

高知市新庁舎建設空調設備工事 完成図

令和元年11月

完成図は、完成建築物に関しその維持管理及び将来の改修、増改築などに必要な基本情報を記録したものです。工事に際して作成された施工図製作図などによる詳細情報と合わせ保管し、活用してください。

設計 日建・上田特定設計委託業務共同企業体

監理 日建・上田特定監理業務等共同企業体

監理	施工

施工 日東・四国パイプ・四国水道 特定建設工事共同企業体

図 面 リ ス ト （ 空 調 ）																					
	完成図連番	図 番	連番	図 面 名 称	縮 尺	備考		完成図連番	図 番	連番	図 面 名 称	縮 尺	備考		完成図連番	図 番	連番	図 面 名 称	縮 尺	備考	
0. 図面リスト	00	0-1	00	表紙	—	A1	6. 詳細図	52	6-1	53	空調ダクト 配管 機械室詳細図 ①	1/50	A1								
	00	0-2	00	図面リスト	—	A1		53	6-2	54	空調ダクト 配管 機械室詳細図 ②	1/50	A1								
								54	6-3	55	空調ダクト 配管 機械室詳細図 ③	1/50	A1								
1. 仕様書	01	1-1	01	工事概要書(1)	—	A1		55	6-4	56	空調ダクト 配管 機械室詳細図 ④	1/50	A1								
	02	1-2	02	工事概要書(2)	—	A1		56	6-5	57	空調ダクト 配管 機械室詳細図 ⑤	1/50	A1								
								57	6-6	58	空調ダクト 配管 機械室詳細図 ⑥	1/50	A1								
	03	1-4	04	特記仕様書(1)	—	A1		58	6-7	59	空調ダクト 配管 機械室詳細図 ⑦	1/50	A1								
	04	1-5	05	特記仕様書(2)	—	A1		59	6-8	60	空調ダクト 配管 機械室詳細図 ⑧	1/50	A1								
	05	1-6	06	特記仕様書(3)	—	A1		60	6-9	61	空調ダクト 配管 機械室詳細図 ⑨	1/50	A1								
	06	1-7	07	特記仕様書(4)	—	A1		61	6-10	62	空調ダクト 配管 機械室詳細図 ⑩	1/50	A1								
	07	1-8	08	特記仕様書(5)	—	A1		62	6-11	63	空調ダクト 配管 機械室詳細図 ⑪	1/50	A1								
	08	1-9	09	工事区分表	—	A1		63	6-12	64	空調ダクト 配管 機械室詳細図 ⑫	1/50	A1								
	09	1-10	10	各室条件表(1)	—	A1		64	6-13	65	空調ダクト 配管 機械室詳細図 ⑬	1/50	A1								
	10	1-11	11	各室条件表(2)	—	A1		65	6-14	66	空調ダクト 配管 機械室詳細図 ⑭	1/50	A1								
	11	1-12	12	各室条件表(3)	—	A1		66	6-15	67	空調ダクト 配管 機械室詳細図 ⑮	1/50	A1								
	12	1-13	13	換気計算書(1)	—	A1		67	6-16	68	空調ダクト 配管 機械室詳細図 ⑯	1/50	A1								
	13	1-14	14	換気計算書(2)	—	A1		68	6-17	69	空調ダクト 配管 機械室詳細図 ⑰	1/50	A1								
	14	1-15	15	換気計算書(3)	—	A1		69	6-18	70	空調ダクト 配管 6階素組源機成室詳細図	1/50	A1								
	15	1-16	16	換気計算書(4)	—	A1		70	6-19	71	空調ダクト 2階厨房詳細図	1/50	A1								
	16	1-17	17	標準図①	—	A1		71	6-20	72	空調ダクト 配管 断面詳細図	1/50, 1/100	A1								
	17	1-18	18	標準図②	—	A1															
							7. 自動制御	72	7-1	73	自動制御設備 計装図①	—	A1								
2. 概要	18	2-1	19	附近見取図、番位置図	1/400, 1/500	A1		73	7-2	74	自動制御設備 計装図②	—	A1								
	19	2-2	20	断面図	1/200	A1		74	7-3	75	自動制御設備 計装図③	—	A1								
								75	7-4	76	自動制御設備 計装図④	—	A1								
								76	7-5	77	自動制御設備 計装図⑤	—	A1								
3. 機器表	20	3-1	21	空調機設備 機器表①	—	A1		77	7-6	78	自動制御設備 ハイレブ口径法	—	A1								
	21	3-2	22	空調機設備 機器表②	—	A1		78	7-7	79	自動制御設備 機器表、盤寸法表	—	A1								
	22	3-3	23	空調機設備 機器表③	—	A1		79	7-8	80	自動制御設備 中央監視システム図①	—	A1								
	23	3-4	24	空調機設備 機器表④	—	A1		80			自動制御設備 中央監視システム図②	—	A1								
	24	3-5	25	空調機設備 機器表⑤	—	A1		81	7-9	81	自動制御設備 中央管理点入出力一覧表①	—	A1								
	25	3-6	26	空調機設備 機器表⑥	—	A1		82	7-10	82	自動制御設備 中央管理点入出力一覧表②	—	A1								
	26	3-7	27	空調機設備 機器表⑦	—	A1		83			自動制御設備 中央管理点入出力一覧表③	—	A1								
	27	3-8	28	空調機設備 機器表⑧	—	A1		84	7-11	83	自動制御設備 地下1階平面図	1/200	A1								
	28	3-9	29	空調機設備 機器表⑨	—	A1		85	7-12	84	自動制御設備 1階平面図	1/200	A1								
	29	3-10	30	空調機設備 制気口リスト①	—	A1		86	7-13	85	自動制御設備 2階平面図	1/200	A1								
	30	3-11	31	空調機設備 制気口リスト②	—	A1		87	7-14	86	自動制御設備 3階平面図	1/200	A1								
	31	3-12	32	空調機設備 制気口リスト③	—	A1		88	7-15	87	自動制御設備 4階平面図	1/200	A1								
	32	3-13	33	空調機設備 制気口リスト④	—	A1		89	7-16	88	自動制御設備 5階平面図	1/200	A1								
	33	3-14	34	空調機設備 排気口リスト	—	A1	90	7-17	89	自動制御設備 6階平面図	1/200	A1									
						91	7-18	90	自動制御設備 凡例、番線表	—	A1										
4. 空調換気排煙ダクト	34	4-1	35	空調換気排煙ダクト 系統図	—	A1															
	35	4-2	36	空調換気排煙ダクト 地下1階平面図	1/200	A1															
	36	4-3	37	空調換気排煙ダクト 1階平面図	1/200	A1															
	37	4-4	38	空調換気排煙ダクト 2階平面図	1/200	A1															
	38	4-5	39	空調換気排煙ダクト 3階平面図	1/200	A1															
	39	4-6	40	空調換気排煙ダクト 4階平面図	1/200	A1															
	40	4-7	41	空調換気排煙ダクト 5階平面図	1/200	A1															
	41	4-8	42	空調換気排煙ダクト 6階平面図	1/200	A1															
	42	4-9	43	空調換気排煙ダクト 6階平面図	1/200	A1															
5. 空調配管	43	5-1	44	空調配管 系統図	—	A1															
	44	5-2	45	空調配管 地下1階平面図	1/200	A1															
	45	5-3	46	空調配管 1階平面図	1/200	A1															
	46	5-4	47	空調配管 2階平面図	1/200	A1															
	47	5-5	48	空調配管 3階平面図	1/200	A1															
	48	5-6	49	空調配管 4階平面図	1/200	A1															
	49	5-7	50	空調配管 5階平面図	1/200	A1															
	50	5-8	51	空調配管 6階平面図	1/200	A1															
	51	5-9	52	空調配管 6階平面図	1/200	A1															

着工	平成 28 年 6 月 25 日		<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center; width: 150px; margin: 0 auto;"> 完成図 空-00 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> 日建・上田特定設計委託業務 共同企業体 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> 高知市都市建設部公共建築課 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> 高知市新庁舎建設空調設備工事 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> (空) 0 - 2 </div>
竣工	令和 元年 11 月 30 日						
監理							
施工		施工 日東・西園ハイブ・西園水道 特定建設工事共同企業体					

工事概要書		(0-140004)		1-15 特殊設備の概要																																																									
1. 工事概要				1-16 関連工事 (別途工事)																																																									
1-1 工事名称 1-2 発注者名 1-3 設計者 1-4 監理者 1-5 工事種目 1-6 工事期間 1-7 部分使用・部分引渡し		高知市新庁舎建設工事 高知市長 岡崎誠也 日建・上田特定設計委託業務共同企業体 日建・上田特定監理業務等共同企業体 ○新築 ・増築 ・改築 ○解体 工事着手 H28年 6月 25日 完成引渡し R元年 11月 30日 (延べ 41 カ月) ・あり ○なし(特記仕様書による) 範囲： 期日： 年 月 日		2. 設計条件等																																																									
1-8 工事範囲 (工事項目)		新庁舎建築工事、本庁舎地下部分解体工事および図書館解体工事		2-1 立地条件等																																																									
1-9 敷地及び法的規制等		a. 工事場所（地名・番）：高知県高知市本町5丁目2番1、28番2、28番3、28番4、15番 b. 地域・地区 1) 都市計画区域等 ○都市計画区域 (○市街化区域 ・市街化調整区域 ・非線引き区域) ・都市計画区域外 (・準都市計画区域 ・未定区域) ○防火地域 ○準防火地域 ・指定なし 2) 防火地域 3) 用途地域 (商業地域) 4) その他 28m高度地区、駐車場整備地区 c. 容積率制限 (500)% () d. 建蔽率制限 (80)% () e. 建築基準法の主要用途 (事務所) f. 耐火建築物 ○耐火建築物 ・準耐火建築物 (・その他) g. 消防法の防火対象物 16項イ (3項ロ、4項、13項イ、15項) h. その他 1) 候証法適用の有無 ・避難安全候証法 ○耐火性能候証法 ○なし 2) CASBEE目標ランク ○S ・A ・B+ ・なし		a. 設計降雨量 1) 降雨条件 イ. 一般降雨条件 (129.5)mm/時間 ロ. 瞬間降雨条件 (30.7)mm/10分 ハ. 敷地排水設計条件 (100.0)mm/時間 2) とい設計条件 イ. 一般降雨条件によるとい設計箇所：下記ロ. 以外の箇所 ロ. 瞬間降雨条件によるとい設計箇所：(すべての箇所) 3) 雨水流出抑制 ・要 ○不要 イ. 必要雨水貯留量 ()m ³ ロ. 貯留方法 ※建屋内 ・敷地内 b. 設計用地下水位 SGL－()m=TP+0.5m c. 浸水対策 ○要 ・不要 1) 想定冠水レベル SGL＋()m=TP+3.41m 2) 防水堤レベル SGL＋()m (※防水板高さ ○1階床高さ ・) d. 寒冷地対策 ・要 ○不要 1) 凍結深度 地表仕上面－()m 2) その他の凍害等対策と範囲は、設計図による。 e. その他																																																									
1-10 面積		a. 敷地面積 (13,307.04)㎡ b. 建築面積(敷地内既存建物含む) (8,443.94)㎡ 建蔽率 (63.46) c. 建築物全体の面積(敷地内既存建物含む) (37,327.02)㎡ d. 容積対象外面積(敷地内既存建物含む) (7,879.58)㎡ 1) エレベーターの昇降路の部分 (295.53)㎡ 2) 共同住宅の共用の廊下等の部分 ()㎡ 3) 自動車車庫等の部分 (8,005.38)㎡ 4) 備蓄倉庫の部分 ()㎡ 5) 蓄電池の設置部分 ()㎡ 6) 自家発電設備の設置部分 (118.65)㎡ 7) 貯水槽の設置部分 ()㎡ 8) その他 ()㎡ ・バリアフリー法での容積対象外面積 ・あり()㎡ ○なし ・ e. 延べ面積(容積対象面積) (29,447.44)㎡ 容積率 (221.30) f. 新庁舎の各階床面積の内訳		a. 設計荷重 1) 主要部分積載荷重																																																									
		<table><tr><th>棟</th><th>階</th><th>室名</th><th colspan="3">積載荷重(N/㎡)</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="7">新庁舎</td><td>R階</td><td>屋根</td><td>1800</td><td>1300</td><td>600</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">1～6階</td><td>事務室</td><td>2900</td><td>1800</td><td>800</td><td></td></tr><tr><td>集密書架</td><td>11800</td><td>10300</td><td>7400</td><td></td></tr><tr><td>1～6階</td><td>倉庫</td><td>7800</td><td>6900</td><td>4900</td><td></td></tr><tr><td>1～6階</td><td>機械室</td><td>5000</td><td>4000</td><td>3000</td><td></td></tr><tr><td>3階</td><td>諸席</td><td>3500</td><td>3200</td><td>2100</td><td></td></tr><tr><td>B1階</td><td>駐車場</td><td>5400</td><td>3900</td><td>2000</td><td></td></tr><tr><td></td><td>R階</td><td>屋根</td><td>30000</td><td>20000</td><td>8000</td><td></td></tr></table>		棟	階	室名	積載荷重(N/㎡)			備考	新庁舎	R階	屋根	1800	1300	600		1～6階	事務室	2900	1800	800		集密書架	11800	10300	7400		1～6階	倉庫	7800	6900	4900		1～6階	機械室	5000	4000	3000		3階	諸席	3500	3200	2100		B1階	駐車場	5400	3900	2000			R階	屋根	30000	20000	8000		2) 積雪荷重 イ. 垂直積雪量 (0.101)m ロ. 積雪荷重(水平面に対して) (202)N/m ² ハ. 積雪の単位重量 (2000)N/m ³ ニ. 多雪地域指定の有無 ・あり ○なし ホ. 勾配面における積雪荷重並びに他の外力との組合せによる応力計算の扱いは、建築基準法施行令第3章第8節による。 3) 風圧力(特記仕様書各章に別の記載があるものを除く) イ. 設計用風圧力算定基準は、建築基準法・同施行令第82条の4及び同告示(平12建告第1454号・同第1458号)により、算定条件は次による。 V0 (38)m/s (告示第1454号) 非構造部材・設備機器設計用風速の割増し ・なし ※再現期間100年相当 ・再現期間200年相当 V (41.8)m/s 注) V を再現期間50年相当として、日本建築学会「建築物荷重指針・同解説 1993年版」第6章による再現期間換算係数を乗じたものをVとする。 告示第1458号による速度圧算定式において、V をこれに読み替える。 地表面粗度区分 ・Ⅰ ・Ⅱ ○Ⅲ ・Ⅳ(*) (告示第1454号) 注) (*)非構造部材・設備機器設計用風速は、Ⅲとする。 風力係数 ※告示による ・風洞実験による ロ. 屋外の非構造部材・設備機器の設計用風圧力の最小値 ※±1.200Pa なお、以下に示す箇所には屋内においても上記設計用風圧力を適用する。 (適用箇所： ハ. 他の外力との組合せによる応力計算の扱いは、建築基準法施行令第3章第8節による。 4) 地震荷重 イ. 地域係数 Z ○1.0 ・0.9 ・0.8 ・0.7 ロ. 地盤種別 ・第1種 ○第2種 ・第3種 ハ. 地震力の割増し係数 Ⅰ ・1.0 ・1.25 ・1.5 ○時刻歴応答解析により決定 ニ. 他の外力との組合せによる応力計算の扱いは、建築基準法施行令第3章第8節による。 b. 構造耐震性能 1) 確認の方法は、次による。 ○許容応力度計算又は保有水平耐力計算(受水槽置場) ・限界耐力計算 ○時刻歴応答解析(新庁舎) ・ 2) 許容応力度等計算又は保有水平耐力計算による場合の耐震計算ルート等	
棟	階	室名	積載荷重(N/㎡)			備考																																																							
新庁舎	R階	屋根	1800	1300	600																																																								
	1～6階	事務室	2900	1800	800																																																								
		集密書架	11800	10300	7400																																																								
	1～6階	倉庫	7800	6900	4900																																																								
	1～6階	機械室	5000	4000	3000																																																								
	3階	諸席	3500	3200	2100																																																								
	B1階	駐車場	5400	3900	2000																																																								
	R階	屋根	30000	20000	8000																																																								
		<table><tr><th>棟</th><th>耐震計算ルート</th><th>一次設計用ベースシャー係数</th><th>備考</th></tr><tr><td rowspan="4">受水槽置場</td><td>X</td><td>ルート1</td><td>0.3</td></tr><tr><td>Y</td><td>ルート1</td><td>0.3</td></tr><tr><td>X</td><td></td><td></td></tr><tr><td>Y</td><td></td><td></td></tr></table>		棟	耐震計算ルート	一次設計用ベースシャー係数	備考	受水槽置場	X	ルート1	0.3	Y	ルート1	0.3	X			Y			2-3 総合耐震 クライテリア																																								
棟	耐震計算ルート	一次設計用ベースシャー係数	備考																																																										
受水槽置場	X	ルート1	0.3																																																										
	Y	ルート1	0.3																																																										
	X																																																												
	Y																																																												
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変位																																																											
		a. 構造体の耐震安全性の分類は、次による。 耐震安全性の分類 ○Ⅰ類相当 ・Ⅱ類相当 ・Ⅲ類相当 ○(サイト波による検討) Ⅰ類～Ⅲ類の定義は、「官庁施設の総合耐震・耐津波計画基準」における耐震安全性の分類による。 告示免震による設計 ・該当 ※非該当 時刻歴応答解析による設計 ○該当(新庁舎) ※非該当(受水槽置場) b. 建築非構造部材及び設備機器にかかわる設計用層間変位、設計用地震力等の設計条件は、次による。 1) 設計用層間変																																																											

	設定レベル 耐震 (ｸﾗｽ)	ケース1	ケース2	4) 管の伸縮その他の変形により当該管に損傷が生ずるおそれがある場合において、伸縮継手又は可とう継手を設けるなど、有効な損傷防止のための措置を講ずる。 5) 管を支持又は固定する場合においては、つり金物又は防振ゴムを用いるなど、有効な地震その他の震動及び衝撃の緩和のための措置を講ずる。 e. 法第20条第一号から第三号までの建築物に設ける屋上水槽等にあつては、平成12年建設省告示第1389号により、風圧並びに地震その他の震動及び衝撃に対して構造耐力上安全なものとする。 f. 給湯設備は、風圧・土圧・水圧・地震その他の震動及び衝撃に対して安全上支障のない構造とする。満水時の質量が15kgを超える給湯設備については、地震に対して安全上支障のない構造として、平成12年建設省告示第1388号第5に規定する構造方法による。
	給水設備	何ら損傷はない。	軽微な破損にとどまり、一定期間使用可能。	
	排水設備	何ら損傷はない。	軽微な破損にとどまり、一定期間使用可能。	
	給湯設備	何ら損傷はない。	軽微な破損にとどまり、一定期間使用可能。	
	ガス設備	何ら損傷はない。	軽微な破損にとどまり、一定期間使用可能。	
	消火設備 (自動)	何ら損傷はない。	軽微な破損にとどまり、必要な機能は避難などに必要な一定期間維持する。	
	消火設備 (その他)	何ら損傷はない。	軽微な破損にとどまり、必要な機能は避難などに必要な一定期間維持する。	
注1) 設備機器における設備耐震クラスとその耐震措置は、原則として日本建築センター「建築設備耐震設計・施工指針」2014年版における設備耐震クラスS, A, Bに準拠する。 注2) 防振装置を設置した設備機器(水槽含)は1ランク増しとする。ただし設計用震度は2.0を上限とする。 注3) 設備機器に接続される電気配線・配管・ダクト類については、機器の設備耐震クラスに応じて「建築設備耐震設計・施工指針」2014年版に記載された耐震措置を行う。				
2-4 その他の建築設計条件	a. 駐車場等 1) 附置義務駐車台数 合計(91)台 一般車 ()台 大型車 ()台 搬出入車()台 2) 附置義務駐輪台数 (0)台 3) 駐車場収容空間の制限 ※大型車：長さ6.0m×幅2.5m×高さ2.1m ・：長さ5.0m×幅2.3m×高さ2.1m 4) 一般車最大制限高さ 車路面 +(2.3)m (設計高さ) 車路面 +(2.1)m (制限バーの高さ) 車路面 +(2.1)m (制限サイン表示・呼称高さ) 5) 搬入車最大制限高さ 車路面 +(3.8)m (設計高さ) 1階車路、計量検査所 車路面 +(3.8)m (制限バーの高さ) 車路面 +(3.8)m (制限サイン表示・呼称高さ) 6) 路外駐車場適用の有無 ・なし ◎あり(収容台数 台) 7) バイク・自動二輪収容有無 ・なし ◎あり(収容台数 台) 8) 搬入ルートの最大開口(B1階) 幅 (5.0) m×高さ (2.1) m b. 各用途の設計密度 ※事務所()人/m ² ◎レイアウト計上 c. テナント関連貸方基準書 ・なし ◎あり(1階コンビニ、金融機関、2階食堂) d. 主要室の許容騒音値 ・あり (位置： で dB以下) e. 関係法令・指導官庁 ・() (設計条件として特別なもの) () f. その他の設計条件 ・() (設計条件として特別なもの) ()			
4. 非構造部材・建築設備機器及び同架台等の共通特記仕様				
4-1 非構造部材	a. 屋根葺材(長尺金属板葺・折板葺・粘土瓦葺)・特定天井・外装材・屋外に面する帳壁及び屋内外のすべての非構造部材の支持構造部及び建築物の構造耐力上主要な部分に緊結する部位は、施行令第83～88条の規定による固定荷重・積載荷重・積雪荷重・風圧力・地震力・層間変位を考慮し、施行令第82条による組合せ応力に対して、構造耐力上安全であることとする。また、避難の支障となる損傷がないものとする。 b. 外力は、次による。 1) 積載荷重は、2-2 a. 1) による。 2) 積雪荷重は、2-2 a. 2) による。 3) 風圧力は、2-2 a. 3) による。 4) 地震力は、2-3 b. による。 5) 層間変位は、2-3 b. におけるケース2の設計用層間変位による。 c. 支持金物(取付けボルトやナット含む)は、該当各章の規定により、ステンレス・亜鉛めっき・錆止め塗装等の防錆処置を施したものとする。			
4-2 設備機器及び同架台等	a. 建築設備(昇降機設備を除く)の支持構造部及び構造本体との緊結金物は、次による。 1) 施行令第83～88条の規定による固定荷重・積載荷重・積雪荷重・風圧力・地震力を考慮し、施行令第82条の組合せ応力に対して、構造耐力上安全なものとする。 2) 耐震の措置は、原則として日本建築センター「建築設備耐震設計・施工指針」(2014年版)に準拠して行う。また、機器本体の耐震性能は、製造者により確認されているものとする。 3) 地震荷重は、2-3 b. による。 4) 風圧力及びその他の荷重は、2-2 a. による。 5) 建築設備の支持構造部及び構造本体との緊結金物等は、所定の防錆処置を行う。 b. 屋上から突出する水槽、煙突、冷却塔その他これらに類するものの支持構造部及び建築物の構造耐力上主要な部分に緊結する部位は、次による。 1) 前項「建築設備の支持構造部及び構造本体との緊結金物」に規定した荷重による応力に対し、構造耐力上安全なものとする。ただし、採用する荷重は、平12建告第1389号に定める規定値を下回ってはならない。 2) 支持構造部及び緊結金物の防錆仕様は、前項「建築設備の支持構造部及び構造本体との緊結金物」と同一とする。 c. 屋上から突出する煙突の高さは、鉄製の補強がない場合は900mm以下とする。また、室内の煙突部分の鉄筋のかぶり厚さは50mm以上とする。 d. 建築物に設ける給水、排水その他の配管設備(給湯設備を除く)その他これらに類するものの支持構造部及び建築物の構造耐力上主要な部分に緊結する部位は、次による。なお、給湯設備とは、建築物に設ける電気給湯器その他の給湯設備で、屋上水槽等のうち給湯設備に該当するもの以外とする。 1) 風圧・土圧・水圧・地震その他の震動及び衝撃に対して、安全上支障のない構造とする。 2) 風圧力及び地震力により建築物に生ずる層間変形に対しても追従でき、安全上支障のない構造とする。 3) 建築物の部分貫通して配管する場合においては、当該貫通部分に配管スリーブを設けるなど、有効な管の損傷防止のための措置を講ずる。			

着工	平成 28年 6 月 25	
竣工	令和 元年 11 月 30	
監理		
施工		施工：日東・西園ハイブ・西園水道 特定建設工事共済会 単体

完成図 空-02

日建・上田特定設計委託業務
共同企業体

高知市都市建設部公共建築課

担当	担当	係長	課長補佐	副参事	課長
----	----	----	------	-----	----

高知市新庁舎建設空調設備工事

工事概要書(2)

高知市新庁舎建設空調設備工事			項 目	特 記 事 項	項 目	特 記 事 項																																		
特 記 仕 様 書			⑩ 揮発性有機化合物の室内濃度の測定	※ 別契約の受注者にて実施 濃度測定に際し、当該工事関係者ととも実施日等の調整を図り、協力すること。 ・ 本工事に実施 揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、報告書を提出する。 ただし、完成検査前に報告書の提出が困難な場合は、事前に信頼のおける速報等の資料を監督職員に提出する。 この場合、後日に正式な報告書を速やかに監督職員に報告しなければならない。 測定する業者の選定にあたっては、あらかじめ監督職員に報告し、測定する部屋については監督職員と協議する。 測定法 ※ 厚生労働省「室内空気中化学物質の室内濃度指針値及び標準的測定方法について」による。 測定項目 ※ ホルムアルデヒド ※ トルエン ※ キシレン ※ エチルベンゼン ※ スチレン ※ パラジクロロベンゼン 測定箇所 () 箇所	22 建設発生土の処理	※ 構外搬出適切処理（建設発生土の受入証明又は法令による許可書等を提出する） ・ 構内指示の場所に敷き均し ・ 構内指示の場所に堆せき ・ 構外指示の場所に処分（搬出調書等を提出する） ・ 受入れ施設名 () ・ 受入れ場所 ()																																		
1 工 事 概 要 1 工事場所 高知県高知市本町5丁目28番1、28番2、28番3、28番4、15番				⑪ 発生材の処理	産業廃棄物の運搬、処分等については、(1.3.9)により適切に処分するものとし、事前に監督職員に処理計画書を提出する。 産業廃棄物の運搬或いは処分を他業者に委託する場合は、本工事についての書面による委託契約を行い、処理計画書にその写しを添付する。 自己処分場で処分する場合は、その処分場が関係法令の規定に適合する旨の資料を提出し、監督職員の現地立会を受けた上で承諾を得る。（積替・保管についても同様とする。） 産業廃棄物の収集・運搬に当たっては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（以下、「廃棄物処理法」という。）施行令に基づく車両への表示及び書面の備え付けを行うこと。また、産業廃棄物を搬出する車両について、処分場ごとに全数分写真撮影（現場搬出時及び処分場到着時）し、随時監督職員に報告する。 廃棄物処理法を遵守し、工期内に最終処分（埋立処分、海洋投入処分又は再生）を終了しなければならない。 また、産業廃棄物管理票（以下、「マニフェスト」という。）により適正に処理されていることを確認するとともに、監督職員にそのE票の写しを提出しなければならない。 ただし、廃棄物処理法を遵守した上で、工期内に産業廃棄物の最終処分を終了することが困難な場合で、監督職員が認める場合においては、工期内に中間処理業者への搬入が終了すればよいものとする。 この場合、マニフェストにより適正に中間処理業者に搬入されていることを確認するとともに、監督職員にそのB2票の写しを提出しなければならない。また、最終処分終了後速やかにE票の写しを提出しなければならない。 なお、廃棄物処理法に定める電子情報処理組織を使用する場合は別途協議する。 ・ 引き渡しを要するもの (・) ・ 現場再利用を図るもの (・) ・ 再生資源化を図るもの (・ コンクリート ・ コンクリート及び鉄から成る建設資材 ・ 木材 ・ アスファルトコンクリート) ・ 有価物処理を図るもの (・ 金属) 有価物処理の完了を証明できる書類を提出する。 ・ 特別管理産業廃棄物の処理方法 (・ PCB使用機器) PCB使用機器は関係法令により適切に処理し、建物管理者に引き渡す。 ・ フロン類の回収・破壊を図るもの (・ 業務用エアコンディショナー ・ 冷蔵冷凍機器) フロン排出抑制法に従い適切に処理し、行程管理票及びフロン類の回収・破壊の完了を証明できる書類を提出する。 ・ 特殊な建設副産物 (・ 六ふっ化硫黄ガス ・ イオン化式煙感知器) 開閉器に含まれる六ふっ化硫黄ガスは製造業者に回収を委託し、回収後の機器は適正に処分する。 イオン化式感知器は、製造業者に引き渡す。それぞれの処理が証明できる書類を提出する。 (1.3.9) [5.1.1] [5.1.2]	②③ 電気主任技術者への報告	電気設備の設置又は変更については電気主任技術者に報告し、工事立会や竣工検査等の実施、または届け出等に必要な書類図面等の提出について指示に従う。																																	
2 建物概要 <table><tr><th>建物名称</th><th>構造</th><th>階数</th><th>延べ面積 (㎡)</th><th>主要用途</th><th>消防法施行令別表第一</th><th>都市計画法に基づく用途地域</th><th>備考</th></tr><tr><td>新庁舎</td><td>SRC、RC、S造</td><td>地下1、地上6</td><td>別図参照</td><td>事務所</td><td>15第13第4項、13第4、15第</td><td>市街化区域</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> (注) 延べ面積及び主要用途については建築基準法による表記					建物名称	構造	階数	延べ面積 (㎡)	主要用途	消防法施行令別表第一	都市計画法に基づく用途地域	備考	新庁舎	SRC、RC、S造	地下1、地上6	別図参照	事務所	15第13第4項、13第4、15第	市街化区域																		⑫ 再生資源利用（促進） 計画書及び実施書の提出 (請負金額100万円以上)	測定箇所 () 箇所	②④ 技能士の適用	本工事に該当する工事種目に応じて、下記項目の技能士を適用し、資格を証明する資料を監督職員に提出する。 a) 配管施工（配管工事） b) 建築板金施工（ダクト製作及び取付） c) 熱絶縁施工（保温工事） d) 冷凍空調調和機器施工（冷凍空調機器の据付） (1.5.2) [1.6.2]
建物名称	構造	階数			延べ面積 (㎡)	主要用途	消防法施行令別表第一	都市計画法に基づく用途地域	備考																															
新庁舎	SRC、RC、S造	地下1、地上6			別図参照	事務所	15第13第4項、13第4、15第	市街化区域																																
3 工事種目 ○ 空調設備・衛生器具設備 ・ 給水設備 ・ 給水外線 ・ 排水設備 ・ 給湯設備 ・ 消防設備 ・ 都市ガス設備 ・ 液化石油ガス設備 ・ 浄化槽設備 ・ 撤去工事 ・ 発生材処理			⑬ 工事の保険	測定箇所 () 箇所	②⑤ 完成時の提出図書	標準仕様書及び改修標準仕様書による。 機器等はメーカー名、寸法、形式名、品番及び製造番号を記入する。 a) 黒炭紙金文字製本（A4版） 2部 ※ 要 ・ 不要 (完成図、官公庁届出書、取扱説明書、保証書、機器決定図、各種試験成績書、サービス体制表、その他監督職員の指示するもの。) b) 2ツ折り製本（A1版）3部、（A3版）10部 ○ 要 ・ 不要 c) CADデータ（図面1枚につき1ファイル） ※ 要 ・ 不要 d) PDFデータ（全図面を1ファイル） ※ 要 ・ 不要 e) 建築物等の利用に関する説明書 1部 ○ 要 ・ 不要 (説明書（A4版）、電子データ） (1.7.1) [1.8.2]																																		
4 別契約関連工事 ○ 建築工事 ○ 電気設備工事 ・ 土木工事 ○ 給排水衛生設備工事 ・ 空調調和設備工事 ○ 植栽工事 ○ 外構工事 ○ 解体工事 ○ 情報設備工事				⑭ 契約保証	測定箇所 () 箇所	②⑥ 建築物等の利用に関する説明書	作成に当たっては、別契約の関連工事にかかわる説明書とての内容の調整を十分行い、なるべく1冊にまとめるよう、関連工事等の受注者と打合せをする。 内容及び水準は、国土交通省がホームページ上で公開している「建築物等の利用に関する説明書作成の手引及び作成例」を参考とする。 http://www.mlit.go.jp/gobuild/kijun_kentikubuturiyuu_tebiki.html 完成図書に当該説明書及び電子データを添付すると共に、施設管理者に別途1部提出する。 なお、改修工事については、既存説明書の当該工事対象範囲の記事事項を更新することで当該説明書の作成に変わることができるものとする。 (1.7.3) [1.8.4]																																	
5 工期 概成工期 ・ 無 ○ 有 完成期限の (45) 日前 (平成 年 月 日)					⑮ 前払金支出割合区分補正		測定箇所 () 箇所	②⑦ 取扱い説明	完成時の提出図書（建築物等の利用に関する説明書を求める場合はこれを含む）を用いて、施設管理者及び使用者に取扱い説明を行う。 取扱い説明の日程は、原則工事目的物の引渡し前とし、監督職員及び施設管理者との協議の上決定する。 (1.7.3) [1.8.4]																															
2 工 事 仕 様 1 共通仕様 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事項）（平成25年版）」（以下、「標準仕様書」という。）、 「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事項）（平成25年版）」（以下、「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築設備工事標準図（機械設備工事項）（平成25年版）」（以下、「標準図」という。）による。 なお、給水外線工事については、高知市水道局発行の「給水装置工事施工要領」による。							⑯ 環境物品等の調達推進（グリーン購入法）	測定箇所 () 箇所	②⑧ 不当要求等への対応	暴力団又は暴力団関係者からの不当要求又は工事妨害（以下、「不当介入」という。）の排除については次による。 a) 受注者は、暴力団又は暴力団関係者から工事の施工に関して不当介入を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届け出なければならない。 b) 受注者は、不当介入による被害を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届け出なければならない。 c) 受注者は、監督職員及び所轄警察署と協力して、不当介入の排除措置を講じなければならない。 d) 受注者が、不当介入の報告を怠った場合は、「高知市競争入札指名停止措置要綱」に基づき、指名停止措置を行うものとする。																														
2 特記仕様 (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。○印※ ※印の付いた場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の () 内表示番号は、「標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4) 特記事項に記載の [] 内表示番号は、「改修標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (5) 各章の章・節・項の番号は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事項、機械設備工事項）平成25年版」（以下、標準という）の当該番号に対応する。 (6) 章・節・項のタイトル部分に示される注記の意味は、次による。なお、□ はその章・節又は項の全体に対する注記を示し、[] は、それを付された項目(号)のみに対する注記を示す。次に例示する。なお、[付加M]等のように、M又はPの文字を付された注記も、その意味はMやPを付されていない注記と変わらない。 1) [置換]：標仕の当該章・節・項の規定全体を特記仕様書(以下、特仕という)の当該規定と置換する。 2) [(b)(2)置換]：標仕の(b)(2)号の規定を、特仕の当該規定と置換する。 3) [付加]：標仕に特仕の当該規定を新規追加する(新設の章・節・項)。 4) [付加]：標仕に特仕の当該規定を号単位で追加する。 ただし標仕の当該号が明らかな場合は[(a)付加]のように表示することもある。 5) [追補]：標仕にない当該規定を新規追加する(新設の章・節・項)。								⑰ 設備機材等	測定箇所 () 箇所	②⑨ 不正軽油の使用の禁止	a) 受注者は、工事の施工に当たり、使用する車両及び建設機械等の燃料として、不正軽油を使用してはならない。 不正軽油とは、地方税法第144条の32の規定による県知事の承認を受けずに製造又は譲渡された次のものをいう。 1) 軽油と軽油以外の炭化水素油（重油、灯油等）を混合したもの 2) 軽油以外の炭化水素油（重油、灯油等）と軽油以外の炭化水素油（重油、灯油等）を混合して製造されたもの 3) 自動車の燃料として譲渡・消費される燃料炭化水素（重油、水素等） b) 受注者は、県が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。																													
3 特記仕様 (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。○印※ ※印の付いた場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の () 内表示番号は、「標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4) 特記事項に記載の [] 内表示番号は、「改修標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (5) 各章の章・節・項の番号は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事項、機械設備工事項）平成25年版」（以下、標準という）の当該番号に対応する。 (6) 章・節・項のタイトル部分に示される注記の意味は、次による。なお、□ はその章・節又は項の全体に対する注記を示し、[] は、それを付された項目(号)のみに対する注記を示す。次に例示する。なお、[付加M]等のように、M又はPの文字を付された注記も、その意味はMやPを付されていない注記と変わらない。 1) [置換]：標仕の当該章・節・項の規定全体を特記仕様書(以下、特仕という)の当該規定と置換する。 2) [(b)(2)置換]：標仕の(b)(2)号の規定を、特仕の当該規定と置換する。 3) [付加]：標仕に特仕の当該規定を新規追加する(新設の章・節・項)。 4) [付加]：標仕に特仕の当該規定を号単位で追加する。 ただし標仕の当該号が明らかな場合は[(a)付加]のように表示することもある。 5) [追補]：標仕にない当該規定を新規追加する(新設の章・節・項)。			⑱ 特別な材料の工法						測定箇所 () 箇所	③⑩ 消防計画書	工事着手に当たり、火災等の災害の予防や使用部分と工事中の部分の安全を確保するため、別契約の関連工事業者と協議の上、工事中の消防計画書を作成し、当該施設の防火管理者の承諾を得て届出を行う。																													
4 別契約関連工事 ○ 建築工事 ○ 電気設備工事 ・ 土木工事 ○ 給排水衛生設備工事 ・ 空調調和設備工事 ○ 植栽工事 ○ 外構工事 ○ 解体工事 ○ 情報設備工事				⑲ 工事用水・電力		測定箇所 () 箇所			第1編 第1章 一般事項	第1節 一般事項																														
5 工期 概成工期 ・ 無 ○ 有 完成期限の (45) 日前 (平成 年 月 日)					⑳ 砂利地業	測定箇所 () 箇所				③⑪ 1.1.6 設計図書等の取扱い	a.設計図書は、主要な部位・事項についての設計意図を示すものであり、必ずしも工事の完成に必要なすべての情報を網羅するものではない。 b.受注者は、設計図書等に表示された情報をもとに、製造者等の特定を経て、工程や必要なものを供給下地等を考慮のうえ、生産設計、製作、施工を行い、工事の適切な遂行と完成にする。																													
2 工 事 仕 様 1 共通仕様 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事項）（平成25年版）」（以下、「標準仕様書」という。）、 「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事項）（平成25年版）」（以下、「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築設備工事標準図（機械設備工事項）（平成25年版）」（以下、「標準図」という。）による。 なお、給水外線工事については、高知市水道局発行の「給水装置工事施工要領」による。						㉑ 保護砂	測定箇所 () 箇所			③⑫ 1.1.7 別契約の関連工事	a.別に定めのない限り、関連工事の受注者に対し、次のものについて便宜を供与する。これらに要する費用の負担は、当該関連工事の受注者と協議する。 1)関連工事を行う場所への出入り及び安全管理 2)足場・運搬設備・揚重設備・工事用電力・工事用給排水等の利用 3)障害となる仮設物の除却き、貫通孔等の設置、ボルト・インサート等の取付け 4)関連工事用の機器・材料の取込みに必要な搬入口・通路等の設置・確保 b.施工図・施工計画書等の作成に際し、関連工事との取合い・納まり等について必要な記載を行う。																													
2 特記仕様 (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。○印※ ※印の付いた場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の () 内表示番号は、「標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4) 特記事項に記載の [] 内表示番号は、「改修標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (5) 各章の章・節・項の番号は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事項、機械設備工事項）平成25年版」（以下、標準という）の当該番号に対応する。 (6) 章・節・項のタイトル部分に示される注記の意味は、次による。なお、□ はその章・節又は項の全体に対する注記を示し、[] は、それを付された項目(号)のみに対する注記を示す。次に例示する。なお、[付加M]等のように、M又はPの文字を付された注記も、その意味はMやPを付されていない注記と変わらない。 1) [置換]：標仕の当該章・節・項の規定全体を特記仕様書(以下、特仕という)の当該規定と置換する。 2) [(b)(2)置換]：標仕の(b)(2)号の規定を、特仕の当該規定と置換する。 3) [付加]：標仕に特仕の当該規定を新規追加する(新設の章・節・項)。 4) [付加]：標仕に特仕の当該規定を号単位で追加する。 ただし標仕の当該号が明らかな場合は[(a)付加]のように表示することもある。 5) [追補]：標仕にない当該規定を新規追加する(新設の章・節・項)。							㉒ 環境物品等の調達の推進（グリーン購入法）	測定箇所 () 箇所		③⑬ 1.1.16 書類の電子情報化等	a.監督職員に提出する書類(図面を除く)のうち、監督職員の指示するものは、監督職員と協議のうえ指定のコンピュータソフトにより作成し、CD-R、DVD-R等の電子的媒体による文書データを加えて提出する。																													
3 特記仕様 (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。○印※ ※印の付いた場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の () 内表示番号は、「標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4) 特記事項に記載の [] 内表示番号は、「改修標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (5) 各章の章・節・項の番号は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事項、機械設備工事項）平成25年版」（以下、標準という）の当該番号に対応する。 (6) 章・節・項のタイトル部分に示される注記の意味は、次による。なお、□ はその章・節又は項の全体に対する注記を示し、[] は、それを付された項目(号)のみに対する注記を示す。次に例示する。なお、[付加M]等のように、M又はPの文字を付された注記も、その意味はMやPを付されていない注記と変わらない。 1) [置換]：標仕の当該章・節・項の規定全体を特記仕様書(以下、特仕という)の当該規定と置換する。 2) [(b)(2)置換]：標仕の(b)(2)号の規定を、特仕の当該規定と置換する。 3) [付加]：標仕に特仕の当該規定を新規追加する(新設の章・節・項)。 4) [付加]：標仕に特仕の当該規定を号単位で追加する。 ただし標仕の当該号が明らかな場合は[(a)付加]のように表示することもある。 5) [追補]：標仕にない当該規定を新規追加する(新設の章・節・項)。			㉓ 建物経年調査					測定箇所 () 箇所		③⑭ 1.1.17 建物経年調査	a.工事目的物を発注者へ引き渡したのち、工事請負契約書に定める瑕疵担保の期間内に、監理者の指示に基づき工事全般について瑕疵及び消耗に関する調査を行う。なお、調査の回数及び時期は、特仕他章の記載によるほか、次による。 ※1年目																													
4 別契約関連工事 ○ 建築工事 ○ 電気設備工事 ・ 土木工事 ○ 給排水衛生設備工事 ・ 空調調和設備工事 ○ 植栽工事 ○ 外構工事 ○ 解体工事 ○ 情報設備工事				㉔ 特別な材料の工法				測定箇所 () 箇所	第1編 第1章 一般事項	第1節 一般事項																														
5 工期 概成工期 ・ 無 ○ 有 完成期限の (45) 日前 (平成 年 月 日)					㉕ 環境物品等の調達の推進（グリーン購入法）			測定箇所 () 箇所			第1節 一般事項	第1節 一般事項																												
2 工 事 仕 様 1 共通仕様 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事項）（平成25年版）」（以下、「標準仕様書」という。）、 「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事項）（平成25年版）」（以下、「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築設備工事標準図（機械設備工事項）（平成25年版）」（以下、「標準図」という。）による。 なお、給水外線工事については、高知市水道局発行の「給水装置工事施工要領」による。						㉖ 設備機材等		測定箇所 () 箇所					第1節 一般事項	第1節 一般事項																										
2 特記仕様 (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。○印※ ※印の付いた場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の () 内表示番号は、「標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4) 特記事項に記載の [] 内表示番号は、「改修標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (5) 各章の章・節・項の番号は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事項、機械設備工事項）平成25年版」（以下、標準という）の当該番号に対応する。 (6) 章・節・項のタイトル部分に示される注記の意味は、次による。なお、□ はその章・節又は項の全体に対する注記を示し、[] は、それを付された項目(号)のみに対する注記を示す。次に例示する。なお、[付加M]等のように、M又はPの文字を付された注記も、その意味はMやPを付されていない注記と変わらない。 1) [置換]：標仕の当該章・節・項の規定全体を特記仕様書(以下、特仕という)の当該規定と置換する。 2) [(b)(2)置換]：標仕の(b)(2)号の規定を、特仕の当該規定と置換する。 3) [付加]：標仕に特仕の当該規定を新規追加する(新設の章・節・項)。 4) [付加]：標仕に特仕の当該規定を号単位で追加する。 ただし標仕の当該号が明らかな場合は[(a)付加]のように表示することもある。 5) [追補]：標仕にない当該規定を新規追加する(新設の章・節・項)。							㉗ 環境物品等の調達の推進（グリーン購入法）	測定箇所 () 箇所							第1節 一般事項	第1節 一般事項																								
3 特記仕様 (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。○印※ ※印の付いた場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の () 内表示番号は、「標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4) 特記事項に記載の [] 内表示番号は、「改修標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (5) 各章の章・節・項の番号は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事項、機械設備工事項）平成25年版」（以下、標準という）の当該番号に対応する。 (6) 章・節・項のタイトル部分に示される注記の意味は、次による。なお、□ はその章・節又は項の全体に対する注記を示し、[] は、それを付された項目(号)のみに対する注記を示す。次に例示する。なお、[付加M]等のように、M又はPの文字を付された注記も、その意味はMやPを付されていない注記と変わらない。 1) [置換]：標仕の当該章・節・項の規定全体を特記仕様書(以下、特仕という)の当該規定と置換する。 2) [(b)(2)置換]：標仕の(b)(2)号の規定を、特仕の当該規定と置換する。 3) [付加]：標仕に特仕の当該規定を新規追加する(新設の章・節・項)。 4) [付加]：標仕に特仕の当該規定を号単位で追加する。 ただし標仕の当該号が明らかな場合は[(a)付加]のように表示することもある。 5) [追補]：標仕にない当該規定を新規追加する(新設の章・節・項)。			㉘ 特別な材料の工法					測定箇所 () 箇所									第1節 一般事項	第1節 一般事項																						
4 別契約関連工事 ○ 建築工事 ○ 電気設備工事 ・ 土木工事 ○ 給排水衛生設備工事 ・ 空調調和設備工事 ○ 植栽工事 ○ 外構工事 ○ 解体工事 ○ 情報設備工事				㉙ 工事用水・電力				測定箇所 () 箇所	第1節 一般事項	第1節 一般事項																														
5 工期 概成工期 ・ 無 ○ 有 完成期限の (45) 日前 (平成 年 月 日)					㉚ 砂利地業			測定箇所 () 箇所			第1節 一般事項	第1節 一般事項																												
2 工 事 仕 様 1 共通仕様 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事項）（平成25年版）」（以下、「標準仕様書」という。）、 「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事項）（平成25年版）」（以下、「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築設備工事標準図（機械設備工事項）（平成25年版）」（以下、「標準図」という。）による。 なお、給水外線工事については、高知市水道局発行の「給水装置工事施工要領」による。						㉛ 保護砂		測定箇所 () 箇所					第1節 一般事項	第1節 一般事項																										
2 特記仕様 (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。○印※ ※印の付いた場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の () 内表示番号は、「標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4) 特記事項に記載の [] 内表示番号は、「改修標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (5) 各章の章・節・項の番号は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事項、機械設備工事項）平成25年版」（以下、標準という）の当該番号に対応する。 (6) 章・節・項のタイトル部分に示される注記の意味は、次による。なお、□ はその章・節又は項の全体に対する注記を示し、[] は、それを付された項目(号)のみに対する注記を示す。次に例示する。なお、[付加M]等のように、M又はPの文字を付された注記も、その意味はMやPを付されていない注記と変わらない。 1) [置換]：標仕の当該章・節・項の規定全体を特記仕様書(以下、特仕という)の当該規定と置換する。 2) [(b)(2)置換]：標仕の(b)(2)号の規定を、特仕の当該規定と置換する。 3) [付加]：標仕に特仕の当該規定を新規追加する(新設の章・節・項)。 4) [付加]：標仕に特仕の当該規定を号単位で追加する。 ただし標仕の当該号が明らかな場合は[(a)付加]のように表示することもある。 5) [追補]：標仕にない当該規定を新規追加する(新設の章・節・項)。							㉜ 特別な材料の工法	測定箇所 () 箇所							第1節 一般事項	第1節 一般事項																								
3 特記仕様 (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。○印※ ※印の付いた場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の () 内表示番号は、「標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4) 特記事項に記載の [] 内表示番号は、「改修標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (5) 各章の章・節・項の番号は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事項、機械設備工事項）平成25年版」（以下、標準という）の当該番号に対応する。 (6) 章・節・項のタイトル部分に示される注記の意味は、次による。なお、□ はその章・節又は項の全体に対する注記を示し、[] は、それを付された項目(号)のみに対する注記を示す。次に例示する。なお、[付加M]等のように、M又はPの文字を付された注記も、その意味はMやPを付されていない注記と変わらない。 1) [置換]：標仕の当該章・節・項の規定全体を特記仕様書(以下、特仕という)の当該規定と置換する。 2) [(b)(2)置換]：標仕の(b)(2)号の規定を、特仕の当該規定と置換する。 3) [付加]：標仕に特仕の当該規定を新規追加する(新設の章・節・項)。 4) [付加]：標仕に特仕の当該規定を号単位で追加する。 ただし標仕の当該号が明らかな場合は[(a)付加]のように表示することもある。 5) [追補]：標仕にない当該規定を新規追加する(新設の章・節・項)。			㉝ 工事用水・電力					測定箇所 () 箇所									第1節 一般事項	第1節 一般事項																						
4 別契約関連工事 ○ 建築工事 ○ 電気設備工事 ・ 土木工事 ○ 給排水衛生設備工事 ・ 空調調和設備工事 ○ 植栽工事 ○ 外構工事 ○ 解体工事 ○ 情報設備工事				㉞ 砂利地業				測定箇所 () 箇所	第1節 一般事項	第1節 一般事項																														
5 工期 概成工期 ・ 無 ○ 有 完成期限の (45) 日前 (平成 年 月 日)					㉟ 保護砂			測定箇所 () 箇所			第1節 一般事項	第1節 一般事項																												
2 工 事 仕 様 1 共通仕様 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事項）（平成25年版）」（以下、「標準仕様書」という。）、 「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事項）（平成25年版）」（以下、「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築設備工事標準図（機械設備工事項）（平成25年版）」（以下、「標準図」という。）による。 なお、給水外線工事については、高知市水道局発行の「給水装置工事施工要領」による。						㊱ 特別な材料の工法		測定箇所 () 箇所					第1節 一般事項	第1節 一般事項																										
2 特記仕様 (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。○印※ ※印の付いた場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の () 内表示番号は、「標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4) 特記事項に記載の [] 内表示番号は、「改修標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (5) 各章の章・節・項の番号は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事項、機械設備工事項）平成25年版」（以下、標準という）の当該番号に対応する。 (6) 章・節・項のタイトル部分に示される注記の意味は、次による。なお、□ はその章・節又は項の全体に対する注記を示し、[] は、それを付された項目(号)のみに対する注記を示す。次に例示する。なお、[付加M]等のように、M又はPの文字を付された注記も、その意味はMやPを付されていない注記と変わらない。 1) [置換]：標仕の当該章・節・項の規定全体を特記仕様書(以下、特仕という)の当該規定と置換する。 2) [(b)(2)置換]：標仕の(b)(2)号の規定を、特仕の当該規定と置換する。 3) [付加]：標仕に特仕の当該規定を新規追加する(新設の章・節・項)。 4) [付加]：標仕に特仕の当該規定を号単位で追加する。 ただし標仕の当該号が明らかな場合は[(a)付加]のように表示することもある。 5) [追補]：標仕にない当該規定を新規追加する(新設の章・節・項)。							㊲ 工事用水・電力	測定箇所 () 箇所							第1節 一般事項	第1節 一般事項																								
3 特記仕様 (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。○印※ ※印の付いた場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の () 内表示番号は、「標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4) 特記事項に記載の [] 内表示番号は、「改修標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (5) 各章の章・節・項の番号は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事項、機械設備工事項）平成25年版」（以下、標準という）の当該番号に対応する。 (6) 章・節・項のタイトル部分に示される注記の意味は、次による。なお、□ はその章・節又は項の全体に対する注記を示し、[] は、それを付された項目(号)のみに対する注記を示す。次に例示する。なお、[付加M]等のように、M又はPの文字を付された注記も、その意味はMやPを付されていない注記と変わらない。 1) [置換]：標仕の当該章・節・項の規定全体を特記仕様書(以下、特仕という)の当該規定と置換する。 2) [(b)(2)置換]：標仕の(b)(2)号の規定を、特仕の当該規定と置換する。 3) [付加]：標仕に特仕の当該規定を新規追加する(新設の章・節・項)。 4) [付加]：標仕に特仕の当該規定を号単位で追加する。 ただし標仕の当該号が明らかな場合は[(a)付加]のように表示することもある。 5) [追補]：標仕にない当該規定を新規追加する(新設の章・節・項)。			㊳ 砂利地業					測定箇所 () 箇所									第1節 一般事項	第1節 一般事項																						
4 別契約関連工事 ○ 建築工事 ○ 電気設備工事 ・ 土木工事 ○ 給排水衛生設備工事 ・ 空調調和設備工事 ○ 植栽工事 ○ 外構工事 ○ 解体工事 ○ 情報設備工事				㊴ 保護砂				測定箇所 () 箇所	第1節 一般事項	第1節 一般事項																														
5 工期 概成工期 ・ 無 ○ 有 完成期限の (45) 日前 (平成 年 月 日)					㊵ 特別な材料の工法			測定箇所 () 箇所			第1節 一般事項	第1節 一般事項																												
2 工 事 仕 様 1 共通仕様 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事項）（平成25年版）」（以下、「標準仕様書」という。）、 「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事項）（平成25年版）」（以下、「改修標準仕様書」という。）及び「公共建築設備工事標準図（機械設備工事項）（平成25年版）」（以下、「標準図」という。）による。 なお、給水外線工事については、高知市水道局発行の「給水装置工事施工要領」による。						㊶ 工事用水・電力		測定箇所 () 箇所					第1節 一般事項	第1節 一般事項																										
2 特記仕様 (1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 (2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。○印※ ※印の付いた場合は、共に適用する。 (3) 特記事項に記載の () 内表示番号は、「標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (4) 特記事項に記載の [] 内表示番号は、「改修標準仕様書」の当該項目、当該図又は当該表を示す。 (5) 各章の章・節・項の番号は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事項、機械設備工事項）平成25年版」（以下、標準という）の当該番号に対応する。 (6) 章・節・項のタイトル部分に示される注記の意味は、次による。なお、□ はその章・節又は項の全体に対する注記を示し、[] は、それを付された項目(号)のみに対する注記を示す。次に例示する。なお、[付加M]等のように、M又はPの文字を付された注記も、その意味はMやPを付されていない注記と変わらない。 1) [置換]：標仕の当該章・節・項の規定全体を特記仕様書(以下、特仕という)の当該規定と置換する。 2) [(b)(2)置換]：標仕の(b)(2)号の規定を、特仕の当該規定と置換する。 3) [付加																																								

項目		特記事項	
2節 工事関係図書			
⑤ 1. 2. 3 施工図等	付加	a. 施工図等の作成に先立ち、総合図を作成し、監督職員に提出する。 □ 総合図作成要領 1. 総合図作成の手順は、次による。 (1) 建築工事受注者等は、総合図の元図となる各室の平面図及び監督職員の指示する室の天井伏図・展開図を作成する。平面図・天井伏図・展開図には、設計図書に基づき次項の表に例示する部品・器具の類を記入する。縮尺は、原則として1/50とし、記入要領については、監督職員と協議する。 特に監督職員が指示するものについては、縮尺1/20等で作図する。 (2) 設備工事施工者（一括請負の場合は下請負設備工事業者、分離発注の場合は設備工事受注者等）は、設計図書に基づき各工事の部品・器具の類を元図に記入する。 各工事の記入項目は、次表の例示による。記入する表示記号は、原則として設計図の凡例に従う。	

項 目	特 記 事 項	項 目	特 記 事 項	項 目	特 記 事 項																																																																																																														
機械設備特記事項		⑬保温、防露	(イ) ロックウール保温材 (ロ) グラスウール保温材 (ハ) ポリスチレンフォーム保温材 (ニ) 簡易保温筒 10mm (ホ) 簡易保温筒 20mm (ヘ) 簡易耐熱保温筒 10mm (ト) 簡易耐熱保温筒 20mm	第2編 共通工事																																																																																																															
① 標識その他	機器には、名称、記号及び設置年度を表記する。 配管及びダクトには、識別を行い、管径、用途及び流れの方向を表示する。配管の識別は、原則として、JIS Z 9102（配管系の識別表示）によるものとし、識別方法及び色合いは監督職員の指示による。 弁には、開閉等を記入した樹脂製標示板を取付ける。弁きょう等には、その内部に、系統名及び設置年度を記入した樹脂製標示板を入れる。		<table><tr><th colspan="7">保温の種別（取消線は本工事での使用が無いことを表すものとし、個別に記載がある場合には設計図面を優先する）</th></tr><tr><th>工種</th><th>場所</th><th>屋内露出</th><th>機械室・倉庫</th><th>天井・P・S内</th><th>床下・暗渠内</th><th>地下駐車場・屋外露出</th></tr><tr><td>給水・中水</td><td></td><td>a1 (ハ) VII</td><td>b (ハ) VII</td><td>c2 (ハ) VII</td><td>d (ハ) VII</td><td>e3 (ハ) VII</td></tr><tr><td>排水・ドレン</td><td></td><td>a1 (ロ) VII</td><td>b (ロ) VII</td><td></td><td></td><td>e3 (ロ・ハ) VII</td></tr><tr><td>給湯</td><td></td><td>a1 (ロ) I</td><td>b (ロ) I</td><td>c2 (ロ) I</td><td>d (ロ) I</td><td>e3 (ロ・ハ) I</td></tr><tr><td>冷媒管</td><td></td><td>A1 (ロ) VI</td><td>B (ロ) VI</td><td></td><td></td><td>別記</td></tr><tr><td>冷温水・冷却水</td><td></td><td>A1 (ロ) III</td><td>B (ロ) III</td><td>C1 (ロ) III</td><td>D (ロ) III</td><td>E3 (ロ・ハ) III</td></tr><tr><td>矩形ダクト</td><td></td><td>J1 (ロ) X I</td><td>I (ロ) X I</td><td>I (ロ) X I</td><td></td><td>K3 (ロ) X I</td></tr><tr><td>丸形ダクト</td><td></td><td>O1 (ロ) X I</td><td>N (ロ) X I</td><td>N (ロ) X I</td><td></td><td>P3 (ロ) X I</td></tr><tr><td>弁・継手類</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <div>(2.3.1.1準拠) [2.3.1.1準拠]</div>	保温の種別（取消線は本工事での使用が無いことを表すものとし、個別に記載がある場合には設計図面を優先する）							工種	場所	屋内露出	機械室・倉庫	天井・P・S内	床下・暗渠内	地下駐車場・屋外露出	給水・中水		a1 (ハ) VII	b (ハ) VII	c2 (ハ) VII	d (ハ) VII	e3 (ハ) VII	排水・ドレン		a1 (ロ) VII	b (ロ) VII			e3 (ロ・ハ) VII	給湯		a1 (ロ) I	b (ロ) I	c2 (ロ) I	d (ロ) I	e3 (ロ・ハ) I	冷媒管		A1 (ロ) VI	B (ロ) VI			別記	冷温水・冷却水		A1 (ロ) III	B (ロ) III	C1 (ロ) III	D (ロ) III	E3 (ロ・ハ) III	矩形ダクト		J1 (ロ) X I	I (ロ) X I	I (ロ) X I		K3 (ロ) X I	丸形ダクト		O1 (ロ) X I	N (ロ) X I	N (ロ) X I		P3 (ロ) X I	弁・継手類																																																
保温の種別（取消線は本工事での使用が無いことを表すものとし、個別に記載がある場合には設計図面を優先する）																																																																																																																			
工種	場所	屋内露出	機械室・倉庫	天井・P・S内	床下・暗渠内	地下駐車場・屋外露出																																																																																																													
給水・中水		a1 (ハ) VII	b (ハ) VII	c2 (ハ) VII	d (ハ) VII	e3 (ハ) VII																																																																																																													
排水・ドレン		a1 (ロ) VII	b (ロ) VII			e3 (ロ・ハ) VII																																																																																																													
給湯		a1 (ロ) I	b (ロ) I	c2 (ロ) I	d (ロ) I	e3 (ロ・ハ) I																																																																																																													
冷媒管		A1 (ロ) VI	B (ロ) VI			別記																																																																																																													
冷温水・冷却水		A1 (ロ) III	B (ロ) III	C1 (ロ) III	D (ロ) III	E3 (ロ・ハ) III																																																																																																													
矩形ダクト		J1 (ロ) X I	I (ロ) X I	I (ロ) X I		K3 (ロ) X I																																																																																																													
丸形ダクト		O1 (ロ) X I	N (ロ) X I	N (ロ) X I		P3 (ロ) X I																																																																																																													
弁・継手類																																																																																																																			
② 配管材料	<table><tr><th colspan="7">配管の種別（取消線は本工事での使用が無いことを表すものとし、個別に記載がある場合には設計図面を優先する）</th></tr><tr><th>工種</th><th>場所</th><th>屋内露出</th><th>天井・P・S内</th><th>床下・暗渠内</th><th>地下駐車場・屋外露出</th><th>屋外埋設</th></tr><tr><td>加温給水</td><td>(3)</td><td>(3)・(4)・(7)</td><td>(4)・(4)・(7)</td><td>(3)</td><td>(3)・(4)・(7)</td><td>(19)</td></tr><tr><td>汚水</td><td>(24)</td><td>(17)</td><td>(12)</td><td>(9)・(24)</td><td>(12)</td><td>125A以上のビニル管はVUとする</td></tr><tr><td>雑排水</td><td>(24)</td><td>(17)</td><td>(12)</td><td>(9)・(24)</td><td>(12)</td><td>125A以上のビニル管はVUとする</td></tr><tr><td>通気</td><td>(24)</td><td>(17)</td><td>(12)</td><td>(9)・(24)</td><td>(12)</td><td>125A以上のビニル管はVUとする</td></tr><tr><td>ガス</td><td>(22)</td><td>(22)</td><td>(22)</td><td>(22)</td><td>(23)</td><td></td></tr><tr><td>消火</td><td>(20)・(22)</td><td>(20)・(22)</td><td>(20)・(22)</td><td>(20)・(22)</td><td>(20)・(21)</td><td>連結給水管の埋設は(20)とする</td></tr><tr><td>給湯</td><td>(5)・(7)</td><td>(5)・(4)・(7)</td><td>(6)・(4)・(7)</td><td>(5)・(7)</td><td>(6)</td><td></td></tr><tr><td>冷媒</td><td>(25)</td><td>(25)</td><td>(25)</td><td>(25)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>機器ドレン</td><td>(24)</td><td>(12)</td><td>(12)</td><td>(9)・(24)</td><td></td><td>屋外露出の堅管は(9)とする</td></tr><tr><td>冷温水</td><td>(2)・(5)・(7)</td><td>(2)・(5)・(7)</td><td>(2)・(5)</td><td>(2)・(5)</td><td></td><td>100A以上はフランジ接合(7)、80A以下は(5)</td></tr><tr><td>冷却水</td><td>(2)</td><td>(2)</td><td>(2)</td><td>(2)</td><td></td><td>100A以上はフランジ接合とする</td></tr><tr><td>井水</td><td>(3-2)</td><td>(3-2)・(4)</td><td>(4)・(4)</td><td>(3-2)</td><td>(3)・(4)・(19)</td><td>100A以上はフランジ接合とする</td></tr><tr><td>ポンプ・送水</td><td>(3-2)</td><td>(3-2)</td><td>(3-2)</td><td>(3-2)</td><td>(12)</td><td>100A以上はフランジ接合とする</td></tr><tr><td>厨房排水</td><td>(24)</td><td>(17)</td><td>(12)</td><td>(9)・(24)</td><td>(12)</td><td>高温排水器具から側溝までは(14)とする</td></tr></table> <div>(1) 配管用炭素鋼鋼管【SGP黒管】(JIS G 3452) (2) 配管用炭素鋼鋼管【SGP白管】(JIS G 3452) (3) 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管【SGP-VB】(JWWA K 116) (3-2) 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管【SGP-VA】(JWWA K 116) (4) 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管【SGP-VD】(JWWA K 116) (5) 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管【SGP-HVA】(JWWA K 140) (6) 耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管【SGP-HVD】 (7) 配管用ステンレス鋼鋼管【SUS 304 TP-A】(JIS G 3459) (8) 一般配管用ステンレス鋼鋼管【SUS 304 TPD】(JIS G 3448) (9) 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管【D-VA】(WSP 042) (10) 排水用鋼鉄管 (JIS K 5525) (11) 硬質ポリ塩化ビニル管【水道VP】(JIS K 6742) (12) 硬質ポリ塩化ビニル管【一般VP-VU】(JIS K 6741) (13) 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管【H1VP】(JIS K 6742) (14) 耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管【HT】(JIS K 6776) (15) 架橋ポリエチレン管 (JIS K 6769, 6787) (16) ポリエチレン管 (JIS K 6761, 6762) (17) 耐火二層管【内管VP-VU】 (18) ダクタイル鋳鉄管 (JWWA K 112, 113, 114) (19) 水道配水用ポリエチレン管 (JWWA K 144) 又は建築設備用高密度ポリエチレン管 (20) 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管【SGP-VS-STPG 370 VS】(WSP 041) (21) 消火用ポリエチレン管 (22) ガス用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管 (四国ガス指定) (23) ガス用ポリエチレン管 (JIS K 6774) (四国ガス指定) (24) 硬質ポリ塩化ビニル管【カラーVP-VU】(JIS K 6741) (25) 断熱材被覆鋼管<div>(2.2.1.2準拠) [2.2.1.1準拠]</div></div>	配管の種別（取消線は本工事での使用が無いことを表すものとし、個別に記載がある場合には設計図面を優先する）							工種	場所	屋内露出	天井・P・S内	床下・暗渠内	地下駐車場・屋外露出	屋外埋設	加温給水	(3)	(3)・ (4)・(7)	(4)・ (4)・(7)	(3)	(3)・ (4)・(7)	(19)	汚水	(24)	(17)	(12)	(9)・ (24)	(12)	125A以上のビニル管はVUとする	雑排水	(24)	(17)	(12)	(9)・ (24)	(12)	125A以上のビニル管はVUとする	通気	(24)	(17)	(12)	(9)・ (24)	(12)	125A以上のビニル管はVUとする	ガス	(22)	(22)	(22)	(22)	(23)		消火	(20)・ (22)	(20)・ (22)	(20)・ (22)	(20)・ (22)	(20)・ (21)	連結給水管の埋設は(20)とする	給湯	(5)・(7)	(5)・(4)・(7)	(6)・(4)・(7)	(5)・(7)	(6)		冷媒	(25)	(25)	(25)	(25)			機器ドレン	(24)	(12)	(12)	(9)・(24)		屋外露出の堅管は(9)とする	冷温水	(2)・(5)・(7)	(2)・(5)・(7)	(2)・(5)	(2)・(5)		100A以上はフランジ接合(7)、80A以下は(5)	冷却水	(2)	(2)	(2)	(2)		100A以上はフランジ接合とする	井水	(3-2)	(3-2)・ (4)	(4)・ (4)	(3-2)	(3)・ (4)・(19)	100A以上はフランジ接合とする	ポンプ・送水	(3-2)	(3-2)	(3-2)	(3-2)	(12)	100A以上はフランジ接合とする	厨房排水	(24)	(17)	(12)	(9)・ (24)	(12)	高温排水器具から側溝までは(14)とする		
配管の種別（取消線は本工事での使用が無いことを表すものとし、個別に記載がある場合には設計図面を優先する）																																																																																																																			
工種	場所	屋内露出	天井・P・S内	床下・暗渠内	地下駐車場・屋外露出	屋外埋設																																																																																																													
加温給水	(3)	(3)・ (4)・(7)	(4)・ (4)・(7)	(3)	(3)・ (4)・(7)	(19)																																																																																																													
汚水	(24)	(17)	(12)	(9)・ (24)	(12)	125A以上のビニル管はVUとする																																																																																																													
雑排水	(24)	(17)	(12)	(9)・ (24)	(12)	125A以上のビニル管はVUとする																																																																																																													
通気	(24)	(17)	(12)	(9)・ (24)	(12)	125A以上のビニル管はVUとする																																																																																																													
ガス	(22)	(22)	(22)	(22)	(23)																																																																																																														
消火	(20)・ (22)	(20)・ (22)	(20)・ (22)	(20)・ (22)	(20)・ (21)	連結給水管の埋設は(20)とする																																																																																																													
給湯	(5)・(7)	(5)・(4)・(7)	(6)・(4)・(7)	(5)・(7)	(6)																																																																																																														
冷媒	(25)	(25)	(25)	(25)																																																																																																															
機器ドレン	(24)	(12)	(12)	(9)・(24)		屋外露出の堅管は(9)とする																																																																																																													
冷温水	(2)・(5)・(7)	(2)・(5)・(7)	(2)・(5)	(2)・(5)		100A以上はフランジ接合(7)、80A以下は(5)																																																																																																													
冷却水	(2)	(2)	(2)	(2)		100A以上はフランジ接合とする																																																																																																													
井水	(3-2)	(3-2)・ (4)	(4)・ (4)	(3-2)	(3)・ (4)・(19)	100A以上はフランジ接合とする																																																																																																													
ポンプ・送水	(3-2)	(3-2)	(3-2)	(3-2)	(12)	100A以上はフランジ接合とする																																																																																																													
厨房排水	(24)	(17)	(12)	(9)・ (24)	(12)	高温排水器具から側溝までは(14)とする																																																																																																													
③ スリーブ	原則として、国土交通省仕様とし、水密を要する部分は配管用ステンレス鋼鋼管及び水膨張性ゴムリングを用いる。 <div>(2.2.2.7準拠)</div>																																																																																																																		
④ 支持材料	地下駐車場、屋外及びビット内配管の支持金物（形鋼振れ止め金物含む）、吊り金物、インサート金物、及びアンカーボルト※ ステンレス製・溶融亜鉛鍍金製 なお、形鋼振れ止め支持部材の選定は、標準図に準ずるものとする。 <div>(2.2.2.31準拠)</div> 一階土間コンクリート下部配管は、ステンレス製吊りボルトにてスラブ筋に支持する。																																																																																																																		
⑤ 変位吸収配管施工	建築物導入部やエキスパンションジョイント部は、フレキシブルジョイント等を使用した方法で施工する。 <div>(2.2.4.1) [2.2.2.1]</div> 埋設配管の屋内外接続部では、地盤沈下等の変位に対して可とう継手、伸縮可とう継手を設ける等の措置を講じる。排水及び通気配管については勾配確保に留意する。 なお、図面に特別の記載なき場合は、伸縮継手、自在継手を使用しても良い。 <div>〔給水装置工事施工要領準拠〕〔下水道排水設備指針と解説準拠〕</div>																																																																																																																		
⑥ フランジ接合	地下駐車場、屋外及びビット内のフランジ接合材は、ステンレス製とし焼付防止処理を施す。なお、異種管のフランジ接合は、絶縁スリーブ、絶縁ワッシャー等による絶縁フランジ接合とする。																																																																																																																		
⑦ 融着接合	ポリエチレン管融着接合作業における技能者は、十分な経験と技能を有するものとする。																																																																																																																		
⑧ メカニカル継手	メカニカル継手は伸縮可とう・離脱防止性能を有し、内外面エポキシ粉体塗装を施したものとす。																																																																																																																		
⑨ 埋め戻し	※ 掘削良質土・砕石 <div>(2.2.7.1準拠) [2.2.5.1準拠]</div>																																																																																																																		
⑩ 埋設管の保護	契約量水器までの埋設給水管及び埋設ガス管は管の周囲100mm程度に保護砂を入れる。 契約量水器以降の埋設給水管及び埋設消火管は簡易保温筒で巻く。 排水管は管が移動しないように中心程度まで埋戻す。ただし、土圧及び上載荷重が管きよの耐荷重を超える場合は、遮断用砂で巻立て、外圧に対して管きよを保護する。 屋外埋設管の分岐及び曲り部には、地中埋設標を設置する。 管を埋戻す場合は、土被り150mm程度の深さに埋設表示用アルミ又はビニル等のテープを埋設する。ただし、排水管は除く。 <div>(2.2.7.1準拠) [2.2.5.1準拠]〔下水道排水設備指針と解説〕</div>																																																																																																																		
⑪ 埋設深さ	管の地中埋設深さは、原則、車両道路では管の上端より600mm以上、それ以外では300mm以上とする。ただし、寒冷地では凍結深度以上とする。 <div>(2.2.7.2) [2.2.5.2]</div>																																																																																																																		
⑫ 防食措置	鋼管、鉛管のコンクリート内配管にはプラスチックテープ1／2重ね1回巻きとする。(2.2.7.3準拠) [2.2.5.3準拠] 地中に埋設配管する鋼鉄管、鋼鉄異形管（メカ型継手共）及び特殊継手類にあってはポリエチレンスリーブ等の被覆を講じること。 <div>〔給水装置工事施工要領〕</div>																																																																																																																		
⑬ 塗装	亜鉛鍍金面の塗装下地は化学処理（エッチングプライマ）を施す。 <div>(2.3.2.1) [2.3.2.1]</div>																																																																																																																		
⑭ はつり工事	既存のコンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開けは、原則として、ダイヤモンドカッターによる。 <div>[2.4.1.3]</div>																																																																																																																		
⑮ 非破壊検査	はつり、穴開け及びあと施工アンカー等の施工にあたり、埋設物の事前調査を行う。施工場所を鉄筋探査器により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う。 <div>[2.4.1.1]</div>																																																																																																																		
⑯ ダクト付属品	ウェザーカーバーはステンレス製・給排水形・水切り付とし、バンドキャップはステンレス製・深型・水切り付とする。 原則、排気用には防鳥網、給気用には防虫網を設ける。																																																																																																																		
⑰ 樹	コンクリート製の樹(工場製作品)には、仕上がり5cm程度に砂利又は砂等で基礎を施す。 プラスチック製の樹には、砂及び既製の複合材製基礎による基礎を施す。 <div>〔下水道排水設備指針と解説準拠〕</div>																																																																																																																		
⑱ 防振施工	機器の振動が建物に影響を及ぼすおそれのあるものは、適切な防振措置を施す。 電動機等により振動を生じる機器及び配管の固定部にはダブルナットやストッパーボルト等により緩み・脱落防止措置を施す。なお、ナットはアイマークにより締付けが確認できるようにする。 <div>〔公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）準拠〕</div>																																																																																																																		
⑳ 転倒・落下・傾き防止	床又は壁設置機器で重量が大きく重心位置が比較的高い機器については転倒防止措置を施す。 天井り機器には振止め用形鋼架台や斜材を用いる等して落下・傾き防止措置を適切に施す。なお、天井り機器と吊り金物との接続箇所毎に防振装置を設ける。 <div>〔建築設備検査資格者講習テキスト準拠〕</div>																																																																																																																		
㉑ 特定天井への対応	天井り機器等の施工方法は、「建築物における天井脱落対策に係る技術基準」に適合すること。																																																																																																																		
㉒ 耐震施工	設備機器の固定等は、国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修の「建築設備耐震設計・施工指針（2014年版）」及び建設大臣官房官庁営繕部監修の「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説（平成8年版）」による。 局部震度法による設計用標準震度は、構造体の耐震安全性の分類、設備機器の重要度及び設置階により、選定する。 なお、施工に先立ち、耐震強度計算書を監督職員に提出し、承諾を受けるものとする。 備考 100kg以上の機器に適用するが、それ以下の機器については監督職員と協議する。 地域係数は1.0とし、設計用鉛直地震力は設計水平地震力の1／2とする。 重要機器 Sクラス : 熱源設備、空調換気設備、排煙設備、監視制御設備、衛生設備、消火設備一式 Aクラス :																																																																																																																		
㉓ 支給品	<table><tr><th colspan="7">建築物各部での設計用震度（告示第771号による特定天井を除く）</th></tr><tr><th rowspan="3">階</th><th colspan="4">水平震度</th><th colspan="2">鉛直震度</th></tr><tr><th rowspan="2">床面</th><th colspan="2">非構造部材 K_H</th><th colspan="2">設備機器 K_S</th><th rowspan="2">K_V</th></tr><tr><th>共通</th><th>吊天井</th><th>S</th><th>A</th></tr><tr><td>塔屋階 (RF)</td><td>0.5</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td><td>1.0</td></tr><tr><td>上層階 (6F)</td><td>0.4</td><td>0.8</td><td>0.8</td><td>1.0</td><td>0.6</td><td>1.0</td></tr><tr><td>中間階 (1～5F)</td><td>0.3</td><td>0.6</td><td>0.6</td><td>1.0</td><td>0.6</td><td>1.0</td></tr><tr><td>地階 (B1F)</td><td>0.4</td><td>0.8</td><td>0.8</td><td>1.0</td><td>0.6</td><td>0.5</td></tr><tr><td>附属棟 (2F)</td><td>1.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>2.0</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>附属棟 (1F)</td><td>0.4</td><td>0.8</td><td>0.8</td><td>1.0</td><td>0.6</td><td>0.5</td></tr></table> ※防振装置を設置した設備機器(水槽含)は1ランク増しとする。ただし、設計用震度は2.0を上限とする。	建築物各部での設計用震度（告示第771号による特定天井を除く）							階	水平震度				鉛直震度		床面	非構造部材 K _H		設備機器 K _S		K _V	共通	吊天井	S	A	塔屋階 (RF)	0.5	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	上層階 (6F)	0.4	0.8	0.8	1.0	0.6	1.0	中間階 (1～5F)	0.3	0.6	0.6	1.0	0.6	1.0	地階 (B1F)	0.4	0.8	0.8	1.0	0.6	0.5	附属棟 (2F)	1.0	2.0	2.0	2.0	1.5	1.0	附属棟 (1F)	0.4	0.8	0.8	1.0	0.6	0.5																																																
建築物各部での設計用震度（告示第771号による特定天井を除く）																																																																																																																			
階	水平震度				鉛直震度																																																																																																														
	床面	非構造部材 K _H		設備機器 K _S		K _V																																																																																																													
		共通	吊天井	S	A																																																																																																														
塔屋階 (RF)	0.5	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0																																																																																																													
上層階 (6F)	0.4	0.8	0.8	1.0	0.6	1.0																																																																																																													
中間階 (1～5F)	0.3	0.6	0.6	1.0	0.6	1.0																																																																																																													
地階 (B1F)	0.4	0.8	0.8	1.0	0.6	0.5																																																																																																													
附属棟 (2F)	1.0	2.0	2.0	2.0	1.5	1.0																																																																																																													
附属棟 (1F)	0.4	0.8	0.8	1.0	0.6	0.5																																																																																																													
	・ 消火器 ・ ガス漏れ警報器 ・ 電磁調理器（据置型）・ その他（）																																																																																																																		

項 目		特 記 事 項		項 目		特 記 事 項	
第5節 免震工事		追補					
⑬ 1.5.1 免震層内の免震継手の性能等	a. 配管・配線と構造体等との免震クリアランス						
	1) 免震層内及び免震建築物外周可動部等で固定された配管、配線等は地震時に挙動が異なる側の構造体及びそれに固定された別の配管、配線等との衝突が生じないよう免震クリアランスを設ける。 なお、免震クリアランスの設計クリアランスは、施工時、完成時検査及び維持管理点検時の判定値として用いる。また、施工誤差や建築物の熱伸縮による変形を加味した施工クリアランスを設定する。						
	項目		設計値	備考			
	設計許容変形		450mm				
	設計限界変形		630mm				
	項目		設計クリアランス	施工クリアランス			
	免震クリアランス		水平	680mm	700mm 以上		
			鉛直	40mm	50mm 以上		
	下記 2) 及び設計図において、設計クリアランスを下回る数値が規定された部位を除き、すべての構造体、非構造体及び設備を対象とする。 2) 設備の変形性能と設計クリアランスは、次による。 ・設計許容変形まで無損傷： ・設計限界変形まで無損傷： ○設計クリアランス寸法まで無損傷： ・設計図による 3) 免震クリアランスの各クリアランスは、「建築特仕26.1.5 共通事項 b及びc」を必ず確認する。 4) 各クリアランスは、フランジ、保温等の外寸からの距離とする。						
	b. 免震継手等の変形追従性能			配管・配線の免震継手等の変形性能に関する設計変形量は次による。配管、配線等の免震継手は、固定された構造体に相互に次の相対変形が生じた場合においても、破損がなく、挙動中、挙動後共配管、配線等としての機能を維持する。(挙動後に構造体の残留変形が生じた場合を含む。)			
設計変形量(水平のXY両方向)		部位					
700mm以上		全ての配管・配線					
c. 免震継手の選定			1) 免震継手の選定・取付け工事の免震工事施工計画書を作成し、監督職員に提出する。 2) 免震継手は、使用用途ごとに適切な材質、耐力、変形追従性能を確保するものを選定し免震工事施工計画書に記載する。				
d. 免震継手の固定架台とアンカーボルトの選定			1) 免震継手の固定架台とアンカーボルトは、用途ごとに必要強度のあるものを選定する。 2) 免震継手の固定架台とアンカーボルトの選定計算書を監督職員に提出する。				
e. 識別表示等の設置			※設ける (表示の種類 ※地盤側、建築物側の区分、設計変形量) ・設けない				
⑭ 1.5.2 施工時自主検査		a. 施工時自主検査項目と管理基準値は、次表による。					
		検査範囲	時期	検査項目	管理基準値	基準を満たさない場合の処置	
		免震層内・建築物外周部の設備配管・配線	施工中及び完了後	①配管・配線等の変形追従性能 ②構造体・設備相互との離隔 ③免震継手の傷・ひび割れ等の確認 ④離隔の測定記録を残す	傷、ひび割れ 補修・取替え	補修・取替え	
⑮ 1.5.3 完成時検査		a. 完成時検査項目及び管理基準値は次表によるほか、維持管理点検の初期値測定を目的として、日本建築構造協会編「免震建物の維持管理基準2014」の竣工時検査項目による。検査項目も同基準に準拠する。					
		検査項目	管理基準値		基準を満たさない場合の処置		
		免震層内・建築物外周部の設備配管・配線	変形性能・離隔とも設計値に対する不具合箇所がないこと(計測記録)		補修、障害物の除去		
⑯ 1.5.4 1年目の定期検査		a. 免震部の1年目の定期検査及び瑕疵担保検査時は、本工事範囲内とし受注者が実施し、報告書を提出する。					
第6節 インサート及びアンカー		追補					
⑰ 1.6.1 材料		a. アンカー金物の品質は次による。 1) 基礎ボルトは、JIS B 1178による。 2) インサート金物は、鋼製又は鋳鋼製で錆止め処理を施したものとす。ただし、暗渠(床下ピット、ドレンチ等)、多湿箇所、免震層等ではステンレス製とする。 3) あと施工金属系アンカーボルトのボルト部は、JIS G 3101・JIS G 3112又はこれらと同等以上の品質を有するものとする。金属系アンカーボルトの定着部(スリーブ)は、JIS G 3101・JIS G 3123又はこれと同等以上の品質を有するものとする。 4) あと施工接着系アンカーボルトのボルトは、JIS G 3101・JIS G 3112又はJIS G 4051による。固着剤は、エポキシ系樹脂、ポリエステル系樹脂又はセメント系とする。 5) 水湿及び腐食のおそれのある部分に使用するアンカー金物は、ステンレス製(SUS304又はSUS316) 又は溶融亜鉛めっき(付着量360g/㎡以上) を施したものとす。 b. アンカー金物の露出部は、錆止め処理を行う。					
⑱ 1.6.2 あと施工アンカー		a. 原則としてあと施工アンカーは使用しない。 b. 使用する場合には、工事の着手に先立ち施工計画書を作成し、監督職員の承諾を受ける。耐震計算書と施工状況を照合し、自主検査記録書を作成し監督職員に提出する。 c. あと施工アンカーの性能試験及び施工後確認試験は、監督職員と協議する。 d. あと施工アンカーの施工管理には、工事内容に相応した施工の指導を行う施工管理技術者を置く。 受注者は、日本建築あと施工アンカー協会の資格を有する者か、又はあと施工アンカーについて十分習熟し、かつ十分な技能及び経験を有する者が施工を行う。 e. あと施工アンカーの適用は、以下のとおりとする。 1) あと施工アンカーの選定は、日本建築センター「建築設備耐震設計・施工指針」2014年版、空気調和・衛生工学会「建築設備用あと施工アンカー SHASE-S 012」に準拠するとともに、日本建築あと施工アンカー協会(JOAA) の認証品を使用する。また、選定したあと施工アンカー製造者による実技講習会を開催し、受注者は使用するあと施工アンカーの製品知識と十分な技能を習得し施工する。 2) あと施工金属拡張アンカーは、おねじ型(スリーブ締込み式、ウェッジ式) とする。やむを得ずねじ型を使用する場合は、内部コーン打込み式とし、支持重量は20kg以下を原則とする。					
第2章 配管工事							
第2節 配管付属品							
⑲ 2.2.1 一般用弁及び栓		a. 弁の使用区分					
		系統名	弁名称	寸法区分	規格	耐圧	
		冷温水・冷却水	止切弁・多形弁 バタフライ弁	50A以下 65A以上		・ 5K ○ 10K ・ 16K ・ 20K ・ 5K ○ 10K ・ 16K ・ 20K	
		上水・雑用水・井水	ボール弁 バタフライ弁	50A以下 65A以上		・ 5K ○ 10K ・ 16K ・ 20K ・ 5K ○ 10K ・ 16K ・ 20K	
		給湯	ボール弁 バタフライ弁	50A以下 65A以上	SUS	・ 5K ○ 10K ・ 16K ・ 20K ・ 5K ○ 10K ・ 16K ・ 20K	
[付加]		b. バタフライ弁 1) バタフライ弁の弁体(ジス)はステンレス鋼製とし、FC、FCD製への変更は不可とする。 2) バタフライバルブの構造は中心型とする。 3) 冷水系統、冷温水系統に使用するバタフライ弁は、ギアボックスの結露防止対策機能付きとする。 4) 流量調節弁としてバタフライ弁を使用する場合には、流量調節専用バタフライ弁を使用する。 5) 給水系統、給湯系統で使用するバタフライ弁のシャットリング材質は食品衛生試験適合品とする。 6) ウェハース逆止弁を採用する場合には、チャタリング防止型の逆止弁を使用する。					
[付加]		c. その他 1) 冷水、冷温水、給水、井水等結露のおそれがあるバルブ類はロングネック仕様とするか、結露防止機能付バルブとする。					
⑳ 2.2.7 伸縮管継手		a. 鋼管用伸縮管継手の種別 ※ベローズ形(・単式 ○複式) ・スリーブ形(・単式 ・複式)					
㉑ 2.2.8 防振継手		a. 防振継手の種別 ○ベローズ形(ステンレス製) ・合成ゴム製 b. ゴム製球形防振継手 ゴム製球形防振継手を用いる場合は、SHASE-S008-2008(ゴム製変位吸収管継手)に示される性能を満足するほか、次によるものとする。 (反力)：数値が明示できること (耐圧性能)：最高使用圧力の4倍以上の破壊圧力を有すること。 (加圧・減圧繰返し性能)：破壊に至る回数を明示できること。(なお標準テスト回数は、加圧・減圧ポンプ用・20万回、その他・10万回とする。) (ゴム材料)：JIS K6354水道用ゴムの規定による引張試験、圧縮永久ひずみ試験、老化試験の数値を明示できること。なお、安全確認のため、必要に応じて追加試験の実施が可能なこと。 ビードワイヤー方式のゴム製球形防振継手は、最高使用圧力1MPa未満の条件で使用できるものとする。					
㉒ 2.2.9 フレキシブルジョイント		a. フレキシブルジョイントの種別 ○ベローズ形(ステンレス製) ○合成ゴム製(水用)					
第4節 配管施工の一般事項							
㉓ 2.4.1 一般事項		[付加] a. その他一般事項 1) 立て管には偏心オフセットを避ける。やむを得ずオフセットを設ける場合は、継手部に応力が掛かり強度低下することのないように支持を行う。 2) 床を貫通する場合、スリーブは床上100mmまで立ち上げることを原則とする。ただし、床載しが配管の場合はこの限りではない。 3) 地下階外壁面には、支持用の埋込みボルトを取り付けてはならない。 4) 配管工事終了後はフラッシングにより管内の清掃を行い工事中の配管シール残材・溶接片・塵あいなどを除去する。ストレーナーの内部金網のメッシュ数を順次変えて行う。フラッシングは、水道事業者の供給する水を使用する。フラッシングの方法と判定基準は、次表のとおりとする。					
		配管用途	フラッシング方法		判定基準		
		給水・給湯配管 排水・通気配管 空調ドレン	流水、換水により管内洗浄を行う。 通水による管内洗浄を行う。		イ、ロ ハ		
		密閉系空調配管	バルブ類はすべて全開とし、流水、換水、ポンプによる循環、高圧洗浄又は管内洗浄専門工事業者等によりフラッシングを行う。		二、ホ、ヘ		
		開放系空調配管(冷却水配管)	バルブ類はすべて全開とし、流水、換水、ポンプによる循環、高圧洗浄又は管内洗浄専門工事業者等によりフラッシングを行う。冷却塔水槽内の清掃を行う。		二、ホ、ヘ		
		冷媒配管	窒素ガスを所定の圧力で流し、管端を手で押さえて圧力が高くなり押さえきれなくなったら手を配管から離し確認する。		ト		
		判定基準 イ. 上水・給湯管は、末端給水栓において遊離残留塩素が0.2mg/L以上であること。 ロ. 雑用水管は、末端検水栓において遊離残留塩素が0.1mg/L以上であること。 ハ. ごみ、配管施工残渣、ほこり、詰り等がないこと。 ニ. ストレーナーメッシュ、フィルター等にごみ、配管施工・接合材残渣等がないこと。 ホ. 濁度5以下であること。 ヘ. 日本冷凍空調工業会JRA-GL02:1994で規定している水質基準を遵守していること。 ト. 配管端口に白ウエスを当てて異物、水分がないこと。 5) ステンレス鋼管の溶接接合において、分岐箇所をバーリング加工する場合は、現場での加工を禁止する。バーリング加工は専門加工業者が工場にて行う。専門加工業者の会社経歴書、実績表等を監督職員に提出する。また、工場でのバーリング加工は、空気調和衛生工学会の「建築設備用ステンレス鋼管のプレハブユニットSHASE-S014-2014」の「表10—バーリング加工における母管及び分岐管の厚さ・管径の適用範囲」により加工を行う。					
第3章 保温、塗装及び防錆工事							
第1節 保温工事							
㉔ 3.1.4 空気調和設備工事の保温		a. 共同溝の保温種別 ※屋外露出仕様 ・屋内露出仕様 共同溝内の排水管の保温の有無 ※なし ・あり b. 冷媒管・冷媒管(断熱材被覆管)の外装材種別 屋内露出 ※保温化粧ケース 屋外露出 ※ステンレス鋼板 ○保温化粧ケース ・その他 c. 保温化粧ケースの材質 ・耐候性樹脂 ・アルミニウム合金 ・ステンレス鋼板 ○溶融アルミニウム-亜鉛鉄板(ガルバリウム鋼板) ・上部歩行形 d. 合成樹脂製カバーの種類 ※1(シートタイプ) ・2(ジャケットタイプ) [付加] e. ダクトの保温範囲 ※厨房排気ダクト(屋内)はロックウール50mmで保温する。 [付加] f. ダクトの保温範囲留意事項 ダクト等の保温(結露及び熱ロス防止)の範囲は、次のとおりとする。 1) 排気ダクトは屋外開口部からチャンバーを含み2mの範囲は保温する。 2) 通りダクトで屋外、屋外に類する駐車場・機械室等の諸室を通過する範囲は保温する。 3) 外気取入れダクト(換気用給気ダクトを含む)及び付属品の保温の範囲は次のとおりとする。 イ. 屋外開口部からチャンバーを含み2mまでの外気取入れダクト ロ. 空調する室内・廊下及びその天井裏を通過する外気取入れダクト ハ. 受変電設備、発電機、操作盤等の上部を通過する外気取入れダクト ニ. 多湿箇所室内及びその天井内を通過する外気取入れダクト なお、寒冷地仕様(適用は特記による)では、上記イを下記ホとし、へを追加する。 4) 全熱交換器及び顕熱交換器に接続されるダクトの保温の扱いは次による。 イ. 外気側の熱交換前のダクトは「外気取入れダクト」とし、熱交換後のダクトは「空調用ダクト」とする。 ロ. 排気側の熱交換前のダクトは「還気ダクト」とし、熱交換後のダクトは「排気用ダクト」とする。 g. 多湿箇所及び暗渠 多湿箇所とは、下記とする。 ※シャワー室 ※厨房 ※湯沸 なお、シャワー室、厨房の天井内も多湿箇所扱いとする。 暗渠内とは、下記とする。 ※ピット内 ※ドレンチ h. 保温材 ポリスチレンフォーム ※屋外露出、多湿箇所(ただし70℃以下の部分)					
第2節 塗装及び防錆工事							
㉕ 3.1.4 塗装		a. 塗装箇所 b. 指定色塗装 ○吹出口、吸込口 ・消火栓箱 ○ペントキャップ					

目 次		特 記 事 項		項 目		特 記 事 項		凡 例	
第3編 空気調和設備工事				第2節 ダクトの製作及び取付け					
第1章 機材				2. 2. 1 一般事項					
第14節 ダクト及びダクト付属品				a. 長方形ダクトの工法と適用					
49) 1. 14. 1 一般事項	[付加]	a. 空調ダクト及び換気ダクトの材料	※亜鉛鉄板製 ・鋼板製 ・ステンレス製 ・ガラスウール板						
			・溶融アルミニウム-亜鉛鉄板 (ガルバリウム鋼板製) ・段ボール板						
			b. 排煙ダクトの材料						
			※亜鉛鉄板製 ・鋼板製 ・ステンレス製						
[付加]	c. ダクト材料の留意事項	1) 屋外露出・多湿箇所・暗渠内空調、換気、排煙ダクトの材料は下記とする。							
		ただし、保温されているダクトは除く。							
		2) 厨房排気ダクトの材料は下記とする。							
		3) シャワー・浴室排気ダクトの材料は下記とする。							
50) 1. 14. 4 フレキシブルダクト	[付加]	a. アルミニウム製フレキシブルダクト	アルミニウム製は、軟質アルミニウム箔を2枚重ねたものとする。						
			b. 断熱材付フレキシブルダクト (消音フレキを含む)						
			c. 国土交通大臣認定品とする。						
			51) 1. 14. 7 排気フード						
[付加]	a. フード材質	・ SUS430 ※SUS304							
		b. フード囲いの材質	・ SUS430 ※SUS304						
			c. フード囲いの仕上げ						
			・ヘアライン仕上げ ・その他						
第15節 制気口及びダンパー				c. 国					
52) 1. 15. 3 吹出口	[付加]	a. 吹出面の材質	○アルミニウム材 ○亜鉛合金製 ・合成樹脂製						
			b. ケーシングの材質	○鋼板製					
				c. 塗装					
				○指定色樹脂焼付け ・					
53) 1. 15. 5 床吹出口	[付加]	a. 運動装置	・ 手動開放形 ○遠方開放形						
			b. 復帰方式	・ 手動復帰 ・遠方復帰 ○手動及び遠方復帰					
				c. 表面仕上げ					
				・ 製造者標準 ・周囲天井材と同一 (接着剤＋ビス留め) ・指定色樹脂焼付け					
54) 1. 15. 6 ダンパー一般事項	[付加]	a. 気密形ダンパーの仕様及び使用箇所	仕様 (気密形ダンパー)						
			b. 防食形の使用箇所						
			c. 防食形の仕様						
			ケーシング (・溶融アルミニウム-亜鉛鉄板 (ガルバリウム鋼板)						
55) 1. 15. 16 ペントキャップ	[付加]	a. 形状	○丸型 ○深型 ・平型						
			b. 材質	・アルミニウム ○ステンレス ・					
				c. 付属品	○防鳥網 ・防火ダンパー				
					第2章 施工				
第1節 機器の据付け及び取付け				2. 1. 1 一般事項					
56) 2. 1. 1 一般事項	[付加]	a. 1kN以下の設備機器の据付け	1kN以下の軽量な機器 (チャンパー類、フードを含む) を天井吊り設置する場合には、その耐震支持については以下を原則とする。						
			1) 躯体へのアンカーボルトは原則としてインサートとする。やむを得ずあと施工アンカーボルトを使用する場合には、あと施工金属拡張アンカーボルト (おねじ形) とする。また、躯体とは2本以上のアンカーボルトとダブルナットで緊結する。						
			2) 吊りボルトで耐震支持する場合には、自重支持吊りボルト4本で構成される4面にそれぞれ2本の斜材でX状にすることを基本とし、X状の交差部は固定金具で締め付け、加えて4本の斜材で放射状に吊りボルトでの耐震支持をとる。この時、自重支持吊りボルトに斜材を取り付ける角度は45度±15度とし、自重支持吊りボルトに緊結する位置は、上部のインサート及び下部の機器支持部からそれぞれ10cm以内を原則とする。また、実際に現地で掘らしてみるなど直接耐震性を確認する。自重支持ボルトと斜材とを緊結する部材は、締付け具を用いる。クリップ等はいない。また、緊結する部材、締付け具の資料を監督職員に提出し承諾を受ける。吊り長さが300mm未満で、機器重量が40kg以下であれば、鉛直吊ボルトをM12とすることで、斜材は不要とする。						
			3) 機器の吊り用金具部分で使用するワッシャは、地震時に金具から外れない適切な形状・サイズのものを使用する。						
4) 機器の防振装置は、振れ止め材と天井吊り下げ材の固定点よりも下側に取り付ける。				5) 天井り用空調機類と吊り用取付金具の緊結部分には、脱落防止金具を取付ける。					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項				打合せ事項					
打合せ事項									

項 目		建 電 空 衛			別 途	備 考	項 目	建 電 空 衛			別 途	備 考	項 目	建 電 空 衛			別 途	備 考								
共 通	工事用電力・上下水道・ガス引込工事	○	○	○			ガソリン・グリストラップ（既製品）	○					ガス漏れ警報器・受信盤・同電気配管配線	○					天井フック取付け	○						
	工事用電力・上下水道・ガス料金（引込負担金・基本料金を含む）	○	○	○		使用工事別	地下二重壁内排水目皿・排水管	○					ガス緊急遮断弁		○				ホール押しボタン・インジケーター・銅索等のコンクリート穴あけ	○						
	本設電力引込工事		○			引込負担金は別途							同上用受信盤・電気配管配線		○				昇降路・ビット内保守用コンセント		○					
	本設上水引込工事					引込済	便所・浴室湯沸室等	浴槽・浴室ユニット・ユニットトイレ・ユニットシャワー・洗濯機パン・シャワーカーテン	○				機械警備用センサー・同配線				○		電源盤への一次側電気工事		○					
	本設下水引込工事			○		関連工事別 引込負担金は別途		同上ダクト工事			○		同上用配管		○				電源盤・以降の二次側電気工事		○					
	本設ガス引込工事			○		引込負担金は別途		同上一次側電気配管配線			○		機械警備監視盤				○		昇降かご内スピーカー・インターホン用配管（昇降路内）		○					
	本設受電後引渡までの電力基本料金	○				試運転用も含む		同上給排水管接続			○		センサー取付用裏箱（扉・枠とも）		○				同上用配管（上記以外）		○					
	本設後引渡までの上水基本料金	○				試運転用も含む		同上給排水管接続			○		電話用配管・端子盤		○				同上用配線		○					
	本設後引渡までの下水基本料金	○				試運転用も含む		流し台・吊り戸棚・フード・洗面化粧台	○				同上配線・端子		○				運行監視盤・同配線		○					
	本設後引渡までのガス基本料金	○				試運転用も含む		同上下地補強		○			PBX・電話機		○				同上用配管（昇降路内）		○					
	本設後引渡までの電力・上下水道・ガス使用料金	○	○	○	○	各工事別 試運転用も含む		フードへのダクト接続			○		ウェザーカバー・ベントキャップ	○	○	○		設計図による	同上用配管（上記以外）		○					
	電話本設引込工事		○			引込負担金は別途		陶製流し			○		LAN用配管		○				かご内換気設備		○					
	工事上の各種申請届出費用	○	○	○	○	各工事別		電気湯沸器（配管接続とも）			○		同上配線・機器				○		昇降機工事着手前の昇降路の清掃		○					
	既存上下水道・ガス管撤去		○					同上一次側電気配管・配線			○		防火消火設備等	消火栓ボックス			○									
	機械基礎	コンクリート機械基礎（仕上げ含む）		○				棚・小便器隔て板（陶製の既製品）		○				同上起動用押しボタン・表示灯・電話		○										
同上アンカーボルト・箱入れ・埋込み			○	○	○	各工事別	同上下地補強		○				消火ポンプ制御盤（起動リレーとも）			○		厨房設備	厨房機器類の製作・取付け				○			
躯体貫通							化粧鏡・棚・小便器隔て板・握り棒（前記以外のもの）・手摺		○		○	設計図による	同上制御盤までの一次側配管配線		○				同上給排水管・ガス管				○			
	地中梁の連通管・通気管・人通孔・補強		○				ハンドドライヤー			○			同上以降の二次側配管配線結線			○			同上電源コンセント・配管配線		○					
	S・SRC造梁貫通鋼管スリーブ・補強		○					同上電源			○		ガス系消火用機器・同取付け			○			フード取付け・ダクト接続				○			
	RC造梁貫通スリーブ		○	○	○	○	各工事別					同上用制御盤・電気配管配線			○											
	同上補強（100mmφを超えるもの）		○									同上用制御盤への電源送り		○				その他	避雷設備・同接地工事			○				
	床・壁の貫通スリーブ・箱入れ		○	○	○	○	ビット・マンホール・水槽等	電気室・発電機室・機械室・厨房のビット・ふた		○			同上より火災受信盤・制御盤までの電気配管配線		○				造成工事			○				
	同上補強（長辺150mm角を超えるもの）		○					湧水・汚水ビット・RC造各種水槽		○			泡消火起動用圧カススイッチ			○			植栽工事			○				
各貫通孔あけ箇所の孔埋め・補修		○	○	○	○	各工事別	同上用防水・マンホール・タラップ一式		○			同上制御盤（ポンプユニット）			○			植込み部客土			○					
躯体以外の開口・貫通							液面電極棒取付座・液面電極棒取付け		○	○	○	各工事別	同上用電源工事		○				植栽用灌水工事		○		○		灌水設備へは、バルブ止めまで衛生工事	
	（工場製作間仕切）開口・取付枠・補強		○				各種満減水警報		○				防災監視盤までの配管配線		○				同上 給水供給			○				
	（現場製作間仕切）開口・取付枠・補強		○				同上電気配管配線		○				排煙窓手動開放装置リミットスイッチ		○				植栽用散水設備			○				
	間仕切壁開口部の孔埋め・補修		○	○	○	○	同上オーバーフロー・通気管取付け			○			同上より防災監視盤までの配管配線結線		○				外部照明器具			○				
	天井付各種器具の開口・取付枠・補強		○				埋設オイルタンクの外郭・マンホール		○			砂詰めとも							同上 配管配線			○				
	壁・床の直付各種器具取付枠・補強		○	○	○	○	同上用本体注油口・他付属品一式		○				特定防火設備等	防火戸・防火シャッター・防火防煙シャッター・可動式防煙垂れ壁・建具・付属金物・自動閉鎖（開放）装置・作動確認スイッチ・操作スイッチ		○			舗装工事			○				
	ブロック・れんがの設備機器取付用開口・取付枠・補強		○				屋内マンホールの躯体・鉄筋ふた		○				同上機器間防炎盤までの電気配管配線			○			路面標示			○				
	ALCパネル・押出成形セメント板・穴あきPCパネルの壁開口・補強		○				屋外マンホールの躯体・鉄筋ふた		○	○	○	各工事別	同上運動制御器・電源・予備電源・煙感知器・上記機器間防炎盤までの電気配管配線			○			屋外階段			○				
							屋外マンホールの化粧ふた		○	○	○	設計図による 仕上材取付けは建築	シャッター操作ボタン・マグネットスイッチ間の二次側配管配線結線		○				擁壁			○				
													自動ドア開閉装置	駆動装置・感知装置		○				サイン工事			○			
点 検 口 ガ ラ リ	外壁取付けガラリ		○										同上間の配管・配線		○				同上一次側配管配線			○				
	同上接続用アングル・防鳥ネット・ホッパー		○										同上電源用一次側配管・配線		○				大形サイン取付用下地補強			○				
	チャンバーボックス（接続アングルとも）		○										同上入退室管理装置への接続		○				ブラインド			○	○			
	レタンガラリ		○																同上一次側配管配線			○				
	ドアガラリ		○				設備工事等	電動機・同据付け			○	○	各工事別						ブラインドボックス・カーテンボックス			○				
	点検口（天井・床）		○					一般制御盤・電動機端子までの電気配管配線		○									カーテンレール			○				
	点検口（壁）		○					機器付属制御盤・二次側電気配管・配線			○	○	各工事別						カーテン			○				
								各種機器の接地工事（冷凍機・ボイラー・パッケージ・ポンプユニットも含む）		○				昇降機設備	昇降路・機械室の築造		○			消火器					○	
								冷凍機・冷温水発生機ボイラー・パッケージ等の遠隔操作・故障警報用リレー端子の取付け			○	○	各工事別			○				同上設置用ボックス			○			
								同上下より監視盤までの電気配管配線			○					○			S造の場合							
排水工事	敷地内雨水排水工事		○					空調用自動制御機器・自動制御盤・同取付け調整			○			出入口三方枠取付用下地鉄骨設置		○				注意喚起用・誘導用床材			○			
	屋内雨水排水工事		○					同上間の電気配管配線			○			出入口扉・三方枠・同取付		○										
	敷地内汚水・雑排水工事				○			空調用自動制御盤への一次側電源配管配線			○			枠回り埋戻し・同補修		○										
	屋内汚水・雑排水工事				○			同上より中央監視盤までの通信配管配線			○			軌条・中間ビーム・ブラケット他昇降路内の鋼製部材一式		○										
	敷地外本管への接続		○		○																					
	RC造ガソリン・グリストラップ一式		○																							

着工	平成 28年 6 25		<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center; width: 100px; margin: 0 auto;"> 完成図 空-08 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 日建・上田特定設計委託業務 共同企業体 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 高知市都市建設部公共建築課 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 高知市新庁舎建設空調設備工事 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> (空) </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 1 - 9 </div>
竣工	令和 元年 11 30							
監理								
施工		監工 日建・西園ハイブ・西園水道 特定建設工事共同企業体						

1	各室条件表(1)		—																												
凡例	○：計画する　－：計画しない																														
空調方式	MPAC切替え＝冷暖切替え型マルチ型個別パッケージ　MPAC冷暖ﾌﾘｰ＝冷暖ﾌﾘｰマルチ型個別パッケージ　単独PAC＝個別パッケージ																														
換気方式	給排気ﾌｧﾝ＝給気及び排気ﾌｧﾝ　給気ﾌｧﾝ＝給気ﾌｧﾝ　排気ﾌｧﾝ＝排気ﾌｧﾝ　全熱交＝全熱交換ユニット　HP式外調機＝ヒートポンプ式外調機　2管OAC＝2管式単一ダクト外気処理空調和機　2管OACCAV＝2管式単一ダクトCAV外気処理空調和機																														
空調・換気室内機型式	/ｶ＝天井ｶｾｯﾄ型　/ﾀﾞ＝天井隠蔽ﾀﾞｸﾄ型　/床置＝床置型、床置ﾀﾞｸﾄ型　/天吊＝天井吊型　/壁掛＝壁掛型、ﾙｰﾑﾏﾃﾞ　/厨＝厨房型																														
換気種別	1種＝第1種換気（給気ﾌｧﾝ+排気ﾌｧﾝ）　2種＝第2種換気（給気ﾌｧﾝ+自然排気）陽圧　3種＝第3種換気（自然給気+排気ﾌｧﾝ）陰圧																														
発停場所（空調、換気）	中＝中央発停　現＝現地の室内リモコンスイッチ発停　中+現＝中央及び現地の室内リモコンスイッチ発停																														
空調冷暖切替単位	全体＝施設全体の切替　方位＝方位毎の切替　AC＝空調機毎の切替　APM＝APMの室外機毎の切替　室＝室毎																														
夏期冬期設計条件	機器選定上の条件とする。																														
外気量	注）外気量は、r _h /h人」と「回/h」で計算し、大きいほうの値を採用する。																														
機器発熱	機器発熱は、「W/m2」と「kW」を加算した値とする。また、設計時の想定値であるため、最終決定機器の仕様により見直しを行うこと。																														
フィルター（FC、APM、FSなど）	A＝粗フィルター　B＝中性性能フィルター（計数法0.4μm 40%、0.7μm50%以上）　C＝高性能フィルター（計数法0.4μm 70%、0.7μm80%以上）																														
排煙	機械＝機械排煙　－＝自然排煙または告示等機械排煙なし																														
給湯	個別電＝個別別式（電気温水器：40℃程度）　個別ガ＝個別別式（ガス湯沸器：60℃程度）																														
消火	屋外＝屋外消火栓　屋内＝屋内消火栓　泡＝固定式泡消火　不活＝不活性ガス消火　連＝連結送水管																														
階	室名	空調換気設備																				衛生設備					備　考				
		空調方式	非常電源	換気方式	種別	非常電源	空調	換気	定時	夜間24H	夏季	冬季	切替単位	温度 [℃]	湿度 [RH%]	温度 [℃]	湿度 [RH%]	人　員	外気量	外気量	照明 発熱 [W/m2]	機器発熱 [kW]	フィルタ	許容騒音 目標値 [N C値]	排煙	給水 排水		特殊 排水	給湯	都市 ガス	消火
B1F	配車室+運転手控室	単独PAC/ｶ	—	全熱交	1種	—	中+現	中	○	—	冷	暖	室	26±2	40～60	22±2	成行	0.1	—	30	—	10	10	—	A	40	機械				
	料金所	単独PAC/ｶ	—	給排気ﾌｧﾝ	1種	—	中+現	中	○	—	冷	暖	室	26±2	40～60	22±2	成行	0.1	—	30	—	10	10	—	A	40	機械				
	工作室	単独PAC/ｶ	—	全熱交	1種	—	中+現	中+現	○	—	冷	暖	室	26±2	40～60	22±2	成行	0.1	—	30	—	10	25	—	A	40	機械				
	消火ポンプ室	—	—	給排気ﾌｧﾝ	1種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—						
	倉庫	—	—	給排気ﾌｧﾝ	1種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	機械					
	WC	—	—	排気ﾌｧﾝ	3種	—	—	現	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	12	—	—	—	—	—	—					
	地下駐車場	—	—	排気ﾌｧﾝ+循環ﾌｧﾝ	3種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14m3/h/m2	—	—	—	—	—	機械				14m ³ /h/m2にて算出
1F	EVホール	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—						
	倉庫A	—	—	給排気ﾌｧﾝ	1種	—	中	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—					
	控室1	—	—	給排気ﾌｧﾝ	1種	—	中	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—					
	基準室	単独PAC/ｶ	—	給排気ﾌｧﾝ	1種	—	中+現	中	—	○	冷	暖	室	26±2	40～60	22±2	成行	—	—	3	10	10	—	A	40	—					
	応接室	MPAC切替え/床置	—	2管OAC	1種	—	中+現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	22±2	50以上	0.5	—	30	—	20	10	—	A	40	—				
	交流ﾏｰｷﾝｸﾞｽﾍﾟｰｽ2	MPAC切替え/ｶ	—	2管OAC	1種	—	中+現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	22±2	50以上	0.15	—	30	—	20	25	—	A	40	機械				
	書庫（保険医療課（国保））	—	—	2管OAC	1種	—	中	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—					
	更衣室3、4	MPAC切替え/床置	—	2管OAC	1種	—	中+現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	22±2	50以上	—	—	5	20	25	—	A	40	—					
	執務ｽﾍﾟｰｽ1、4	MPAC切替え/床置	—	2管OAC	1種	—	中+現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	22±2	50以上	0.15	—	30	—	20	25	—	A	40	機械				
	相談室	MPAC切替え/床置	—	2管OAC	1種	—	中+現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	22±2	50以上	0.5	—	30	—	20	10	—	A	40	—				
	集密書庫	—	—	2管OAC	1種	—	中	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—					
	廊下1-1、2（M）	MPAC切替え/床置	—	2管OAC	1種	—	中	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	22±2	50以上	0.1	—	30	—	15	10	—	A	40	機械				
	倉庫	—	—	排気ﾌｧﾝ	3種	—	中	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—					
	ゴミ庫	—	—	排気ﾌｧﾝ	3種	—	中	中	○	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	10	—	—	—	—	—	—					
	更衣室1、2	—	—	2管OAC	1種	—	中	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—					
	金融機関	(MPAC切替え/ｶ)	—	2管OAC	1種	—	中	中	○	—	—	—	—	26±2	40～60	22±2	50以上	0.15	—	30	—	—	—	—	—	—					空調はテナント工事、換気はダクト突出しまで本工事
	待合コーナー+ATMコーナー	—	—	2管OAC	1種	—	中	中	○	—	—	—	—	—	—	—	0.15	—	30	—	15	10	—	A	40	機械					ATM機械室の空調はテナント工事
	廊下1-3、4（W）	MPAC切替え/床置	—	2管OAC	1種	—	中	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	22±2	50以上	0.1	—	30	—	15	10	—	A	40	機械				
	多目的室	MPAC切替え/ｶ	—	2管OAC	1種	—	中+現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	22±2	50以上	0.4	—	30	—	20	25	—	A	40	機械				
	会議室-1	MPAC切替え/ｶ	—	2管OAC	1種	—	中+現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	22±2	50以上	0.5	—	30	—	20	10	—	A	40	—				
	会議室-2	MPAC切替え/ｶ	—	2管OAC	1種	—	中+現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	22±2	50以上	0.15	—	30	—	10	10	—	A	40	—				
	情報公開センター	MPAC切替え/床置	—	2管OAC	1種	—	中+現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	22±2	50以上	0.15	—	30	—	20	25	—	A	40	機械				
	執務ｽﾍﾟｰｽ3	MPAC切替え/床置	—	2管OAC	1種	—	中+現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	22±2	50以上	0.15	—	30	—	20	25	—	A	40	機械				
	総合案内	MPAC切替え/床置	—	2管OAC	1種	—	中	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	22±2	50以上	0.1	—	30	—	15	10	—	A	40	機械				
	市民ロビー	MPAC切替え/床置	—	2管OAC	1種	—	中	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	22±2	50以上	0.1	—	30	—	15	10	—	A	40	—				
	守衛室	単独PAC/ｶ	—	全熱交	1種	—	中+現	中+現	—	○	冷	暖	室	26±2	40～60	22±2	成行	0.15	—	30	—	20	10	—	A	40	—				
	当直室	単独PAC/ｶ	—	全熱交	1種	—	中+現	中+現	—	○	冷	暖	室	26±2	40～60	22±2	成行	0.1	—	30	—	10	5	—	A	40	—				
	WC(当直室)	—	—	排気ﾌｧﾝ	3種	—	中+現	現	○	—	冷	暖	室	26±2	40～60	22±2	成行	—	—	—	15	—	—	—	—	—	—				
	湯沸室-3	—	—	排気ﾌｧﾝ	3種	—	中+現	現	○	—	冷	暖	室	26±2	40～60	22±2	成行	—	—	—	10	—	—	—	—	—	—				
	コンビニ	(MPAC切替え/ｶ)	—	(給排気ﾌｧﾝ)	1種	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	—	—	—							

1	各室条件表(2)				—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
---	----------	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

着工	平成 28年 6 25		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 完成図 空-10 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">日建・上田特定設計委託業務 共同企業体</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">高知市都市建設部公共建築課</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">高知市新庁舎建設空調設備工事</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">(空)</p> <p style="text-align: center;">1 - 11</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">11</p> </div>
竣工	令和 元年 11 30							
監理								
施工								
		施工 日東・西園ハイブ・西園水道 特定建設工事共同企業体						

1	各室条件表(3)	—																															
階	室名	空調換気設備																										衛生設備					備 考
		空調方式		換気方式			発停場所		運転時間		空調冷暖切替				夏期設計条件		冬期設計条件		人 員		外気量	外気量	照明	機器発熱		フィルタ	許容騒音	排煙	給水排水	特殊排水	給湯	都市ガス	消火
			非常電源		種別	非常電源	空調	換気	定時	夜間24H	夏季	冬季	切替単位	温度 [℃]	湿度 [RH%]	温度 [℃]	湿度 [RH%]	[人/m2]	[人]	[m³/h人]	[回/h]	発熱 [W/m2]	[W/m2]	[kW]	(AC以外)	目 標 値 [N C 値]							
5F	応接室	MPAC切替え/ﾀﾞ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.5	—	30	—	20	10	—	A	40	—						
	会議室(都市建設部)	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.5	—	30	—	20	10	—	A	40	—						
	執務スペース3(NW)	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.15	—	30	—	20	25	—	A	40	—						
	閲覧室	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.3	—	30	—	20	10	—	A	40	—						
	入札室	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.4	—	30	—	20	10	—	A	40	—						
	入札控室	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.4	—	30	—	20	10	—	A	40	—						
	執務スペース4(SW)	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.15	—	30	—	20	25	—	A	40	—						
	廊下5-4, 5(W)	—	—	2管OAC	1種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	30	—	15	10	—	—	—	—						
	書庫	—	—	2管OAC	1種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—						
	廊下5-3(M)	—	—	2管OAC	1種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	30	—	15	10	—	—	—	—						
	執務スペース5(S)	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.15	—	30	—	20	25	—	A	40	—						
	倉庫	—	—	排気ファン	3種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—						
	執務スペース6(SE)	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.15	—	30	—	20	10	—	A	40	—						
	廊下5-1(E)	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.1	—	30	—	15	10	—	A	40	—						
	執務スペース2(N)	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.15	—	30	—	20	25	—	A	40	—						
	執務スペース1(E)	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.15	—	30	—	20	25	—	A	40	—						
	集密書庫	—	—	2管OAC	1種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—						
	更衣室5-3	—	—	2管OAC	1種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	—	—	—	—	—	—	—						
	更衣室5-1, 2	—	—	2管OAC	1種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	—	—	—	—	—	—	—						
6F	会議室	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.5	—	30	—	20	10	—	A	40	—						
	電話室	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.5	—	30	—	20	10	—	A	40	—						
	固定資産審査員室	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.15	—	30	—	20	10	—	A	40	—						
	会議室36名1	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.5	—	30	—	20	10	—	A	40	—						
	会議室36名2	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.5	—	30	—	20	10	—	A	40	—						
	更衣室1, 2	—	—	2管OAC	1種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	—	—	—	—	—	—						
	執務ｽﾍﾟｰｽ1, 2	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.15	—	30	—	20	25	—	A	40	—						
	廊下6-4, 5(W)	—	—	2管OAC	1種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	30	—	—	—	—	—	—	—						
	大会議室	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.5	—	30	—	20	10	—	A	40	—						
	廊下6-1(E)	—	—	2管OAC	1種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	30	—	—	—	—	—	—	—						
	廊下E(EVﾙｰﾙ)	—	—	2管OAC	1種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	0.1	—	30	—	—	—	—	—	—	—						
	人事課会議室	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.5	—	30	—	20	10	—	A	40	—						
	面談室	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.4	—	30	—	20	10	—	A	40	—						
	厚生会室	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.15	—	30	—	20	10	—	A	40	—						
	応接室	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.5	—	30	—	20	10	—	A	40	—						
	会議室(厚生会)	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.4	—	30	—	20	10	—	A	40	—						
	人材育成	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.15	—	30	—	20	25	—	A	40	—						
	健康管理室	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	0.15	—	30	—	20	10	—	A	40	—						
	集密書庫	—	—	2管OAC	1種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—						
	仮眠室1, 2	MPAC切替え/ﾊ	—	2管OAC	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	暖	APM	26±2	40～60	26±2	50以上	—	—	—	3	10	5	—	A	40	—						
	US	—	—	排気ファン	3種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	—	—	—	—	—	—	—						
	洗面1, 2	—	—	排気ファン	3種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—						
	機械室	—	—	給排気ﾌﾏﾝ	1種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—						
	発電機室	—	—	給排気ﾌﾏﾝ	1種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—						
	電気室1	単独PAC/床置	○	給排気ﾌﾏﾝ	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	冷	室	30以下	成行	30以下	成行	—	—	—	3	10	200	—	A	—	—						
	電気室2	単独PAC/床置	○	給排気ﾌﾏﾝ	1種	—	中＋現	中	○	—	冷	冷	室	30以下	成行	30以下	成行	—	—	—	3	10	200	—	A	—	—						
	MDF室	単独PAC/床置	○	給排気ﾌﾏﾝ	1種	○	中＋現	中	○	—	冷	冷	室	25以下	成行	25以下	成行	—	—	—	5	10	200	—	A	—	—						
	サーバー室	単独PAC/床置+加湿器	○	給排気ﾌﾏﾝ	1種	○	中＋現	中	○	—	冷	冷	室	25以下	成行	25以下	成行	—	—	—	5	10	1,200	—	A	—	—						
	倉庫	—	—	給排気ﾌﾏﾝ	1種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—						
	備蓄倉庫	—	—	給排気ﾌﾏﾝ	1種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—						
共通	MWC	—	—	排気ﾌﾏﾝ	3種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15	—	—	—	—	—	—						
	WWC	—	—	排気ﾌﾏﾝ	3種	—	—	中	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15	—	—	—	—	—	—						
	HWC	—	—	排気ﾌﾏﾝ	3種	—	—	中</																									

1		換気計算書(1)						—																			
階	室名	面積 Af (㎡)	天井高 (m)	容積 (㎥)	人員による算定			換気回数法				シックハウス対策												換気 方式	備 考		
					N (人/㎡)	人数 人	30Af・N (㎥/h)	換気回数 (1/h)	換気風量 (㎥/h)	最大風量 (㎥/h)	設計風量 (㎥/h)	必要換気回数 (回/h)	必要換気量 (㎥/h)	設計外気量 (㎥/h)	判定	給気装置	給気風量 (㎥/h)	空気の流れ エアバランス	排気装置	排気風量 (㎥/h)							
B1	配車室+運転手控室	50.52	2.85	144.0	0.1	6	180			180	200	0.3	44	200	◎	HEU-B102	100	→	HEU-B102	100	第1種						
	料金所	12.39	2.85	35.4	0.1	2	60			60	100	0.3	11	100	◎	HEU-B103	100	→	FE-B105	100	第1種						
	工作室	41.07	4.80	197.2	0.1	5	150			150	150	0.3	60	150	◎	FS-B101	100	→	HEU-B101	150	第1種						
	消火ポンプ室	34.42	4.80	165.3				3	496	496	600					FS-B103	600	→	FE-B-107	600	第1種						
	倉庫	173.86	4.80	834.6				3	2,504	2,504	2,650					FS-B102	2,650	→	FE-B106	2,650	第1種						
	WC	2.90	2.50	7.3				12	88	88	100					自然給気	100	⓪→	FE-B108	100	第3種						
	地下駐車場	5,907.17	2.50	1,4768.0						82,701	83,100					自然給気 OP	83,100	→	FE-B101	27,700	第3種	14m ³ / h /m ² にて算出した最大値					
																		FE-B102	27,700	第3種							
																		FE-B103	27,700	第3種							
1F	ゴミ庫	59.66	4.40	262.6				10	2,626	2,626	2,700					自然給気	2,700	PASS→	FE-102	2,700	第3種						
	書庫(税務証明)	34.20	3.40	116.3				3	349	349	350					OAC-105	350	→	OAC-105	350	第1種	OAC-105 OA	9,600				
	応接室	9.33	3.40	31.8	0.50	5	150			150	200	0.3	10	200	◎	OAC-105	200	→	OAC-105	200	第1種	RA	6,650				
	執務ｽﾍﾞｰｽ4	113.49	3.40	385.9	0.15	18	540			540	550	0.3	116	550	◎	OAC-105	550	→	OAC-105	550	第1種	全熱交換	あり				
	書庫(保険医療課(国保))	74.89	3.40	254.7				3	765	765	800					OAC-105	800	→	OAC-105	800	第1種	EA分	2,950				
	更衣室3	46.10	3.40	156.8				5	784	784	800					OAC-105	800	→	OAC-105	800	第1種						
	更衣室4	58.69	3.40	199.6				5	998	998	1,000					OAC-105	1,000	→	OAC-105	1,000	第1種						
	執務ｽﾍﾞｰｽ1, 交流ｽﾍﾞｰｽ1	604.82	3.40	2,056.4	0.15	91	2,730			2,880	3,000	0.3	652	3,000	◎	OAC-105	3,000	→	OAC-105	1,475	第1種						
	執務ｽﾍﾞｰｽ1, 交流ｽﾍﾞｰｽ2	505.30	3.40	1,718.1	0.15	76	2,280			2,280	2,900	0.3	516	2,900	◎	OAC-105	2,900	→	OAC-105	1,475	第1種						
	MWC1-2	28.02	2.50	70.1				15	1,052	1,052	1,100							OP →	FE-103		2,500	第3種	FEの計	3,450			
	WWC1-2	24.19	2.50	60.5				15	908	908	1,000							OP →	FE-103			第3種	FE-103, 104, 105, 111				
	HWC1-2	5.62	2.50	14.1				15	212	212	250							⓪→	FE-103			第3種					
	SK・PS	6.50	2.50	16.3				5	82	82	150							⓪→	FE-103			第3種					
	自販機コーナー	7.80	2.30	18.0				10	180	180	200								OP →	FE-104	200	第3種					
	湯沸室-2	7.24	2.70	19.6				10	196	196	250								⓪→	FE-105	250	第3種					
	倉庫	17.13	4.40	75.4				5	377	377	500								PASS →	FE-111	500	第3種					
	相談室1-1	6.30	3.40	21.5	0.50	4	120			120	150	0.3	7	150	◎	OAC-101	150	→				2,500	第2種	OAC-101 OA	4,400		
	相談室1-2	6.30	3.40	21.5	0.50	4	120			120	150	0.3	7	150	◎	OAC-101	150	→					第2種	熱交なし 井水コイル			
	相談室1-3	7.09	3.40	24.2	0.50	4	120			120	200	0.3	8	200	◎	OAC-101	200	→					第2種	EA分	4,400		
	集密書庫	71.21	3.40	242.2				3	727	727	700					OAC-101	700	→					第2種				
	執務ｽﾍﾞｰｽ2(窓口)	392.25	3.40	1,333.7	0.15	59	1,770			1,770	1,800	0.3	401	1,800	◎	OAC-101	1,800	→					第2種				
	廊下1-7	308.73	3.40	1,049.7	0.10	31	930			930	1,000					OAC-101	1,000	→					第2種				
	湯沸室-1	3.95	2.70	10.7				10	107	107	200							OP →	FE-112	200	第3種	FEの計	4,660				
	更衣室1	27.45	2.50	68.7				5	344	344	550					OAC-101	200	⓪→	350	FE-107	550	第1種					
	更衣室2	27.59	2.50	69.0				5	345	345	550					OAC-101	200	⓪→	350	FE-107	550	第1種					
	MWC1-1	20.95	2.50	52.4				15	786	786	1,000							OP →	FE-108		2,500	第3種					
	WWC1-1	17.29	2.50	43.3				15	650	650	900							OP →	FE-108			第3種					
	HMWC1-1	5.75	2.50	14.4				15	216	216	250							⓪→	FE-108			第3種					
	HMWC1-1	5.77	2.50	14.5				15	218	218	250							⓪→	FE-108			第3種					
	SK・PS	4.70	2.50	11.8				5	59	59	100								⓪→	FE-108		第3種					
	MR1-5	43.09	4.40	189.6				3	569	569	860								PASS →	FE-106	860	第3種					
	金銭機関、食堂兼会議室、前室、女子更衣室、書庫、南講室	158.23	3.40	538.0	0.15	24	720			720	950	0.3	162	950	◎	OAC-104	950	→	OAC-104	950	第1種	OAC-104 OA	2,250				
	待合コーナー	53.61	3.40	182.3	0.15	9	270			270	300	0.3	55	300	◎	OAC-104	300	→	OAC-104	300	第1種	熱交あり RA	2,250				
	廊下1-3～1-6	343.28	3.40	1167.2	0.10	35	1,050			1,050	1,000					OAC-104	1,000	→	OAC-104	1,000	第1種						
	控室1	15.02	2.50	37.6	0.15	3	90			90	150	0.3	12	150	◎			PASS →	FE-113	150	第3種	FEの計	1,500				
	控室2	6.27	2.50	15.7	0.15	1	30			30	150	0.3	5	150	◎			PASS →	FE-113	150	第3種						
	倉庫A	44.66	4.40	196.6				3	590	590	1,200							PASS →	FE-101	1,200	第3種						
	多目的室	197.84	3.40	672.7	0.35	70	2,100			2,100	2,300	0.3	202	2,300	◎	OAC-102	2,300	→	OAC-102	2,300	第1種	OAC-102 OA	2,600				
	倉庫1-2	9.15	3.40	31.2				3	94	94	300					OAC-102	300	→	OAC-102	300	第1種	熱交あり RA	2,600				
	情報公開センター	126.27	3.40	429.4	0.15	19	570			570	600	0.3	129	600	◎	OAC-103	600	→	OAC-103	600	第1種	OAC-103 OA	4,100				
	執務ｽﾍﾞｰｽ3(市民生活課)、面接室	251.63	3.40	855.6	0.15	38	1,140			1,140	1,240	0.3	257	1,240	◎	OAC-103											

1		換気計算書(2)			—																						
階	室名	面積 Af (㎡)	天井高 (m)	容積 (㎡)	人員による算定			換気回数法		最大風量 (㎡/h)	設計風量 (㎡/h)	必要換気回数 (回/h)	必要換気量 (㎡/h)	設計外気量 (㎡/h)	判定	シックハウス対策					換気方式	備考					
					N (人/㎡)	人数 人	30Af・N (㎡/h)	換気回数 (T/h)	換気風量 (㎡/h)							給気装置	給気風量 (㎡/h)	空気の流れ エアバランス	排気装置	排気風量 (㎡/h)							
2F	廊下2-2 (EVホール1)	48.2	2.80	135.0	0.10	5	150			150	150						OAC-202	150	┌				第2種	OAC-202 OA	4,750		
	集密書架	115.35	2.80	323.0				3	969	969	900						OAC-202	900	└				第2種	熱交なし 井水コイル			
	会議室(健康福祉部)	32.36	2.80	90.7	0.50	17	510			510	550	0.3	28	550	◎		OAC-202	550	└				第2種				
	書庫(健康福祉部)	26.12	2.80	73.2				3	220	220	200						OAC-202	200	└				第2種				
	応接室1(健康福祉部)	7.68	2.80	21.5	0.50	4	120			120	150	0.3	7	150	◎		OAC-202	150	└				第2種				
	応接室2(健康福祉部)	7.68	2.80	21.5	0.50	4	120			120	150	0.3	7	150	◎		OAC-202	150	└				第2種				
	応接室3(健康福祉部)	7.68	2.80	21.5	0.50	4	120			120	150	0.3	7	150	◎		OAC-202	150	└				第2種				
	執務スペース3(東)	308.68	2.80	864.3	0.15	47	1,410			1,410	1,350	0.3	260	1,350	◎		OAC-202	1,350	└				第2種				
	廊下2-3、2-5	260.30	2.80	728.9	0.10	27	810			810	750						OAC-202	750	└				第2種				
	MWC2-1	21.10	2.50	52.8				15	792	792	950								OP	→	FE-206						
	MWC2-1	17.44	2.50	43.6				15	654	654	750								OP	→	FE-206						
	HWWC2-1	5.75	2.50	14.4				15	216		250								DE	→	FE-206						
	HWWC2-1	5.77	2.50	14.5				15	218		250								DE	→	FE-206						
	SK-PS	4.58	2.50	11.5				5	58		100								OP	→	FE-206						
	更衣室1	27.53	2.80	77.1				5	386		450						OAC-202	200	DE	→250	FE-207						
	更衣室2	27.63	2.80	77.4				5	387		450						OAC-202	200	DE	→250	FE-207	900					
	湯沸室-1	3.94	2.70	10.7				10	107		200								OP	→	FE-208	200					
	MR																(廊下2-6)		G	→	FE-210	650					
	食堂	214.06	2.80	599.4	0.50	108	3,240			3,240	3,500	0.3	180	3,500	◎		OAC-206	3,500		→	FE-212	3,500			OAC-206 OA	3,500	
																									熱交あり 井水コイル		
	厨房	64.82	2.60	168.6				40	6,744	6,744	9,900	0.3	51	9,900	◎		FS-201	9,900		→	FE-201	9,900			EA	FE-212	3,500
	食品庫	3.39	2.50	8.5				3	26	26	100									→	FE-213	100					
	厨房事務所	4.58	2.50	11.5	0.15	1	30			30	2																

着工	平成 28 年 6 月 25 日	
竣工	令和 元年 11 月 30 日	
監理		
施工		施工 日東・西園ハイブ・西園水産 特定建設工事共同企業体

完成図 空-13

日建・上田特定設計委託業務 共同企業体	高知市都市建設部公共建築課					高知市新庁舎建設空調設備工事	<div> <div>空</div> <div>14</div> </div>
	担当	担当	係長	課長補佐	副参事	課長	1 - 14
						換気計算書 (2)	<div> <div>NO.</div> <div>-</div> <div>-</div> </div>

1	換気計算書 (3)							—																
階	室 名	面積 Af (㎡)	天井高 (m)	容積 (㎡)	人員による算定			換気回数法		最大風量 (㎡³/h)	設計風量 (㎡³/h)	必要換気回数 (回/h)	必要換気量 (㎡³/h)	設計外気量 (㎡³/h)	判定	シックハウス対策					換気 方式	備 考		
					N (人/㎡²)	人数 人	30A・N (㎡³/h)	換気回数 (1/h)	換気風量 (㎡³/h)							給気装置	給気風量 (㎡³/h)	空気の流れ エアバランス	排気装置	排気風量 (㎡³/h)				
3F	議場	280.81	7.80	2,190.4	0.50	141	4,230			4,230	4,350	0.3	658	4,350	◎		OAC-306	4,350	→	OAC-306	4,200	第1種	OAC-306 OA	4,600
	控えコーナー (廊下3-11)	31.67	2.70	85.6	0.10	4	120			120	150	0.3	26	150	◎		OAC-306	150	→	OAC-306	150	第1種	熱交あり RA→EA	4,600
																			→	OAC-306	150	第1種		
	親子傍聴席	7.81	2.60	20.4	0.30	3	90			90	150	0.3	7	150	◎				→	OAC-306	150	第1種		
	調整室	5.09	2.70	13.8	0.30	2	60			60	100	0.3					OAC-306	100	→	OAC-306	100	第1種		
	第一委員会室	68.69	2.70	185.5	0.30	21	630			630	700	0.3	58	700	◎		HEU-301	700	→	HEU-301	700	第1種		
	第二委員会室	67.93	2.70	183.5	0.30	21	630			630	700	0.3	55	700	◎		HEU-302	700	→	HEU-302	700	第1種		
	第三委員会室	72.75	2.70	196.5	0.30	22	660			660	700	0.3	58	700	◎		HEU-303	700	→	HEU-303	700	第1種		
	第四委員会室	66.52	2.70	179.7	0.30	20	600			600	700	0.3	54	700	◎		HEU-304	700	→	HEU-304	700	第1種		
4F	応接室1 (総務課)	8.34	2.70	22.6	0.50	5	150			150	150	0.3	7	150	◎		OAC-402	150	→	OAC-402	150	第1種	OAC-402 OA	2,700
	応接室2 (総務課)	7.68	2.70	20.8	0.50	4	120			120	150	0.3	7	150	◎		OAC-402	150	→	OAC-402	150	第1種	熱交あり RA	1,900
	応接室3 (総務課)	7.68	2.70	20.8	0.50	4	120			120	150	0.3	7	150	◎		OAC-402	150	→	OAC-402	150	第1種	EA分	800
	会議室 (総務部)	30.72	2.70	83.0	0.50	16	480			480	450	0.3	25	450	◎		OAC-402	450	→	OAC-402	450	第1種		
	執務スペース4	397.97	2.70	1,074.6	0.15	60	1,800			1,800	1,800	0.3	323	1,800	◎		OAC-402	1,800	→	OAC-402	1,000	第1種		
	会議室 (財政部)	29.55	2.70	79.8	0.50	15	450			450	500	0.3	24	500	◎		OAC-401	500	→	OAC-401	500	第1種	OAC-401 OA	4,100
	応接室1	7.68	2.70	20.8	0.50	4	120			120	150	0.3	7	150	◎		OAC-401	150	→	OAC-401	150	第1種	熱交あり RA	2,200
	応接室2	8.25	2.70	22.3	0.50	5	150			150	150	0.3	7	150	◎		OAC-401	150	→	OAC-401	150	第1種	EA分	1,900
	執務スペース5 (SW)	310.58	2.70	838.6	0.15	47	1,410			1,410	1,850	0.3	252	1,500	◎		OAC-401	1,500	→	OAC-401	300	第1種		
	財政査定室	75.76	2.70	204.6	0.50	38	1,140																	

着工	平成 28 年 6 月 25 日	
竣工	令和 元年 11 月 30 日	
監理		
施工		施工 日東・西園ハイブ・西園水産 特定建設工事共同企業体

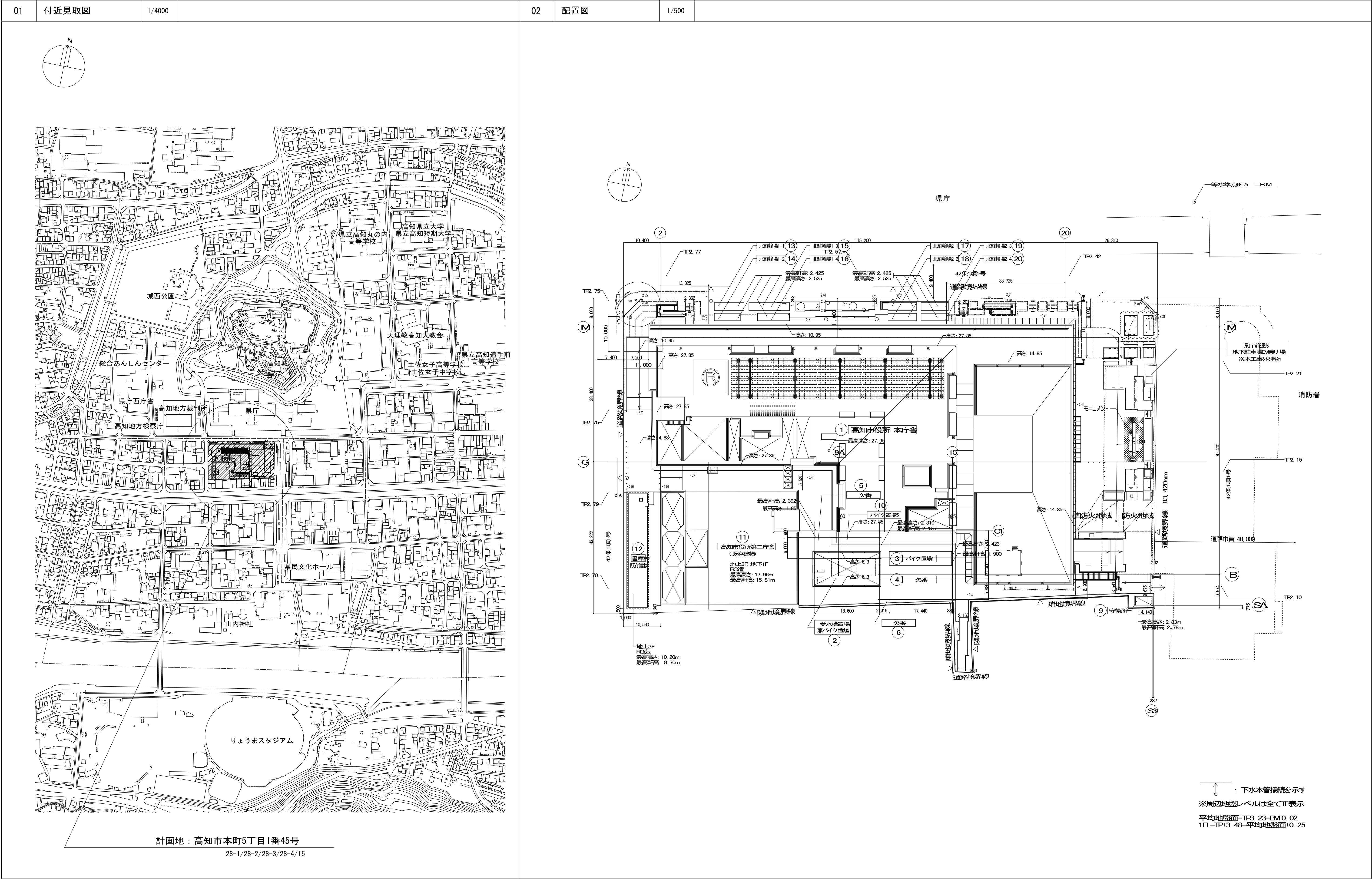
完成図 空-14

日建・上田特定設計委託業務 共同企業体	高知市都市建設部公共建築課					高知市新庁舎建設空調設備工事	(空) 15 1 - 15
	担当	担当	係長	課長補佐	副参事	課長	
						換気計算書 (3)	NO. ー ー

1	換気計算書(4)				—																										
階	室 名	面積 Af (㎡)	天井高 (m)	容積 (㎡)	人員による算定			換気回数法				シックハウス対策										換気 方式	備 考								
					N (人/㎡)	人数 人	30Af・N (㎡/h)	換気回数 (1/h)	換気風量 (㎡/h)	最大風量 (㎡/h)	設計風量 (㎡/h)	必要換気回数 (回/h)	必要換気量 (㎡/h)	設計外気量 (㎡/h) ²	判定	給気装置	給気風量 (㎡/h)	空気の流れ エアバランス	排気装置	排気風量 (㎡/h)											
	執務スペース2	106.85	2.70	287.0	0.15	16	480			480	500	0.3	117	500	◎	OAC-505	500	→	OAC-505	500	第1種	OAC-505 OA	2.100								
	執務スペース6	75.24	2.70	203.2	0.15	12	360			360	350	0.3	61	350	◎	OAC-505	350	→	OAC-505	350	第1種	熱交あり RA	1.950								
	会議室	9.14	2.70	24.7	0.50	5	150			150	150	0.3	8	150	◎	OAC-505	150	→	OAC-505	150	第1種	EA分	150								
	会議室	8.96	2.70	24.2	0.50	5	150			150	150	0.3	8	150	◎	OAC-505	150	→	OAC-505	150	第1種										
	会議室	9.32	2.70	25.2	0.50	5	150			150	150	0.3	8	150	◎	OAC-505	150	→	OAC-505	150	第1種										
	廊下5-1, 2	280.01	2.70	756.1	0.10	29	870			870	800					OAC-505	800	→	OAC-505	650	第1種										
																					第1種										
	執務スペース1	329.35	2.70	889.3	0.15	50	1,500			1,500	1,500	0.3	267	1,500	◎	OAC-506	1,500	→	OAC-506	1,500	第1種	OAC-506 OA	1.500								
																						熱交あり RA	1.500								
	集密書庫	195.51	2.70	527.9				3	1,584	1,584	1,650					OAC-504	1,650	PASS ↓			第2種	OAC-504 OA	3.300								
	更衣室	63.14	2.70	170.5				5	853	853	900					OAC-504	900	PASS ↓			第2種	熱交なし EA分	3.300								
	更衣室1	18.33	2.70	49.5				5	248	248	300					OAC-504	300	→	FE-506		第1種										
	更衣室2	31.96	2.70	86.3				5	432	432	450					OAC-504	450	→	FE-506	750	第1種										
	MWC5-1	13.74	2.50	34.4				15	516	516	950							OP →	FE-505	2,450	第3種	FEの計	3.450								
	MWC5-1	16.55	2.50	41.4				15	621	621	950							OP →	FE-505		第3種	FE-505, 506, 507									
	HMMC5-1	4.98	2.50	12.5				15	188	188	250							⓪G →	FE-505		第3種										
	HMMC5-1	4.96	2.50	12.4				15	186	186	250							⓪G →	FE-505		第3種										
	SK・PS	0.95	2.50	2.4				5	12	12	50							PASS ↓	FE-505		第3種										
	湯沸室-1	3.62	2.70	9.8				10	98	98	250							⓪G ↓	FE-507		250	第3種									
6F	会議室(西北)	24.83	2.70	67.1	0.50	13	390			390	400	0.3	21	400	◎	OAC-601	400	→	OAC-601	400	第1種	OAC-601 OA	4.600								
	会議室(西南)、電話室	26.89	2.70	72.7	0.15	5	150			150	150	0.3	22	150	◎	OAC-601	150	→	OAC-601	150	第1種	熱交あり RA	4.600								
	会議室(北)	66.31	2.70	179.1	0.50	34	1,020			1,020	1,000	0.3	54	1,000	◎	OAC-601	1,000	→	OAC-601	1,000	第1種										
	会議室(南西)	30.98	2.70	83.7	0.50	16	480			480	470	0.3	26	470	◎	OAC-601	470	→	OAC-601	470	第1種										
	会議室(南東)	38.02	2.70	102.7	0.50	20	600			600	580	0.3	31	580	◎	OAC-601	580	→	OAC-601	580	第1種										
	更衣室1	22.48	2.70	60.7				5	304	304	300					OAC-601	300	→	OAC-601	300	第1種										
	更衣室2	18.32	2.70	49.5				5	248	248	250					OAC-601	250	→	OAC-601	250	第1種										
	情報政策課(業者)	98.06	2.70	264.8	0.15	15	450			450	450	0.3	80	450	◎	OAC-601	450	→	OAC-601	450	第1種										
	情報政策課	131.38	2.70	354.8	0.15	20	600			600	550	0.3	107	550	◎	OAC-601	550	→	OAC-601	550	第1種										
	廊下6-4, 6-5	126.60	2.70	341.9	0.10	13	390			390	450					OAC-601	450	→	OAC-601	450	第1種										
	大会議室	170.464	2.70	933.7	0.50	173	5,190			5,190	5,500	0.3	281	5,500	◎	OAC-602	5,500	→	OAC-602	5,500	第1種	OAC-602 OA	5.500								
	研修室(北)	92.04																				熱交あり RA	5.500								
	研修室(南)	83.306																													
	人事課会議室	99.58	2.70	268.9	0.50	50	1,500			1,500	1,500	0.3	81	1,500	◎	OAC-603	1,500	→	OAC-603	1,500	第1種	OAC-603 OA	4.200								
	面談室	11.97	2.70	32.4	0.40	5	150			150	200	0.3	10	200	◎	OAC-603	200	→	OAC-603	200	第1種	熱交あり RA	2.950								
	厚生会室	17.94	2.70	48.5	0.15	3	90			90	200	0.3	15	200	◎	OAC-603	200	→	OAC-603	200	第1種	EA分	1.250								
	応接室	9.10	2.70	24.6	0.50	5	150			150	150	0.3	8	150	◎	OAC-603	150	→	OAC-603	150	第1種										
	会議室(東)	24.92	2.70	67.3	0.40	10	300			300	400	0.3	21	400	◎	OAC-603	400	→	OAC-603	400	第1種										
	廊下6-1, 6-3	221.44	2.70	597.9	0.10	23	690			690	750					OAC-603	750	→	OAC-603	500	第1種										
	人材育成	92.33	2.70	249.3	0.15	14	420			420	450	0.3	75	450	◎	OAC-603	450	↓			第2種										
	健康管理室	75.43	2.70	203.7	0.15	12	360			360	400	0.3	62	400	◎	OAC-603	400	↓			第2種										
	EV8-J1	33.10	2.70	89.5	0.10	4	120			120	150					OAC-603	150	↓			第2種										
	集密書庫	98.86	2.70	267.0				3	801	801	1,350					OAC-604	1,350	↓			第2種	OAC-604 OA	1.900								
	仮眠室1	28.25	2.70	76.3				3	229	229	250	0.3	23	250	◎	OAC-604	250	↓			第2種	熱交なし EA分	1.900								

[illegible]

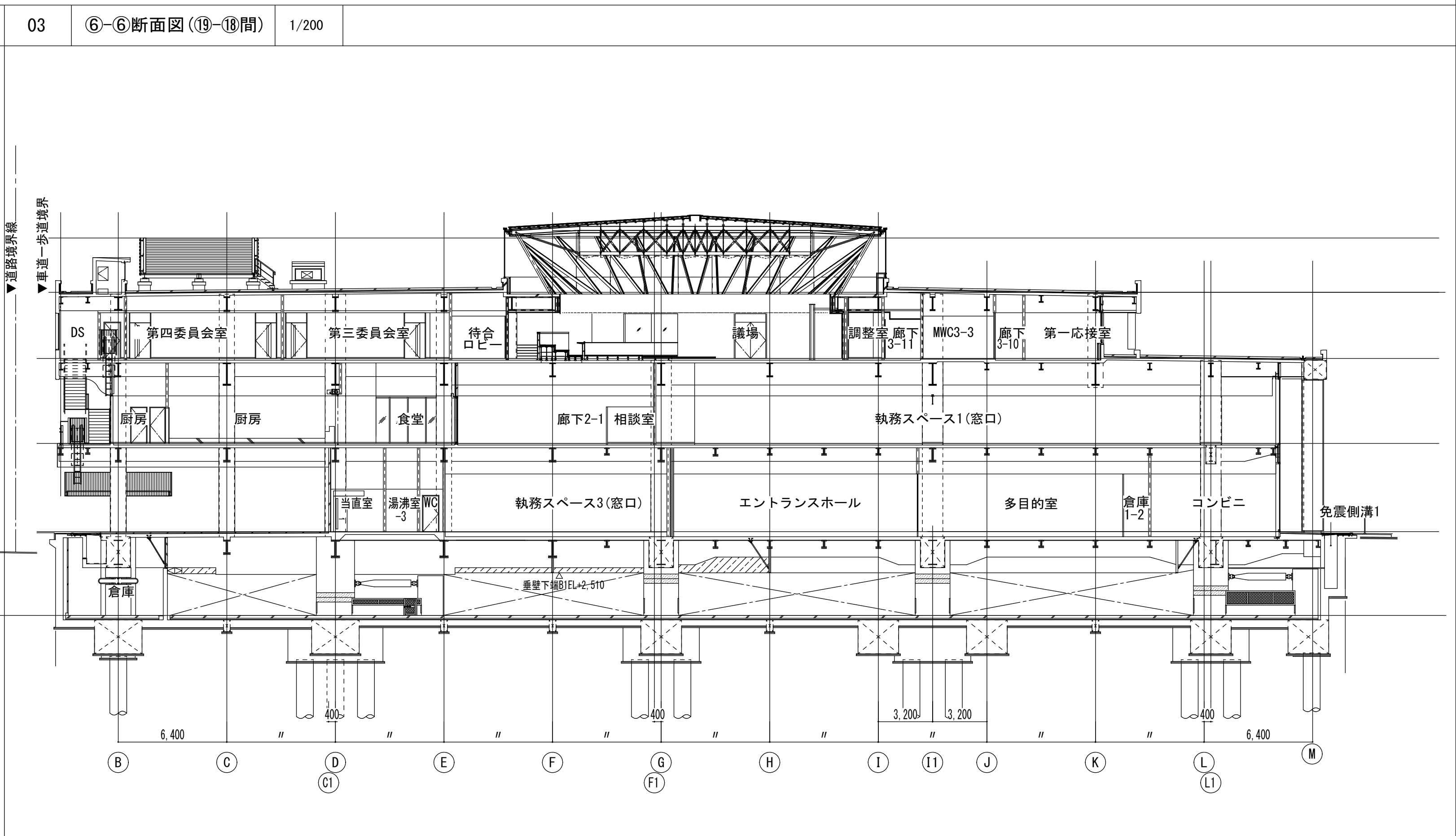
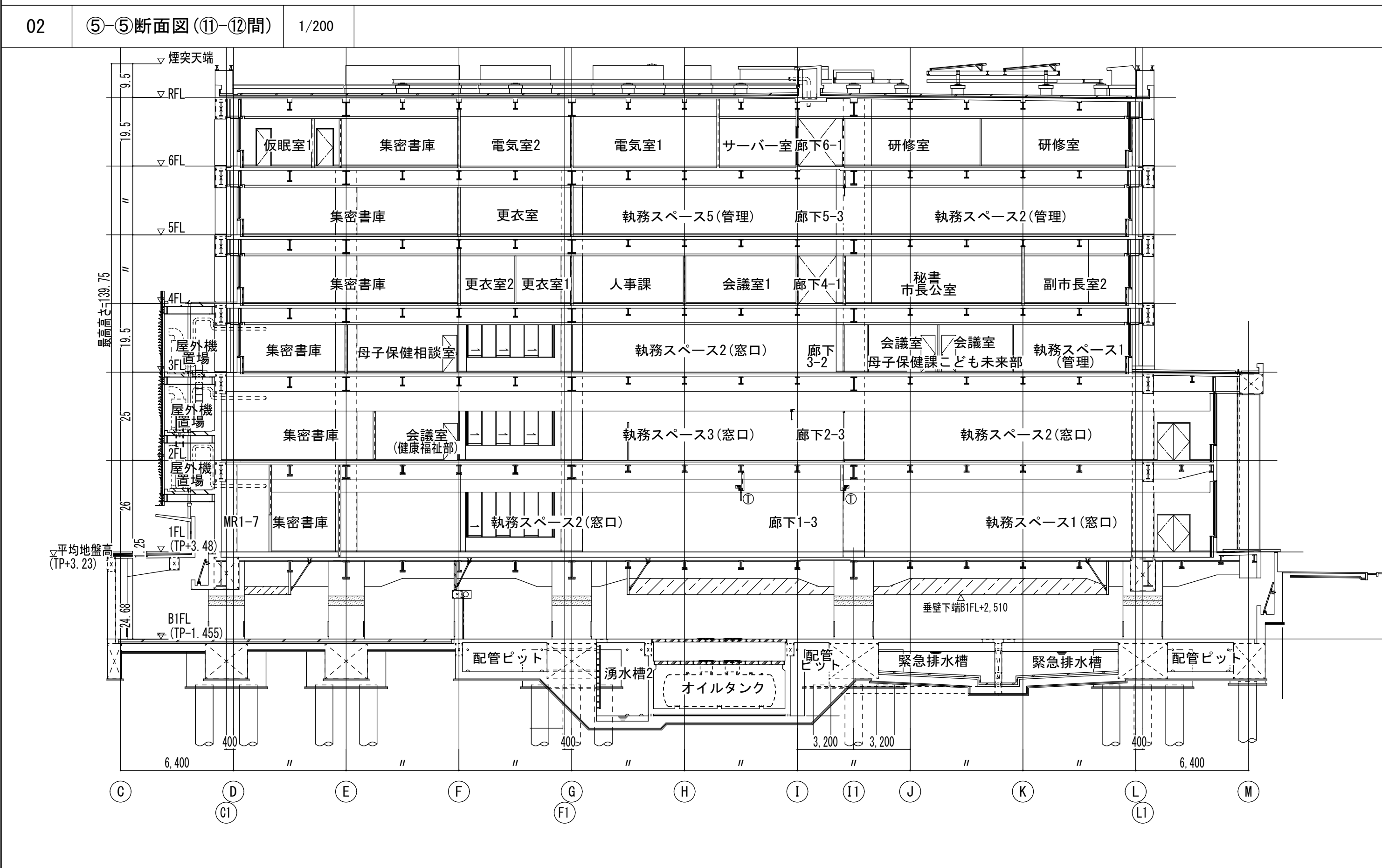
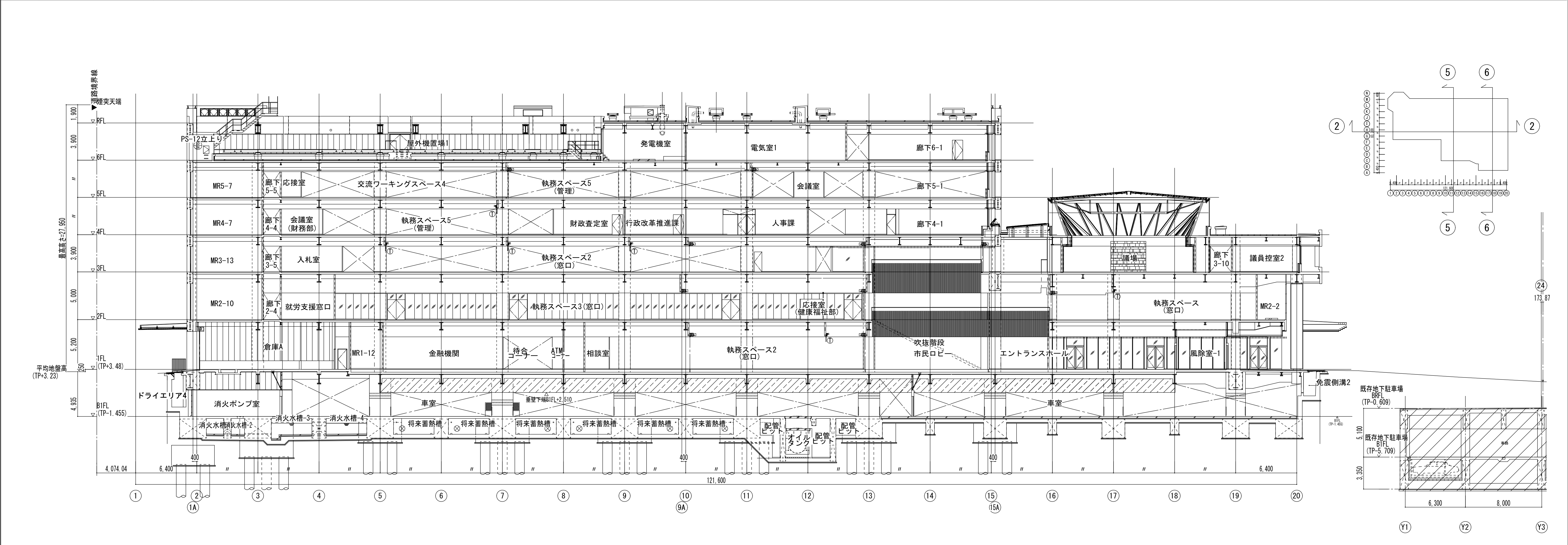
着工	平成 28 年 6 月 25 日	
竣工	令和 元年 11 月 30 日	
監理		
施工		施工 日東・西園ハイパス・西園水道 特定建設工事共同企業体



着工	平成 28年 6 25	
竣工	令和 元年 11 30	
監理		
施工		監工 日東・西園ハイブ・西園水道 特定建設工事共同企業体

完成図 空-18

日建・上田特定設計委託業務 共同企業体		高知市都市建設部公共建築課		高知市新庁舎建設空調設備工事		③ 2 - 1
担当	担当	係長	課長補佐	副参事	課長	
						NO. -



1	空調設備 機器表(1)			—															
機器番号	機器・系統名	機 器 仕 様			付属電動機		台数	据付位置	備考	機器番号	機器・系統名	機 器 仕 様			付属電動機		台数	据付位置	備考
					電 源	容 量 kW									電 源	容 量 kW			
GAR-1-1	ガスヒートポンプチラー	型式	ガスヒートポンプチラー			3φ200V	7.5kVA	6	6F 屋外機置場	電源電流(20A)	OAC-	外気処理空調和機	共通事項						
GAR-1-2	ヤンマー・インバータ・システム		(高出力仕様、COP1.16以上、耐塩害仕様)										1. コイルは冷温水のシングルコイルとする。(一部、温水プレコイル+井水コイル+冷温水コイル。)						
GAR-1-3	YCWP118KNB	冷房能力	118	kW(33.5USRT)									2. フィルターは特記なき限り、プレフィルター(パネル型)+メインフィルター(折込型)とし、直読式差圧計を設ける。						
GAR-2-1		暖房能力	106	kW									プレフィルタ：JIS B 9908-2011に規定する形式3の試験方法で、平均粒子捕集率60%以上(洗浄再生可能型)						
GAR-2-2		冷水温度	15	→	7℃								メインフィルタ：JIS B 9908-2011に規定する形式2の試験方法で、0.7μmの平均粒子捕集率50%以上(ろ材交換型)						
GAR-2-3		冷水量	211	L/min									3. 加湿は気化式とし、全面加湿ユニットとする。エレメントは防臭のため抗菌処理を行い、強制乾燥機能を設ける。						
(各1台)		温水温度	34	→	42℃								4. コイルにおける冷水・温水温度は下記による。 冷水コイル：入口温度7℃→出口温度15℃(8℃差) 温水コイル：入口温度42℃→出口温度34℃(8℃差)						
		温水量	190	L/min									5. コイル面風速はユニット型2.5m/s、コンパクト型3.0m/s以下とする。						
		ガス消費量	8.1	／	7.0Nm ³ /h(冷房/暖房)	都市ガス13A							6. ファンセクションはスプリング防振架台とし、空調機本体はリブ付ゴムパッド防振とする。						
		冷水耐圧	1.0	MPa									7. ファン能力は機外静圧にて表す。						
		耐震	1.5	G									8. インバータは電気工事とする。						
		容量制御範囲	台数制御										9. コイル列数選定時には15%の安全率を見ることが。配管の取り出し方向は同一方向となるようにすること。						
		付属品	スプリング防振架台、配管防振継手、配管左側取付キット、チラーコントロール										10. コイルの耐圧は、特記なき限り1MPaとする。						
			運転時間表示機能を持つこと。										11. ドレンパン及び取付ビス、ボルト類は全てステンレス製とする。						
			冷却水ポンプ、冷温水ポンプの連動用端子を設けること。										12. コイル・加湿セクションに覗き窓を設置する。						
													13. 特記なき限り、フィルタは100%の予備を見込むこと。						
													14. 停電後通電時の自動復帰モードを有すること。						
ACR-01	空冷チラー	型式	モジュール連結型空冷チラー(高効率仕様、耐塩害仕様、3台モジュール) 冷媒 R410A			3φ200V	100(冷)	1	6F 屋外機置場	最大電流値(450A)			15. ファン能力は高効率モーター(IE3規格)を採用する。						
	東芝キャリア	冷房能力	354	kW(100USRT)		(外気温度35℃時)	100(暖)			一次ポンプ込とする。			16. 全熱交換器の効率は国交省標準仕様書第3編第1章第9節、1.9.2による。						
	RUA-SP333HN3	暖房能力	354	kW		(外気温度7℃時)	Y-Δ												
		冷水温度	15	→	7℃						OAC-101	外気処理空調和機	型式 外気処理空調和機(井水コイル付)					1	1階 MR1-7
		冷水量	634	L/min								木村工機	給気量 4,400 CMH 機外静圧 290 Pa INV			3φ200V	2.2		
		温水温度	34	→	42℃							FCV-60BZK08(改)	温水コイル(プレコイル)						
		温水量	634	L/min									暖房能力 5.91 kW コイル入口 1.6℃DB、-2.0℃WB 6.0 kJ/kg(DA)						
		冷温水耐圧	0.8	MPa									コイル出口 5.58℃DB、0.5℃WB 10.1 kJ/kg(DA)						
		耐震	1.5	G									温水量 10.6 L/min						
		付属品	一次ポンプ(2.2kW)×3、機外揚程300kPa										85.4						
			MC据付属サーミスタ、スプリング防振架台、ドレンパン、電源配線キット										冷房能力 9.54 kW コイル入口 33.8℃DB、27.2℃WB 85.4 kJ/kg(DA)						
			水噴霧装置、フランジキット付、フード無し										コイル出口 27.58℃DB、25.7℃WB 79.1 kJ/kg(DA)						
			インバータ制御、遠方操作、運転表示、モジュールコントローラー										井水量 34.1 L/min						
													暖房能力 10.4 kW コイル入口 5.0℃DB、0.0℃WB 9.3 kJ/kg(DA)						
													コイル出口 12.01℃DB、4.0℃WB 16.4 kJ/kg(DA)						
													井水量 37.2 L/min						
													冷温水コイル(メイン) (冷水7℃、温水42℃ 8℃差)						
1CHP-1-1～3	冷温水一次ポンプ	型式	ステンレス製ラインポンプ			3φ200V	5.5	6	6F 機械室				冷房能力 51.6 kW コイル入口 33.8℃DB、27.2℃WB 85.4 kJ/kg(DA)						
1CHP-2-1～3	荏原製作所	能力	50	φ×	211 L/min× 20 m								コイル出口 18.99℃DB、17.9℃WB 50.5 kJ/kg(DA)						
	50LPS62.2E	付属品	メカニカルシール、スプリング防振架台、高効率モーター、その他標準付属品一式										冷水量 92.2 L/min						
													暖房能力 49.0 kW コイル入口 5.0℃DB、0.0℃WB 9.3 kJ/kg(DA)						
													コイル出口 38.03℃DB、15.7℃WB 42.8 kJ/kg(DA)						
													温水量 87.5 L/min 加湿後出口 20.2℃DB、15.7℃WB 43.8 kJ/kg(DA)						
													有効加湿量 38.5 kg/h						
2CHP-01	冷温水二次ポンプ	型式	鋳鉄製渦巻きポンプ INV			3φ200V	15	2	6F 機械室	インバータは電気工事	OAC-102	外気処理空調和機	型式 全熱交換器付外気処理空調和機					1	1階 MR1-5
2CHP-02	荏原製作所	能力	80×65	φ×	1,100 L/min× 50 m		Y-Δ					木村工機	給気量 2,600 CMH 機外静圧 280 Pa INV			3φ200V	1.5		
	80X65FSZ6615E	付属品	メカニカルシール、スプリング防振架台、高効率モーター、その他標準付属品一式									ARB-6060AZ08(改)	還気量 2,600 CMH 機外静圧 310 Pa INV			3φ200V	1.5		
													冷温水コイル						
TE-CH-01	膨張タンク	型式	密閉式膨張タンク(屋内設置、ダイヤフラム式)					2	6F 機械室				冷房能力 30.5 kW コイル入口 33.8℃DB、27.2℃WB 85.4 kJ/kg(DA)						
TE-CH-02	(冷温水系統)	タンク容量	400	L	受水量 320 L								コイル出口 18.98℃DB、17.9℃WB 50.5 kJ/kg(DA)						
	ホーコス	タンク材質	銅板製(外面錆び止め塗装)										冷水量 54.6 L/min						
		最高使用圧力	0.8	MPa									暖房能力 31.92 kW コイル入口 1.6℃DB、-2.0℃WB 6.0 kJ/kg(DA)						
		最高使用温度	95	℃									コイル出口 38.01℃DB、15.7℃WB 42.8 kJ/kg(DA)						
		耐震	1.5	G									温水量 57.2 L/min 加湿後出口 20.3℃DB、15.7℃WB 43.8 kJ/kg(DA)						
													有効加湿量 22.7 kg/h						
2HCHS-1	冷温水二次ヘッダー(往)	型式	銅管製(SGP-黒 JIS-G3452) 溶融垂鉛メッキ(HDZ55)			-	-	1	6F 機械室										
	ホーコス	寸法	400	φ×	2,500 L														
		最高使用圧力	0.98	Mpa															
		タッピング	150φ×1、125φ×2、65φ×1、予備150φ×1、下部ドレン50φ×1																
		銅製架台	600	H															
		付属品	温度計、圧力計、水抜き栓																
2HCHS-2	冷温水二次ヘッダー(往)	型式	銅管製(SGP-黒 JIS-G3452) 溶融垂鉛メッキ(HDZ55)			-	-	1	6F 機械室										
	ホーコス	寸法	400	φ×	3,500 L														
		最高使用圧力	0.98	Mpa															
		タッピング	125φ×2、100φ×3、65φ×1、50φ×1、予備150φ×1、下部ドレン50φ×1																
		銅製架台	600	H															
		付属品	温度計、圧力計、水抜き栓																
2HCHR-1	冷温水二次ヘッダー(還)	型式	銅管製(SGP-黒 JIS-G3452) 溶融垂鉛メッキ(HDZ55)			-	-	1	6F 機械室										
	ホーコス	寸法	400	φ×	3,500 L														
		最高使用圧力	0.98	Mpa															
		タッピング	150φ×1、100φ×3、50φ×3、予備150φ×1、下部ドレン50φ×1																
		銅製架台	600	H															
		付属品	温度計、圧力計、水抜き栓																

着工	平成 28 年 6 月 25 日	
竣工	令和 元年 11 月 30 日	
監理		
施工		施工 日東・西国パイプ・西国水道 特定建設工事共同企業体

完成図 空-20	<div> <div>日建・上田特定設計委託業務 共同企業体</div> <div> <div>担当</div> <div>担当</div> <div>係長</div> <div>課長補佐</div> <div>副参事</div> <div>課長</div> </div> </div>	高知市都市建設部公共建築課	高知市新庁舎建設空調設備工事	<div> <div>空</div> <div>3 - 1</div> </div>
			空調設備 機器表(1)	<div> <div>NO.</div> <div>-</div> <div>-</div> </div>

1	空調設備 機器表(2)						—																				
機器番号	機器・系統名	機 器 仕 様					付属電動機		台数	据付位置	備考	機器番号	機器・系統名	機 器 仕 様					付属電動機		台数	据付位置	備考				
							電 源	容 量 kW											電 源	容 量 kW							
OAC-103	外気処理空調和機	型式	全熱交換器付外気処理空調和機							1	1階 MR1-1		OAC-203	外気処理空調和機	型式	全熱交換器付外気処理空調和機							1	2階 MR2-9			
	木村工機	給気量	4.100 CMH	機外静圧	330 Pa	INV	3φ200V	3.7						木村工機	給気量	3.510 CMH	機外静圧	220 Pa	INV	3φ200V	2.2						
	AC2-60BZK08（改）	還気量	1.840 CMH	機外静圧	210 Pa	INV	3φ200V	0.75						AC2-60BZK08（改）	還気量	2.050 CMH	機外静圧	140 Pa	INV	3φ200V	0.75						
		ローター式全熱交換器	4.100 CMH				3φ200V	0.1							ローター式全熱交換器	3.510 CMH				3φ200V	0.1						
		冷温水コイル													冷温水コイル												
		冷房能力	40.7 kW	コイル入口	32.0 °CDB、 26.0 °CWB	80.1 kJ/kg (DA)									冷房能力	34.8 kW	コイル入口	32.0 °CDB、 26.0 °CWB	80.1 kJ/kg (DA)								
				コイル出口	19.0 °CDB、 18.0 °CWB	50.8 kJ/kg (DA)											コイル出口	19.0 °CDB、 18.0 °CWB	50.8 kJ/kg (DA)								
		冷水量	72.7 L/min												冷水量	62.1 L/min											
		暖房能力	37.4 kW	コイル入口	8.0 °CDB、 3.5 °CWB	15.6 kJ/kg (DA)									暖房能力	32.0 kW	コイル入口	8.0 °CDB、 3.5 °CWB	15.6 kJ/kg (DA)								
				コイル出口	35.05 °CDB、 15.8 °CWB	42.7 kJ/kg (DA)											コイル出口	35.04 °CDB、 15.6 °CWB	42.7 kJ/kg (DA)								
		温水量	66.8 L/min	加湿後出口	21.03 °CDB、 15.8 °CWB	43.4 kJ/kg (DA)									温水量	57.2 L/min	加湿後出口	21.2 °CDB、 15.6 °CWB	43.4 kJ/kg (DA)								
		有効加湿量	27.6 kg/h												有効加湿量	24.0 kg/h											
OAC-104	外気処理空調和機	型式	全熱交換器付外気処理空調和機							1	1階 MR1-12		OAC-204	外気処理空調和機	型式	全熱交換器付外気処理空調和機							1	2階 MR2-3			
	木村工機	給気量	2.250 CMH	機外静圧	200 Pa	INV	3φ200V	1.5						木村工機	給気量	5.830 CMH	機外静圧	310 Pa	INV	3φ200V	3.7						
	AC2-40BZK08（改）	還気量	2.250 CMH	機外静圧	160 Pa	INV	3φ200V	0.75						AC2-80BZK08（改）	還気量	5.830 CMH	機外静圧	290 Pa	INV	3φ200V	3.7						
		ローター式全熱交換器	2.250 CMH				3φ200V	0.1							ローター式全熱交換器	5.830 CMH				3φ200V	0.1						
		冷温水コイル													冷温水コイル												
		冷房能力	22.33 kW	コイル入口	32.0 °CDB、 26.0 °CWB	80.1 kJ/kg (DA)									冷房能力	58.0 kW	コイル入口	32.0 °CDB、 26.0 °CWB	80.1 kJ/kg (DA)								
				コイル出口	19.0 °CDB、 18.0 °CWB	50.8 kJ/kg (DA)											コイル出口	18.98 °CDB、 17.9 °CWB	50.5 kJ/kg (DA)								
		冷水量	39.9 L/min												冷水量	103.6 L/min											
		暖房能力	20.5 kW	コイル入口	8.0 °CDB、 3.5 °CWB	15.6 kJ/kg (DA)									暖房能力	53.1 kW	コイル入口	8.0 °CDB、 3.5 °CWB	15.6 kJ/kg (DA)								
				コイル出口	35.02 °CDB、 15.6 °CWB	42.7 kJ/kg (DA)											コイル出口	35.01 °CDB、 15.6 °CWB	42.7 kJ/kg (DA)								
		温水量	36.6 L/min	加湿後出口	21.3 °CDB、 15.6 °CWB	43.4 kJ/kg (DA)									温水量	94.8 L/min	加湿後出口	21.4 °CDB、 15.6 °CWB	43.4 kJ/kg (DA)								
		有効加湿量	15.3 kg/h												有効加湿量	39.2 kg/h											
OAC-105	外気処理空調和機	型式	全熱交換器付外気処理空調和機							1	2階 MR2-6		OAC-205	外気処理空調和機	型式	全熱交換器付外気処理空調和機							1	2階 MR2-1			
	木村工機	給気量	9.600 CMH	機外静圧	430 Pa	INV	3φ200V	5.5						木村工機	給気量	5.050 CMH	機外静圧	340 Pa	INV	3φ200V	2.2						
	AC2-140BZK08（改）	還気量	6.650 CMH	機外静圧	350 Pa	INV	3φ200V	2.2						AC2-80BZK08（改）	還気量	5.050 CMH	機外静圧	330 Pa	INV	3φ200V	2.2						
		ローター式全熱交換器	9.600 CMH				3φ200V	0.2							ローター式全熱交換器	5.050 CMH				3φ200V	0.1						
		冷温水コイル													冷温水コイル												
		冷房能力	95.2 kW	コイル入口	32.0 °CDB、 26.0 °CWB	80.1 kJ/kg (DA)									冷房能力	50.1 kW	コイル入口	32.0 °CDB、 26.0 °CWB	80.1 kJ/kg (DA)								
				コイル出口	19.0 °CDB、 18.0 °CWB	50.8 kJ/kg (DA)											コイル出口	19.0 °CDB、 18.0 °CWB	50.8 kJ/kg (DA)								
		冷水量	170.0 L/min												冷水量	89.5 L/min											
		暖房能力	87.5 kW	コイル入口	8.0 °CDB、 3.5 °CWB	15.6 kJ/kg (DA)									暖房能力	46.0 kW	コイル入口	8.0 °CDB、 0.0 °CWB	9.2 kJ/kg (DA)								
				コイル出口	35.03 °CDB、 15.6 °CWB	42.7 kJ/kg (DA)											コイル出口	35.01 °CDB、 15.6 °CWB	42.7 kJ/kg (DA)								
		温水量	156.3 L/min	加湿後出口	21.4 °CDB、 15.6 °CWB	43.4 kJ/kg (DA)									温水量	82.1 L/min	加湿後出口	21.2 °CDB、 15.6 °CWB	43.4 kJ/kg (DA)								
		有効加湿量	64.4 kg/h												有効加湿量	34.5 kg/h											
OAC-201	外気処理空調和機	型式	全熱交換器付外気処理空調和機							1	2階 MR2-8		OAC-206	外気処理空調和機	型式	外気処理空調和機（井水コイル付）							1	2階 MR2-2			
	木村工機	給気量	3.210 CMH	機外静圧	330 Pa	INV	3φ200V	2.2						木村工機	給気量	3.500 CMH	機外静圧	240 Pa	INV	3φ200V	1.5						
	AC2-50BZK08（改）	還気量	1.900 CMH	機外静圧	160 Pa	INV	3φ200V	0.75						FCH-60BZK08（改）	温水コイル（プレコイル）												
		ローター式全熱交換器	3.210 CMH				3φ200V	0.1							暖房能力	4.7 kW	コイル入口	1.6 °CDB、 -2.0 °CWB	6.0 kJ/kg (DA)								
		冷温水コイル														コイル出口	5.58 °CDB、 0.5 °CWB	10.1 kJ/kg (DA)									
		冷房能力	31.9 kW	コイル入口	32.0 °CDB、 26.0 °CWB	80.1 kJ/kg (DA)									温水量	8.5 L/min											
				コイル出口	18.99 °CDB、 17.9 °CWB	50.5 kJ/kg (DA)									井水コイル（井水入口温度16℃、出口4℃差）												
		冷水量	57.0 L/min												冷房能力	7.59 kW	コイル入口	33.8 °CDB、 27.2 °CWB	85.4 kJ/kg (DA)								
		暖房能力	29.3 kW	コイル入口	8.0 °CDB、 3.5 °CWB	15.6 kJ/kg (DA)											コイル出口	27.58 °CDB、 25.7 °CWB	79.1 kJ/kg (DA)								
				コイル出口	35.07 °CDB、 15.6 °CWB	42.7 kJ/kg (DA)									井水量	27.1 L/min											
		温水量	52.4 L/min	加湿後出口	21.3 °CDB、 15.6 °CWB	43.4 kJ/kg (DA)									暖房能力	8.28 kW	コイル入口	5.0 °CDB、 0.0 °CWB	9.3 kJ/kg (DA)								
		有効加湿量	21.7 kg/h														コイル出口	12.02 °CDB、 4.0 °CWB	16.4 kJ/kg (DA)								
OAC-202	外気処理空調和機	型式	外気処理空調和機（井水コイル付）							1	2階 MR2-7				井水量	29.6 L/min											
	木村工機	給気量	4.750 CMH	機外静圧	280 Pa	INV	3φ200V	2.2							冷温水コイル（メイン）												
	FCH-70BZK08（改）	温水コイル（プレコイル）													冷房能力	41.0 kW	コイル入口	33.8 °CDB、 27.2 °CWB	85.4 kJ/kg (DA)								
		暖房能力	6.37 kW	コイル入口	1.6 °CDB、 -2.0 °CWB	6.0 kJ/kg (DA)											コイル出口	18.99 °CDB、 17.9 °CWB	50.5 kJ/kg (DA)								
				コイル出口	5.58 °CDB、 0.5 °CWB	10.1 kJ/kg (DA)									冷水量	73.3 L/min											
		温水量	11.5 L/min												暖房能力	39.0 kW	コイル入口	5.0 °CDB、 0.0 °CWB	9.3 kJ/kg (DA)								
		井水コイル（井水入口温度16℃、出口4℃差）															コイル出口	38.04 °CDB、 15.7 °CWB	42.8 kJ/kg (DA)								
		冷房能力	10.3 kW	コイル入口	33.8 °CDB、 27.2 °CWB	85.4 kJ/kg (DA)									温水量	69.7 L/min	加湿後出口	20.0 °CDB、 15.7 °CWB	43.8 kJ/kg (DA)								
				コイル出口	27.58 °CDB、 25.7 °CWB	79.1 kJ/kg (DA)									有効加湿量	31.1 kg/h											
		井水量	36.7 L/min											OAC-301	外気処理空調和機	型式	全熱交換器付外気処理空調和機							1	3階 MR3-11		
		暖房能力	11.21 kW	コイル入口	5.0 °CDB、 0.0 °CWB	9.3 kJ/kg (DA)								木村工機	給気量	4.000 CMH	機外静圧	270 Pa	INV	3φ200V	2.2						
				コイル出口	12.0 °CDB、 4.0 °CWB	16.4 kJ/kg (DA)								AC2-60BZK08（改）	還気量	1.750 CMH	機外静圧	170 Pa	INV	3φ200V	0.75						
		井水量	40.0 L/min												ローター式全熱交換器	4.000 CMH				3φ200V	0.1						
		冷温水コイル（メイン）													冷温水コイル												
		冷房能力	55.8 kW	コイル入口	33.8 °CDB、 27.2 °CWB	85.4 kJ/kg (DA)									冷房能力	39.7 kW	コイル入口	32.0 °CDB、 26.0 °CWB	80.1 kJ/kg (DA)								
				コイル出口	18.96 °CDB、 17.9 °CWB	50.5 kJ/kg (DA)											コイル出口	19.0 °CDB、 18.0 °CWB	50.8 kJ/kg (DA)								
		冷水量	99.7 L/min												冷水量	70.9 L/min											
		暖房能力	52.9 kW	コイル入口	5.0 °CDB、 0.0 °CWB	9.3 kJ/kg (DA)									暖房能力	36.5 kW	コイル入口	8.0 °CDB、 3.5 °CWB	15.6 kJ/kg (DA)								
				コイル出口	38.03 °CDB、 15.7 °CWB	42.8 kJ/kg (DA)											コイル出口	35.06 °CDB、 15.7 °CWB	43.0 kJ/kg (DA)								
		温水量	94.5 L/min	加湿後出口	20.2 °CDB、 15.7 °CWB	43.8 kJ/kg (DA)									温水量	65.2 L/min	加湿後出口	20.1 °CDB、 15.7 °CWB	43.7 kJ/kg (DA)								
		有効加湿量	41.7 kg/h												有効加湿量	27.0 kg/h											
							</																				

着工	平成 28 年 6 月 25 日	
竣工	令和 元年 11 月 30 日	
監理		
施工		施工 日東・西国パイプ・西国水道 特定建設工事共同企業体

完成図 空-21	<div> <div>日建・上田特定設計委託業務 共同企業体</div> <div> <div>担当</div> <div>担当</div> <div>係長</div> <div>課長補佐</div> <div>副参事</div> <div>課長</div> </div> </div>	高知市都市建設部公共建築課	高知市新庁舎建設空調設備工事	<div> <div>空</div> <div>3 - 2</div> </div>
			空調設備 機器表 (2)	<div> <div>NO.</div> <div>-</div> <div>-</div> </div>

1	空調設備 機器表(3)				—																	
機器番号	機器・系統名	機 器 仕 様				付属電動機		台数	据付位置	備考	機器番号	機器・系統名	機 器 仕 様				付属電動機		台数	据付位置	備考	
						電 源	容 量 kW										電 源	容 量 kW				
OAC-302	外気処理空調和機	型式 外気処理空調和機（井水コイル付）						1	3階 MR3-10		OAC-401	外気処理空調和機	型式 全熱交換器付外気処理空調和機						1	4階 MR4-7		
	木村工機	給気量	4,500 CMH	機外静圧	210 Pa	INV	3φ200V	1.5				木村工機	給気量	4,100 CMH	機外静圧	300 Pa	INV	3φ200V	2.2			
	FCH-70B2K08（改）	温水コイル（プレコイル）										AC2-50B2K08（改）	還気量	2,200 CMH	機外静圧	260 Pa	INV	3φ200V	0.75			
		暖房能力	6.0 kW	コイル入口	1.6 °CDB、	-2.0 °CWB	6.0 kJ/kg (DA)						ローター式全熱交換器 4,100 CMH				3φ200V	0.1				
		コイル出口 5.55 °CDB、 0.5 °CWB 10.1 kJ/kg (DA)											冷水温水コイル									
		10.7 L/min											冷房能力 40.8 kW コイル入口 32.0 °CDB、 26.0 °CWB 80.1 kJ/kg (DA)									
		井水コイル（井水入口温度16℃、出口4℃差）											コイル出口 18.98 °CDB、 17.9 °CWB 50.5 kJ/kg (DA)									
		冷房能力	9.71 kW	コイル入口	33.8 °CDB、	27.2 °CWB	85.4 kJ/kg (DA)						冷水量 72.9 L/min									
		コイル出口 27.58 °CDB、 25.7 °CWB 29.1 kJ/kg (DA)											暖房能力 37.4 kW コイル入口 8.0 °CDB、 3.5 °CWB 15.6 kJ/kg (DA)									
		井水量 34.7 L/min											コイル出口 35.05 °CDB、 15.6 °CWB 42.7 kJ/kg (DA)									
		暖房能力	10.7 kW	コイル入口	5.0 °CDB、	0.0 °CWB	9.3 kJ/kg (DA)						温水量 66.8 L/min 加湿後出口 21.2 °CDB、 15.6 °CWB 43.4 kJ/kg (DA)									
		コイル出口 12.05 °CDB、 4 °CWB 16.4 kJ/kg (DA)											有効加湿量 28.0 kg/h									
		井水量 38.2 L/min																				
		冷水温水コイル（メイン）									OAC-402	外気処理空調和機	型式 全熱交換器付外気処理空調和機						1	4階 MR4-6		
		冷房能力	52.8 kW	コイル入口	33.8 °CDB、	27.2 °CWB	85.4 kJ/kg (DA)					木村工機	給気量	2,700 CMH	機外静圧	350 Pa	INV	3φ200V	1.5			
		コイル出口 18.98 °CDB、 17.9 °CWB 50.1 kJ/kg (DA)										AC2-40B2K08（改）	還気量	1,900 CMH	機外静圧	350 Pa	INV	3φ200V	0.75			
		冷水量 94.3 L/min											ローター式全熱交換器 2,700 CMH				3φ200V	0.1				
		暖房能力	50.1 kW	コイル入口	5.0 °CDB、	0.0 °CWB	9.3 kJ/kg (DA)						冷水温水コイル									
		コイル出口 38.02 °CDB、 15.7 °CWB 42.8 kJ/kg (DA)											冷房能力 26.8 kW コイル入口 32.0 °CDB、 26.0 °CWB 80.1 kJ/kg (DA)									
		温水量 89.5 L/min 加湿後出口 20.1 °CDB、 15.7 °CWB 43.8 kJ/kg (DA)											コイル出口 19.0 °CDB、 18.0 °CWB 50.8 kJ/kg (DA)									
		有効加湿量 39.7 kg/h											冷水量 47.9 L/min									
													暖房能力 24.6 kW コイル入口 8.0 °CDB、 3.5 °CWB 15.6 kJ/kg (DA)									
													コイル出口 35.02 °CDB、 15.6 °CWB 42.7 kJ/kg (DA)									
													温水量 44.0 L/min 加湿後出口 21.5 °CDB、 15.6 °CWB 43.4 kJ/kg (DA)									
													有効加湿量 18.0 kg/h									
OAC-303	外気処理空調和機	型式 全熱交換器付外気処理空調和機						1	3階 MR3-12			OAC-403	外気処理空調和機	型式 全熱交換器付外気処理空調和機						1	4階 MR4-5	
	木村工機	給気量	3,600 CMH	機外静圧	210 Pa	INV	3φ200V	2.2				木村工機	給気量	2,850 CMH	機外静圧	180 Pa	INV	3φ200V	1.5			
	AC2-60B2K08（改）	還気量	2,150 CMH	機外静圧	150 Pa	INV	3φ200V	0.75				AC2-50B2K08（改）	還気量	2,050 CMH	機外静圧	160 Pa	INV	3φ200V	0.75			
		ローター式全熱交換器 3,600 CMH					3φ200V	0.1					ローター式全熱交換器 2,850 CMH				3φ200V	0.1				
		冷水温水コイル											冷水温水コイル									
		冷房能力	35.8 kW	コイル入口	32.0 °CDB、	26.0 °CWB	80.1 kJ/kg (DA)						冷房能力 28.3 kW コイル入口 32.0 °CDB、 26.0 °CWB 80.1 kJ/kg (DA)									
		コイル出口 18.98 °CDB、 17.9 °CWB 50.5 kJ/kg (DA)											コイル出口 18.99 °CDB、 17.9 °CWB 50.5 kJ/kg (DA)									
		冷水量 63.9 L/min											冷水量 50.5 L/min									
		暖房能力	32.8 kW	コイル入口	8.0 °CDB、	3.5 °CWB	15.6 kJ/kg (DA)						暖房能力 26.0 kW コイル入口 8.0 °CDB、 3.5 °CWB 15.6 kJ/kg (DA)									
		コイル出口 35.02 °CDB、 15.6 °CWB 42.7 kJ/kg (DA)											コイル出口 35.05 °CDB、 15.6 °CWB 42.7 kJ/kg (DA)									
		温水量 58.6 L/min 加湿後出口 21.2 °CDB、 15.6 °CWB 43.4 kJ/kg (DA)											温水量 46.5 L/min 加湿後出口 21.2 °CDB、 15.6 °CWB 43.4 kJ/kg (DA)									
		有効加湿量 24.6 kg/h											有効加湿量 19.5 kg/h									
OAC-304	外気処理空調和機	型式 全熱交換器付外気処理空調和機						1	3階 MR3-9			OAC-404	外気処理空調和機	型式 外気処理空調和機（井水コイル付）						1	4階 MR4-4	
	木村工機	給気量	3,050 CMH	機外静圧	230 Pa	INV	3φ200V	2.2				木村工機	給気量	2,750 CMH	機外静圧	180 Pa	INV	3φ200V	1.5			
	AC2-50B2K08（改）	還気量	3,050 CMH	機外静圧	250 Pa	INV	3φ200V	1.5				FCH-40B2K08（改）	温水コイル（プレコイル）									
		ローター式全熱交換器 3,050 CMH					3φ200V	0.1					暖房能力 3.7 kW コイル入口 1.6 °CDB、 -2.0 °CWB 6.0 kJ/kg (DA)									
		冷水温水コイル											コイル出口 5.59 °CDB、 0.5 °CWB 10.1 kJ/kg (DA)									
		冷房能力	30.3 kW	コイル入口	32.0 °CDB、	26.0 °CWB	80.1 kJ/kg (DA)						温水量 6.7 L/min									
		コイル出口 18.99 °CDB、 17.9 °CWB 50.5 kJ/kg (DA)											井水コイル（井水入口温度16℃、出口4℃差）									
		冷水量 54.1 L/min											冷房能力 5.9 kW コイル入口 33.8 °CDB、 27.2 °CWB 85.4 kJ/kg (DA)									
		暖房能力	27.8 kW	コイル入口	8.0 °CDB、	3.5 °CWB	15.6 kJ/kg (DA)						コイル出口 27.62 °CDB、 25.7 °CWB 79.1 kJ/kg (DA)									
		コイル出口 35.03 °CDB、 15.6 °CWB 42.7 kJ/kg (DA)											井水量 21.1 L/min									
		温水量 49.7 L/min 加湿後出口 21.3 °CDB、 15.6 °CWB 43.4 kJ/kg (DA)											暖房能力 6.5 kW コイル入口 5.0 °CDB、 0.0 °CWB 9.3 kJ/kg (DA)									
		有効加湿量 20.7 kg/h											コイル出口 12.01 °CDB、 4.0 °CWB 16.4 kJ/kg (DA)									
OAC-305	外気処理空調和機	型式 外気処理空調和機						1	3階 MR3-1				井水量 23.2 L/min									
	木村工機	給気量	3,250 CMH	機外静圧	350 Pa	INV	3φ200V	2.2					冷水温水コイル（メイン）									
	CAV-60AZ08-C	冷水温水コイル											冷房能力 32.3 kW コイル入口 33.8 °CDB、 27.2 °CWB 85.4 kJ/kg (DA)									
		冷房能力	38.2 kW	コイル入口	33.8 °CDB、	27.2 °CWB	85.4 kJ/kg (DA)						コイル出口 18.96 °CDB、 17.9 °CWB 50.5 kJ/kg (DA)									
		コイル出口 18.96 °CDB、 17.9 °CWB 50.5 kJ/kg (DA)											冷水量 67.9 L/min									
		冷水量	67.9 L/min	コイル入口	1.6 °CDB、	-2.0 °CWB	6.0 kJ/kg (DA)						冷房能力 32.3 kW コイル入口 33.8 °CDB、 27.2 °CWB 85.4 kJ/kg (DA)									
		暖房能力	40.5 kW	コイル入口	1.6 °CDB、	-2.0 °CWB	6.0 kJ/kg (DA)						コイル出口 18.96 °CDB、 17.9 °CWB 50.5 kJ/kg (DA)									
		コイル出口 38.55 °CDB、 15.7 °CWB 42.8 kJ/kg (DA)											冷水量 57.8 L/min									
		温水量 72.3 L/min 加湿後出口 20.5 °CDB、 15.7 °CWB 43.7 kJ/kg (DA)											暖房能力 30.6 kW コイル入口 5.0 °CDB、 0.0 °CWB 9.3 kJ/kg (DA)									
		有効加湿量 28.0 kg/h											コイル出口 38.0 °CDB、 15.7 °CWB 42.8 kJ/kg (DA)									
													温水量 54.7 L/min 加湿後出口 20.3 °CDB、 15.7 °CWB 43.8 kJ/kg (DA)									
													有効加湿量 24.0 kg/h									
OAC-306	外気処理空調和機	型式 外気処理空調和機						1	3階 MR3-2													
	木村工機	給気量	4,600 CMH	機外静圧	400 Pa	INV	3φ200V	2.2														
	AR3-80AZ08-B	還気量	4,600 CMH	機外静圧	300 Pa	INV	3φ200V	1.5			OAC-405	外気処理空調和機	型式 全熱交換器付外気処理空調和機						1	4階 MR4-3		
		冷水温水コイル										木村工機	給気量	3,450 ?/h	機外静圧	190 Pa	INV	3φ200V	2.2			
		冷房能力	54.0 kW	コイル入口	33.8 °CDB、	27.2 °CWB	85.4 kJ/kg (DA)					AC2-50B2K08（改）	還気量	3,150 ?/h	機外静圧	160 Pa	INV	3φ200V	1.5			
		コイル出口 18.98 °CDB、 17.9 °CWB 50.5 kJ/kg (DA)											ローター式全熱交換器 3,450 ?/h				3φ200V	0.1				
		冷水量 96.4 L/min											冷水温水コイル									
		暖房能力	57.0 kW	コイル入口	1.6 °CDB、	-2.0 °CWB	6.0 kJ/kg (DA)						冷房能力 34.3 kW コイル入口 32.0 °CDB、 26.0 °CWB 80.1 kJ/kg (DA)									
		コイル出口 38.35 °CDB、 15.7 °CWB 42.8 kJ/kg (DA)											コイル出口 18.98 °CDB、 17.9 °CWB 50.5 kJ/kg (DA)									
		温水量	101.8 L/min	加湿後出口	20.5 °CDB、	15.7 °CWB	43.7 kJ/kg (DA)						冷水量 61.3 L/min									
		有効加湿量 39.8 kg/h											暖房能力 31.45 kW コイル入口 8.0 °CDB、 3.5 °CWB 15.6 kJ/kg (DA)									
													コイル出口 35.03 °CDB、 15.6 °CWB 42.7 kJ/kg (DA)									
													温水量 56.2 L/min 加湿後出口 21.4 °CDB、 15.6 °CWB 43.4 kJ/kg (DA)									
													有効加湿量 23.2 kg/h									

1	空調設備 機器表(4)				—																		
機器番号	機器・系統名	機 器 仕 様					付属電動機		台数	据付位置	備考	機器番号	機器・系統名	機 器 仕 様					付属電動機		台数	据付位置	備考
							電 源	容 量 kW											電 源	容 量 kW			
OAC-406	外気処理空調和機	型式 全熱交換器付外気処理空調和機							1	4階 MR4-1		OAC-506	外気処理空調和機	型式 全熱交換器付外気処理空調和機							1	5階 MR5-1	
	木村工機	給気量	3,850 CMH	機外静圧	240 Pa	INV	3φ200V	2.2					木村工機	給気量	1,500 CMH	機外静圧	150 Pa	INV	3φ200V	0.75			
	AC2-60B2K08（改）	還気量	3,350 CMH	機外静圧	320 Pa	INV	3φ200V	1.5					AC2-40B2K08（改）	還気量	1,500 CMH	機外静圧	120 Pa	INV	3φ200V	0.75			
		ローター式全熱交換器 3,850 CMH					3φ200V	0.1						ローター式全熱交換器 1,500 CMH					3φ200V	0.1			
		冷温水コイル												冷温水コイル									
		冷房能力	38.2 kW	コイル入口	32.0 °CDB、	26.0 °CWB	80.1 kJ/kg (DA)							冷房能力	14.9 kW	コイル入口	32.0 °CDB、	26.0 °CWB	80.1 kJ/kg (DA)				
				コイル出口	19.0 °CDB、	18.0 °CWB	50.8 kJ/kg (DA)									コイル出口	18.99 °CDB、	17.9 °CWB	50.5 kJ/kg (DA)				
		冷水量 68.3 L/min												冷水量 26.6 L/min									
		暖房能力	35.1 kW	コイル入口	8.0 °CDB、	3.5 °CWB	15.6 kJ/kg (DA)							暖房能力	13.66 kW	コイル入口	8.0 °CDB、	3.5 °CWB	15.6 kJ/kg (DA)				
				コイル出口	35.04 °CDB、	15.6 °CWB	42.7 kJ/kg (DA)									コイル出口	35.01 °CDB、	15.6 °CWB	42.7 kJ/kg (DA)				
		温水量	62.7 L/min	加湿後出口	21.3 °CDB、	15.6 °CWB	43.4 kJ/kg (DA)							温水量	24.4 L/min	加湿後出口	20.6 °CDB、	15.6 °CWB	43.4 kJ/kg (DA)				
		有効加湿量 26.1 kg/h												有効加湿量 10.7 kg/h									
OAC-501	外気処理空調和機	型式 全熱交換器付外気処理空調和機							1	5階 MR5-7		OAC-601	外気処理空調和機	型式 全熱交換器付外気処理空調和機							1	6階 MR6-5	
	木村工機	給気量	2,600 CMH	機外静圧	290 Pa	INV	3φ200V	1.5					木村工機	給気量	4,910 CMH	機外静圧	260 Pa	INV	3φ200V	3.7			
	AC2-40B2K08（改）	還気量	1,450 CMH	機外静圧	180 Pa	INV	3φ200V	0.75					AC2-60B2K08（改）	還気量	4,910 CMH	機外静圧	190 Pa	INV	3φ200V	2.2			
		ローター式全熱交換器 2,600 CMH					3φ200V	0.1						ローター式全熱交換器 4,910 CMH					3φ200V	0.1			
		冷温水コイル												冷温水コイル									
		冷房能力	25.8 kW	コイル入口	32.0 °CDB、	26.0 °CWB	80.1 kJ/kg (DA)							冷房能力	45.7 kW	コイル入口	32.0 °CDB、	26.0 °CWB	80.1 kJ/kg (DA)				
				コイル出口	19.0 °CDB、	18.0 °CWB	50.8 kJ/kg (DA)									コイル出口	18.99 °CDB、	17.9 °CWB	50.5 kJ/kg (DA)				
		冷水量 46.1 L/min												冷水量 81.6 L/min									
		暖房能力	23.7 kW	コイル入口	8.0 °CDB、	3.5 °CWB	15.6 kJ/kg (DA)							暖房能力	42.0 kW	コイル入口	8.0 °CDB、	3.5 °CWB	15.6 kJ/kg (DA)				
				コイル出口	35.03 °CDB、	15.6 °CWB	42.7 kJ/kg (DA)									コイル出口	35.08 °CDB、	15.6 °CWB	42.7 kJ/kg (DA)				
		温水量	42.4 L/min	加湿後出口	21.4 °CDB、	15.6 °CWB	43.4 kJ/kg (DA)							温水量	75.0 L/min	加湿後出口	21.4 °CDB、	15.6 °CWB	43.4 kJ/kg (DA)				
		有効加湿量 17.4 kg/h												有効加湿量 31.0 kg/h									
OAC-502	外気処理空調和機	型式 全熱交換器付外気処理空調和機							1	5階 MR5-6		OAC-602	外気処理空調和機	型式 全熱交換器付外気処理空調和機							1	6階 MR6-2	
	木村工機	給気量	5,800 CMH	機外静圧	460 Pa	INV	3φ200V	3.7					木村工機	給気量	5,500 CMH	機外静圧	380 Pa	INV	3φ200V	3.7			
	AC2-80B2K08（改）	還気量	4,100 CMH	機外静圧	200 Pa	INV	3φ200V	1.5					AC2-80B2K08（改）	還気量	5,500 CMH	機外静圧	250 Pa	INV	3φ200V	2.2			
		ローター式全熱交換器 5,800 CMH					3φ200V	0.1						ローター式全熱交換器 5,500 CMH					3φ200V	0.1			
		冷温水コイル												冷温水コイル									
		冷房能力	57.7 kW	コイル入口	32.0 °CDB、	26.0 °CWB	80.1 kJ/kg (DA)							冷房能力	54.6 kW	コイル入口	32.0 °CDB、	26.0 °CWB	80.1 kJ/kg (DA)				
				コイル出口	18.98 °CDB、	17.9 °CWB	50.5 kJ/kg (DA)									コイル出口	19.0 °CDB、	18.0 °CWB	50.8 kJ/kg (DA)				
		冷水量 103.1 L/min												冷水量 97.5 L/min									
		暖房能力	52.8 kW	コイル入口	8.0 °CDB、	3.5 °CWB	15.6 kJ/kg (DA)							暖房能力	50.1 kW	コイル入口	8.0 °CDB、	3.5 °CWB	15.6 kJ/kg (DA)				
				コイル出口	35.0 °CDB、	15.6 °CWB	42.7 kJ/kg (DA)									コイル出口	35.01 °CDB、	15.6 °CWB	42.7 kJ/kg (DA)				
		温水量	94.3 L/min	加湿後出口	21.4 °CDB、	15.6 °CWB	43.4 kJ/kg (DA)							温水量	89.5 L/min	加湿後出口	21.3 °CDB、	15.6 °CWB	43.4 kJ/kg (DA)				
		有効加湿量 39.1 kg/h												有効加湿量 37.2 kg/h									
OAC-503	外気処理空調和機	型式 全熱交換器付外気処理空調和機							1	5階 MR5-5		OAC-603	外気処理空調和機	型式 全熱交換器付外気処理空調和機							1	6階 MR6-1	
	木村工機	給気量	2,250 CMH	機外静圧	280 Pa	INV	3φ200V	1.5					木村工機	給気量	4,200 CMH	機外静圧	240 Pa	INV	3φ200V	2.2			
	AC2-40B2K08（改）	還気量	2,000 CMH	機外静圧	200 Pa	INV	3φ200V	0.75					AC2-60B2K08（改）	還気量	2,950 CMH	機外静圧	150 Pa	INV	3φ200V	1.5			
		ローター式全熱交換器 2,250 CMH					3φ200V	0.1						ローター式全熱交換器 4,200 CMH					3φ200V	0.1			
		冷温水コイル												冷温水コイル									
		冷房能力	22.4 kW	コイル入口	32.0 °CDB、	26.0 °CWB	80.1 kJ/kg (DA)							冷房能力	41.8 kW	コイル入口	32.0 °CDB、	26.0 °CWB	80.1 kJ/kg (DA)				
				コイル出口	18.98 °CDB、	17.9 °CWB	50.5 kJ/kg (DA)									コイル出口	18.98 °CDB、	17.9 °CWB	50.5 kJ/kg (DA)				
		冷水量 40.0 L/min												冷水量 74.6 L/min									
		暖房能力	20.5 kW	コイル入口	8.0 °CDB、	3.5 °CWB	15.6 kJ/kg (DA)							暖房能力	38.3 kW	コイル入口	8.0 °CDB、	3.5 °CWB	15.6 kJ/kg (DA)				
				コイル出口	35.02 °CDB、	15.6 °CWB	42.7 kJ/kg (DA)									コイル出口	35.04 °CDB、	15.6 °CWB	42.7 kJ/kg (DA)				
		温水量	36.6 L/min	加湿後出口	21.3 °CDB、	15.6 °CWB	43.4 kJ/kg (DA)							温水量	68.4 L/min	加湿後出口	21.4 °CDB、	15.6 °CWB	43.4 kJ/kg (DA)				
		有効加湿量 15.3 kg/h												有効加湿量 28.2 kg/h									
OAC-504	外気処理空調和機	型式 外気処理空調和機							1	5階 MR5-4		OAC-604	外気処理空調和機	型式 外気処理空調和機							1	6階 MR6-4	
	木村工機	給気量	3,300 CMH	機外静圧	190 Pa	INV	3φ200V	2.2					木村工機	給気量	1,900 ?/h	機外静圧	130 Pa	INV	3φ200V	0.75			
	CAV-60AZ08-C	冷温水コイル											CAV-40AZ08-C	冷温水コイル									
		冷房能力	38.7 kW	コイル入口	33.8 °CDB、	27.2 °CWB	85.4 kJ/kg (DA)							冷房能力	22.3 kW	コイル入口	33.8 °CDB、	27.2 °CWB	85.4 kJ/kg (DA)				
				コイル出口	18.99 °CDB、	17.9 °CWB	50.5 kJ/kg (DA)									コイル出口	18.98 °CDB、	17.9 °CWB	50.5 kJ/kg (DA)				
		冷水量 69.1 L/min												冷水量 39.7 L/min									
		暖房能力	40.9 kW	コイル入口	1.6 °CDB、	-2.0 °CWB	6.0 kJ/kg (DA)							暖房能力	23.6 kW	コイル入口	1.6 °CDB、	-2.0 °CWB	6.0 kJ/kg (DA)				
				コイル出口	38.35 °CDB、	15.7 °CWB	42.8 kJ/kg (DA)									コイル出口	38.43 °CDB、	15.7 °CWB	42.8 kJ/kg (DA)				
		温水量	73.0 L/min	加湿後出口	20.5 °CDB、	15.7 °CWB	43.7 kJ/kg (DA)							温水量	42.1 L/min	加湿後出口	20.5 °CDB、	15.7 °CWB	43.7 kJ/kg (DA)				
		有効加湿量 28.4 kg/h												有効加湿量 16.4 kg/h									
OAC-505	外気処理空調和機	型式 全熱交換器付外気処理空調和機							1	5階 MR5-3													
	木村工機	給気量	2,100 CMH	機外静圧	300 Pa	INV	3φ200V	1.5															
	AC2-40B2K08（改）	還気量	1,950 CMH	機外静圧	210 Pa	INV	3φ200V	0.75															
		ローター式全熱交換器 2,100 CMH					3φ200V	0.1															
		冷温水コイル												冷温水コイル									
		冷房能力	20.95 kW	コイル入口	32.0 °CDB、	26.0 °CWB	80.1 kJ/kg (DA)																
				コイル出口	18.95 °CDB、	17.9 °CWB	50.5 kJ/kg (DA)																
		冷水量 37.4 L/min																					
		暖房能力	19.13 kW	コイル入口	8.0 °CDB、	3.5 °CWB	15.6 kJ/kg (DA)																
				コイル出口	35.01 °CDB、	15.6 °CWB	42.7 kJ/kg (DA)																
		温水量	34.2 L/min																				

1	空調設備 機器表(5)				—																													
機器番号	機器・系統名	機 器 仕 様						付属電動機		台数	据付位置	備考	機器番号	機器・系統名	機 器 仕 様						付属電動機		台数	据付位置	備考									
								電 源	容 量 kW												電 源	容 量 kW												
ACP-*	空冷式パッケージ形空調機	インバータ対応（ACL・DCL組込）										ダイキン工業	ACPM-108	1F 市民ロビー(南)	型式	冷暖切替型				圧縮機				3φ200V	6.0+4.7	1	2F 室外機置場	RXUP500DAER						
ACPМ-*	ビルマルチ空冷式パッケージ形空調機	能力表示	冷房能力及び暖房能力は JIS B 8616 による									ダイキン工業			室外機	冷房能力	50.0 kW	暖房能力	56.0 kW	室外ファン				3φ200V	0.42+0.52		排気フード有り							
		冷媒	R-410A又はR-32											室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾞﾚｲﾙﾘﾝﾓｺﾝ															
		電源	室内機並びに室外機への電源送りは電気設備工事とし、室外機間の渡り電気配線及び									(型番)	ACPM-108-a	1F 市民ロビー(南)	壁ビルトイン型	28.0	31.5	4,800	123	長寿命	2個	ファン				1φ200V	1.5	2	1F MR1-4, 1-5	FXYP280MC				
			室外機－室内機間の制御配線は配管、配線共本工事とする。																															
		風量	強運転時の値を示す。										ACPM-109	1F 総合案内	型式	冷暖切替型				圧縮機				3φ200V	6.0+4.7	1	2F 室外機置場	RXUP500DAER						
		静圧	機外静圧を示す。												室外機	冷房能力	50.0 kW	暖房能力	56.0 kW	室外ファン				3φ200V	0.42+0.52		排気フード有り							
		フィルター	プレフィルターは洗浄再生可能型とする。												室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾞﾚｲﾙﾘﾝﾓｺﾝ														
			予備フィルター100%を含む。										ACPM-109-a	1F 総合案内	壁ビルトイン型	28.0	31.5	4,800	123	長寿命	2個	ファン				1φ200V	1.5	2	1F MR1-2*2	FXYP280MC				
		付属品	室外機 取付け用2次鉄骨架台（溶融亜鉛メッキ、HDZ55）、スプリング防振架台、																															
			電源配線分岐キット、連結配管キット、ACL、DCL付、耐塩害仕様										ACPM-110	1F 情報公開センター、多目的室	型式	冷暖切替型				圧縮機				3φ200V	8.9+7.3	1	2F 室外機置場	RXUP730DAER						
		室内機	ドレンアップメカ（床置型は除く）、ドレンパン、防振吊り金具												室外機	冷房能力	73.0 kW	暖房能力	82.5 kW	室外ファン				3φ200V	0.58+0.42		排気フード有り							
			カセット形の場合：専用化粧パネル、風向調整機能、自動昇降又は												室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾞﾚｲﾙﾘﾝﾓｺﾝ														
			自動清掃パネル、電源用配線とコンセントプラグ										ACPM-110-a	1F 多目的室	天井カセット型(4方向)	7.1	8.0	1,320	－	長寿命	2個	ファン				1φ200V	0.106	8	1F 多目的室	FXYP71D				
		その他	空調管理システム（SC-1=ITM=ｲﾝﾃﾘｼﾞｪﾝﾄﾏﾆｼﾞｬﾝｼﾞｬ）×2台、を設置する。										ACPM-110-b	1F 情報公開センター	壁ビルトイン型	14.0	16.0	2,520	79	長寿命	1個	ファン				1φ200V	0.75	1	1F MR1-3	FXYP140MC				
			SC-1は中央監視システムと電力デマンド、代表警報、防災信号のやり取りを行う。																															
			瞬時電圧低下や瞬時停電においても自動復帰機能付。										ACPM-111	1F 執務スペース(SE)、会議室	型式	冷暖切替型				圧縮機				3φ200V	7.3	1	2F 室外機置場	RXUP335DAER						
			室外機は高効率仕様（最上位機種）とする。												室外機	冷房能力	33.5 kW	暖房能力	37.5 kW	123				3φ200V	0.42		排気フード有り							
			地上部以上に室外機を設置する機器は室外機排水機能を備えること。												室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾞﾚｲﾙﾘﾝﾓｺﾝ														
			(但しルームエアコン及び厨房系統(ACPМ-213)は除く)										ACPM-111-a	1F 執務スペース(SE)	壁ビルトイン型	14.0	16.0	2,520	79	長寿命	2個	ファン				1φ200V	0.75	2	1F MR1-1, 1-2+3	FXYP140MC				
			グリーン購入法調達基準適合品、トップランナー基準値（2015年）以上とする。																															
【B1階】																																		
ACP-B101	B1F 工作室	型式	冷暖切替型												室外機	冷房能力	61.5 kW	暖房能力	69.0 kW	室外ファン				3φ200V	0.58+0.52		6F 室外機置場(西)	RXUP615DAER						
		室外機	冷房能力	3.6 kW	暖房能力	4.0 kW	室外ファン				3φ200V	0.07			(SSRC40BCTE) セット																			
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾞﾚｲﾙﾘﾝﾓｺﾝ						ACPM-112-a	1F 廊下1-3, 1-4	壁ビルトイン型	28.0	31.5	4,800	123	長寿命	2個	ファン				1φ200V	1.5	2	1F MR1-10, 1-11	FXYP280MC				
ACP-B101-a	B1F 工作室	天井カセット型(4方向)	3.6	4.0	960	－	長寿命	1個	ファン				0.063	1	B1F 工作室	FHCP40EG	ACPМ-112-b	1F 待合コーナー	天井カセット型(4方向)	8.0	9.0	1,410	－	長寿命	1個	ファン				1φ200V	0.053	1	1F 待合コーナー	FXYP80D
ACP-B102	B1F 運転手控室	型式	冷暖切替型												室外機	冷房能力	3.6 kW	暖房能力	4.0 kW	圧縮機				3φ200V	0.59	1	2F 室外機置場	RSRP40BCTE						
		室外機	冷房能力	3.6 kW	暖房能力	4.0 kW	室外ファン				3φ200V	0.07			(SSRC40BCTE) セット																			
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾞﾚｲﾙﾘﾝﾓｺﾝ								室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾞﾚｲﾙﾘﾝﾓｺﾝ														
ACP-B102-a	B1F 運転手控室	天井カセット型(4方向)	3.6	4.0	960	－	長寿命	1個	ファン				0.063	1	B1F 運転手控室	FHCP40EG	ACP-101-a	1F 守衛室	壁掛型	3.6	4.0	660	－	長寿命	1個	ファン					0.027	1	1F 守衛室	FAP40DG
ACP-B103	B1F 配車室	型式	冷暖切替型												室外機	冷房能力	3.6 kW	暖房能力	4.0 kW	圧縮機				3φ200V	0.59	1	2F 室外機置場	RSRP40BCTE						
		室外機	冷房能力	3.6 kW	暖房能力	4.0 kW	室外ファン				3φ200V	0.07			(SSRC40BCTE) セット																			
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾞﾚｲﾙﾘﾝﾓｺﾝ								室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾞﾚｲﾙﾘﾝﾓｺﾝ														
ACP-B103-a	B1F 配車室	天井カセット型(4方向)	3.6	4.0	960	－	長寿命	1個	ファン				0.063	1	B1F 配車室	FHCP40EG	ACP-102-a	1F 当直室	天井カセット型(4方向)	3.6	4.0	960	－	長寿命	1個	ファン					0.027	1	1F 当直室	FAP40DG
ACP-B104	B1F 料金所	型式	冷暖切替型												室外機	冷房能力	3.6 kW	暖房能力	4.0 kW	圧縮機				3φ200V	0.75	1	1F 守衛所	S25WTAXS-W セット						
		室外機	冷房能力	3.6 kW	暖房能力	4.0 kW	室外ファン				3φ200V	0.07			(SSRC40BCTE) セット																			
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾞﾚｲﾙﾘﾝﾓｺﾝ								室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾞﾚｲﾙﾘﾝﾓｺﾝ														
ACP-B104-a	B1F 料金所	天井カセット型(2方向)	3.6	4.0	960	－	長寿命	1個	ファン				0.063	1	B1F 料金所	FHCP40DG			その他	中央監視とは切り離して単独運転	ファン					0.022		室内機：F25WTAXS-W						
【1階】													【2階】																					
ACPМ-101	1F 交流スペース2	型式	冷暖切替型												室外機	冷房能力	22.4 kW	暖房能力	25.0 kW	圧縮機				3φ200V	4.7	1	6F 室外機置場(西)	RXUP224DAER						
		室外機	冷房能力	22.4 kW	暖房能力	25.0 kW	室外ファン				3φ200V	0.52																						
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾞﾚｲﾙﾘﾝﾓｺﾝ								室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾞﾚｲﾙﾘﾝﾓｺﾝ														
ACPМ-101-a	1F 交流スペース2	天井カセット型(4方向)	5.6	6.3	930	－	長寿命	2個	ファン				0.106	4	1F 交流スペース2	FXYP56D	ACPМ-201-a	2F 交流スペース2	天井カセット型(4方向)	4.5	5.0	870	－	長寿命	2個	ファン				1φ200V	0.053	5	2F 交流スペース(NW)	FXYP45D
ACPМ-101-b	1F 控室1	壁掛型	2.8	3.2	480	－	長寿命	1個	ファン				0.04	1	1F 控室1	FXYP28MC	ACPМ-201-b	2F 交流スペース2	天井カセット型(4方向)	4.5	5.0	870	－	長寿命	1個	ファン				1φ200V	0.053	1	2F 交流スペース(NW)	FXYP45D
ACPМ-101-c	1F 控室2	壁掛型	2.8	3.2	480	－	長寿命	1個	ファン				0.04	1	1F 控室2	FXYP28MC																		
ACPМ-102	1F 執務スペース1	型式	冷暖切替型												室外機	冷房能力	14.0 kW	暖房能力	16.0 kW	圧縮機				3φ200V	2.8	1	6F 室外機置場(西)	RXYP140DAER						
		室外機	冷房能力	67.0 kW	暖房能力	77.5 kW	室外ファン				3φ200V	0.42×2																						
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾞﾚｲﾙﾘﾝﾓｺﾝ							ACPМ-201-2-a	2F 休憩コーナー	天井カセット型(4方向)	5.6	6.3	930	－	長寿命	1個	ファン				1φ200V	0.053	1	2F 休憩コーナー	FXYP56D			
ACPМ-102-a	1F 執務スペース1	壁ビルトイン型	22.4	25.0	3,780	64	長寿命	3個	ファン				1.5	3	1F MR1-9, 1-11+2	FXYP224MC	ACPМ-201-2-b	2F 応接室(福祉事務所)	天井カセット型(2方向)	2.2	2.5	630	－	長寿命	1個	ファン				1φ200V	0.046	1	2F 応接室(福祉事務所)	FXYP22CA
															ACPМ-201-2-c	2F 福祉事務所長	天井カセット型(4方向)	7.1	8.0	1,320	－	長寿命	1個	ファン				1φ200V	0.053	1	2F 福祉事務所長	FXYP71D		
ACPМ-103	1F 交流スペース1	型式	冷暖切替型												室外機	冷房能力	16.0 kW	暖房能力	18.0 kW	圧縮機				3φ200V	3.1	1	2F 室外機置場	RXYP160DAER						
		室外機	冷房能力	16.0 kW	暖房能力	18.0 kW	室外ファン				3φ200V	0.32			排気フード有り																			
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾞﾚｲﾙﾘﾝﾓｺﾝ																											
ACPМ-103-a	1F 交流スペース1	天井カセット型(4方向)	5.6	6.3	930	－	長寿命	2個	ファン				0.053	3	1F 交流スペース1	FXYP56D																		
ACPМ-104	1F 執務スペース1	型式	冷暖切替型												室外機	冷房能力	56.0 kW	暖房能力	63.0 kW	圧縮機				3φ200V	7.3+4.8	1	2F 室外機置場	RXUP560DAER						
		室外機	冷房能力	56.0 kW	暖房能力	63.0 kW	室外ファン				3φ200V	0.42+0.52			排気フード有り																			
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾞﾚｲﾙﾘﾝﾓｺﾝ							ACPМ-202-b	2F 執務スペース2	天井カセット型(4方向)	4.5	5.0	870	－	長寿命	5個	ファン				1φ200V	0.053	9	2F 執務スペース2	FXYP45D			
		壁ビルトイン型	22.4	25.0	3,780	64	長寿命	3個	ファン				1.5	3	1F MR1-6+2, 1-9	FXYP224MC	ACPМ-202-c	2F EVホール2	天井カセット型(4方向)	3.6	4.0	750	－	長寿命	1個	ファン				1φ200V	0.053	1	2F EVホール2	FXYP36D
ACPМ-104-a	1F 執務スペース1																																	

1	空調設備 機器表(6)				—																						
機器番号	機器・系統名	機 器 仕 様						付属電動機		台数	据付位置	備考	機器番号	機器・系統名	機 器 仕 様						付属電動機		台数	据付位置	備考		
								電 源	容 量 kW												電 源	容 量 kW				電 源	容 量 kW
ACPM-205	2F 執務スペース3	型式	冷暖切替型				圧縮機	3φ200V	8.9	1	6F 室外機置場(西)	RXUP400DAER	ACPM-303	3F 執務スペース1(中)	型式	冷暖切替型				圧縮機	3φ200V	7.3	1	6F 室外機置場(西)	RXUP335DAER		
		室外機	冷房能力 40.0 kW 暖房能力 45.0 kW				室外ファン	3φ200V	0.58						室外機	冷房能力 33.5 kW 暖房能力 37.5 kW				室外ファン	3φ200V	0.42					
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ア・レィタリモコン								室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ア・レィタリモコン							
ACPM-205-a	2F 執務スペース3	天井カセット型(4方向)	5.6	6.3	810	-	長寿命 2個	ファン	1φ200V	0.053	5	2F 執務スペース3	FXYPF56D	ACPM-303-a	3F 執務スペース(中)	天井カセット型(4方向)	5.6	6.3	810	-	長寿命 5個	ファン	1φ200V	0.053	6	3F 執務スペース(N)	FXYPF56D
ACPM-205-b	2F 就労支援窓口(北)	天井カセット型(4方向)	3.6	4.0	690	-	長寿命 1個	ファン	1φ200V	0.053	1	2F 就労支援窓口	FXYPF36D														
ACPM-205-c	2F 面接室(執務スペース3)	天井埋込ダクト型	4.5	5.0	780	100	長寿命 1個	ファン	1φ200V	0.14	1	2F 執務スペース3	FXYPF45C	ACPM-304	3F 交流スペース2	型式	冷暖切替型				圧縮機	3φ200V	4.7	1	6F 室外機置場(西)	RXUP224DAER	
																室外機	冷房能力 22.4 kW 暖房能力 25.0 kW				室外ファン	3φ200V	0.52				
ACPM-206	2F 執務スペース2.1	型式	冷暖切替型				圧縮機	3φ200V	8.9	1	2F 室外機置場	RXUP400DAER			室外機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ア・レィタリモコン							
		室外機	冷房能力 40.0 kW 暖房能力 45.0 kW				室外ファン	3φ200V	0.58		排気フード有り		ACPM-304-a	3F 交流スペース2	天井カセット型(4方向)	3.6	4.0	750	-	長寿命 2個	ファン	1φ200V	0.053	5	3F 交流スペース2	FXYPF36D	
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ア・レィタリモコン					ACPM-304-b	3F 入札室	天井カセット型(4方向)	3.6	4.0	750	-	長寿命 1個	ファン	1φ200V	0.053	2	3F 入札室	FXYPF36D		
ACPM-206-a	2F 応接室、相談室	天井埋込ダクト型	4.5	5.0	780	100	長寿命 1個	ファン	1φ200V	0.14	1	2F 執務スペース1	FXYPF45C														
ACPM-206-b	2F 執務スペース2	天井カセット型(4方向)	4.5	5.0	780	-	長寿命 3個	ファン	1φ200V	0.053	8	2F 執務スペース2	FXYPF45D	ACPM-305	3F 執務スペース2	型式	冷暖切替型				圧縮機	3φ200V	8.9	1	6F 室外機置場(西)	RXUP400DAER	
ACPM-206-c	2F 固定資産評価審査委員会	天井カセット型(4方向)	2.8	3.6	690	-	長寿命 1個	ファン	1φ200V	0.053	1	2F 固定資産評価審査委員会	FXYPF28D			室外機	冷房能力 40.0 kW 暖房能力 45.0 kW				室外ファン	3φ200V	0.58				
																室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ア・レィタリモコン						
ACPM-207	2F 執務スペース(M)	型式	冷暖切替型				圧縮機	3φ200V	8.9	1	2F 室外機置場	RXUP400DAER	ACPM-305-a	3F 入札控室(閲覧室)	天井カセット型(4方向)	5.6	6.3	930	-	長寿命 1個	ファン	1φ200V	0.053	1	3F 入札控室(閲覧室)	FXYPF56D	
		室外機	冷房能力 40.0 kW 暖房能力 45.0 kW				室外ファン	3φ200V	0.58		排気フード有り		ACPM-305-b	3F 執務スペース2	天井カセット型(4方向)	5.6	6.3	930	-	長寿命 1個	ファン	1φ200V	0.053	5	3F 執務スペース2	FXYPF56D	
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ア・レィタリモコン					ACPM-305-c	3F 休憩室	天井カセット型(4方向)	4.5	5.0	870	-	長寿命 1個	ファン	1φ200V	0.053	2	3F 休憩室	FXYPF45D		
ACPM-207-a	2F 応接室	天井埋込ダクト型	4.5	5.0	780	100	長寿命 1個	ファン	1φ200V	0.14	1	2F 応接室	FXYPF45C														
ACPM-207-b	2F 会議室(健康福祉部)	天井カセット型(4方向)	4.5	5.0	780	-	長寿命 1個	ファン	1φ200V	0.053	1	2F 会議室	FXYPF45D	ACPM-306	3F 交流スペース	型式	冷暖切替型				圧縮機	3φ200V</					

着工	平成 28年 6 月 25	・	・	・	
竣工	令和 元年 11 月 30	・	・	・	
監理		・	・	・	
施工		・	・	・	施工 日東・西園パイプ・西園水道 特定建設工事共同企業体

完成図 空-25

日建・上田特定設計委託業務 共同企業体	高知市都市建設部公共建築課					高知市新庁舎建設空調設備工事	(空)	26
	担当	担当	係長	課長補佐	副参事	課長	3 - 6	
						空調設備 機器表(6)	NO. ー ー	

1	空調設備 機器表(7)																																				
機器番号	機器・系統名	機 器 仕 様										付属電動機		台数	据付位置	備考	機器番号	機器・系統名	機 器 仕 様										付属電動機		台数	据付位置	備考				
		型式	冷暖切替型					圧縮機					3φ200V						7.3+4.8	1	3F 室外機置場	RXUP560DAER	型式	冷暖切替型					圧縮機					3φ200V	8.9	1	6F 室外機置場(西)
ACPM-313	3F 委員会室	室外機	冷房能力	56.0 kW	暖房能力	63.0 kW	室外ファン					3φ200V	0.42+0.52					ACPM-502	5F 執務スペース3	型式	冷暖切替型					圧縮機					3φ200V	0.29×2					
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	△レフィタリ	リモコン												室外機	冷房能力	40.0 kW	暖房能力	45.0 kW	室外ファン					3φ200V	0.29×2						
ACPM-313-a	第一委員会室	天井カセット型(4方向)	7.1	8.0	1,320	-	長寿命	1個	ファン					1φ200V	0.053	2	第一委員会室	FXYFP71D	ACPM-502-a	5F 応接室	天井埋込ダクト型	4.5	5.0	960	100	長寿命	1個	ファン					1φ200V	0.14	1	5F 応接室	FXYMP45C
ACPM-313-b	第二委員会室	天井カセット型(4方向)	11.2	12.5	1,980	-	長寿命	1個	ファン					1φ200V	0.106	2	第二委員会室	FXYFP112D	ACPM-502-b	5F 会議室	天井カセット型(4方向)	5.6	6.3	930	-	長寿命	1個	ファン					1φ200V	0.053	1	5F 会議室	FXYFP56D
ACPM-313-c	第三委員会室	天井カセット型(4方向)	5.6	6.3	930	-	長寿命	1個	ファン					1φ200V	0.053	2	第三委員会室	FXYFP56D	ACPM-502-c	5F 執務スペース3	天井カセット型(4方向)	5.6	6.3	930	-	長寿命	3個	ファン					1φ200V	0.053	6	5F 執務スペース(NW)	FXYFP56D
ACPM-313-d	第四委員会室	天井カセット型(4方向)	5.6	6.3	930	-	長寿命	1個	ファン					1φ200V	0.053	2	第四委員会室	FXYFP56D	ACPM-502-d	5F EVホール2	天井カセット型(4方向)	3.6	4.0	750	-	長寿命	1個	ファン					1φ200V	0.053	1	5F EVホール2	FXYFP36D
【4階】																																					
ACPM-401	4F 交流スペース2	型式	冷暖切替型					圧縮機					3φ200V	3.1	1	6F 室外機置場(西)	RXYP160DAER	ACPM-503	5F 執務スペース2	型式	冷暖切替型					圧縮機					3φ200V	7.3	1	6F 室外機置場(西)	RXUP335DAER		
		室外機	冷房能力	16.0 kW	暖房能力	18.0 kW	室外ファン					3φ200V	0.32							室外機	冷房能力	33.5 kW	暖房能力	37.5 kW	室外ファン					3φ200V	0.42						
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	△レフィタリ	リモコン													室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	△レフィタリ	リモコン										
ACPM-401-a	4F 交流スペース2	天井カセット型(4方向)	2.8	3.2	750	-	長寿命	3個	ファン					1φ200V	0.053	6	4F 交流スペース2	FXYFP28D	ACPM-503-a	5F 執務スペース2	天井カセット型(4方向)	4.5	5.0	870	-	長寿命	4個	ファン					1φ200V	0.053	8	5F 執務スペース2	FXYFP45D
								電 源 容 量 kW																													
ACPM-402	4F 執務スペース4	型式	冷暖切替型					圧縮機					3φ200V	8.9	1	6F 室外機置場(西)	RXUP400DAER	ACPM-504	5F 交流スペース4	型式	冷暖切替型					圧縮機					3φ200V	2.8	1	6F 室外機置場(西)	RXYP140AER		
		室外機	冷房能力	40.0 kW	暖房能力	45.0 kW	室外ファン					3φ200V	0.29×2								室外機	冷房能力	14.0 kW	暖房能力	16.0 kW	室外ファン					3φ200V	0.22					
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	△レフィタリ	リモコン														室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	△レフィタリ	リモコン									
ACPM-402-a	4F 応接室(総務部)	天井埋込ダクト型	4.5	5.0	960	100	長寿命	1個	ファン					1φ200V	0.14	1	4F 応接室(総務部)	FXYMP45C	ACPM-504-a	5F 交流スペース4	天井カセット型(4方向)	2.8	3.2	750	-	長寿命	3個	ファン					1φ200V	0.053	5	5F 交流スペース4	FXYFP28D
ACPM-402-b	4F 会議室(総務部)	天井カセット型(4方向)	2.8	3.6	750	-	長寿命	1個	ファン					1φ200V	0.053	2	4F 会議室(総務部)	FXYFP28D																			
ACPM-402-c	4F 執務スペース4	天井カセット型(4方向)	5.6	6.3	930	-	長寿命	6個	ファン					1φ200V	0.053	6	4F 執務スペース4	FXYFP56D	ACPM-50																		

着工	平成 28年 6 月 25	・ ・ ・	
竣工	令和 元年 11 月 30	・ ・ ・	
監理		・ ・ ・	
施工		・ ・ ・	施工 日東・西国パイプ・西国水道 特定建設工事共同企業体

完成図 空-26

日建・上田特定設計委託業務 共同企業体	高知市都市建設部公共建築課					高知市新庁舎建設空調設備工事	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 20px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">空</div>	27
	担当	担当	係長	課長補佐	副参事	課長	空調設備 機器表(7)	3 - 7 NO. — —

1	空調設備 機器表(8)				—																						
機器番号	機器・系統名	機 器 仕 様						付属電動機		台数	据付位置	備考	機器番号	機器・系統名	機 器 仕 様						付属電動機		台数	据付位置	備考		
								電 源	容 量kW												電 源	容 量 kW					
ACPM-604	6F 健康管理室	型式	冷暖切替型				圧縮機	3φ200V	4.7	1	6F 室外機置場(東)	RXUP224DAER	CFU-201	脱臭装置	型式	床置きセラミックセル型脱臭フィルタユニット（屋外設置型）				—	—	1	2F 厨房下				
		室外機	冷房能力	22.4 kW	暖房能力	25.0 kW	室外ファン	3φ200V	0.52					日本エアーフィルター	処理風量	10,000 CMH											
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾄﾞﾘﾓｺﾝ							ULG-070603	圧力損失	142 Pa											
ACPM-604-a	6F 健康管理室	天井カセット型(4方向)	7.1	8.0	1,320	—	長寿命	1個		ファン	1φ200V	0.053	2	6F 健康管理室	FXYFP71D	脱臭能力	臭気濃度：入口1740→出口310以下										
ACPM-604-b	6F 厚生会室	天井カセット型(4方向)	3.6	4.0	750	—	長寿命	1個		ファン	1φ200V	0.053	1	6F 厚生会室	FXYFP36D	脱臭効率	85 %以上										
ACPM-604-c	6F 面談室(健康管理)	天井カセット型(4方向)	5.6	6.3	930	—	長寿命	1個		ファン	1φ200V	0.053	1	6F 面談室(健康管理)	FXYFP56D	参考寸法	1,200 W × 2,000 L × 1,200 H（荷重：800kg）										
																付属品	ガルバリウム製ケーシング、フィルター交換用気密型点検扉										
ACPM-605	6F 人材育成	型式	冷暖切替型				圧縮機	3φ200V	6.0+4.7	1	6F 室外機置場(東)	RXUP500DAER															
		室外機	冷房能力	50.0 kW	暖房能力	56.0 kW	室外ファン	3φ200V	0.42+0.52				HAU-601	加湿器	型式	滴下浸透気化式加湿器(天吊型)				1φ100V	0.125	1	6F サーバー室	発停状態信号			
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾄﾞﾘﾓｺﾝ							ウェットマスター	加湿能力	3.2kg/h以上(25℃30%RH時)								一括故障警報端子付			
ACPM-605-a	6F 会議室(人材育成)	天井カセット型(4方向)	3.6	4.0	750	—	長寿命	1個		ファン	1φ200V	0.053	1	6F 会議室(人材育成)	FXYFP36D	風量	800 CMH										
ACPM-605-b	6F 人材育成	天井カセット型(4方向)	11.2	12.5	1,980	—	長寿命	1個		ファン	1φ200V	0.106	2	6F 人材育成	FXYFP112D	付属品	ドレンパン、リモコンスイッチ、その他標準品一式										
ACPM-605-c	6F 応接室(人材育成)	天井カセット型(2方向)	2.2	2.5	630	—	長寿命	1個		ファン	1φ200V	0.046	1	6F 応接室(人材育成)	FXYCP22CA												
ACPM-605-d	6F 人事課会議室	天井カセット型(4方向)	4.5	5.0	870	—	長寿命	1個		ファン	1φ200V	0.053	4	6F 人事課会議室	FXYFP45D												
ACPM-605-e	6F 廊下6-1	天井カセット型(4方向)	4.5	5.0	870	—	長寿命	1個		ファン	1φ200V	0.053	2	6F 廊下6-1	FXYFP45D												
ACPM-606	6F 仮眠室	型式	冷暖切替型				圧縮機	3φ200V	2.8	1	6F 室外機置場(東)	RXYP140DAER															
		室外機	冷房能力	14.0 kW	暖房能力	16.0 kW	室外ファン	3φ200V	0.22																		
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾄﾞﾘﾓｺﾝ																				
ACPM-606-a	6F 仮眠室1, 2	天井カセット型(4方向)	7.1	8.0	1,320	—	長寿命	1個		ファン		0.053	2	6F 仮眠室1, 2	FXYFP71D												
ACP-601	6F 電気室1	型式	冷房専用型				圧縮機	3φ200V	10.5	1	6F 室外機置場(南)	RZCP450KER															
		室外機	冷房能力	45.0 kW			室外ファン	3φ200V	0.49×2																		
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾄﾞﾘﾓｺﾝ								(SZVCP450KER)セット												
ACP-601-a	6F 電気室1	床置き型	45.0	—	7,200	210	長寿命	1個		ファン	3φ200V	2.2	1	6F 電気室1	FVYCP450MR												
													AFU-	フィルターユニット	共通事項												
ACP-602	6F 電気室1	型式	冷房専用型				圧縮機	3φ200V	10.5	1	6F 室外機置場(南)	RZCP450KER															
		室外機	冷房能力	45.0 kW			室外ファン	3φ200V	0.49×2						G回路												
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾄﾞﾘﾓｺﾝ								(SZVCP450KER)セット												
ACP-602-a	6F 電気室1	床置き型	45.0	—	7,200	210	長寿命	1個		ファン	3φ200V	2.2	1	6F 電気室1	FVYCP450MR												
ACP-603	6F 電気室2	型式	冷房専用型				圧縮機	3φ200V	10.5	1	6F 室外機置場(南)	RZCP450KER															
		室外機	冷房能力	45.0 kW			室外ファン	3φ200V	0.49×2						G回路												
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾄﾞﾘﾓｺﾝ								(SZVCP450KER)セット												
ACP-603-a	6F 電気室2	床置き型	45.0	—	7,200	210	長寿命	1個		ファン	3φ200V	2.2	1	6F 電気室2	FVYCP450MR												
ACP-604	6F 電気室2	型式	冷房専用型				圧縮機	3φ200V	10.5	1	6F 室外機置場(南)	RZCP450KER	AFU-201	2F 厨房	型式	天吊型フィルターユニット				—	—	1	2F 食堂				
		室外機	冷房能力	45.0 kW			室外ファン	3φ200V	0.49×2						G回路												
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾄﾞﾘﾓｺﾝ								(SZVCP450KER)セット												
ACP-604-a	6F 電気室2	床置き型	45.0	—	7,200	210	長寿命	1個		ファン	3φ200V	2.2	1	6F 電気室2	FVYCP450MR												
ACP-605	6F MDF室	型式	冷房専用型				圧縮機	3φ200V	2.8	1	6F 室外機置場(南)	RZCP140KER															
		室外機	冷房能力	14.0 kW			室外ファン	3φ200V	0.22						G回路												
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾄﾞﾘﾓｺﾝ								(SZVCP140KER)セット												
ACP-605-a	6F MDF室	床置き型	14.0	—	2,520	110	長寿命	1個		ファン	3φ200V	0.75	1	6F MDF室	FVYCP140MR												
ACP-606	6F MDF室	型式	冷房専用型				圧縮機	3φ200V	2.8	1	6F 室外機置場(南)	RZCP140KER															
		室外機	冷房能力	14.0 kW			室外ファン	3φ200V	0.22						G回路												
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾄﾞﾘﾓｺﾝ								(SZVCP140KER)セット												
ACP-606-a	6F MDF室	床置き型	14.0	—	2,520	110	長寿命	1個		ファン	3φ200V	0.75	1	6F MDF室	FVYCP140MR												
ACP-607	6F サーバー室	型式	冷房専用型				圧縮機	3φ200V	10.5	1	6F 室外機置場(南)	RZCP450KER															
		室外機	冷房能力	56.0 kW			室外ファン	3φ200V	0.49×2						G回路												
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾄﾞﾘﾓｺﾝ								(SZVCP450KER)セット												
ACP-607-a	6F サーバー室	床置き型	45.0	—	7,200	150	長寿命	1個		ファン	3φ200V	2.2	1	6F サーバー室	FVYCP450MR												
ACP-608	6F サーバー室	型式	冷房専用型				圧縮機	3φ200V	10.5	1	6F 室外機置場(南)	RZCP450KER															
		室外機	冷房能力	56.0 kW			室外ファン	3φ200V	0.49×2						G回路												
		室内機	冷房kW	暖房kW	風量CMH	機外静圧Pa	ﾌﾟﾚﾌｨﾙﾄﾞﾘﾓｺﾝ								(SZVCP450KER)セット												
ACP-608-a	6F サーバー室	床置き型	45.0	—	7,200	150	長寿命	1個		ファン	3φ200V	2.2	1	6F サーバー室	FVYCP450MR												
SC-1	空調管理システム	型式	大規模施設向け空調管理システム(ITM)					1φ100～240V	0.023	2	2F 中央監視室	DCM601B1															
		管理台数	最大512台（室内機）×2=1024台																								
		制御項目	発停（設定/状態）、運転モード（設定/状態）、室内温度（設定/状態）、異常信号（状態）、フィルター信号（状態）、リモコン手元操作（許可/禁止）、風量（設定/状態）																								
		付属品	ITM(液晶ディスプレイ：10.4インチ)、エネルギー管理ソフト、デマンド抑制管理ソフト、集中制御アダプター、その他標準品一式																								
			ITMプラスアダプター					1φ100～240V	0.005	10					DCM601A2												
			マスターステーションⅢ					1φ100～240V	0.02	3					DMS502B1												
			DⅢボード					—	—	3					DAM413B1												

[illegible]

着工	平成 28年 6 月 25		
竣工	令和 元年 11 月 30		
監理			
施工		施工 日東・西国パイプ・西国水道 特定建設工事共同企業体	

[illegible]

着工	平成 28 年 6 月 25 日	
竣工	令和 元年 11 月 30 日	
監理		
施工		施工 日東・西園ハイブ・西園水道 特定建設工事共同企業体

1	制気口リスト(2)				—																																				
階	室名	設計風量 (m3/h)				単位 風量 (m³/h)	制気口										ダクト 参考 有=1 無	フレキシダクト 有 無 本数	備考	階	室名	設計風量 (m3/h)						単位 風量 (m³/h)	制気口										ダクト 参考 有=1 無	フレキシダクト 有 無 本数	備考
		SA m²/h	SOA m²/h	RA m²/h	OA m²/h		EA m²/h	バス m²/h	個数	種類	面風速 m/s	種類	寸法 (mm)	制気口ボックス (mm)								ボックス内貼 GW 25t 無		SA m²/h	SOA m²/h	RA m²/h	OA m²/h		EA m²/h	バス m²/h	個数	種類	面風速 m/s	種類	寸法 (mm)	制気口ボックス (mm)					
	書庫 (健康福祉部)		200			200	1	角7×E2	E2	20 #		500 × 500 × 400	H	○	225φ	1	○	1	OAC-202	応接室2 (市民協働)		150		150	1	BLD1	3	BL-D	1500 L	1600 × 150 × 350	H	○	150φ	1	○	1	OAC-303				
	応接室1		150			150	1	角7×E2	E2	12.5 #		350 × 350 × 300	H	○	150φ	1	○	1	OAC-202		480		150	480	1	CL	3	CL-3	1500 L	1600 × 200 × 350	H	○	150φ	1	○	1	ACPM-302-b				
	(廊下2-5)					150	150	1	ハZH	1	H	250 × 250	400 × 400 × 300	H	○	150φ	1	○	1	OAC-202			150	150	1	CL	3	CL-3	1500 L	1600 × 200 × 350	H	○	150φ	1	○	1	OAC-303				
							320	1	角7×E2	E2	20 #		400 × 400 × 350	H	○	200φ	1	○	1	ACPM-207-a			480	480	1	CL	3	CL-3	1500 L	1600 × 200 × 350	H	○	150φ	1	○	1	ACPM-302-b				
							320	1	HHS3	2	HS	250 × 250	400 × 400 × 350	H	○	200φ	1	○	1	ACPM-207-a	会議室 (市民協働部)		500	250	2	角7×E2		E2	15 #		400 × 400 × 350	H	○	175φ	1	○	2	OAC-303			
	応接室2		120			120	1	角7×E2	E2	12.5 #		350 × 350 × 300	H	○	150φ	1	○	1	OAC-202			500	250	2	角7×E2	3	HS	200 × 200	350 × 350 × 350	H	○	175φ	1	○	2	OAC-303					
	(廊下2-5)					120	120	1	ハZH	1	H	250 × 250	400 × 400 × 300	H	○	150φ	1	○	1	OAC-202	執務スペース1 (管理)		2,450	350	7	角7×E2		E2	20 #		400 × 400 × 350	H	○	200φ	1	○	7	OAC-303			
							320	1	角7×E2	E2	20 #		400 × 400 × 350	H	○	200φ	1	○	1	ACPM-207-a			1,080	270	4	HHS3	3	HS	250 × 250	400 × 400 × 350	H	○	175φ	1	○	4	OAC-303				
							320	1	HHS3	2	HS	250 × 250	400 × 400 × 350	H	○	200φ	1	○	1	ACPM-207-a	EVA-A2		210	210	1	角7×E2		E2	15 #		350 × 350 × 350	H	○	175φ	1	○	1	OAC-301			
	応接室3		120			120	1	角7×E2	E2	12.5 #		350 × 350 × 300	H	○	150φ	1	○	1	OAC-202	廊下3-4		840	210	4	角7×E2		E2	15 #		350 × 350 × 350	H	○	175φ	1	○	4	OAC-301				
	(廊下2-5)					120	120	1	ハZH	1	H	250 × 250	400 × 400 × 300	H	○	150φ	1	○	1	OAC-202	入札控室		350	175	2	角7×E2		E2	15 #		350 × 350 × 350	H	○	175φ	1	○	2	OAC-301			
							320	1	角7×E2	E2	20 #		400 × 400 × 350	H	○	200φ	1	○	1	ACPM-207-a			350	175	2	HHS3	2	HS	200 × 200	350 × 350 × 350	H	○	175φ	1	○	2	OAC-301				
							320	1	HHS3	2	HS	250 × 250	400 × 400 × 350	H	○	200φ	1	○	1	ACPM-207-a	入札室		600	600	1	角7×E2		E2	25 #		500 × 500 × 400	H	○	250φ	1	○	1	OAC-301			
	会議室 (健康福祉部)		510			510	1	角7×E2	E2	25 #		500 × 500 × 400	H	○	250φ	1	○	1	OAC-202			600	600	1	HHS3	3	HS	300 × 300	450 × 450 × 400	H	○	250φ	1	○	1	OAC-301					
	(廊下2-5)					510	510	1	ハZH	1	H	500 × 500	650 × 650 × 400	H	○	250φ	1	○	1		執務スペース12 (窓口) (西)		2,000	500	4	角7×E2		E2	25 #		500 × 500 × 400	H	○	225φ	1	○	4	OAC-301			
	集密倉庫		970			970	323	3	角7×E2	E2	20 #		400 × 400 × 350	H	○	200φ	1	○	3	OAC-202			800	267	3	HHS2	2	HS	250 × 250	400 × 400 × 350	H	○	175φ	1	○	3	OAC-301				
	(廊下2-5)					970	970	1	ハZH	1	H	800 × 450	950 × 600 × 450	H	○	275φ	1	○	1		執務1 (子ども未来部)		700	350	2	角7×E2		E2	20 #		400 × 400 × 350	H	○	200φ	1	○	2	OAC-304			
							150	1	角7×E2	E2	12.5 #		350 × 350 × 300	H	○	150φ	1	○	1	OAC-202			700	700	1	HHS3	2	HS	400 × 400	500 × 500 × 400	H	○	250φ	1	○	1	OAC-304				
	廊下2-2		150			270	3	角7×E2	E2	15 #		350 × 350 × 350	H	○	175φ	1	○	3	OAC-202	応接室1 (子ども未来部)		150	150	150	1	角7×E2		E2	12.5 #		350 × 350 × 300	H	○	150φ	1	○	1	OAC-304			
	廊下2-3、2-5		810			360	120	3	ハXVH	1	VH	250 × 250	450 × 450 × 300	H	○	150φ	1	○	3				480	480	1	HHS2	3	HS	150 × 150	300 × 300 × 300	H	○	150φ	1	○	1	OAC-304				
	(応接室1、2、3)					510	510	1	ハXVH	1	VH	500 × 500	650 × 650 × 400	H	○	250φ	1	○	1				480	480	1	角7×E2		E2	25 #		500 × 500 × 400	H	○	225φ	1	○	1	ACPM-307-a			
	(会議室 (健康福祉部))					970	970	1	ハXVH	1	VH	800 × 450	950 × 600 × 450	H	○	275φ	1	○	1				480	480	1	HHS3	2	HS	300 × 300	400 × 400 × 250	H	○	225φ	1	○	1	ACPM-307-a				
	(集密倉庫)						200	1	HHS3	2	HS	200 × 200	350 × 350 × 300	H	○	150φ	1	○	1	FE-208	応接室2 (子ども未来部)		150	150	150	1	角7×E2		E2	12.5 #		350 × 350 × 300	H	○	150φ	1	○	1	OAC-304		
	湯沸室-1					850	2	角7×E2	E2	30 #		600 × 600 × 450	H	○	275φ	1	○	2	OAC-204			150	480	1	HHS2	3	HS	150 × 150	300 × 300 × 250	H	○	150φ	1	○	1	OAC-304					
	執務スペース12 (東)		1,700			850	2	HHS3	3	HS	350 × 350	500 × 500 × 450	H	○	275φ	1	○	2	OAC-204			480	480	1	角7×E2		E2	25 #		500 × 500 × 250	H	○	225φ	1	○	1	ACPM-307-a				
	書庫室 (介護保健課用)		360			360	1	角7×E2	E2	20 #		400 × 400 × 350	H	○	200φ	1	○	1	OAC-204			480	480	1	HHS3	2	HS	300 × 300	400 × 400 × 400	H	○	225φ	1	○	1	ACPM-307-a					
						360	1	HHS3	3	HS	250 × 250	400 × 400 × 350	H	○	200φ	1	○	1	OAC-204	会議室 (子ども未来部)		450	450	1	角7×E2		E2	25 #		500 × 500 × 400	H	○	225φ	1	○	1	OAC-304				
	書庫室 (税務管理課用)		400			400	1	角7×E2	E2	20 #		400 × 400 × 400	H	○	225φ	1	○	1	OAC-204			450	450	1	HHS3	3	HS	250 × 250	400 × 400 × 400	H	○	225φ	1	○	1	OAC-304					
						400	1	HHS3	3	HS	250 × 250	400 × 400 × 400	H	○	225φ	1	○	1	OAC-204	書庫 (母子保健課)		250	250	1	角7×E2		E2	20 #		400 × 400 × 350	H	○	175φ	1	○	1	OAC-304				
	応接室 (税務)		150			150	1	角7×E2	E2	12.5 #		350 × 350 × 300	H	○	150φ	1	○	1	OAC-204			250	250	1	HHS3	3	HS	200 × 200	350 × 350 × 350	H	○	175φ	1	○	1	OAC-304					
						150	1	HHS3	3	HS	150 × 150	300 × 300 × 300	H	○	150φ	1	○	1	OAC-204	議会事務局		1,050	525	2	角7×E2		E2	25 #		500 × 500 × 400	H	○	225φ	1	○	2	OAC-304				
						250	250	1	角7×E2	E2	20 #		400 × 400 × 350	H	○	175φ	1	○	1	ACPM-206-a			1,050	525	2	HHS3	2	HS	350 × 350	500 × 500 × 400	H	○	225φ	1	○	2	OAC-304				
						250	1	HHS3	3	HS	200 × 200	350 × 350 × 350	H	○	175φ	1	○	1	ACPM-206-a	応接室1 (議会事務局)		150	150	150	1	角7×E2		E2	12.5 #		350 × 350 × 300	H	○	150φ	1	○	1	OAC-304			
	相談室 (介護保健課)		120			120	1	角7×E2	E2	12.5 #		350 × 350 × 300	H	○	125φ	1	○	1	OAC-204			150	480	1	HHS2	3	HS	150 × 150	300 × 300 × 300	H	○	150φ	1	○	1	OAC-304					
						120	1	HHS3	2	HS	150 × 150	300 × 300 × 300	H	○	125φ	1	○	1	OAC-204			480	480	1	角7×E2		E2	25 #		500 × 500 × 400	H	○	225φ	1	○	1	ACPM-307-b				
						220	220	1	角7×E2	E2	20 #		400 × 400 × 350	H	○	175φ	1	○	1	ACPM-206-a			480	480	1	HHS3	2	HS	300 × 300	400 × 400 × 400	H	○	225φ	1	○	1	ACPM-307-b				
						220	1	HHS3	2	HS	200 × 200	350 × 350 × 350	H	○	175φ	1	○	1	ACPM-206-a	応接室2 (議会事務局)		150	150	150	1	角7×E2		E2	12.5 #		350 × 350 × 300	H	○	150φ	1	○	1	OAC-304			
	相談室 (税務)		100			100	1	角7×E2	E2	12.5 #		350 × 350 × 300	H	○	125φ	1	○	1	OAC-204			480	480	1	HHS2	3	HS	150 × 150	300 × 300 × 300	H	○	150φ	1	○	1	OAC-304					
						100	1	HHS3	2	HS	150 × 150	300 × 300 × 300	H	○	125φ	1	○	1	OAC-204			480	480	1	角7×E2		E2	25 #		500 × 500 × 400	H	○	225φ	1	○	1	ACPM-307-b				
						220	220	1	角7×E2	E2	20 #		400 × 400 × 350	H	○	175φ	1	○	1	ACPM-206-a			480	480	1	HHS3	2	HS	200 × 200	350 × 350 × 350	H	○	175φ	1	○	1	OAC-304				
						220	1	HHS3	2	HS	200 × 200	350 × 350 × 350	H	○	175φ	1	○	1	ACPM-206-a	廊下3-4 (2)、3-7 (3)		850	170	5	角7×E2		E2	15 #		350 × 350 × 300	H	○	150φ	1	○	5	OAC-302				
	固定資産評価審査委員会		100			100	1	角7×E2	E2	12.5 #		350 × 350 × 300	H	○	125φ	1	○	1	OAC-204	廊下3-7 (相談室1、2、3)			450	150	3	ハXVH	1	VH	250 × 250	400 × 400 × 300	H	○	150φ	1	○	3					
						100	1	HHS3	2	HS	150 ×																														

着工	平成 28年 6 月 25	・	・	・	
竣工	令和 元年 11 月 30	・	・	・	
監理		・	・	・	
施工		・	・	・	施工 日東・西国パイプ・西国水道 特定建設工事共同企業体

完成図 空-30

日建・上田特定設計委託業務 共同企業体	高知市都市建設部公共建築課					高知市新庁舎建設空調設備工事	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 20px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">空</div> <div style="margin-left: 10px;">31</div>
	担当	担当	係長	課長補佐	副参事	課長	3 - 11
						制気ロリスト(2)	NO. — —

[illegible]

着工	平成 28年 6 月 25	・	・	・	
竣工	令和 元年 11 月 30	・	・	・	
監理		・	・	・	
施工		・	・	・	施工 日東・西国パイプ・西国水道 特定建設工事共同企業体

完成图 空-31

日建・上田特定設計委託業務 共同企業体	高知市都市建設部公共建築課					高知市新庁舎建設空調設備工事	<div> <div>空</div> <div>3 - 12</div> </div>	32
	担当	担当	係長	課長補佐	副参事	課長		
						制気ロリスト(3)	<div> <div>NO.</div> <div>—</div> <div>—</div> </div>	

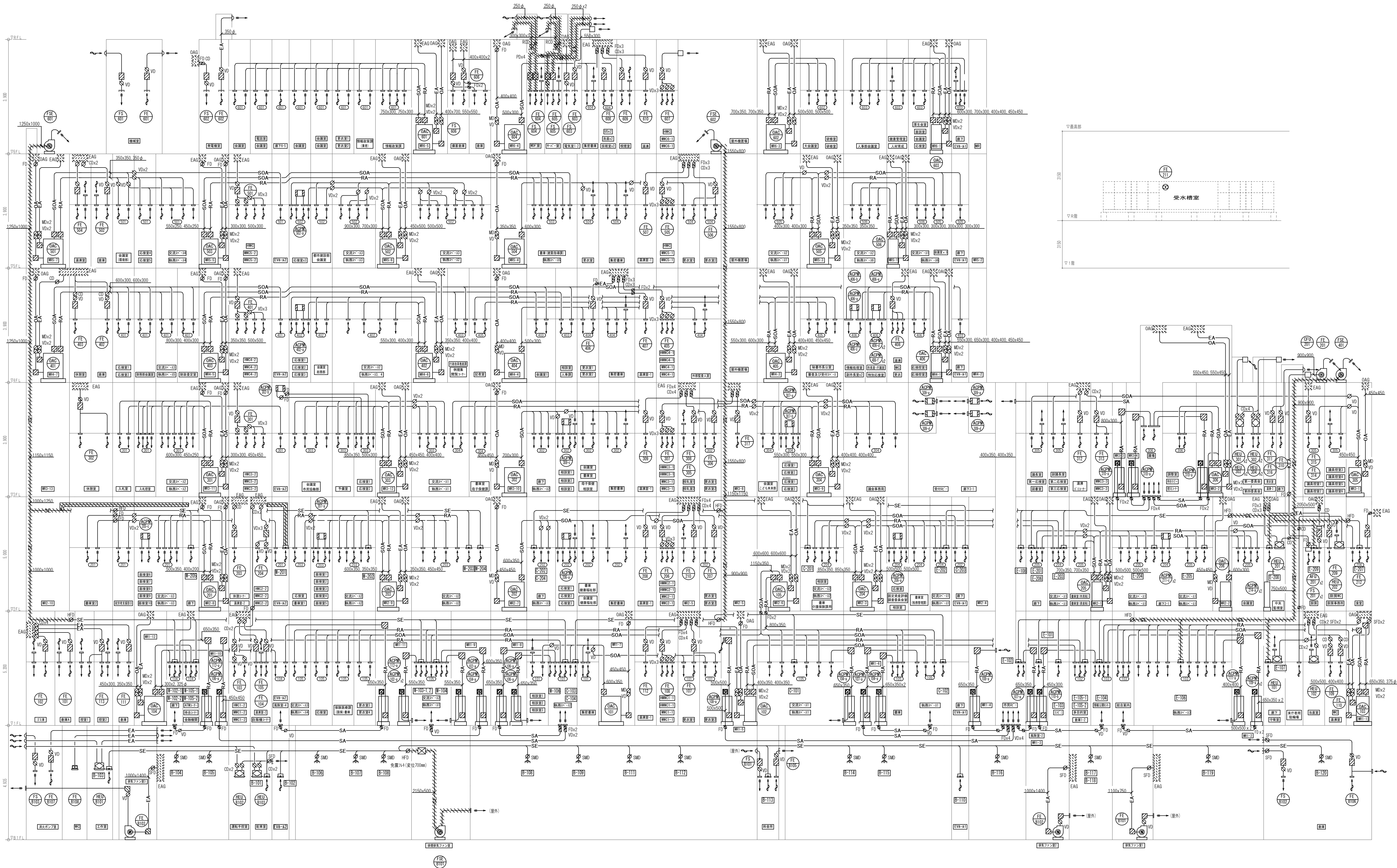
1	制気口リスト(4)						—																																											
階	室 名	設計風量 (m3/h)						単位 風量 (m³/h)	制気口										ダクト 参考 接続口径	フレキダクト 有=1 無=2	有	無	本数	備 考	階	室 名	設計風量 (m3/h)						単位 風量 (m³/h)	制気口										ダクト 参考 接続口径	フレキダクト 有=1 無=2	有	無	本数	備 考	
		SA m²/h	SOA m²/h	RA m²/h	OA m²/h	EA m²/h	バス m²/h		個数	種類	面風速 m/s	種類	寸法 (mm)	制気口ボックス (mm)				ボックス内貼 GW 25t									無	寸法 (mm)	制気口ボックス (mm)					ボックス内貼 GW 25t	無	寸法 (mm)	制気口ボックス (mm)				ボックス内貼 GW 25t	無								
5F	WWC5-2					900		300	3	HHS3	3	HS	200 × 200	— × — × — × —	H			—						FE-501	6F	会議室 (西北)		400					400	1	角7×E2		E2	20 #		400 × 400 × 400	H	○		225φ	1	○		1	OAC-601	
	MWC5-2				1,000			333	3	HHS3	3	HS	200 × 200	— × — × — × —	H			—						FE-501				400					400	1	HHS3	3	HS	250 × 250	400 × 400 × 350	H	○		225φ	1	○		1	OAC-601		
	HWCS-2					250		250	1	HHS3	3	HS	200 × 200	350 × 350 × 350	H	○		175φ	1	○			1	FE-501		電話室		75					75	75	1	角7×E2		E2	12.5 #		350 × 350 × 300	H	○		150φ	1	○		1	OAC-601
	SK (WC5-2)					100		100	1	HHS3	2	HS	150 × 150	300 × 300 × 300	H	○		125φ	2	○				FE-501					75					150	300 × 300 × 300	H	○		150φ	1	○		1	OAC-601						
	倉庫					650		650	1	HHS3	3	HS	300 × 300	450 × 450 × 400	H	○		250φ	2	○				FE-502		会議室 (西南)		75					75	75	1	角7×E2		E2	12.5 #		350 × 350 × 300	H	○		150φ	1	○		1	OAC-601
	(廊下5-5)						650	650	1	ﾊﾞｽVH3	3	VH	300 × 300	450 × 450 × 400	H	○		250φ	2	○									75					150	300 × 300 × 300	H	○		150φ	1	○		1	OAC-601						
	廊下5-5 (倉庫)						650	650	1	ﾊﾞｽVH	3	VH	200 × 500	350 × 650 × 400	H	○		250φ	2	○						会議室 (北)		1,000					1,000	500	2	角7×E2		E2	25 #		500 × 500 × 400	H	○		225φ	1	○		2	OAC-601
	湯沸室				200			200	1	HHS3	2	HS	200 × 200	350 × 350 × 350	H	○		175φ	1	○			1	FE-504										500	2	HHS3	2	HS	300 × 300	450 × 450 × 400	H	○		225φ	1	○		2	OAC-601	
	応接室1 (都市建設部)							150										150φ	1	○			1	OAC-502		会議室 (南西)							470	470	1	角7×E2		E2	25 #		500 × 500 × 400	H	○		225φ	1	○		1	OAC-601
					320			320										150φ	1	○			2	ACPM-502-a										470	1	HHS3	3	HS	250 × 250	400 × 400 × 400	H	○		225φ	1	○		1	OAC-601	
								150										150φ	1	○			1	OAC-502		会議室 (南東)								580	1	角7×E2		E2	25 #		500 × 500 × 400	H	○		250φ	1	○		1	OAC-601
								320										150φ	1	○			2</																											

着工	平成 28 年 6 月 25 日	
竣工	令和 元年 11 月 30 日	
監理		
施工		施工 日東・西国パイプ・西国水道 特定建設工事共同企業体

完成圖 空-32

日建・上田特定設計委託業務 共同企業体	高知市都市建設部公共建築課					高知市新庁舎建設空調設備工事	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 20px; height: 20px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">空</div> <div style="margin-left: 10px;">33</div>
	担当	担当	係長	課長補佐	副参事	課長	3 - 13
						制気口リスト(4)	NO. — —

1	排煙ロリスト			—								
系統	階	記号	室名	区画面積 A ㎡	1㎡当たりの 排煙量q	排煙量 60・q・A	形式	サイズ	個数	備考		
B1階駐車場	B1F	B-101	運転手控室、配車室	50.52	1.0	3.200	パネル型排煙口	400 × 400	1	B-102、B-103、 と同時開放		
	B1F	B-102	EVホ-ル2	15.08	1.0	1.000	パネル型排煙口	300 × 300	1	B-101、B-103、 と同時開放		
		B1F	B-103	工作室	41.07	1.0	2.500	パネル型排煙口	300 × 300	1	B-101、B-102、 と同時開放	
		B1F	B-104	駐車場	499.77	1.0	30.000	SMD金網	1750 × 750	1	単独	
		B1F	B-105	駐車場	480.71	1.0	28.900	SMD金網	1650 × 750	1	単独	
		B1F	B-106	駐車場	480.71	1.0	28.900	SMD金網	1650 × 750	1	単独	
		B1F	B-107	駐車場	339.31	1.0	20.400	SMD金網	1450 × 750	1	単独	
		B1F	B-108	駐車場	468.23	1.0	28.100	SMD金網	1650 × 750	1	単独	
		B1F	B-109	駐車場	497.48	1.0	29.900	SMD金網	1650 × 750	1	単独	
		B1F	B-110	EVホ-ル1	37.20	1.0	2.300	パネル型排煙口	300 × 300	1	B-117 と同時開放	
		B1F	B-111	駐車場	302.74	1.0	18.200	SMD金網	1200 × 750	1	単独	
		B1F	B-112	駐車場	443.66	1.0	26.700	SMD金網	1600 × 750	1	B-113 と同時開放	
		B1F	B-113	料金所	12.39	1.0	800	パネル型排煙口	300 × 300	1	B-112 と同時開放	
		B1F	B-114	駐車場	363.98	1.0	21.900	SMD金網	1300 × 750	1	単独	
		B1F	B-115	駐車場	322.77	1.0	19.400	SMD金網	1200 × 750	1	単独	
		B1F	B-116	駐車場	391.57	1.0	23.500	SMD金網	1500 × 750	1	単独	
		B1F	B-117	駐車場	369.81	1.0	22.200	SMD金網	1350 × 750	1	B-110 と同時開放	
		B1F	B-118	駐車場	376.20	1.0	22.600	SMD金網	1350 × 750	1	単独	
		B1F	B-119	駐車場	417.96	1.0	25.100	SMD金網	1500 × 750	1	単独	
		B1F	B-120	倉庫	173.86	1.0	10.500	パネル型排煙口	650 × 650	1	単独	
西側	1F	W-102-1	廊下1-4	410.53	1.0	12.400	パネル型排煙口	700 × 700	1	単独		
		W-102-2	廊下1-3		1.0	12.400	パネル型排煙口	700 × 700	1	単独		
		W-103-1	執務スペースs1	131.82	1.0	8.000	パネル型排煙口	1000 × 1000	1	W-103-2 と同時開放	(将来用にh' 値は1000x1000(500㎡)とする)	
		W-103-2	執務スペースs4	113.49	1.0	6.900	パネル型排煙口	550 × 550	1	W-103-1 と同時開放		
		W-104	執務スペースs1	373.48	1.0	22.500	パネル型排煙口	900 × 900	1	単独		
		W-105-1	金融機関	148.15	1.0	4.500	パネル型排煙口	500 × 500	1	W-105-2、W-106 と同時開放		
		W-105-2	待合コーナー		1.0	4.500	パネル型排煙口	500 × 500	1	W-105-1、W-106 と同時開放		
		W-106	執務スペースs2	77.39	1.0	4.700	パネル型排煙口	450 × 450	1	W-105-1、W-105-2 と同時開放		
	2F	W-201	廊下2-4	163.60	1.0	9.900	パネル型排煙口	600 × 600	1	単独		
		W-202	執務スペースs2	449.91	1.0	27.000	パネル型排煙口	1000 × 1000	1	単独		
		W-203	執務スペースs2	367.09	1.0	24.100	パネル型排煙口	1000 × 1000	1	単独		
		W-204	執務スペースs2、3	132.22	1.0	8.000	パネル型排煙口	600 × 600	1	単独		
		W-205	執務スペースs3	406.61	1.0	24.400	パネル型排煙口	1000 × 1000	1	単独		
中央	1F	C-101	執務スペースs1	390.38	1.0	23.500	パネル型排煙口	950 × 950	1	単独		
		C-102	執務スペースs1	248.64	1.0	15.000	パネル型排煙口	750 × 750	1	単独		
		C-103	廊下1-7	312.68	1.0	18.800	パネル型排煙口	850 × 850	1	単独		
		C-104	書庫室、執務スペースs2	314.86	1.0	18.900	パネル型排煙口	850 × 850	1	単独		
	2F	C-201	執務スペースs2、書庫	278.92	1.0	19.400	パネル型排煙口	850 × 850	1	単独		
		C-202	廊下2-3、2-5	264.25	1.0	15.900	パネル型排煙口	650 × 950	1	C-203、 と同時開放		
		C-203	廊下2-2	30.40	1.0	1.900	パネル型排煙口	300 × 300	1	C-202、 と同時開放		
		C-204	執務スペースs3、書庫	290.68	1.0	17.500	パネル型排煙口	800 × 800	1	単独		
東側	1F	E-102	廊下1-1	88.00	1.0	5.300	パネル型排煙口	450 × 450	1	E-103、E-104、 と同時開放		
		E-103	コンビニ	158.14	1.0	9.500	パネル型排煙口	600 × 600	1	E-102、E-104、 と同時開放		
		E-104	情報公開センター	126.27	1.0	7.600	パネル型排煙口	550 × 550	1	E-102、E-103、 と同時開放		
		E-105-1	多目的室	197.84	1.0	6.000	パネル型排煙口	500 × 500	1	E-105-2 と同時開放		
	E-105-2	多目的室	1.0		6.000	パネル型排煙口	500 × 500	1	E-105-1 と同時開放			
		E-106	執務スペースs3	247.56	1.0	15.100	パネル型排煙口	750 × 750	1	E-107 と同時開放		
		E-107	廊下1-9	30.00	1.0	1.800	パネル型排煙口	300 × 300	1	E-106 と同時開放		
		E-108	エントランスホ-ル	297.44	1.0	17.700	パネル型排煙口	850 × 850	1	単独	E-108スイッチは1階	排煙口は2Fに設置
	2F	E-201	廊下2-2	56.91	1.0	3.500	パネル型排煙口	350 × 350	1	E-204 と同時開放		
		E-202	執務スペースs1	382.05	1.0	23.000	パネル型排煙口	1000 × 1000	1	単独	(将来用にh' 値は1000x1000 (500㎡)とする)	
		E-203	執務スペースs1	345.26	1.0	20.800	パネル型排煙口	900 × 900	1	単独		
		E-204	廊下2-1	143.16	1.0	8.600	パネル型排煙口	600 × 600	1	E-201 と同時開放		
		E-205	執務スペースs1	265.97	1.0	16.000	パネル型排煙口	800 × 800	1	単独		
		E-206	廊下1-2、1-8、廊下2-1、2-6、WC1_2-1、WC1_2-1	371.16	1.0	22.300	パネル型排煙口	900 × 900	1	単独		
		E-207	食堂	214.06	1.0	12.900	パネル型排煙口	750 × 750	1	E-209 と同時開放		
		E-208	中央監視室	86.54	1.0	5.200	パネル型排煙口	450 × 450	1	単独		
		E-209	厨房	64.82	1.0	3.900	パネル型排煙口	450 × 450	1	E-207 と同時開放		



※ 〰〰〰〰 は耐火ダクト(1.6t)を示す

着工	平成 28年 6 25	
竣工	令和 元年 11 30	
監理		
施工	施工 西貢・西貢ハイブ・西貢水道 特定建設工事共同企業体	

完成図 空-34

日建・上田特定設計委託業務
共同企業体

高知市都市建設部公共建築課

高知市新庁舎建設空調設備工事

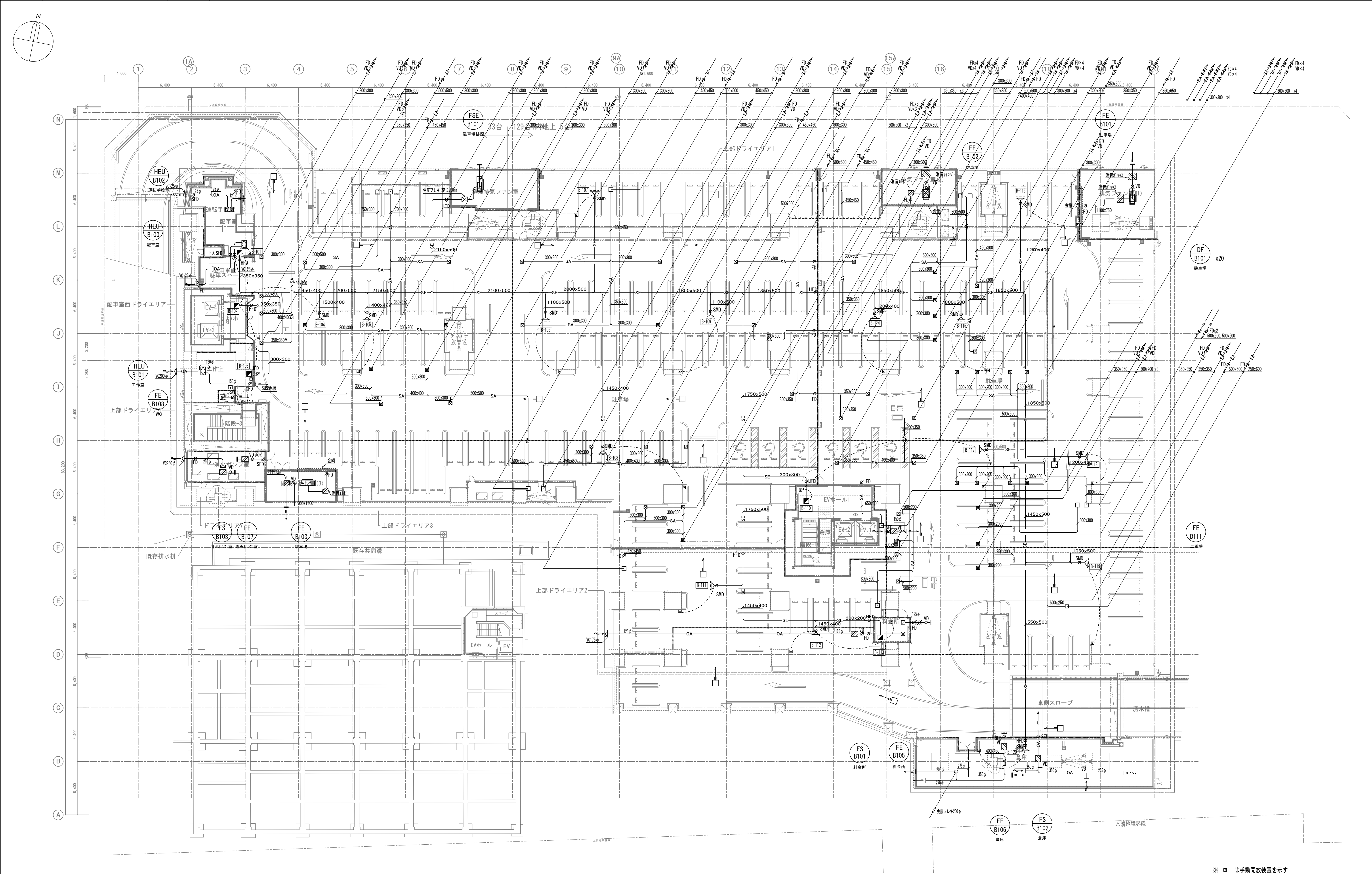
⊙

4 - 1

空調換気排煙ダクト 系統図

№

—

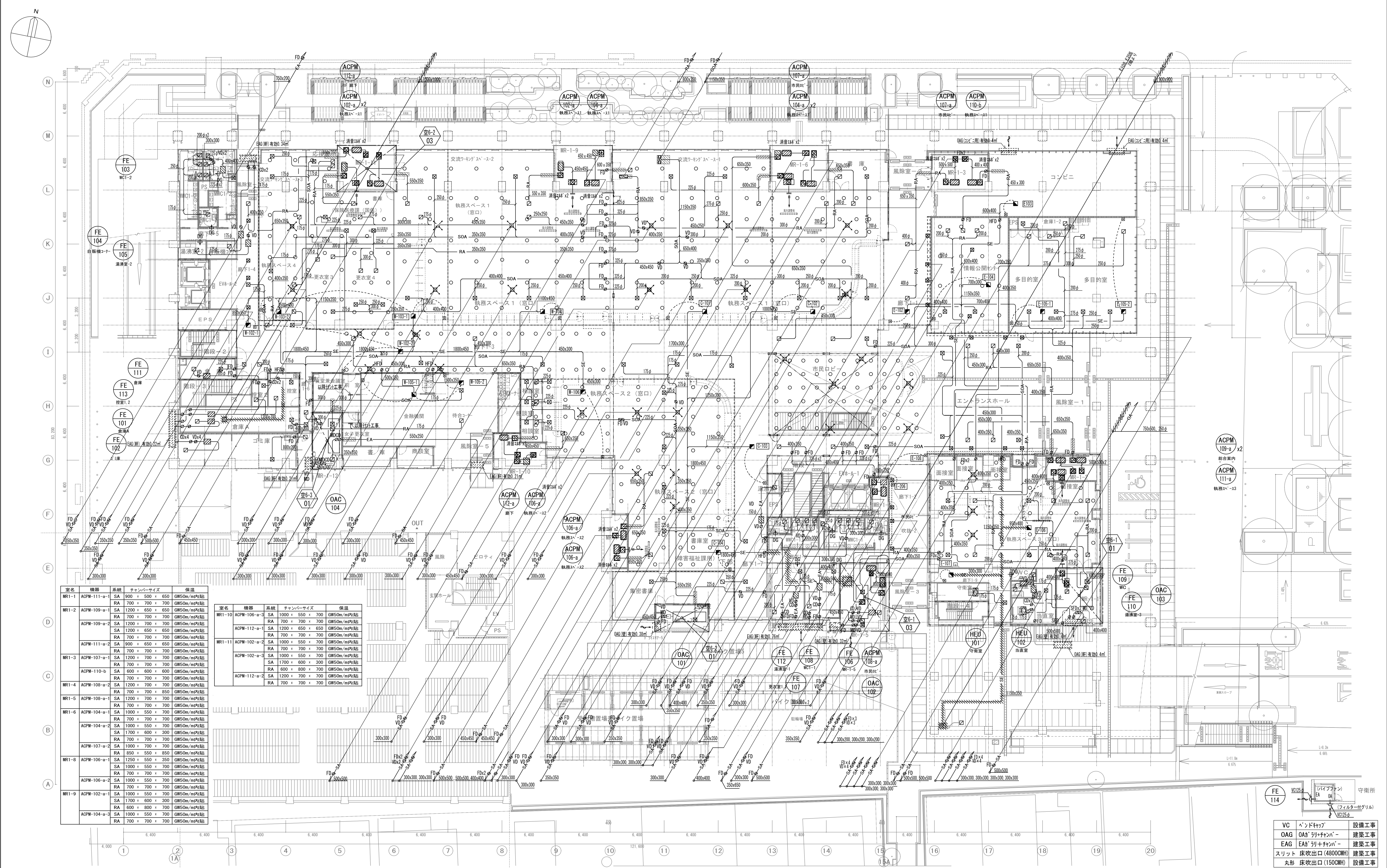


※ □ は手動開放装置を示す

着工	平成 28年 6 25	
竣工	令和 元年 11 30	
監理		
施工		施工 日東・西園ハイブ・西園水道 特定建設工事共同企業体

完成図 空-35

日建・上田特定設計委託業務 共同企業体		高知市都市建設部公共建築課		高知市新庁舎建設空調設備工事		⊙	36
担当	担当	係長	課長補佐	副参事	課長		
空調換気排煙ダクト 地下1階平面図							4 - 2



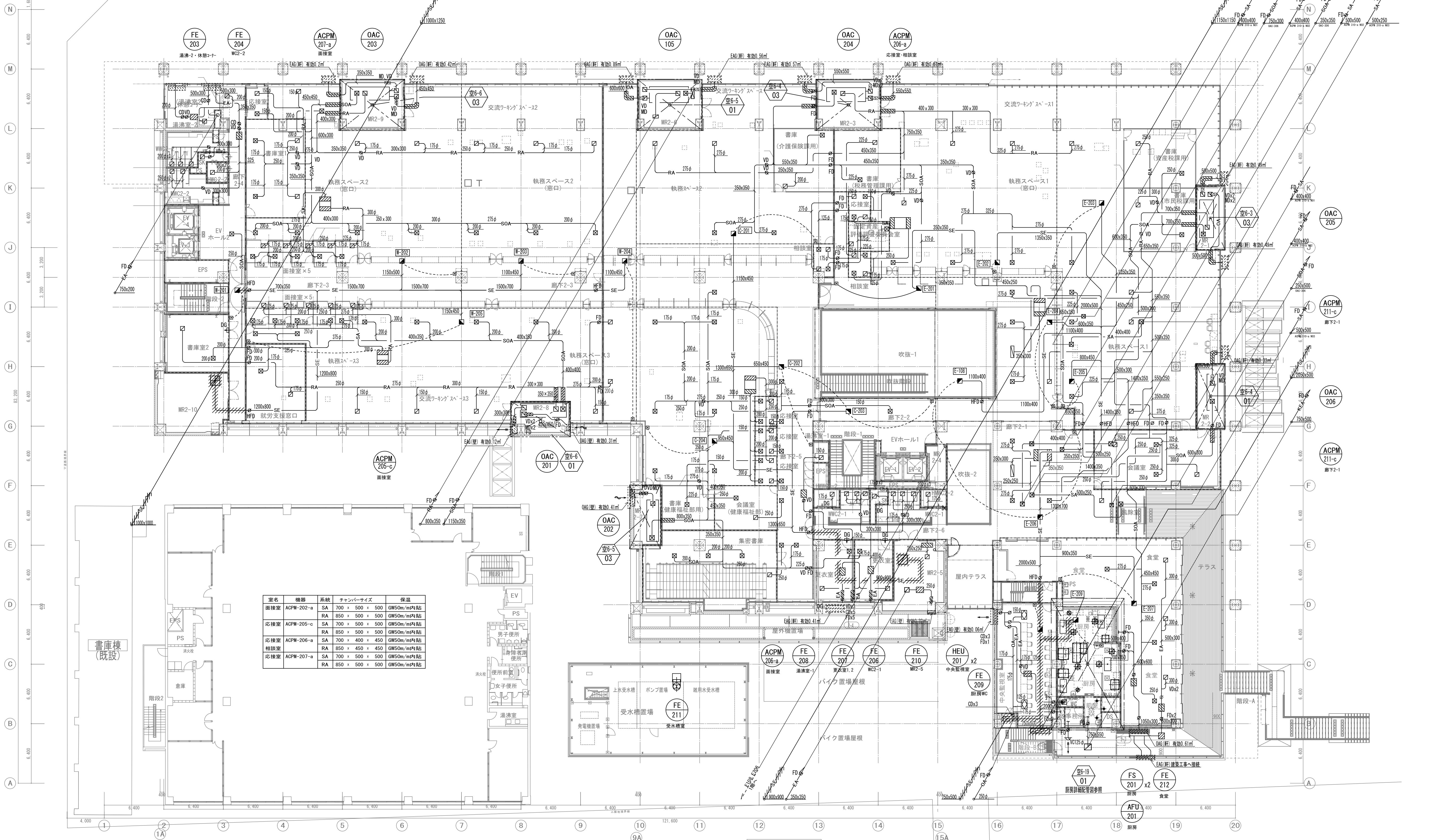
	室名	機器	系統	チャンパーサイズ	保温
D	MR1-1	ACPM-111-a-1	SA	900 × 500 × 650	GW50m/内貼
		RA	700 × 700 × 700	GW50m/内貼	
	MR1-2	ACPM-109-a-1	SA	1200 × 650 × 650	GW50m/内貼
		RA	700 × 700 × 700	GW50m/内貼	
		ACPM-109-a-2	SA	1200 × 700 × 700	GW50m/内貼
		SA	1200 × 650 × 650	GW50m/内貼	
C		RA	700 × 700 × 700	GW50m/内貼	
		SA	900 × 650 × 650	GW50m/内貼	
	MR1-3	ACPM-107-a-1	SA	1200 × 700 × 700	GW50m/内貼
		RA	700 × 700 × 700	GW50m/内貼	
		ACPM-110-b	SA	600 × 600 × 600	GW50m/内貼
		RA	700 × 700 × 700	GW50m/内貼	
B	MR1-4	ACPM-108-a-2	SA	1200 × 700 × 700	GW50m/内貼
		RA	700 × 700 × 850	GW50m/内貼	
	MR1-5	ACPM-108-a-1	SA	1200 × 700 × 700	GW50m/内貼
		RA	700 × 700 × 700	GW50m/内貼	
	MR1-6	ACPM-104-a-1	SA	1000 × 550 × 700	GW50m/内貼
		ACPM-104-a-2	SA	1000 × 550 × 700	GW50m/内貼
A		ACPM-107-a-2	SA	1700 × 600 × 300	GW50m/内貼
		RA	700 × 700 × 700	GW50m/内貼	
	MR1-8	ACPM-106-a-1	SA	1000 × 700 × 700	GW50m/内貼
		RA	850 × 550 × 850	GW50m/内貼	
		SA	1250 × 550 × 350	GW50m/内貼	
		SA	1000 × 550 × 700	GW50m/内貼	
	MR1-9	ACPM-106-a-2	RA	700 × 700 × 700	GW50m/内貼
		SA	1000 × 550 × 700	GW50m/内貼	
		ACPM-102-a-1	SA	1000 × 550 × 700	GW50m/内貼
		RA	1700 × 600 × 300	GW50m/内貼	
		ACPM-104-a-3	RA	600 × 800 × 700	GW50m/内貼
		SA	1000 × 550 × 700	GW50m/内貼	
		RA	700 × 700 × 700	GW50m/内貼	

室名	機器	系統	チャンパーサイズ	保温
MR1-10	ACPM-106-a-3	SA	1000 × 550 × 700	GW50m/内貼
	ACPM-112-a-1	RA	700 × 700 × 700	GW50m/内貼
		SA	1200 × 650 × 650	GW50m/内貼
MR1-11	ACPM-102-a-2	RA	700 × 700 × 700	GW50m/内貼
		SA	1000 × 550 × 700	GW50m/内貼
	ACPM-102-a-3	RA	700 × 700 × 700	GW50m/内貼
	ACPM-102-a-3	SA	1000 × 550 × 700	GW50m/内貼
		SA	1700 × 600 × 300	GW50m/内貼
	ACPM-112-a-2	RA	600 × 800 × 700	GW50m/内貼
SA		1200 × 700 × 700	GW50m/内貼	
		RA	700 × 700 × 700	GW50m/内貼

※床吹出口は家具、備品との干渉を考慮し決定。
※床吹出を均等にする目的で、風向調整板(OAフロア内設置)を15個備品納入。



着工	平成 28年 6 25
竣工	令和 元年 11 30
監理	
施工	施工 西貢・内閣ハイブ・西貢水道 特定建設工事共同企業体

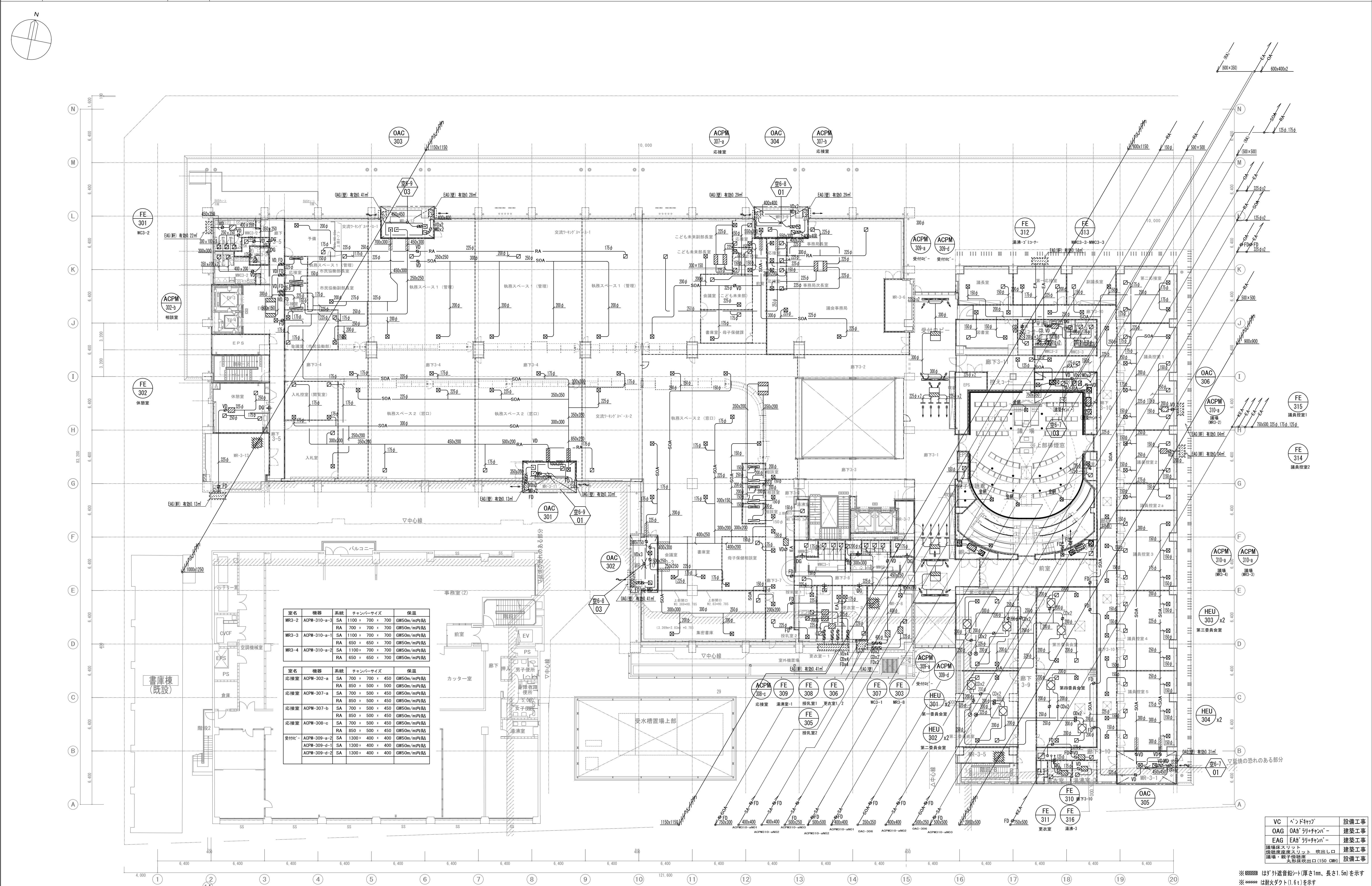
完成図 空-36

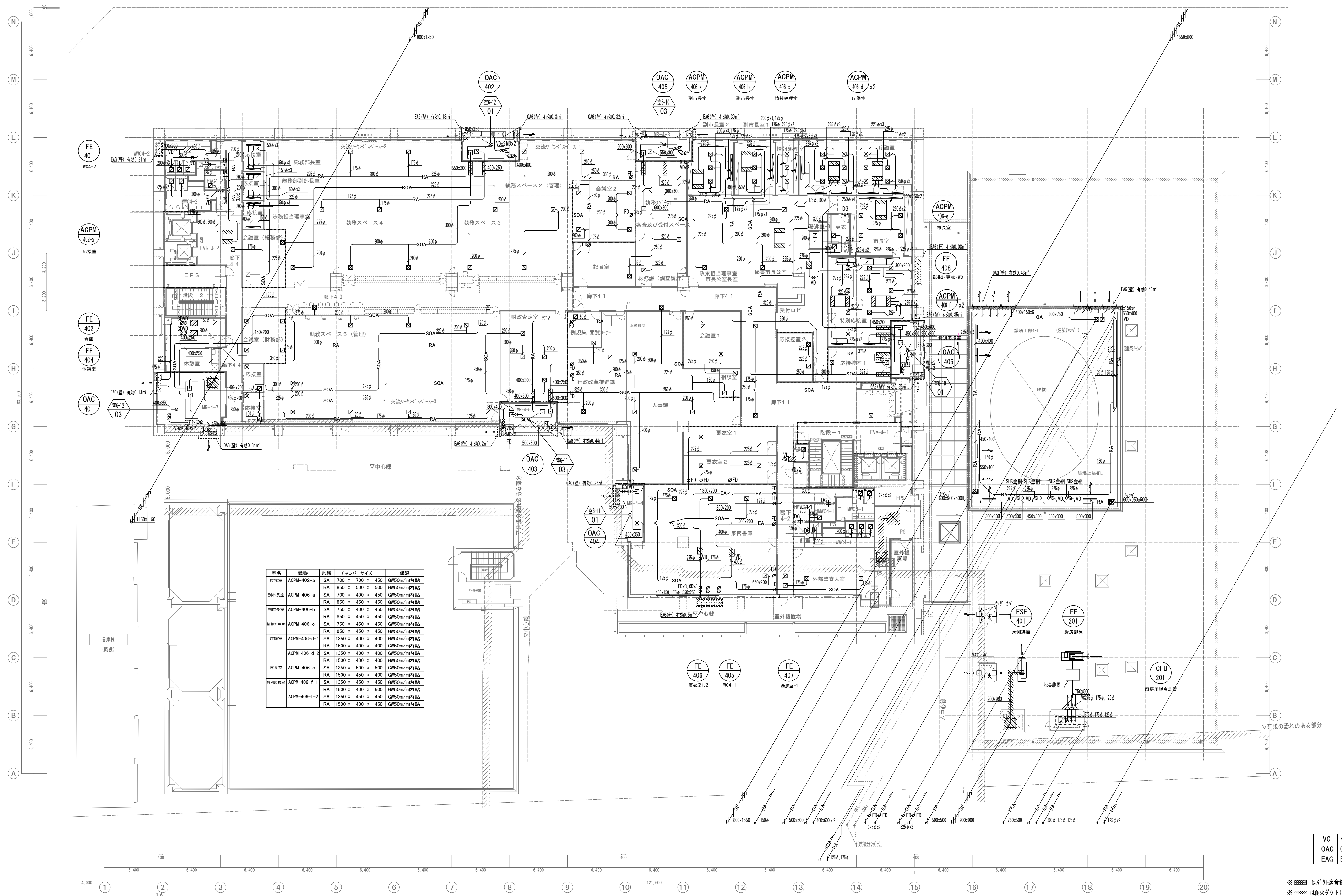
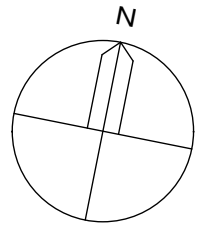


室名	機器	系統	チャンバーサイズ	保温
面接室	ACPM-202-a	SA	700 x 500 x 500	GW50m/㎡内貼
		RA	850 x 500 x 500	GW50m/㎡内貼
応接室	ACPM-205-c	SA	700 x 500 x 500	GW50m/㎡内貼
		RA	850 x 500 x 500	GW50m/㎡内貼
応接室 相談室	ACPM-206-a	SA	700 x 400 x 450	GW50m/㎡内貼
		RA	850 x 450 x 450	GW50m/㎡内貼
応接室	ACPM-207-a	SA	700 x 500 x 500	GW50m/㎡内貼
		RA	850 x 500 x 500	GW50m/㎡内貼


VC	ベントキヤップ	設備工事
OAG	OAG リリ+チャンパ-	建築工事
EAG	EAG リリ+チャンパ-	建築工事

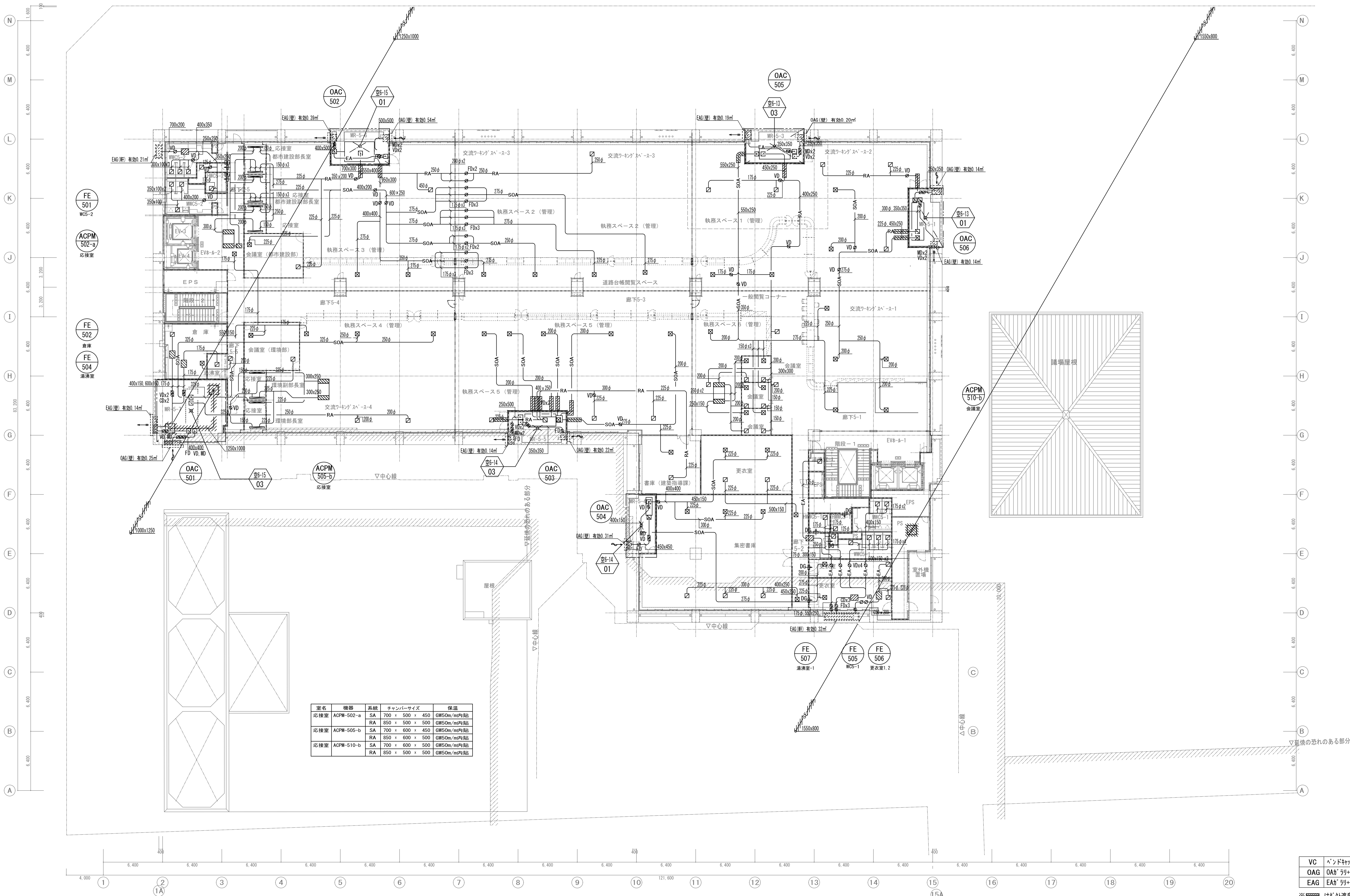
※  はダケ外遮音鉛シート(厚さ1mm、長さ1.5m)を示す
 ※  は耐火ダクト(1.6 t)を示す
 ※ は手動開放装置を示す



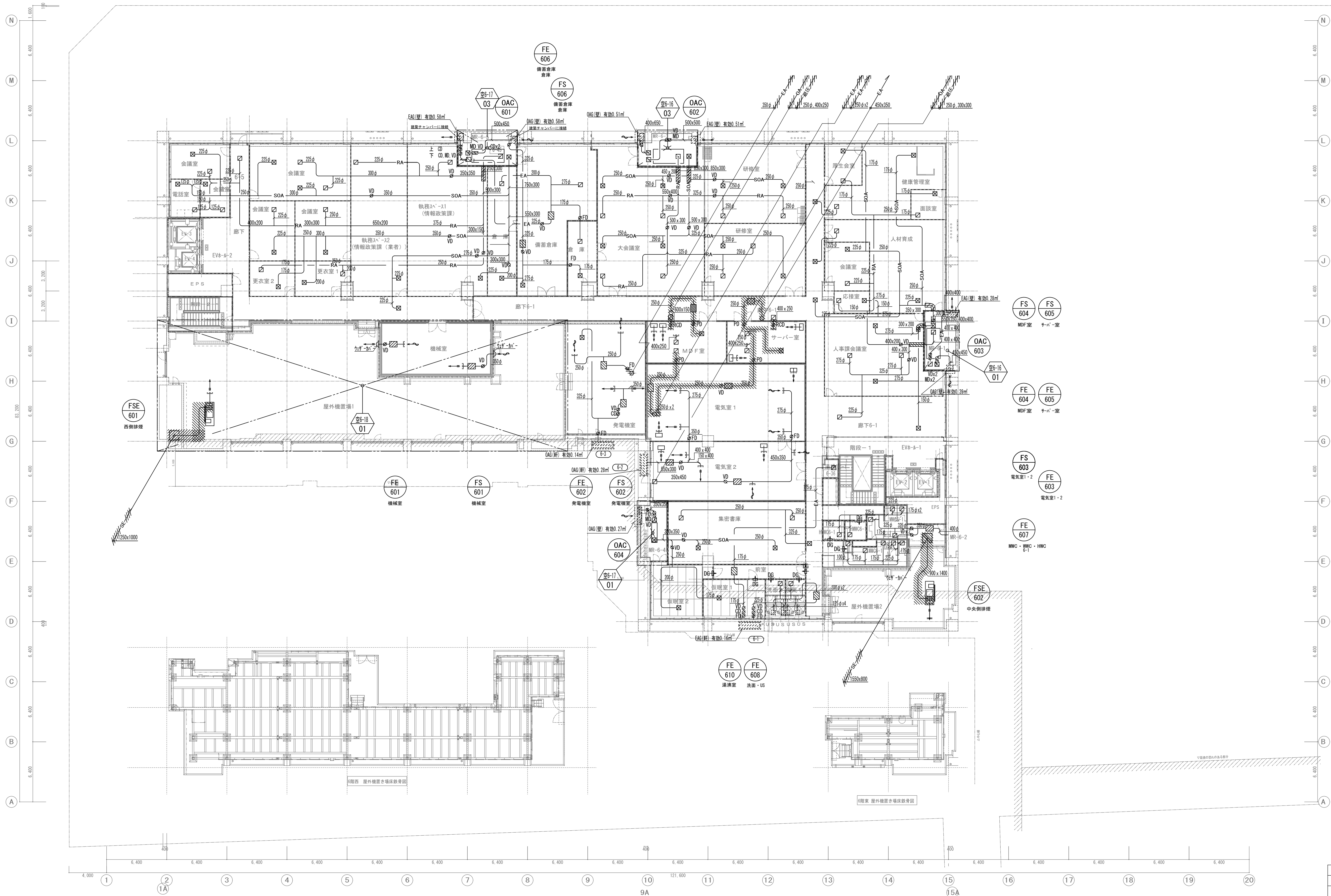
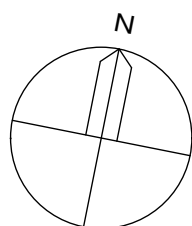


VC	ヘントキップ	設備工事
OAG	OAカ*リ+チャンパ-	建築工事
EAG	EAカ*リ+チャンパ-	建築工事

※  は、外遮音鉛シート(厚さ1mm、長さ1.5m)を示す
※ は耐火ダクト(1.6t)を示す

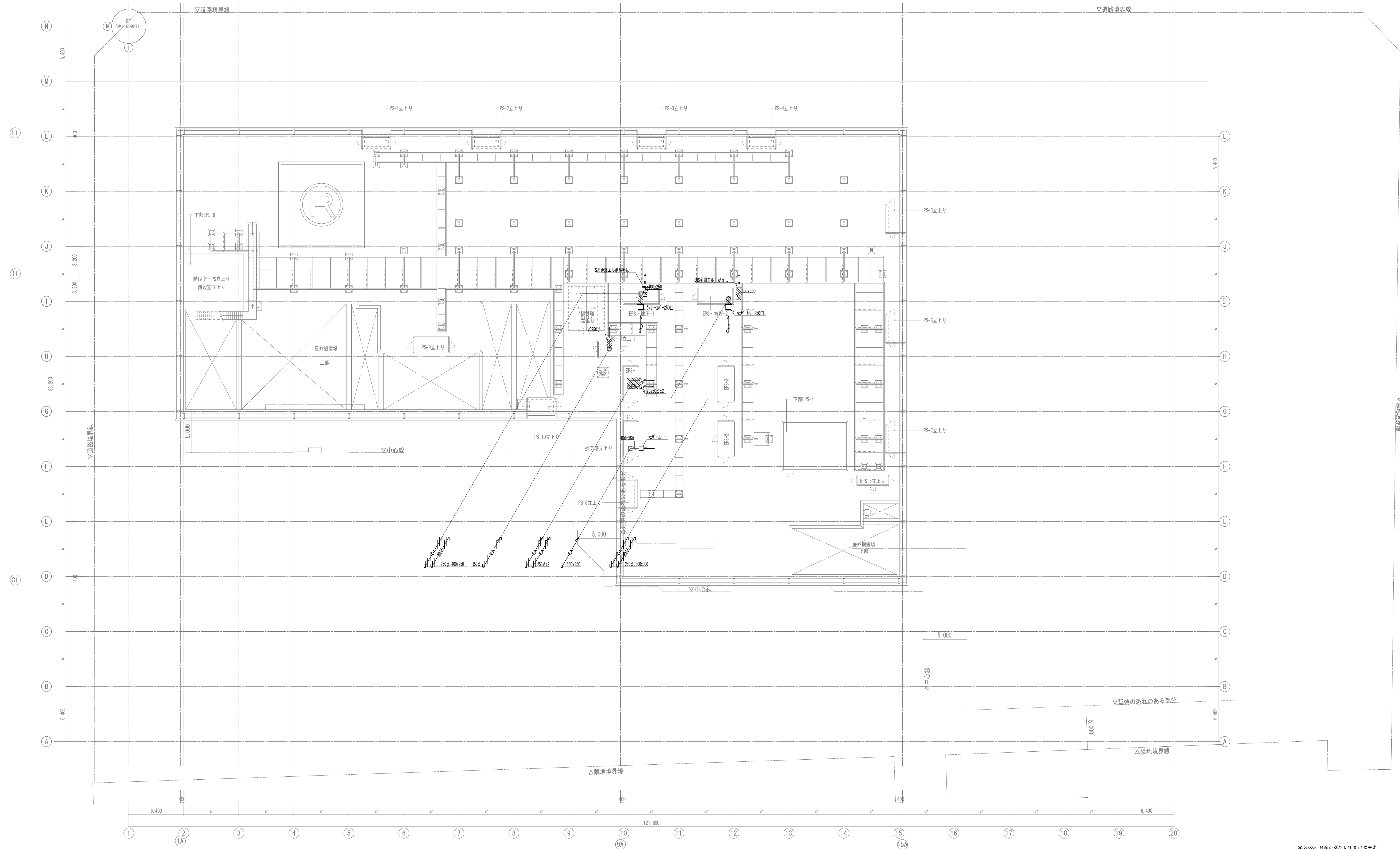
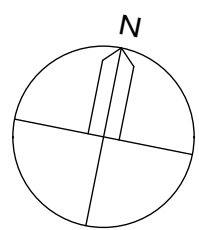


※ はダクト遮音鉛シート(厚さ1mm、長さ1.5m)を示す
※ は耐火ダクト(1.6t)を示す



VC	ベントキャップ	設備工事
OAG	OAガリリ+チャンパ-	建築工事
EAG	EAガリリ+チャンパ-	建築工事

※ は、外遮音鉛シート(厚さ1mm、長さ1.5m)を示す
※ は耐火ダクト(1.6t)を示す



※ は耐火ダクト(1.6t)を示す

着工	平成 28年 6 25		
竣工	令和 元年 11 30		
監理			
施工		施工 日東・西園パイプ・西園水道 特定建設工事共同企業体	

完成図 空-42

日建・上田特定設計委託業務
共同企業体

高知市都市建設部公共建築課

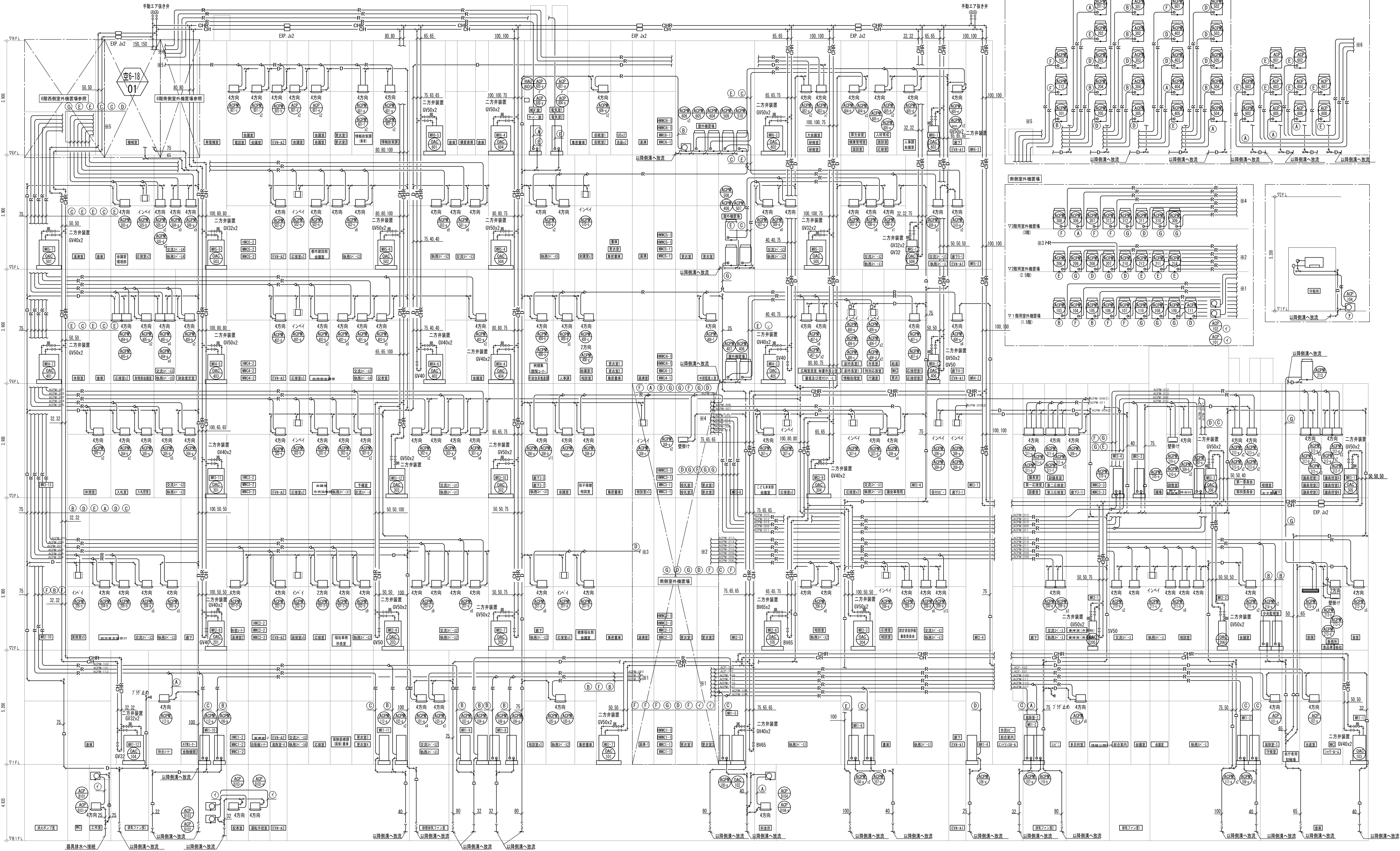
高知市新庁舎建設空調設備工事

空調換気排煙ダクト R階平面図

空

4 - 9

NO.	
-----	--



冷媒配管サイズ		
記号	液管	ガス管
(I)	6.4 φ	9.5 φ
(7)	6.4 φ	15.9 φ
(A)	9.5 φ	15.9 φ
(B)	9.5 φ	19.1 φ
(C)	9.5 φ	22.2 φ
(D)	12.7 φ	25.4 φ
(E)	12.7 φ	28.6 φ
(F)	15.9 φ	28.6 φ
(G)	19.1 φ	31.8 φ
(H)	19.1 φ	38.1 φ
(J)	9.5 φ	12.7 φ
(I)	9.5 φ	15.9 φ
(K)	9.5 φ	19.1 φ
(L)	12.7 φ	19.1 φ
(N)	15.9 φ	22.2 φ
(O)	12.7 φ	22.2 φ
(P)	15.9 φ	31.8 φ
(Q)	22.2 φ	38.1 φ

着工	平成 28年 6 25
竣工	令和 元年 11 30
監理	
施工	施工 日東・西園ハイブ・西園水道 特定建設工事共同企業体

完成図 空-43

日建・上田特定設計委託業務
共同企業体

高知市都市建設部公共建築課

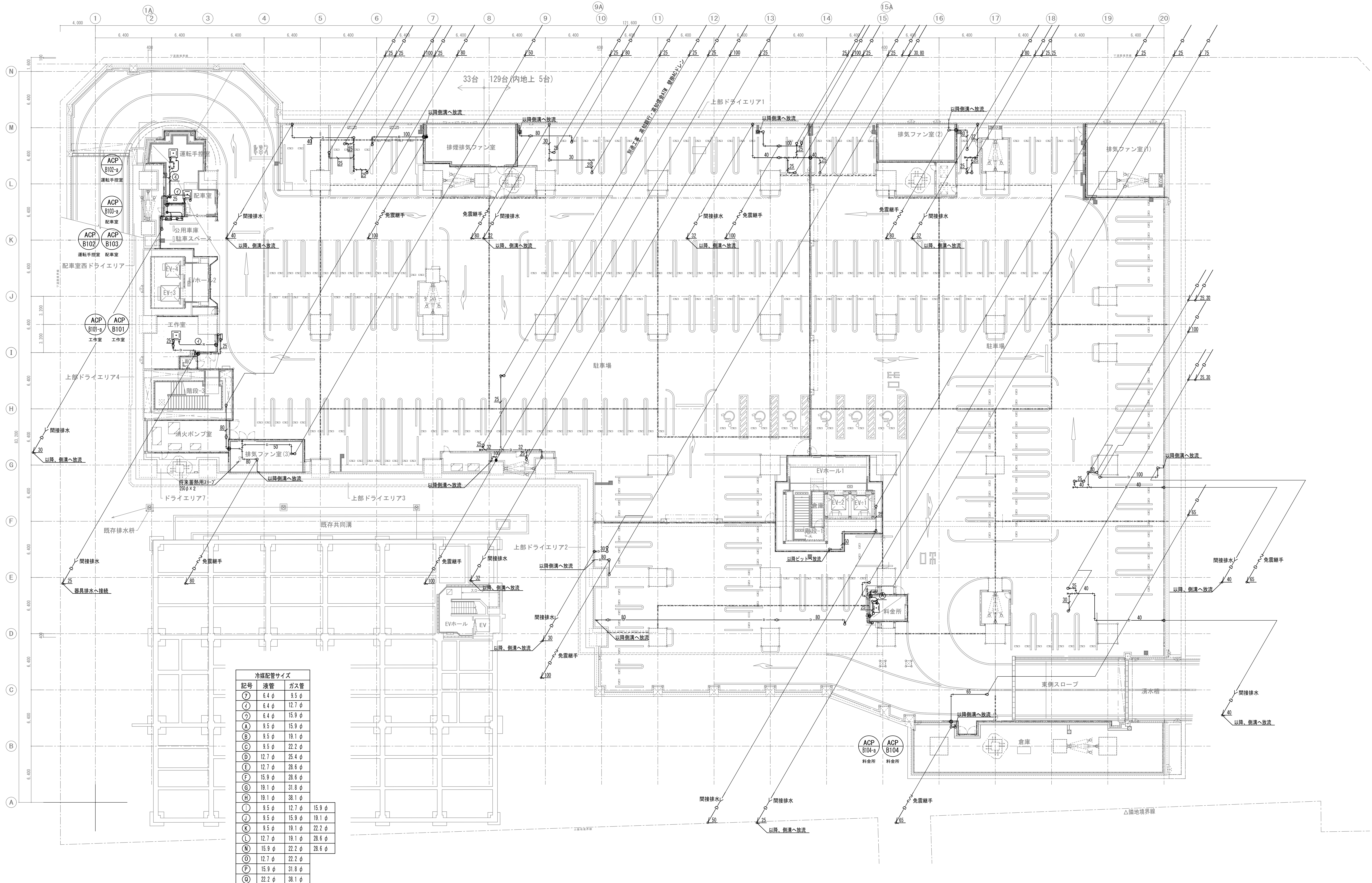
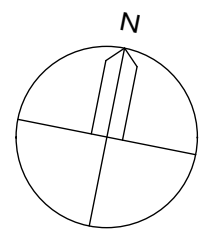
高知市新庁舎建設空調設備工事

空

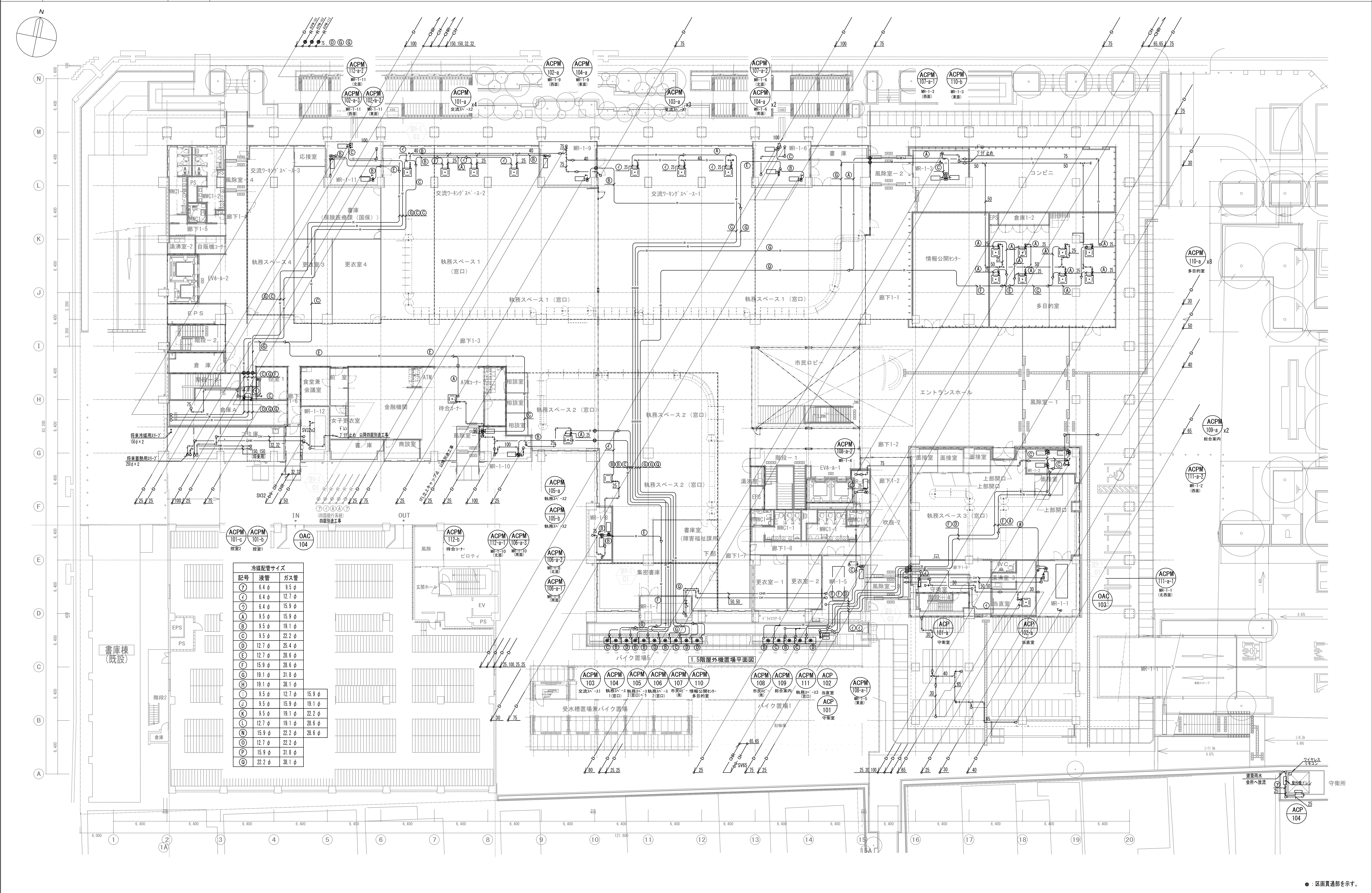
5 - 1

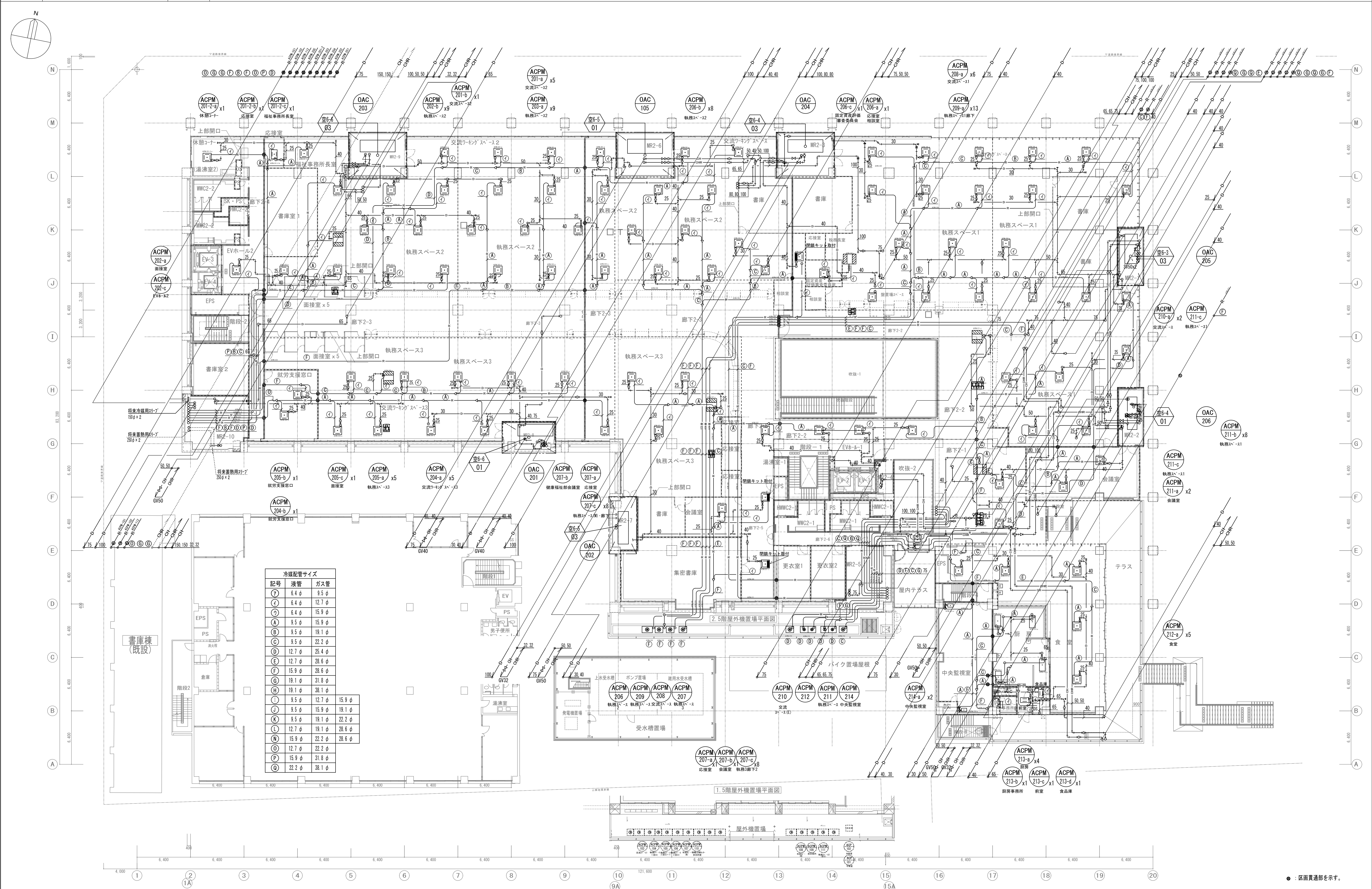
空調配管 系統図

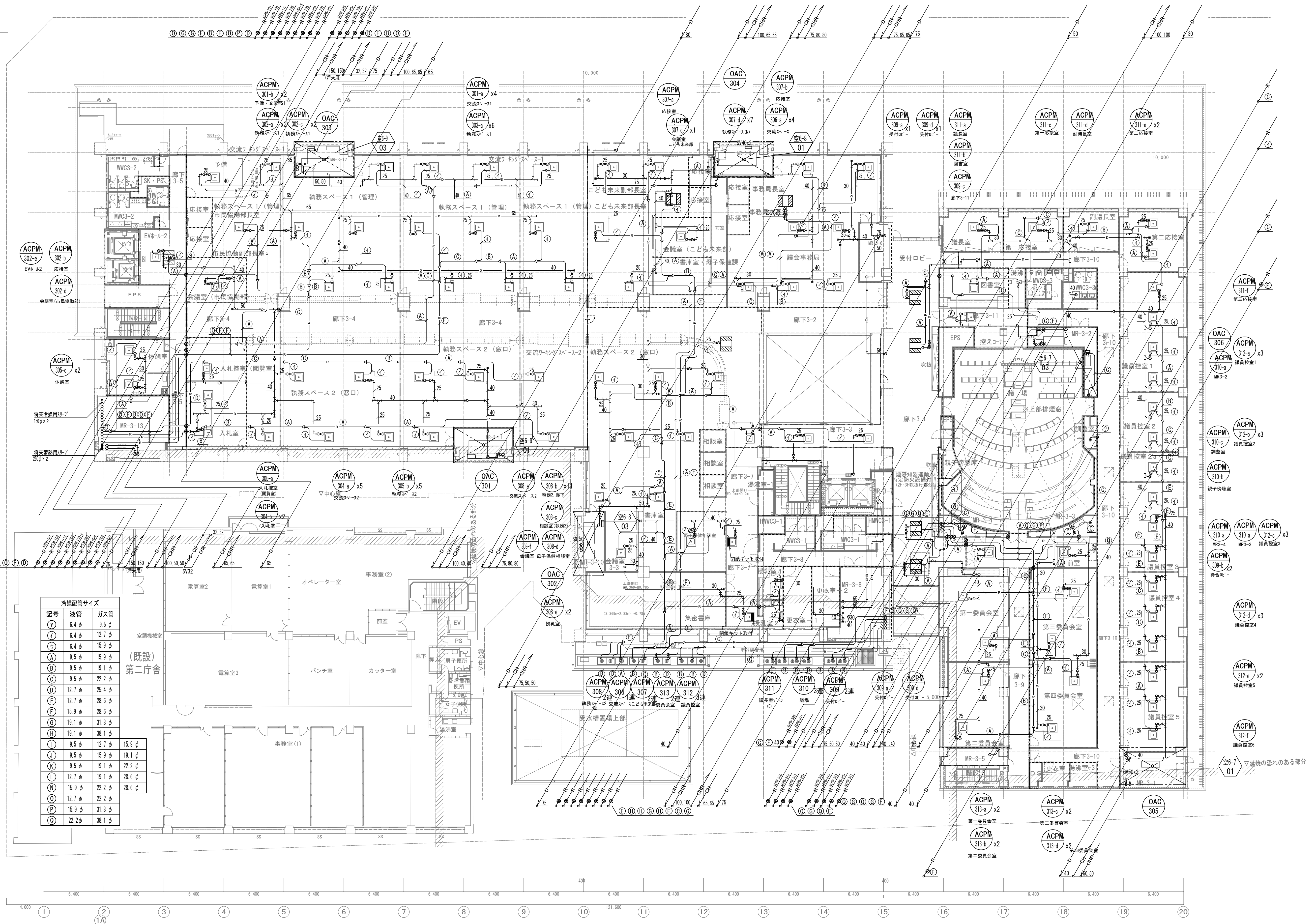
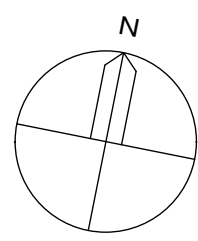
NO.



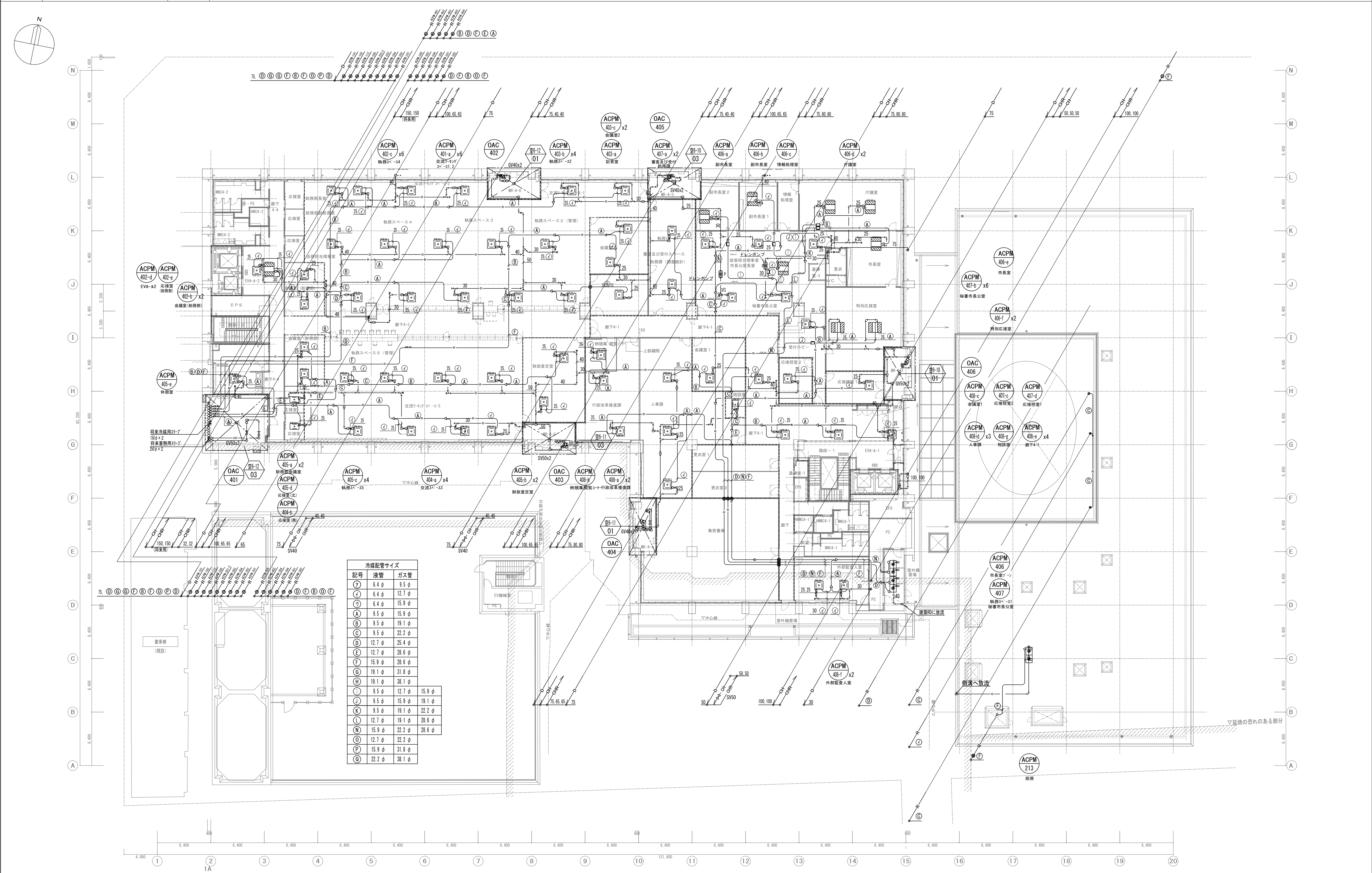
区画貫通部を示す。

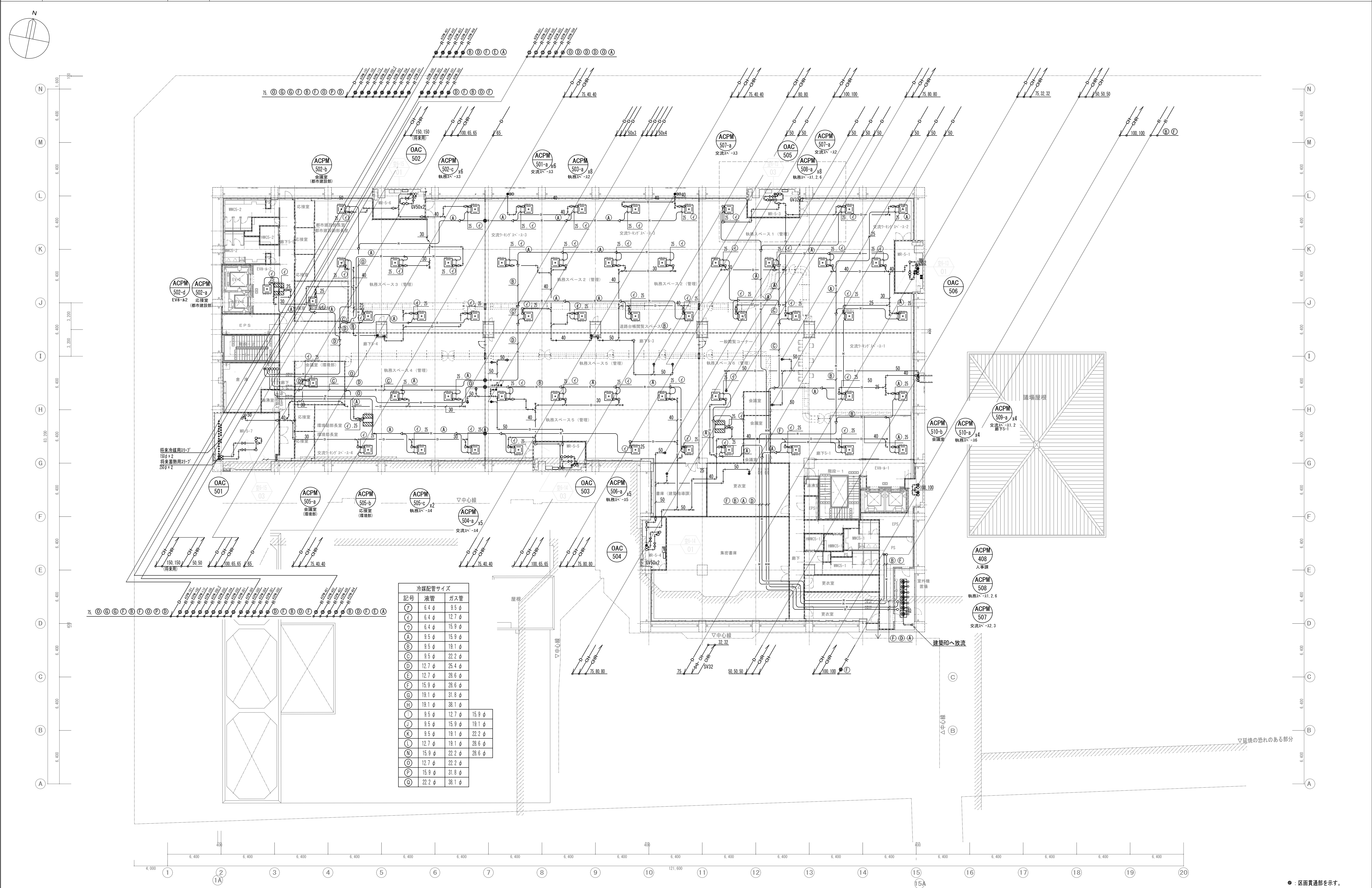


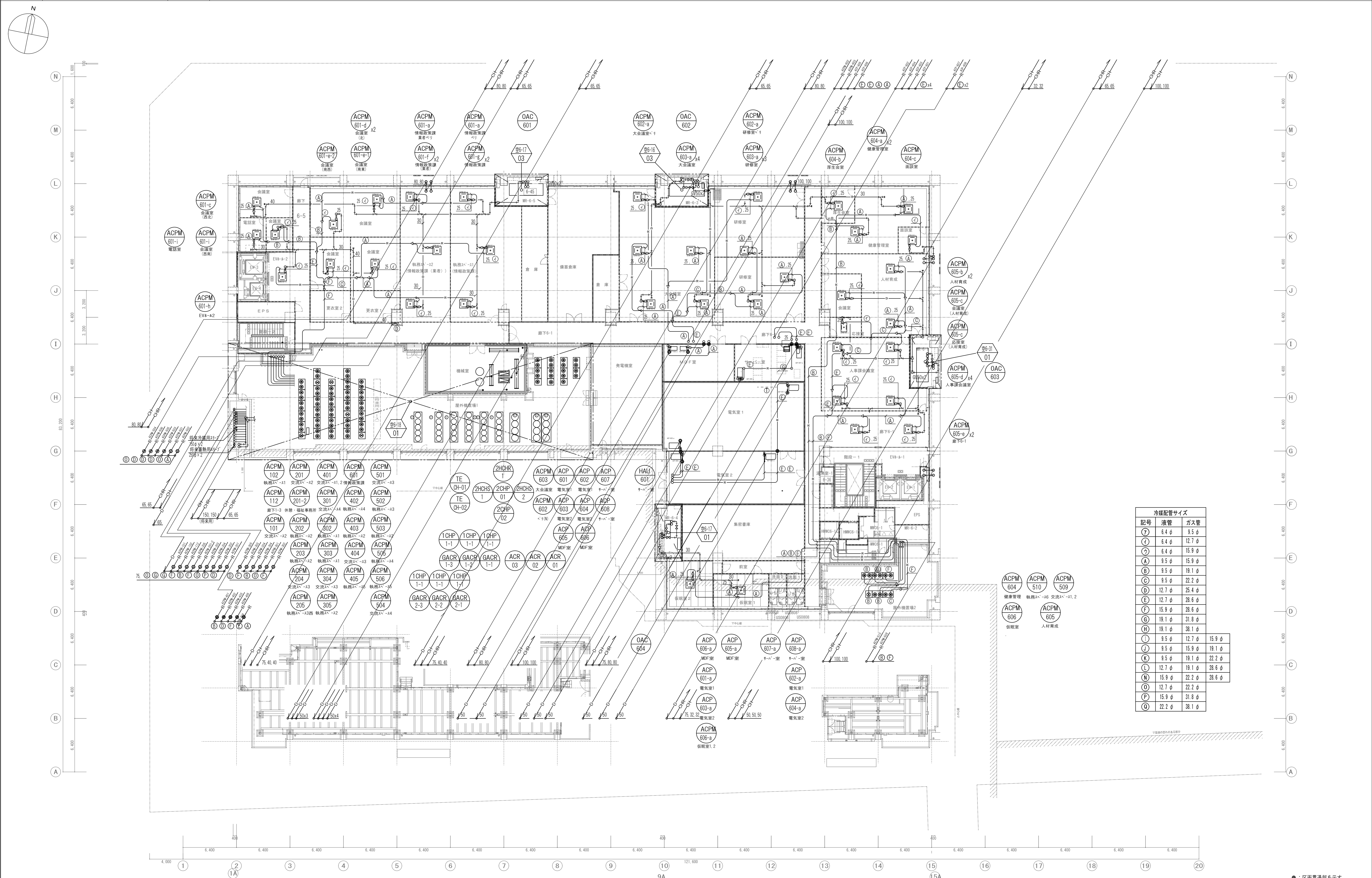


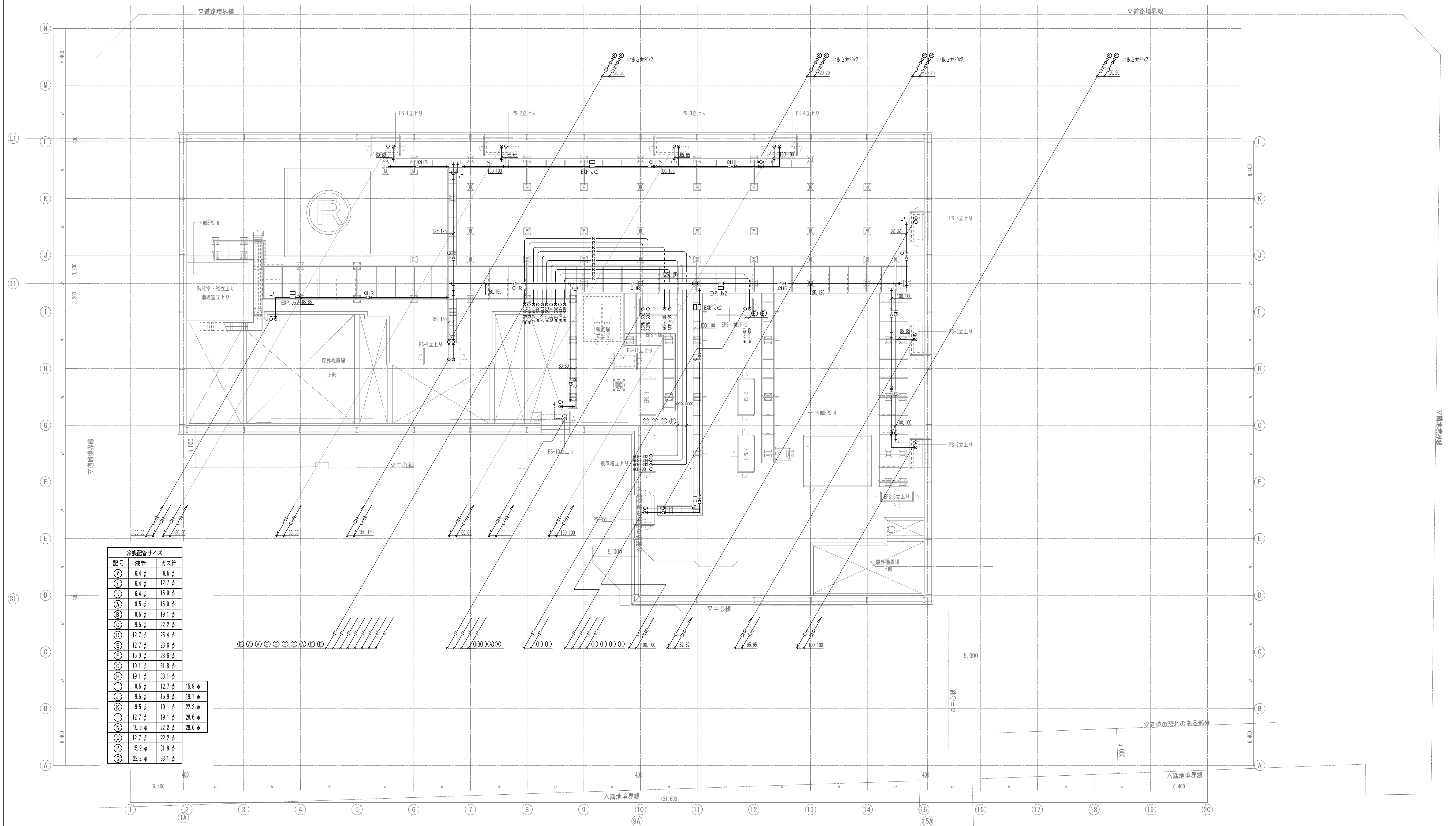
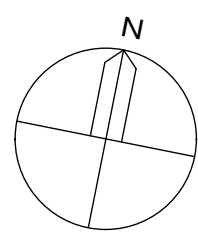


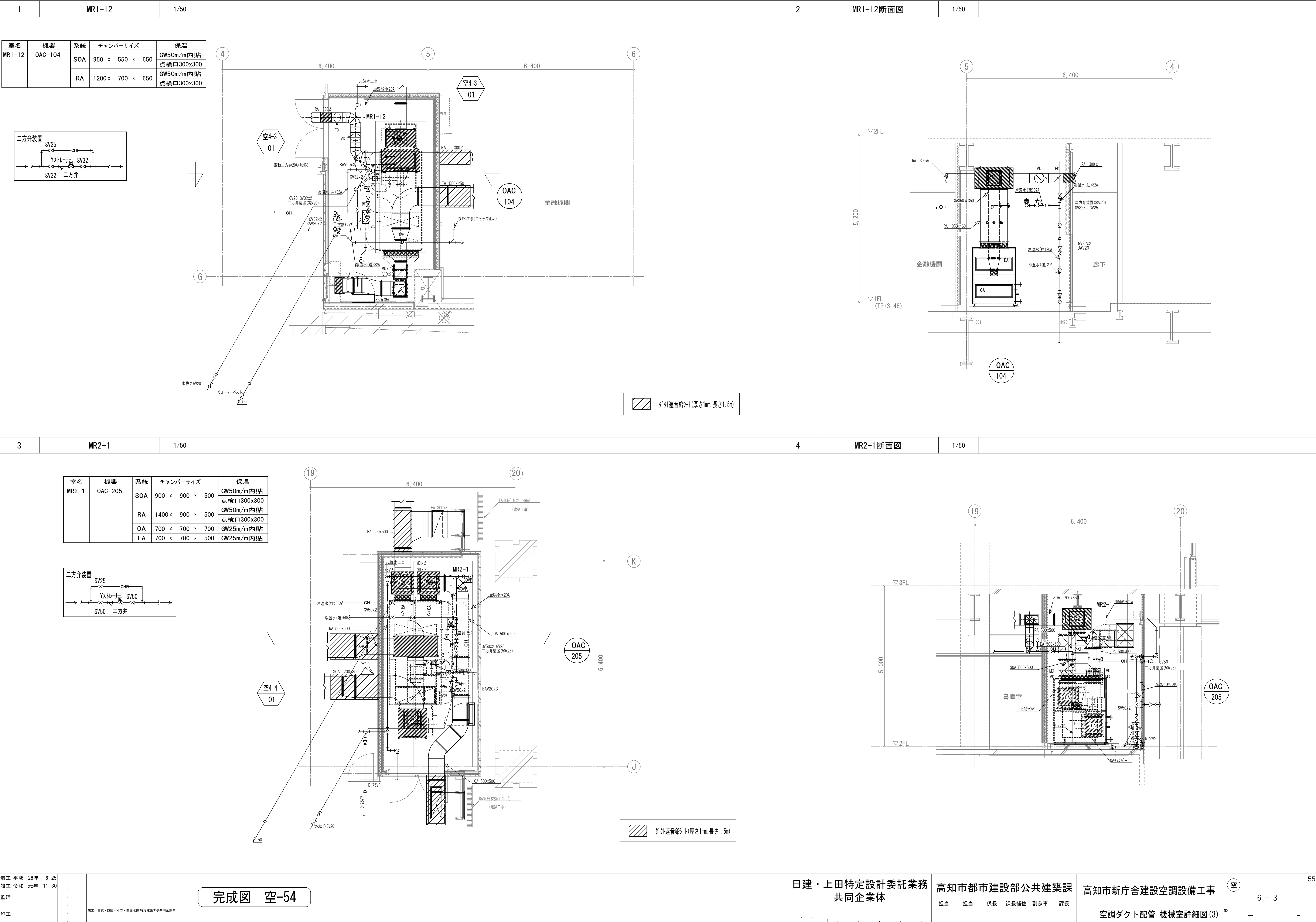
●：区画貫通部を示す。

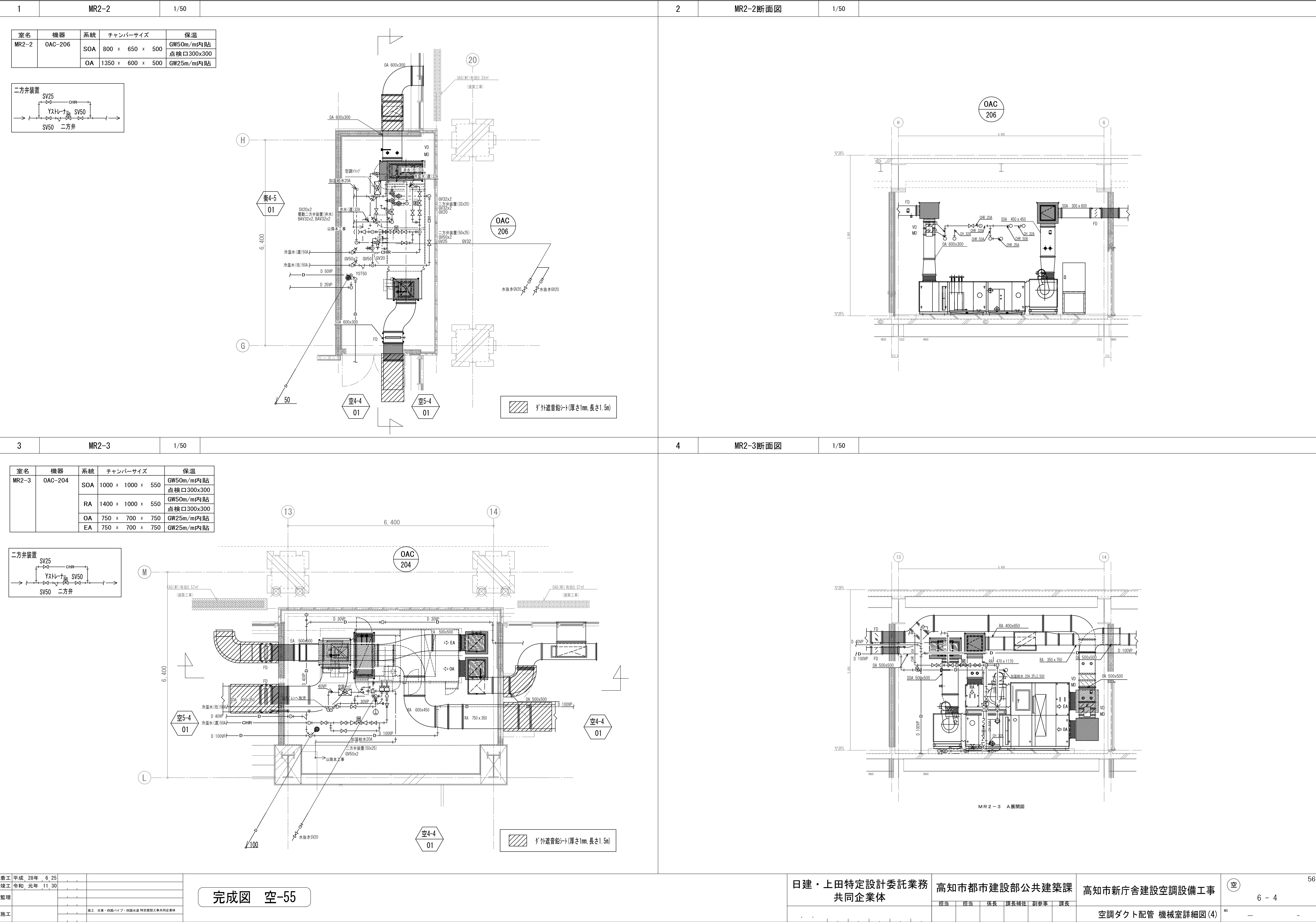


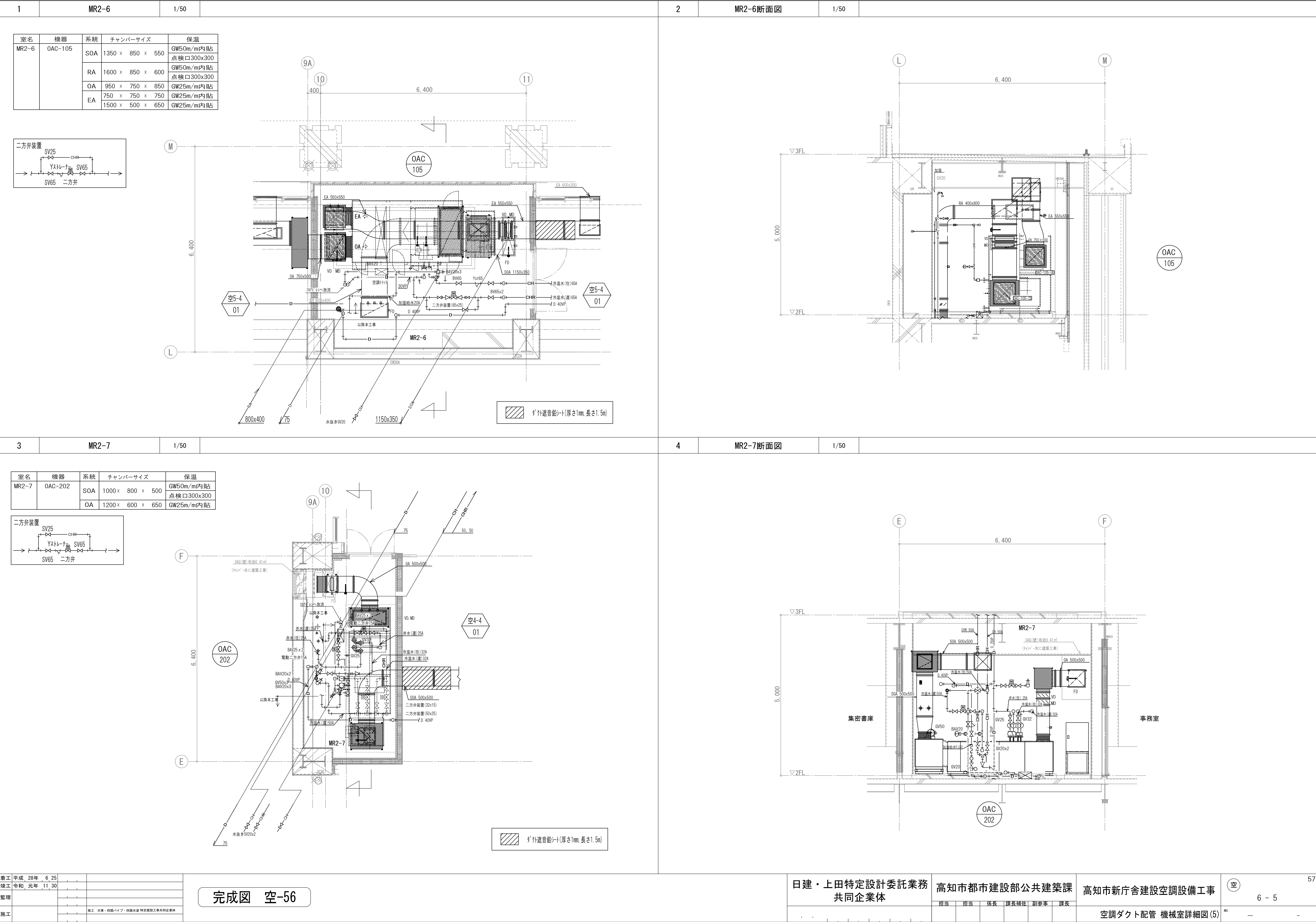












[illegible]

1

MR3-1

1/50

室名	機器	系統	チャンバーサイズ	保温
MR3-1	OAC-305	SOA	650 x 650 x 550	GW50m/m内貼 点検口300x300
		OA	750 x 550 x 550	GW25m/m内貼

二方弁装置

2

MR3-1断面図

1/50

3

MR3-2

1/50

室名	機器	系統	チャンバーサイズ	保温
MR3-2	OAC-306	SOA	1000 x 650 x 550	GW50m/m内貼 点検口300x300
		RA	800 x 800 x 550	GW50m/m内貼 点検口300x300
		OA	800 x 600 x 550	GW25m/m内貼
		EA	800 x 600 x 550	GW25m/m内貼
	ACPM-310-a	SA	1100 x 700 x 700	GW50m/m内貼 点検口300x300
	RA	700 x 700 x 700	GW50m/m内貼	

二方弁装置

4

MR3-2断面図

1/50

竣工 平成 28年 6 25

竣工 令和 元年 11 30

監理

施工

完成図 空-58

日建・上田特定設計委託業務
共同企業体

高知市都市建設部公共建築課

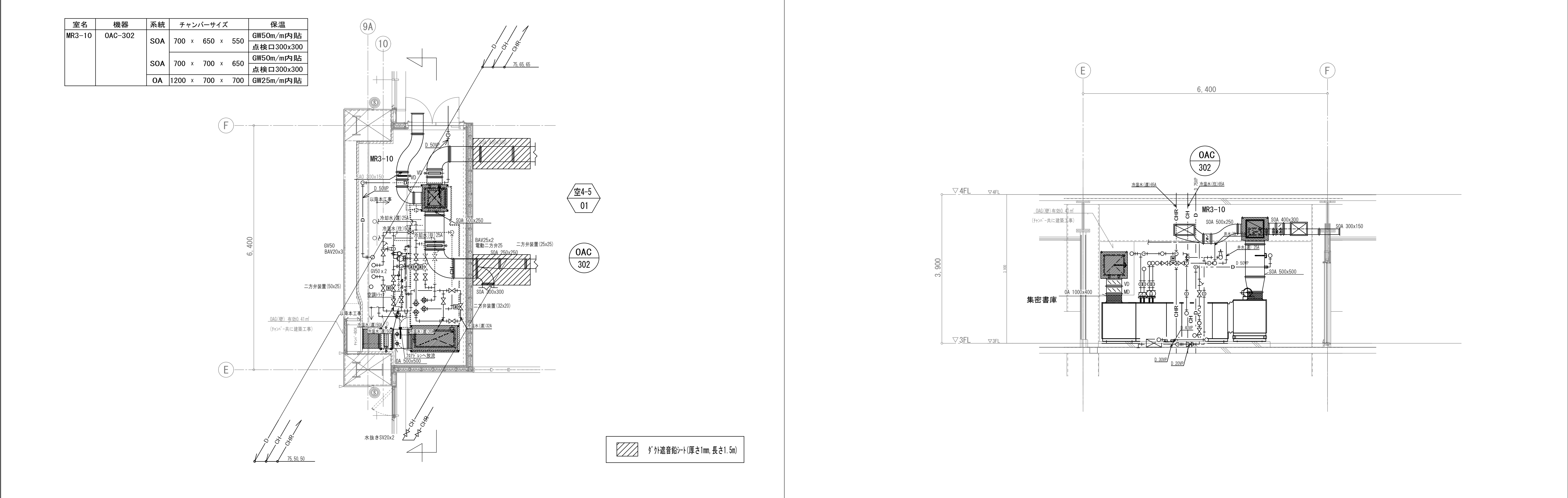
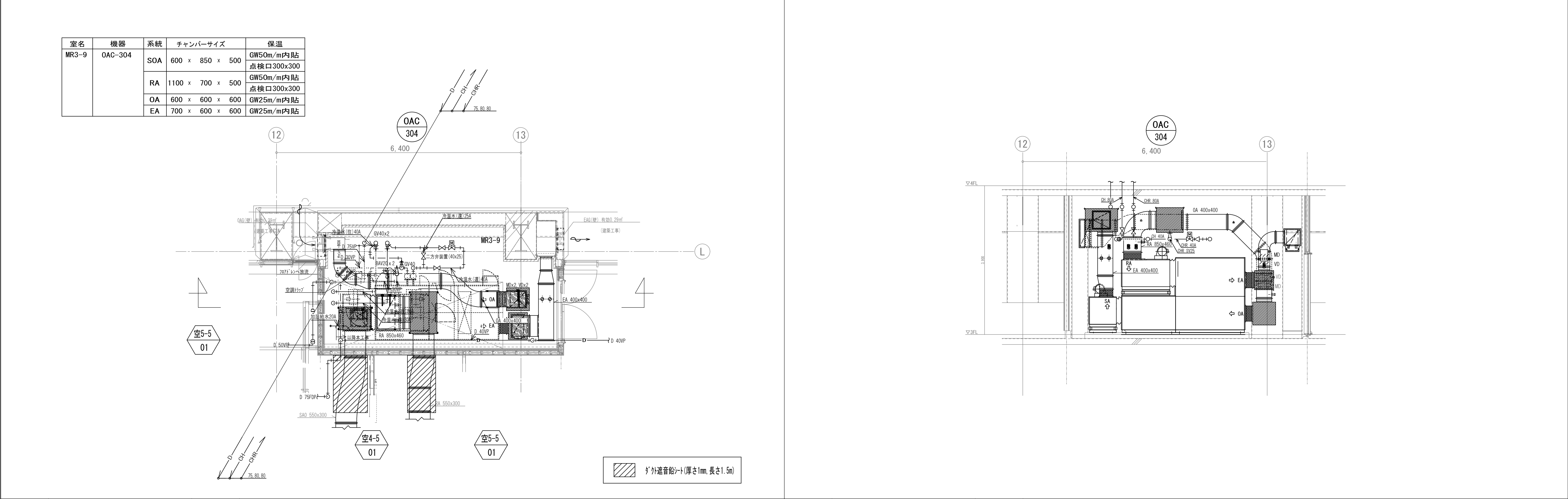
高知市新庁舎建設空調設備工事

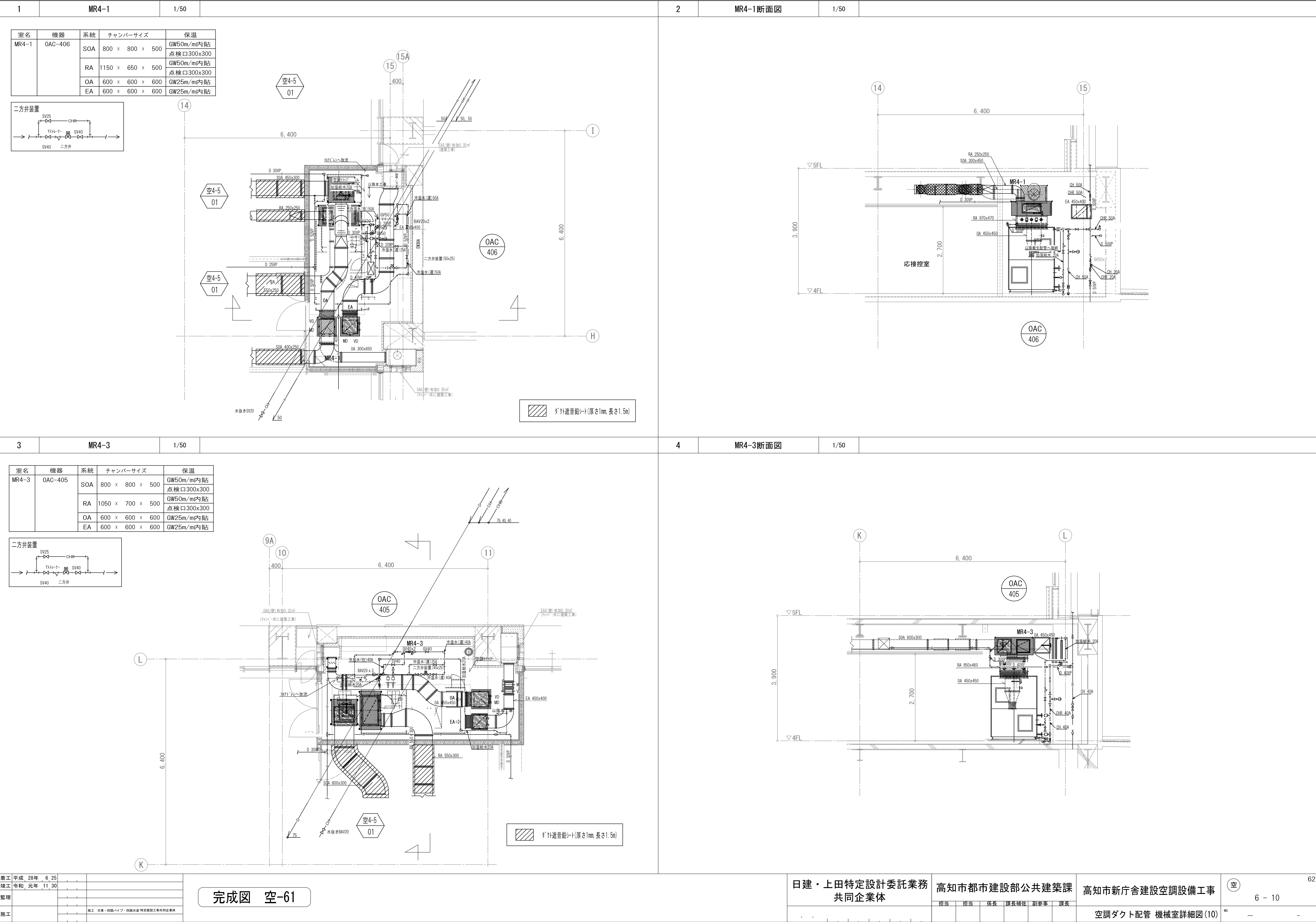
空調ダクト配管 機械室詳細図(7)

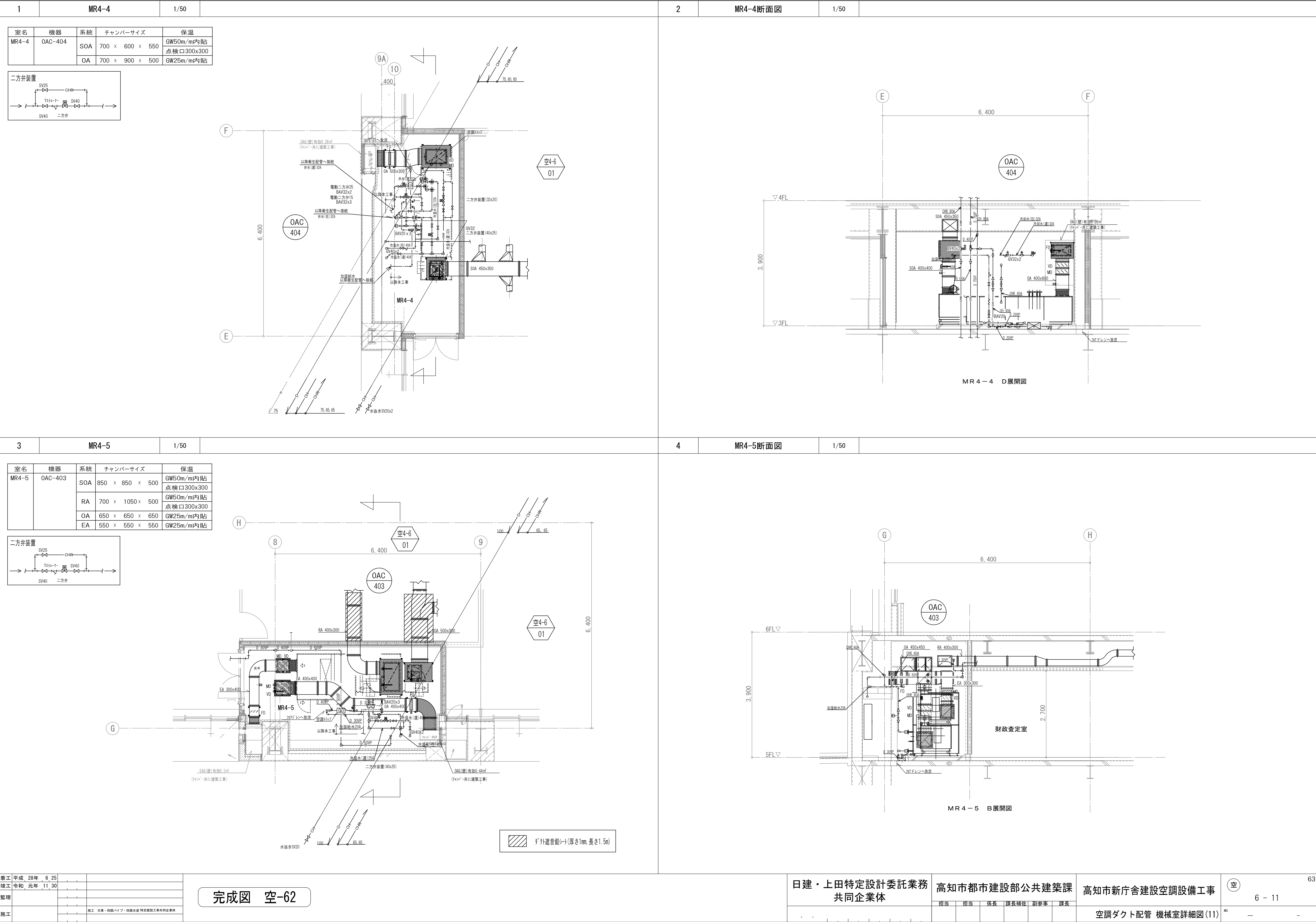
担当 担当 係長 課長補佐 副参事 課長

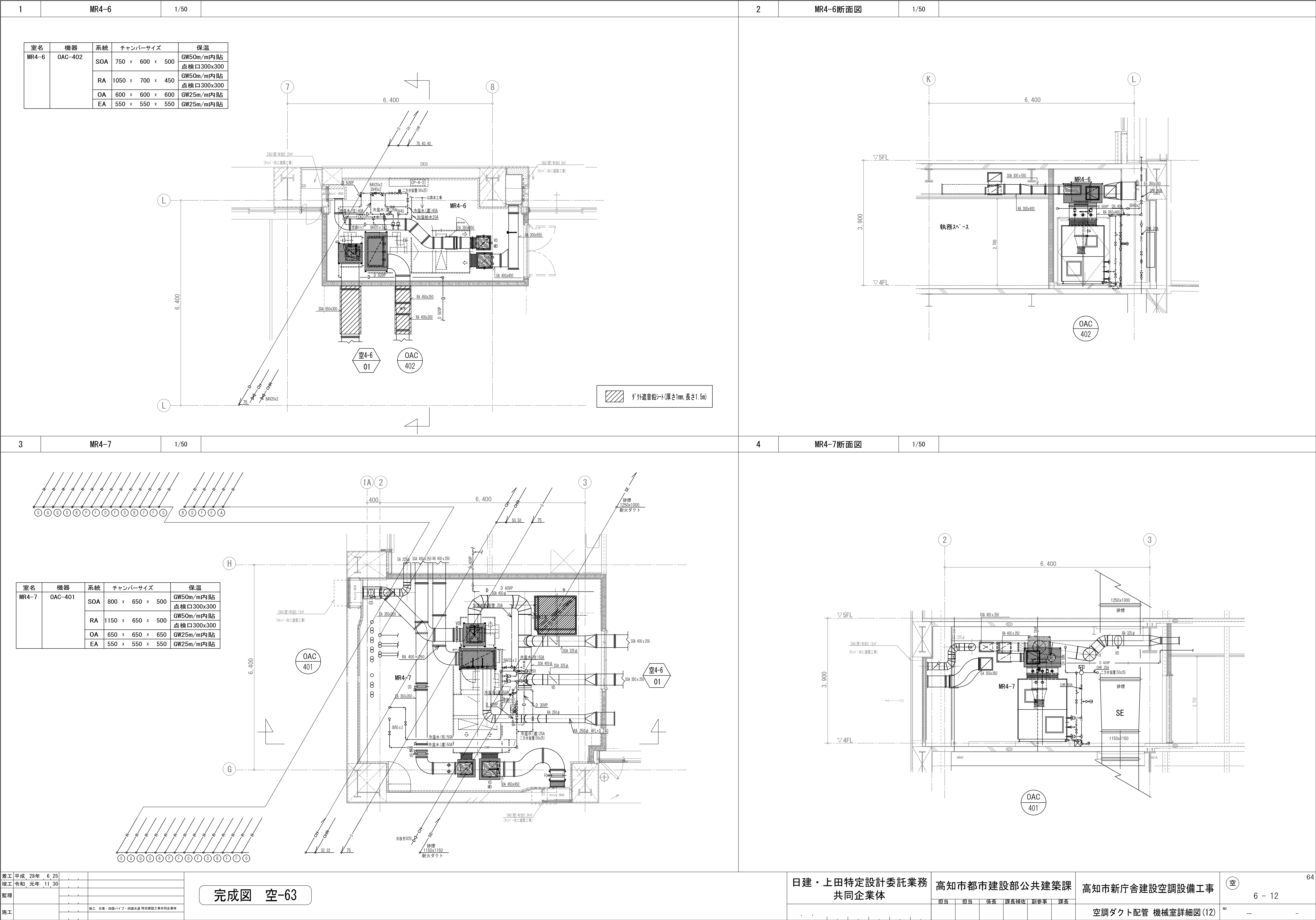
NO. 6 - 7

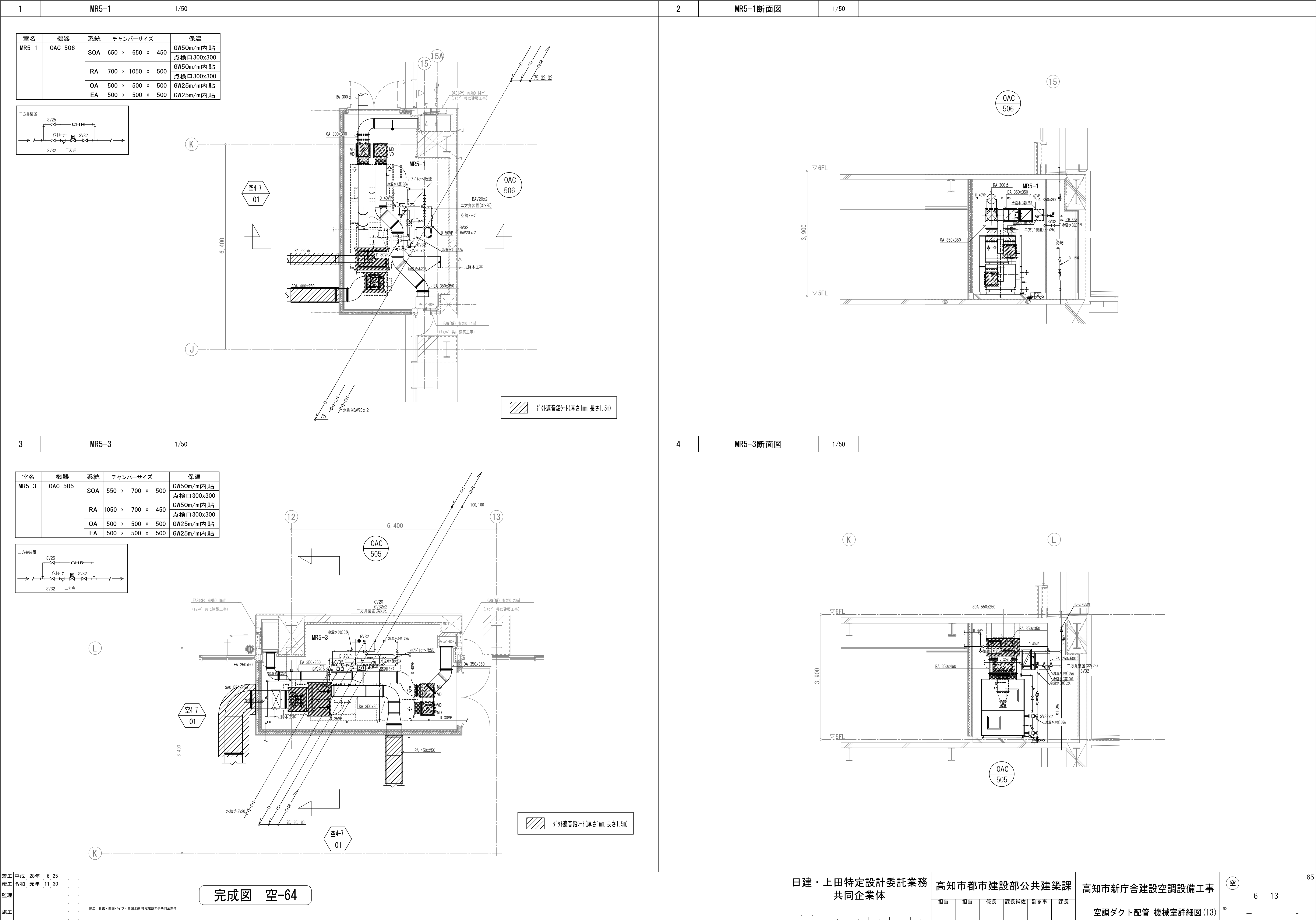
59

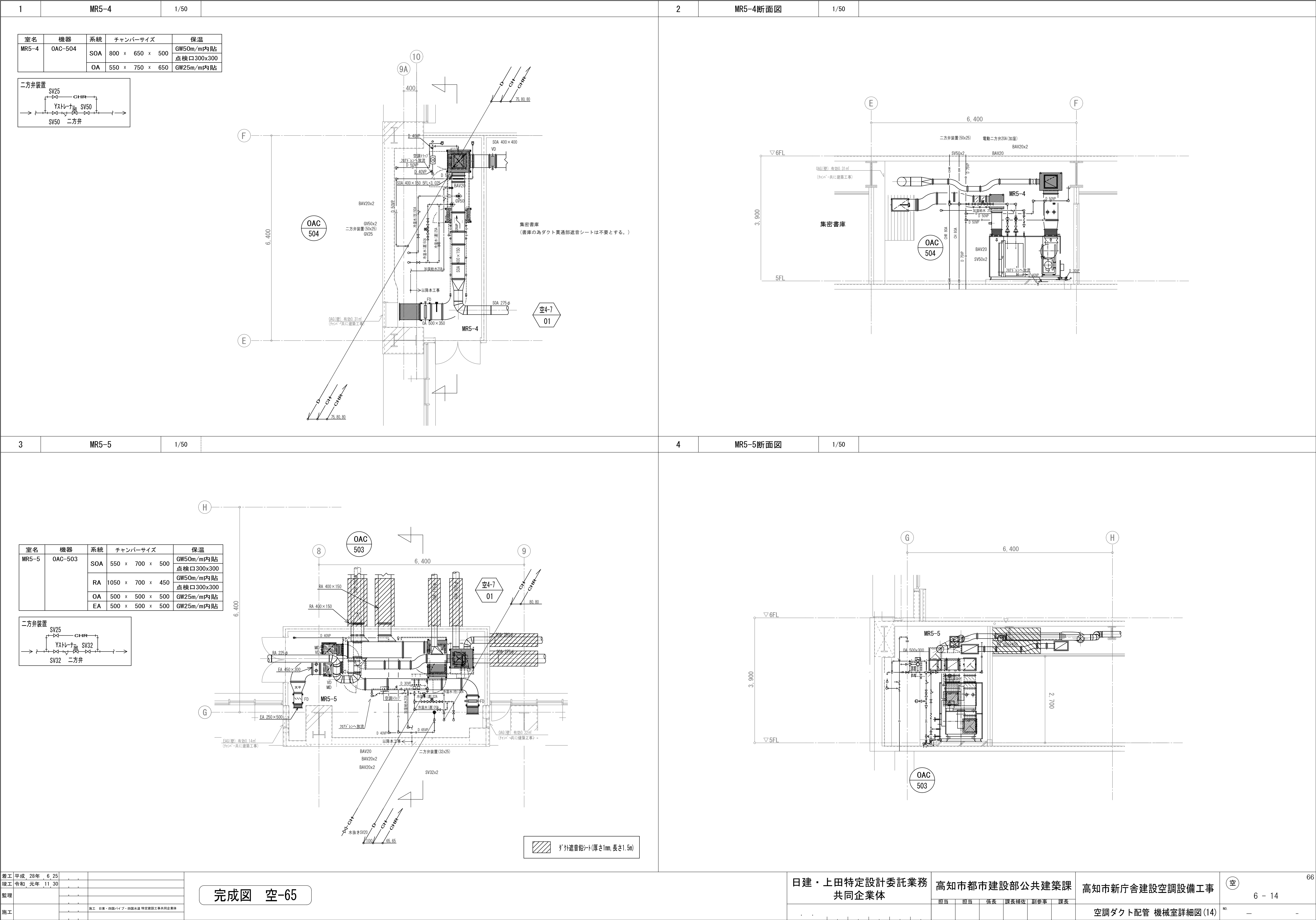


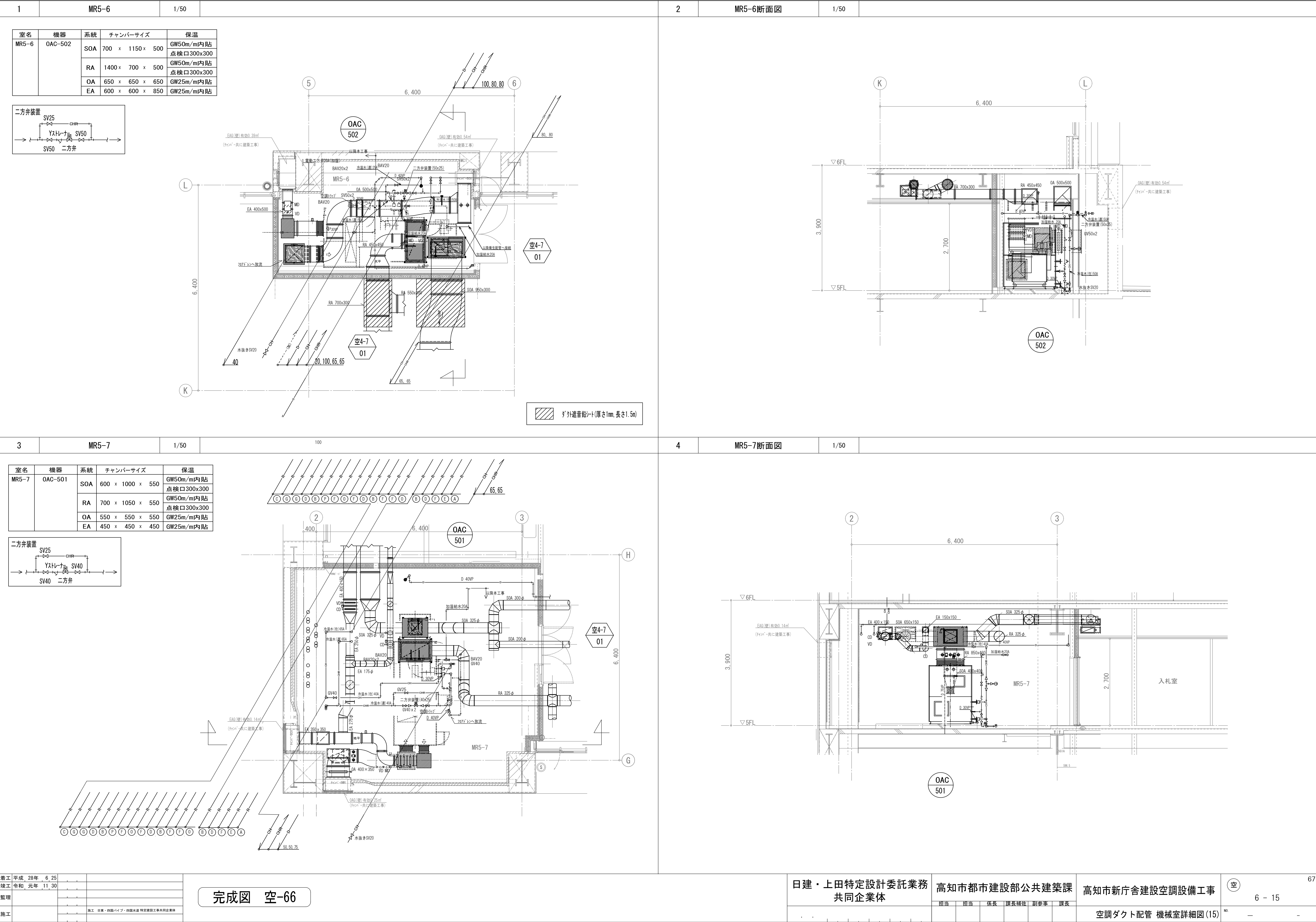


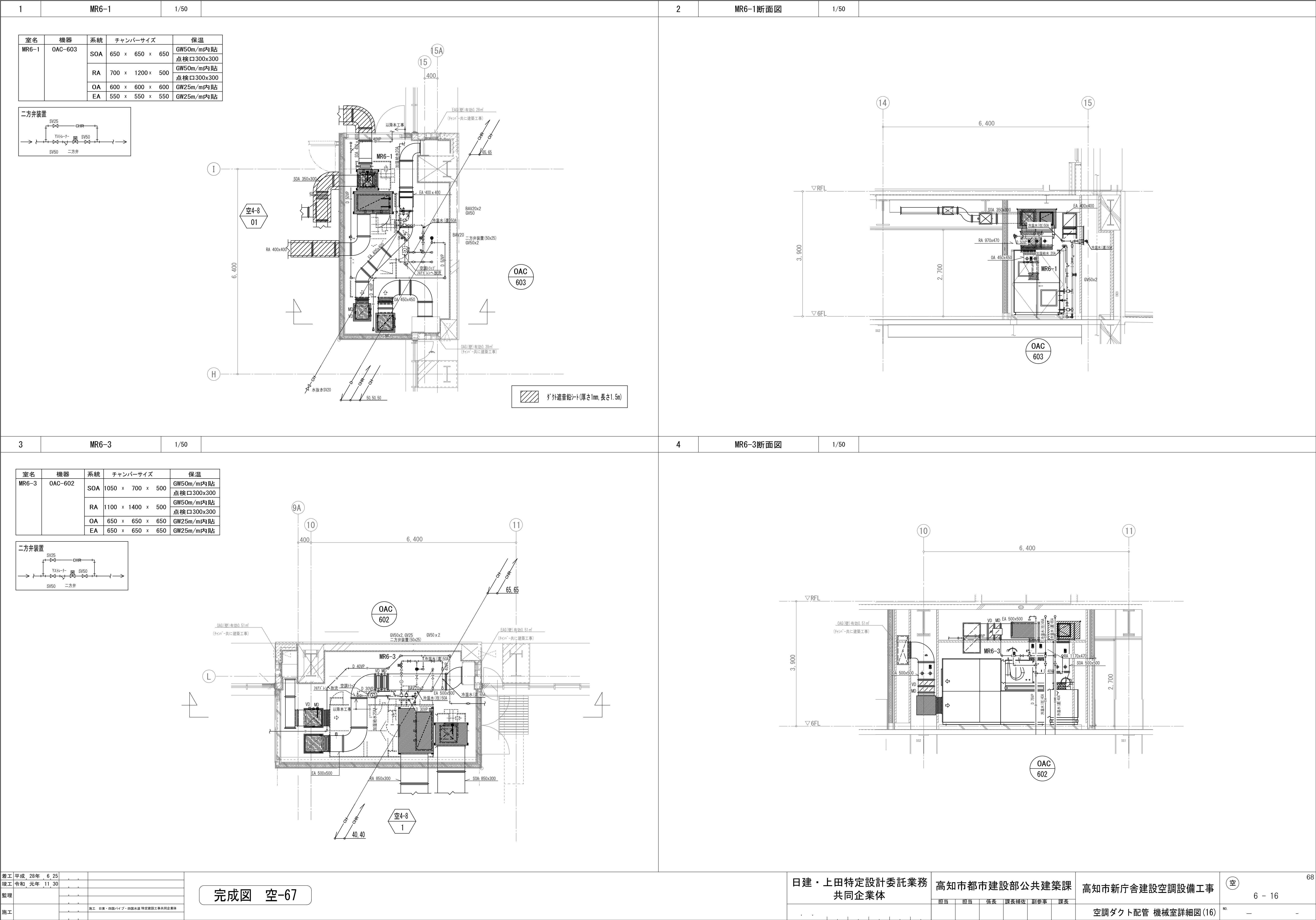












竣工 平成 28年 6 25

竣工 令和 元年 11 30

監理

施工

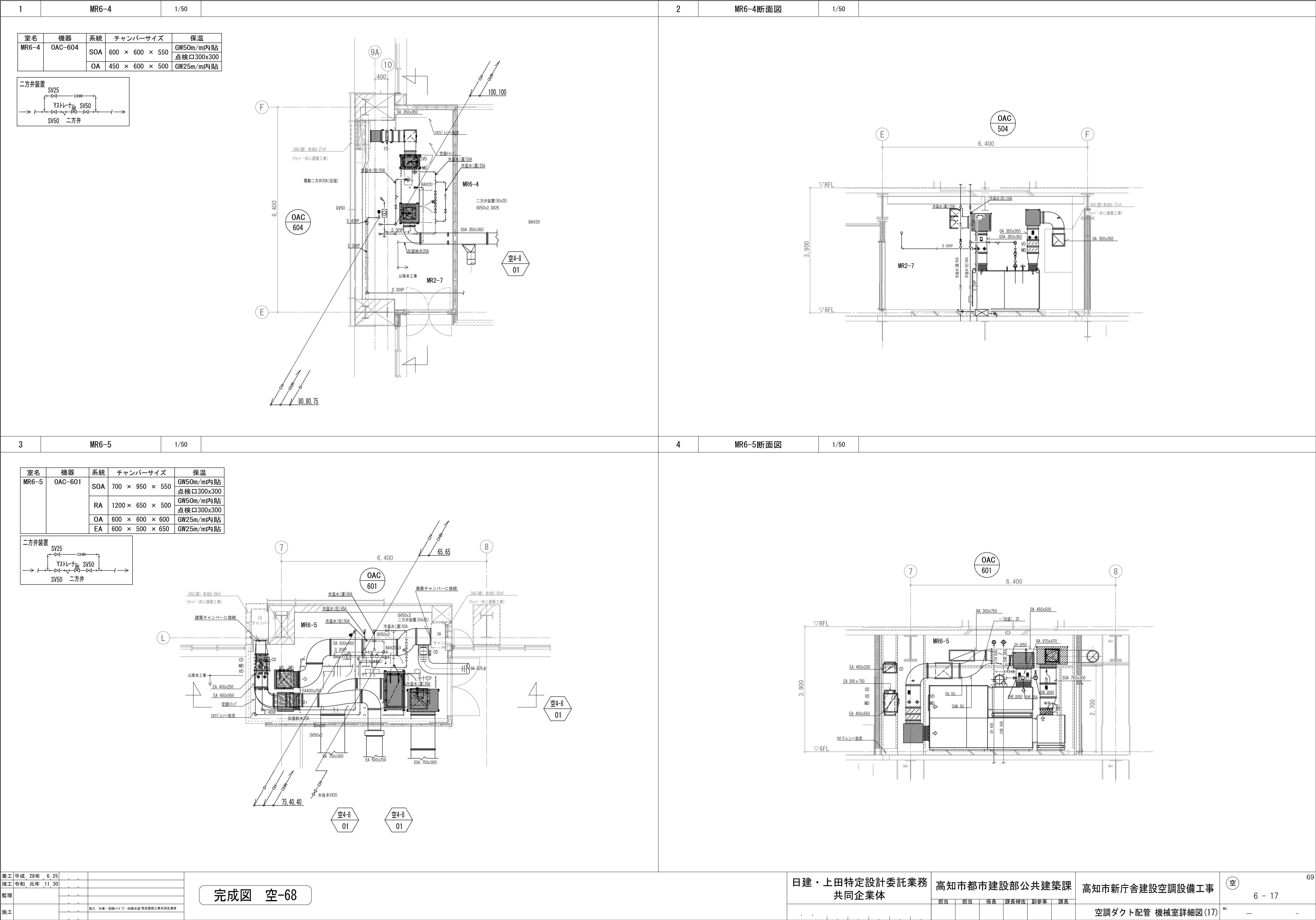
完成図 空-67

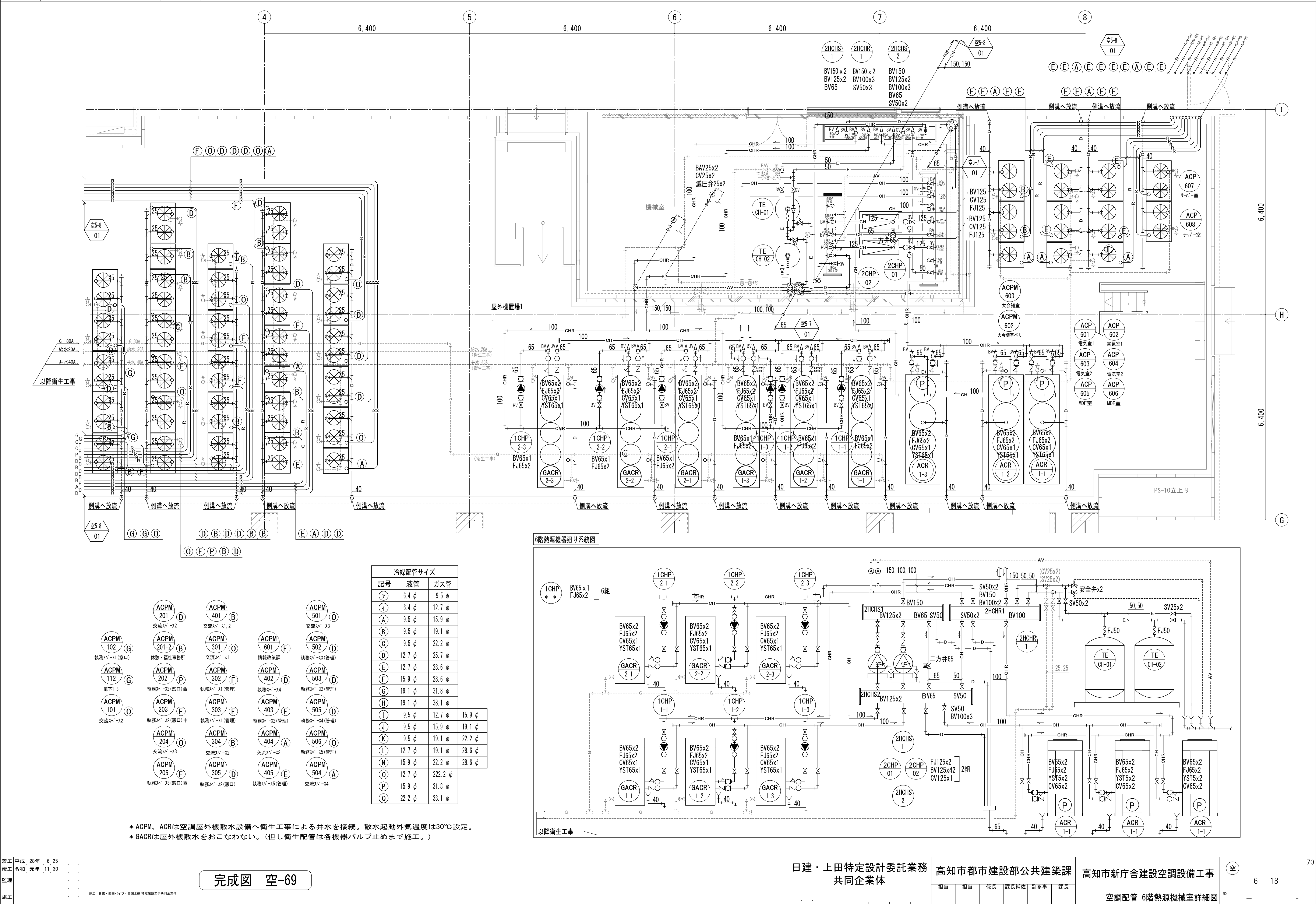
日建・上田特定設計委託業務
共同企業体

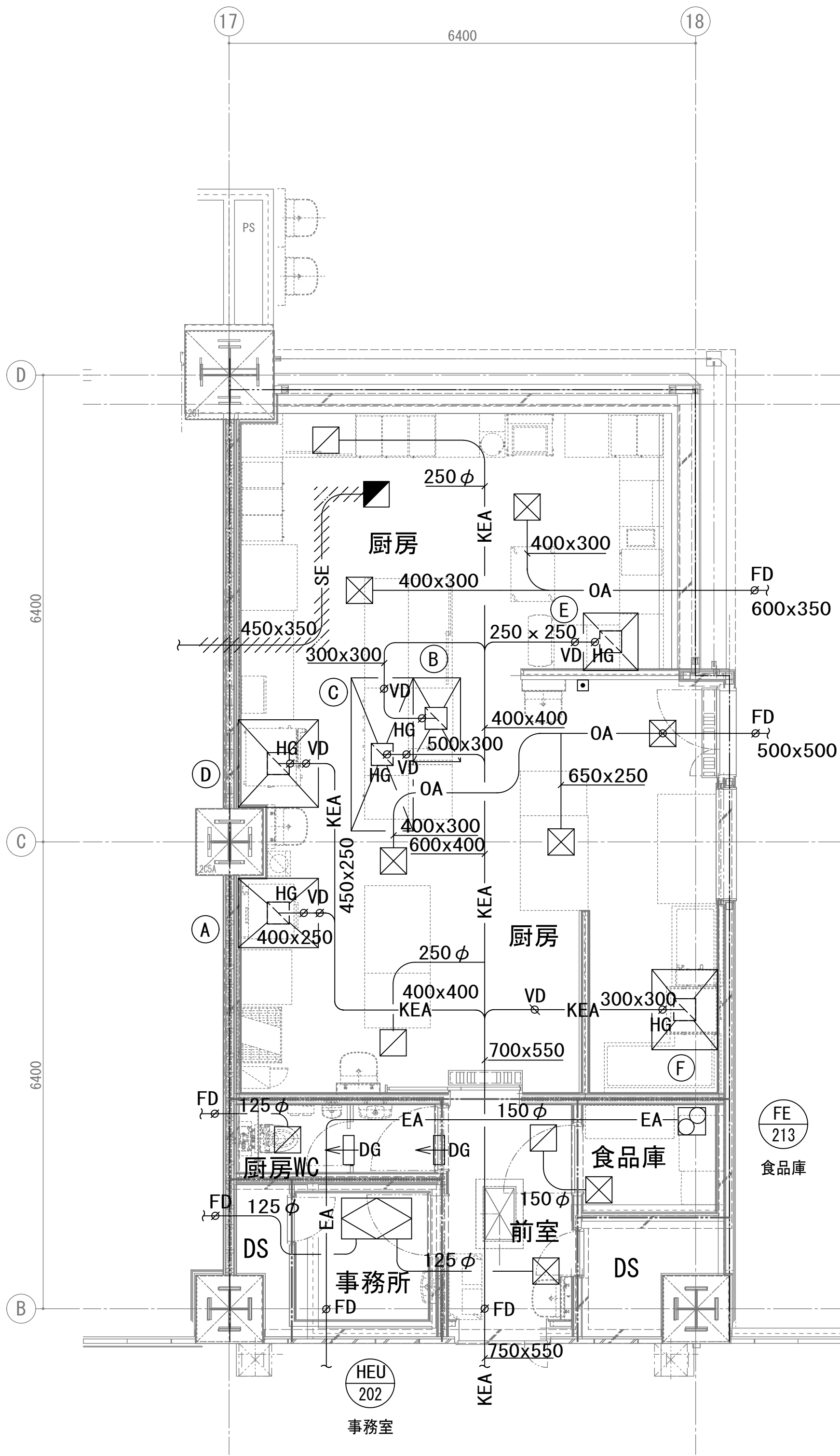
高知市都市建設部公共建築課
担当 担当 係長 課長補佐 副参事 課長

高知市新庁舎建設空調設備工事
空調ダクト配管 機械室詳細図(16)

68
6 - 16

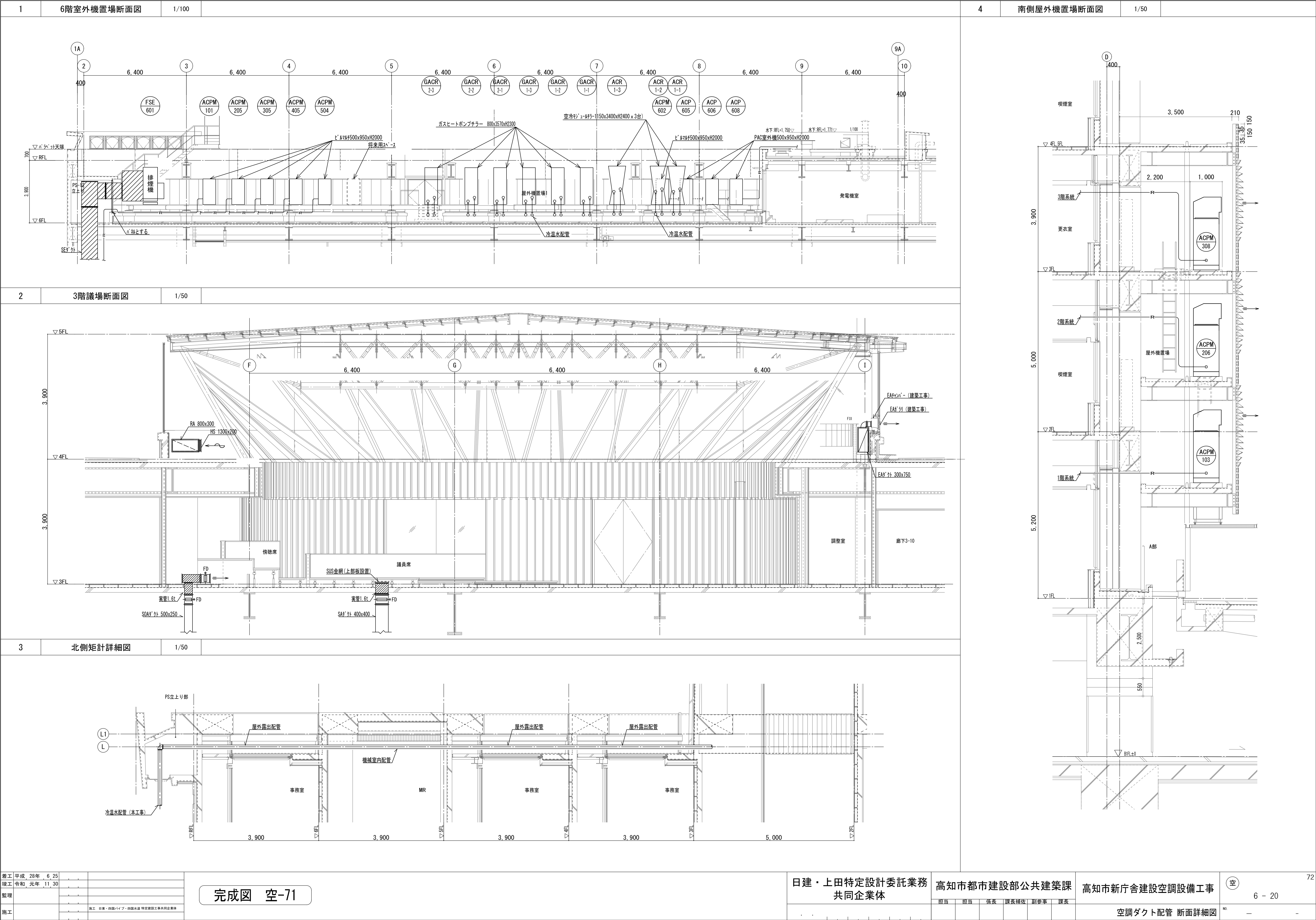


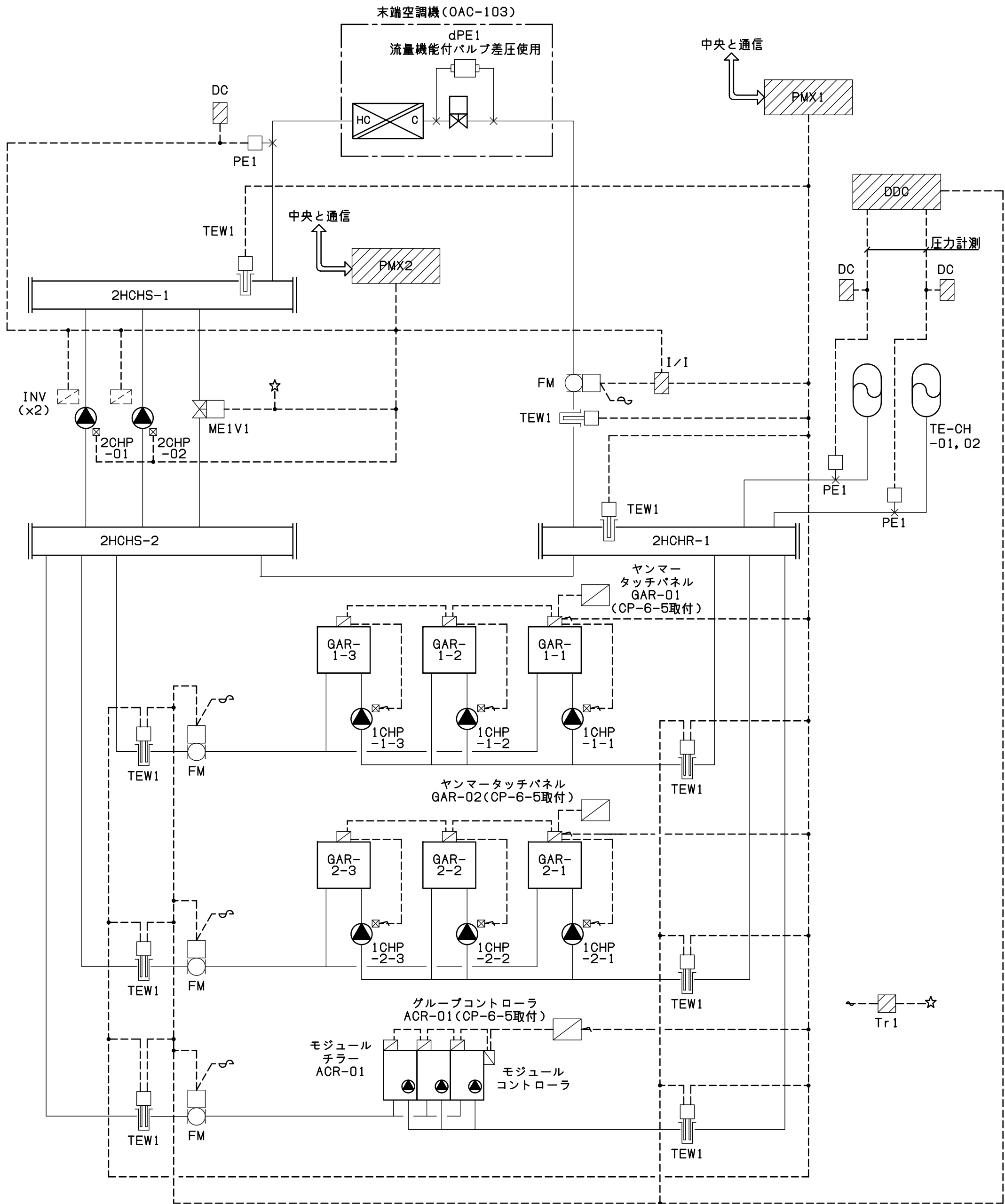




フード計算書

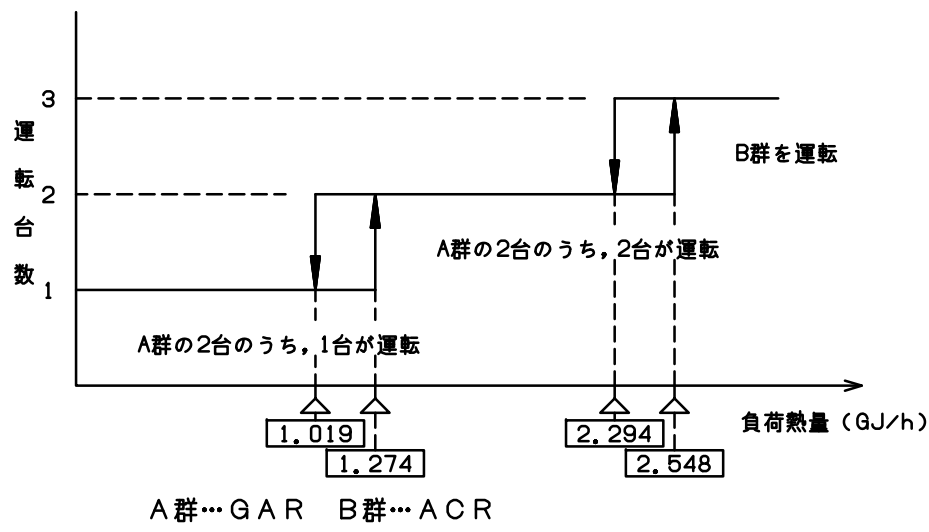
フード NO	フード寸法	ガス計算値 V (K=0.93) V=40×K×Q (m³/h)	電気計算値 V V=30×Q (m³/h)	フード面風速 V 0.35m/s以上 V=D×W×3600×0.35 (m³/h)	計画風量 (m³/h)	決定風量 (m³/h)	機器名	フィルター	備 考
A	1100×950×700H		30×16.3 =489	1.1×0.95×3600×0.35 =1316.7≒1317	1317	1350	炊飯器		HG
B	1150×650×700H	40×0.93×17.4 =647.28≒648		1.15×0.65×3600×0.35 =941.8≒942	942	950	フライヤー	GF付	HG
C	2100×850×700H	40×0.93×14.0 =520.8≒521 40×0.93×50.6 =1882.32≒1883		2.1×0.85×3600×0.35 =2249.1≒2250	2404	2450	ガスコンロ	GF付	HG
D	1200×1100×700H		30×7.5 =225	1.2×1.1×3600×0.35 =1663.2≒1664	1664	1700	ステームベンクション	GF付	HG
E	750×750×700H	40×0.93×14.5 =539.4≒540		0.75×0.75×3600×0.35 =708.7≒709	709	750	麺茹器		HG
F	1100×900×500H	40×0.93×18.6 =691.9≒692	30×0.78 =23.4	1.1×0.9×3600×0.35 =1247.4≒1248	1248	1250	食洗器		HG
計					8284	8450			



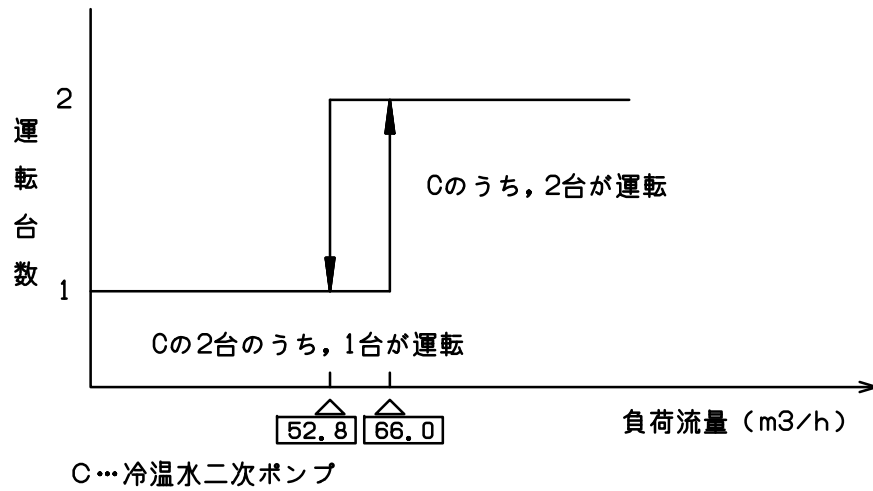


制御項目

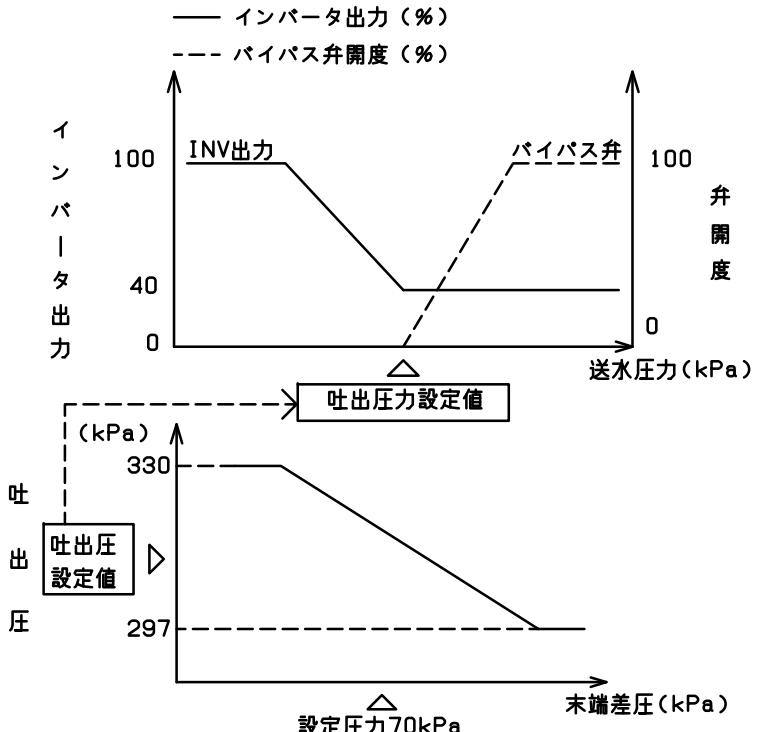
1. 熱源機台数制御
負荷熱量により熱源機の必要台数を演算し、下図のように発停制御を行う。
又、PMX1のモード切換により、ベース機をGAR（ガス主体）又はACR（電気主体）に選択可能なこととする。
通常状態はGAR（ガス主体）とする。
尚、GARは熱源機の自動ローテーションを行う。
故障については台数制御対象から除外するものとする。
熱源機能力の変動等の補正のため、往温度により増段、還ヘッダー内温度により減段の補正を行う。



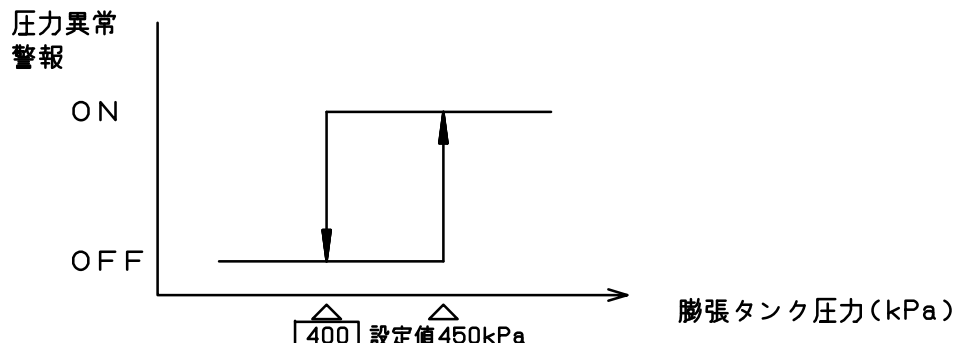
2. 2次ポンプ台数制御
負荷流量により2次ポンプ必要台数を演算し、下図のように発停制御を行う。
また、ベースポンプの自動ローテーションを行う。
故障機については台数制御対象から除外するものとする。



3. 末端差圧による吐出圧設定カスケード制御
末端差圧により吐出圧力を決定し、下図のようにインバータの比例制御及び、バイパス弁の比例制御を行う。
末端差圧はOAC-103の流量機能付きバルブより検出する。



4. 中央監視システムとの通信
（発停・監視・設定・計測・冷暖切換）
5. 膨張タンク圧力異常
膨張タンクの圧力を計測し、設定値異常となった時に警報を出力する。



6. 工事区分
（注記）1. 熱源機と1次ポンプの連動配線並びにインターロック渡り配線工事は本工事とする。
2. INV及び、その調整は電気工事区分とする。

着工	平成 28年 6 25		
竣工	令和 元年 11 30		
監理			
施工			施工 日東・四国パイプ・四国水道 特定建設工事共同企業体

完成図 空-72

日建・上田特定設計委託業務 共同企業体	高知市都市建設部公共建築課	高知市新庁舎建設空調設備工事	空 73 7 - 1
	担当 担当 係長 課長補佐 副参事 課長	自動制御設備 計装図(1)	NO. 0 - 140004 - B

7

外調機制御（5）

3sets

中央と通信

DDC

☆1

DC

THE1

INV

FAN

BAV1

TEW1

ME3V4

HC

C

ME3D

THED3

0. A

Tr 1

バルブ出力

100

0

設定値26℃

16℃

11℃

給気温度(℃)

冷水水弁

バルブ出力

100

0

37℃

32℃

設定値22℃

給気温度(℃)

冷水水弁

比比例自動調整

バルブ出力

ON

OFF

設定値50%RH

45%RH

室内湿度(%RH)

3. 室内換気運転制御

中期の室内換気を目的とし、温度制御・湿度制御を禁止とした送風運転を行う。

4. 夜間・休日運転制御

夜間及び休日時の室内換気を目的とし、対象外調機の外気ダンパを全開、対象外調機系統のトイレ排気ファンの運転を行う。

（対象外調機：OAC-305, 504, 604）

5. 凍結防止制御

外気温度が一定温度を下回った時に冷水水二次ポンプの運転及び冷水水弁の比例制御を行う。

空調機停止時は冷水水弁を全開とし、空調機起動時は給気温度と凍結防止制御の要求値が大きい値を選択する。

6. 配管系データ計測

冷水・温水状態のデータの可視化を目的として、流量機能付バルブにて下記のデータ計測を行う。

冷水水コイル還温度・往温度

冷水水コイル瞬時流量・積算流量

冷水水コイル瞬時熱量・積算熱量

7. 空調機停止時のインターロック制御

（対象：冷水水弁／ダンパ／加湿弁）

8. 中央監視システムとの通信

（発停、監視、設定、計測、フィルター目詰り）

（注記）1. 配線表記（←→）は制御端末用通信配線を表す。（本工事）

8

駐車場換気制御

2sets

設備記号

CP-3-5

CP-5-4

CP-6-4

設備記号

FE-B101, B102

FE-B103

系統

駐車場排気ファン

駐車場排気ファン

収納盤

CP-B1-2

CP-B1-1

中央と通信

DDC

INV

FAN

FE-B101

駐車場（北東）

室内

DC

CO

駐車場（東）

中央と通信

DDC

INV

FAN

FE-B102

駐車場（南東）

室内

DC

CO

駐車場（西）

中央と通信

DDC

INV

FAN

FE-B103

駐車場（南西）

室内

Ex. A

CO

駐車場（西）

制御項目

1. CO濃度制御

CO濃度により、ファン発停及びファン回転数制御を行う。

CO濃度が設定値以下の場合は間欠運転を行う。

インバータ出力

（%）

100

0

設定値

CO濃度(ppm)

（注記）1. インバータ（INV）は電気設備工事とする。

9

PAC～ファン制御

4sets

中央と通信

DDC

☆1

DC

THE1

RM

加湿器

FAN

Ex. A

0. A

幹内 2sets

電気室1・2, MDF室

幹内 2sets

サーバー室

2台ON

1台ON

OFF

ON

OFF

24

26

28

30

室内温度(℃)

設定値26℃

PAC

FS/FE

2台ON

1台ON

OFF

ON

OFF

21

23

25

27

室内温度(℃)

設定値23℃

PAC

FS/FE

加湿器出力

ON

OFF

設定値45%RH

40%RH

室内湿度(%RH)

3. ファン強制発停

外気冷房制御が無効時の時に中央からのファン強制発停を可能とする。

4. 中央監視システムとの通信

（発停、監視、設定、計測）

（注記）1. 給排気ファン運転は電気工事区分とする。

2. PAC容量制御はPAC本体機能とする。

3. 外気温度情報は通信により受信するものとする。

10

フィルター目詰り警報監視

2sets

設備記号

AFU-201

CFU-201

系統

2F 厨房（2F食堂設置）

2F 厨房（4F屋外設置）

収納盤

CP-2-6

CP-3-5

目詰り警報

TM

dP1

フィルターユニット

制御項目

1. フィルター目詰まり警報監視

差圧スイッチにより、フィルター目詰まり警報の監視を行う。

2. タイマーによる警報ハンテング出力防止

竣工平成28年 6 25

竣工令和元年 11 30

監理

施工

完成図 空-75

日建・上田特定設計委託業務
共同企業体

高知市都市建設部公共建築課

担当 担当 係長 課長補佐 副参事 課長

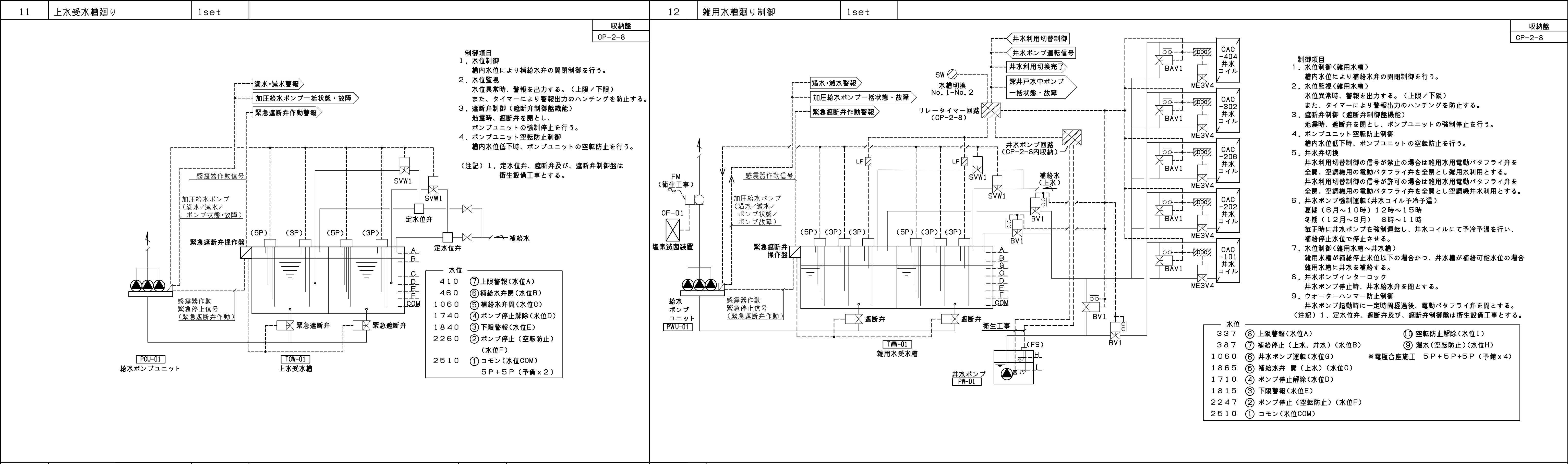
高知市新庁舎建設空調設備工事

自動制御設備 計装図(4)

76

7 - 4

0 - 140004 - B



流体 W2：水（2方弁）， W3：水（3方弁）， S：蒸気

バルブ口径表

単位 流体W2， W3：流量〔L/min〕、 ΔP〔kPa〕 流体S：流量〔kg/h〕、 P1， ΔP〔kPa〕

系 統 名		代 表 型 番	流 体	流 量	P1	ΔP	Cv	口径（A）	備 考
<熱源廻り制御>									
流量計（FM-01-01）		MGG11D/10C	W2	2200.0				100	
二次ポンプ バイパス弁		VY5134J0040	W2	200.0		204.0	9.8	40	
流量計（FM-01-02）		MGG11D/10C	W2	750.0				65	
流量計（FM-01-03）		MGG11D/10C	W2	750.0				65	
流量計（FM-01-04）		MGG11D/10C	W2	1015.0				65	
<外調機制御（1）>									
OAC-103	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0022	W2	72.7/66.8		30.0	9.29	25	
OAC-103	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	27.6				20	
OAC-104	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0013	W2	39.9/36.6		30.0	5.10	15	
OAC-104	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	15.3				20	
OAC-105	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0041	W2	170/156.3		30.0	21.73	40	
OAC-105	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	64.4				20	
OAC-201	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0021	W2	57.0/52.4		30.0	7.29	25	
OAC-201	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	21.7				20	
OAC-203	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0021	W2	62.1/57.2		30.0	7.94	25	
OAC-203	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	24.0				20	
OAC-204	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0022	W2	103.6/94.8		30.0	13.24	25	
OAC-204	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	39.2				20	
OAC-205	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0022	W2	89.5/82.1		30.0	11.44	25	
OAC-205	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	34.5				20	
OAC-301	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0021	W2	70.9/65.2		30.0	9.06	25	
OAC-301	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	27.0				20	
OAC-303	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0021	W2	63.9/58.6		30.0	8.17	25	
OAC-303	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	24.6				20	
OAC-304	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0021	W2	54.1/49.7		30.0	6.91	25	
OAC-304	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	20.7				20	
OAC-401	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0022	W2	72.9/66.8		30.0	9.32	25	
OAC-401	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	28.0				20	
OAC-402	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0021	W2	47.9/44.0		30.0	6.12	25	
OAC-402	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	18.0				20	
OAC-403	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0021	W2	50.5/46.5		30.0	6.45	25	
OAC-403	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	19.5				20	
OAC-405	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0021	W2	61.3/56.2		30.0	7.83	25	
OAC-405	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	23.2				20	
OAC-406	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0021	W2	68.3/62.7		30.0	8.73	25	
OAC-406	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	26.1				20	
OAC-501	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0021	W2	46.1/42.4		30.0	5.89	25	
OAC-501	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	17.4				20	
OAC-502	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0022	W2	103.1/94.3		30.0	13.18	25	
OAC-502	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	39.1				20	
OAC-503	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0013	W2	40.0/36.6		30.0	5.11	15	
OAC-503	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	15.3				20	
OAC-505	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0013	W2	37.4/34.2		30.0	4.78	15	
OAC-505	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	14.4				20	
OAC-506	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0012	W2	26.6/24.4		30.0	3.40	15	
OAC-506	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	10.7				20	
<外調機制御（2）>									
OAC-601	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0022	W2	81.6/75.0		30.0	10.43	25	
OAC-601	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	31.0				20	
OAC-602	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0022	W2	97.5/89.5		30.0	12.46	25	
OAC-602	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	37.2				20	
OAC-603	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0021	W2	74.6/68.4		30.0	9.53	25	
OAC-603	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	28.2				20	
<外調機制御（3）>									
OAC-101	P／Ｃ制御弁	FYY5160J0012	W2	10.6		30.0	1.35	15	
OAC-101	W／Ｃ制御弁	FYY5160J0013	W2	34.1/37.2		30.0	4.75	15	
OAC-101	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0022	W2	92.2/87.5		30.0	11.78	25	
OAC-101	井水バイパス弁	VY6100D2001	W2	-				15	
OAC-101	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	38.5				20	
OAC-202	P／Ｃ制御弁	FYY5160J0012	W2	11.5		30.0	1.47	15	
OAC-202	W／Ｃ制御弁	FYY5160J0013	W2	36.7/40.0		30.0	4.69	15	
OAC-202	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0022	W2	99.7/94.5		30.0	12.74	25	
OAC-202	井水バイパス弁	VY6100D2001	W2	-				15	
OAC-202	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	38.5				20	
OAC-206	P／Ｃ制御弁	FYY5160J0012	W2	8.5		30.0	1.09	15	
OAC-206	W／Ｃ制御弁	FYY5160J0013	W2	27.1/29.6		30.0	3.78	15	
OAC-206	HＣ／Ｃ制御弁	FYY5160J0022	W2	73.3/69.7		30.0	9.37	25	
OAC-206	井水バイパス弁	VY6100D2001	W2	-				15	
OAC-206	水加温制御弁	外調機内蔵バルブ	W2	31.1				20	

[illegible]

着工	平成 28 年 6 月 25 日	着工	令和 元年 11 月 30 日	
竣工				
監理				
施工				施工 日東・西園パイプ・西園水道 特定建設工事共企業体

完成图 空-77

日建・上田特定設計委託業務
共同企業体



高知市都市建設部公共建築課高知市新庁舎建設空調設備工事

(空) 78
 7 - 6
 NO. 0 - 140004 - B

自動制御機器表

機器記号	名称	形番	仕様概要	備考
BAV1	電動2方ボール弁	(バルブ口径表参照)	二位置	
BV1	電動バタフライ弁	(バルブ口径表参照)	二位置	
C0	CO濃度センサ	CY7200A1002	電流出力	0~60ppm
C02	CO2濃度センサ	CY8100C1001	電圧出力	0~2000ppm、ダクト挿入型
DC	DC24V電源	RYY792D/S8VS	DC電源	
DDC	デジタル式コントローラ	WY5111W0000	熱源・空調・衛生制御用	
dP1	差圧スイッチ	PYY-604	二位置	二位置
FM	電磁流量計	(バルブ口径表参照)	電流	流量機能付バルブ内差圧利用
FS1	フロートスイッチ	LC12	2位置	
I/I	アイソレーション	MS3704-A-AAA		
I/O	I/Oモジュール	RY50	監視用モジュール	
LF	液面リレー／電極棒 3P	61F-9P-N/3P	電極制御	付属品含む
ME1V1	電動2方弁	YY5134J0040	電子式、電流入力、比例	
ME3D	ダンパ操作器	MY8040A2001	電子式	通信接続
ME3V4	電動2方弁	(バルブ口径表参照)	電子式	通信接続
PE1	圧力センサ	PY7100A3008	電流出力	
PMX	チラーコントローラ	WY5130Q	熱源チラー制御用	
PMX	ポンプコントローラ	WY5130P	熱源ポンプ制御用	
R	補助リレー	MY2N/MY4N/LY2N	制御用リレー	
RS	リモートステーション	WY5110W0000	熱源・空調・衛生制御用	
SVW1	電磁弁	WS22N-FT2	二位置	上水、雑用水用
SW	切換スイッチ	ASS211N/ASS33SN	水槽切替用	
TE1	室内用温度センサ	TY7043Z0P00	室内形、抵抗値出力	Pt100Q
TED3	ダクト用温度センサ	TY7803C000M	挿入形、抵抗値出力	通信接続
TW1	配管用温度センサ	TY7830B1015	挿入形、抵抗値出力	Pt100Q, R3/4
THE1	室内用温湿度センサ	HTY7043T1P00	挿入形、抵抗値出力、電圧出力	Pt100Q, 高分子素子
THED1	ダクト用温湿度センサ	HTY7813T1P00	挿入形、抵抗値出力、電圧出力	Pt100Q, 高分子素子
THED3	ダクト用温湿度センサ	HTY7803C000M	挿入形、抵抗値出力、電圧伝送	通信接続
TM	タイマ	H3YN	制御用タイマーリレー	
Tr1	絶縁トランス	S57-08A0PV	AC200V→AC24V 23VA	熱源バイパス弁用
Tr1	絶縁トランス	S86-07A0PV	AC200V→AC24V 100VA	外調機制御用
WE	漏水検知器	WLS402	漏水リレー	ソケット付
漏水帯	漏水帯	YLSW-R	線間絶縁低抗	

凡例

-----	ケーブル
---~---	AC100V or 200V
〇〇---	ファンインターロック
	現場盤内取付機器
	監視盤との信号受渡し

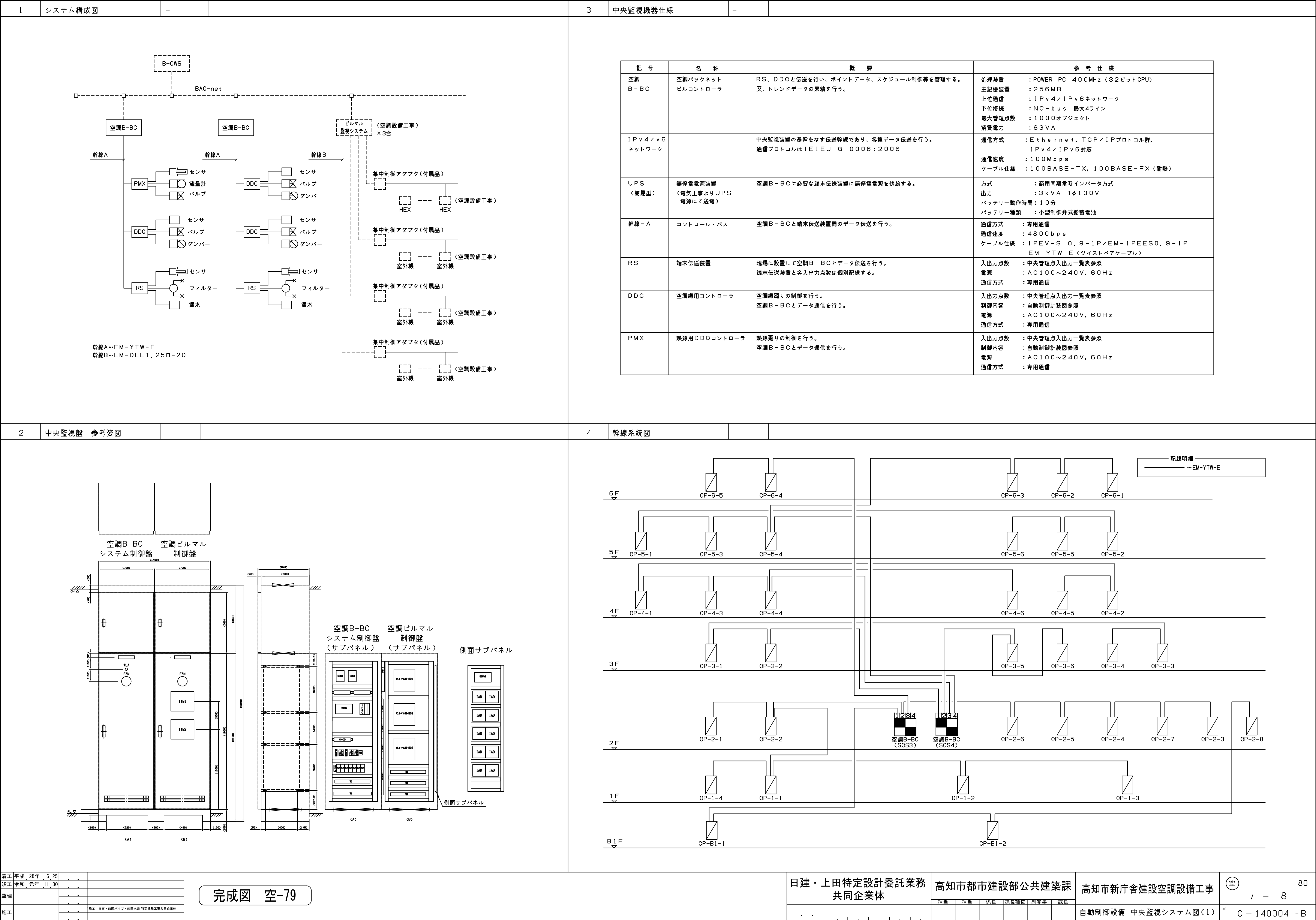
盤寸法表

盤 名	形 状	参考寸法			収納系統名
		W	H	D	
CP-B1-1	自立	600	1950	300	駐車場換気制御 1set 中央管理点一覧参照
CP-B1-2	自立	700	1950	400	駐車場換気制御 1set
CP-1-1	壁掛	700	1100	250	外調機制御 (3) 1set 中央管理点一覧参照
CP-1-2	壁掛	700	1100	250	外調機制御 (4) 1set 中央管理点一覧参照
CP-1-3	自立	700	1100	250	外調機制御 (1) 1set 中央管理点一覧参照
CP-1-4	壁掛	700	1100	250	外調機制御 (1) 1set 中央管理点一覧参照
CP-2-1	壁掛	700	1100	250	外調機制御 (1) 1set
CP-2-2	自立	700	1100	250	外調機制御 (3) 1set 中央管理点一覧参照
CP-2-3	壁掛	700	1100	250	外調機制御 (1) 1set 中央管理点一覧参照
CP-2-4	壁掛	700	900	250	外調機制御 (1) 1set
CP-2-5	自立	700	900	250	外調機制御 (1) 1set
CP-2-6	自立	700	1100	250	外調機制御 (3) 1set フィルター目詰り警報監視 1set 中央管理点一覧参照
CP-2-7	壁掛	700	900	250	外調機制御 (1) 1set 中央管理点一覧参照
CP-2-8	自立	700	1950	400	上水受水槽廻り 1set 雑用水槽廻り制御 1set 中央管理点一覧参照
CP-3-1	壁掛	700	1100	250	外調機制御 (1) 1set 中央管理点一覧参照
CP-3-2	自立	700	1100	250	外調機制御 (3) 1set 中央管理点一覧参照
CP-3-3	壁掛	700	1100	250	外調機制御 (1) 1set 中央管理点一覧参照
CP-3-4	壁掛	700	1100	250	外調機制御 (1) 1set 中央管理点一覧参照
CP-3-5	自立	700	1100	250	外調機制御 (5) 1set フィルター目詰り警報監視 1set 中央管理点一覧参照
CP-3-6	自立	700	1100	250	外調機制御 (4) 1set 中央管理点一覧参照
CP-4-1	壁掛	700	1100	250	外調機制御 (1) 1set 中央管理点一覧参照
CP-4-2	壁掛	700	1100	250	外調機制御 (1) 1set 中央管理点一覧参照
CP-4-3	壁掛	700	1100	250	外調機制御 (1) 1set
CP-4-4	自立	700	1100	250	外調機制御 (3) 1set
CP-4-5	壁掛	700	1100	250	外調機制御 (1) 1set
CP-4-6	自立	700	1100	250	外調機制御 (1) 1set 中央管理点一覧参照
CP-5-1	壁掛	700	1100	250	外調機制御 (1) 1set
CP-5-2	壁掛	700	1100	250	外調機制御 (1) 1set 中央管理点一覧参照
CP-5-3	壁掛	700	1100	250	外調機制御 (1) 1set
CP-5-4	自立	700	1100	250	外調機制御 (5) 1set 中央管理点一覧参照
CP-5-5	壁掛	700	1100	250	外調機制御 (1) 1set
CP-5-6	壁掛	450	1500	250	外調機制御 (1) 1set

参考寸法

[illegible]

着工	平成 28年 6 25			完成図 空-78	日建・上田特定設計委託業務 共同企業体	高知市都市建設部公共建築課	高知市新庁舎建設空調設備工事						(空) 79 7 - 7	
竣工	令和 元年 11 30						担当	担当	係長	課長補佐	副参事	課長	自動制御設備 機器表、盤寸法表	NO. 0 - 140004 - B
監理														
施工							施工：日東・西園ハイブ・四国水道 特設建設工事共同企業体							



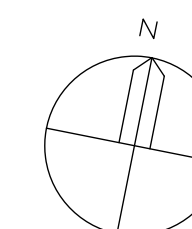


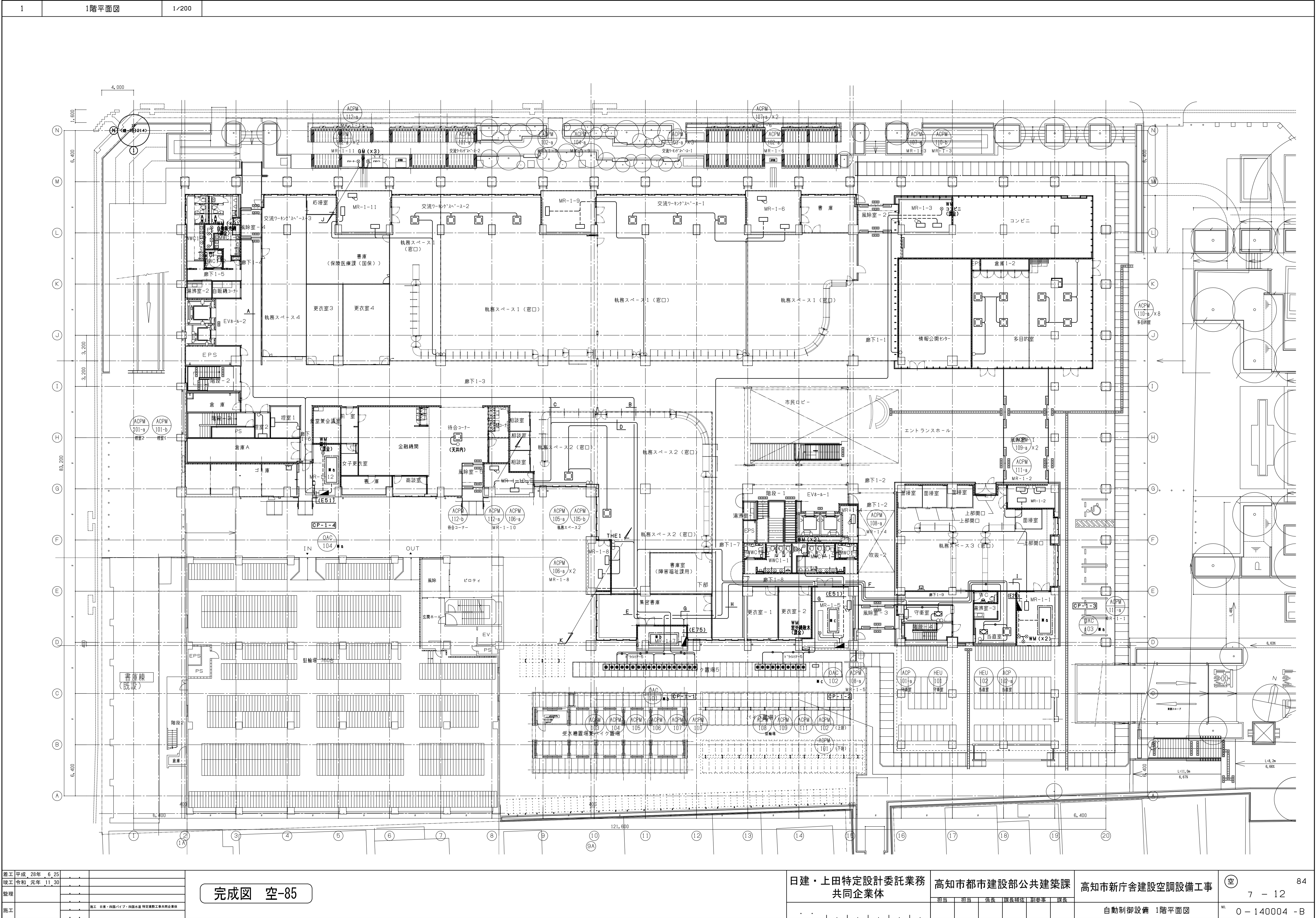
設備記号	名 称	自動制御盤	信号取合先	リモート 種別	操 作 表 示					計 測				備 考
					設定	オン	オフ	状態	警報	温度	湿度	その他	計量	
	【熱源廻り制御】													
	一次熱源群指令	CP-6-5		PMX1	1									
GAR-01	熱源機群指令	CP-6-5		PMX1	1									
GAR-02	熱源機群指令	CP-6-5		PMX1	1									
ACR-01	熱源機群指令	CP-6-5		PMX1	1									
	冷温水熱源群 自動/手動切替	CP-6-5		PMX1	1									
	冷温水熱源群 冷房/暖房切替	CP-6-5		PMX1	1									
GAR-01-01	ガスヒートポンプチラー	CP-6-5	チラー	PMX1				1	1					
GAR-01-02	ガスヒートポンプチラー	CP-6-5	チラー	PMX1				1	1					
GAR-01-03	ガスヒートポンプチラー	CP-6-5	チラー	PMX1				1	1					
GAR-01	ガスヒートポンプチラー冷暖状態	CP-6-5	チラー	PMX1	1									
1CHP-01-01	冷温水1次ポンプ	CP-6-5	M-S6-6	PMX1				1	1					
1CHP-01-02	冷温水1次ポンプ	CP-6-5	M-S6-6	PMX1				1	1					
1CHP-01-03	冷温水1次ポンプ	CP-6-5	M-S6-6	PMX1				1	1					
GAR-02-01	ガスヒートポンプチラー	CP-6-5	チラー	PMX1				1	1					
GAR-02-02	ガスヒートポンプチラー	CP-6-5	チラー	PMX1				1	1					
GAR-02-03	ガスヒートポンプチラー	CP-6-5	チラー	PMX1				1	1					
GAR-02	ガスヒートポンプチラー冷暖状態	CP-6-5	チラー	PMX1	1									
1CHP-02-01	冷温水1次ポンプ	CP-6-5	M-S6-6	PMX1				1	1					
1CHP-02-02	冷温水1次ポンプ	CP-6-5	M-S6-6	PMX1				1	1					
1CHP-02-03	冷温水1次ポンプ	CP-6-5	M-S6-6	PMX1				1	1					
ACR-01	空冷ヒートポンプチラー	CP-6-5	チラー	PMX1				1	1					
	空冷ヒートポンプチラー冷暖状態	CP-6-5	チラー	PMX1	1									
GAR-01	熱源機入口温度 出口温度	CP-6-5	センサ	DDC						2				
GAR-02	熱源機入口温度 出口温度	CP-6-5	センサ	DDC						2				
ACR-01	熱源機入口温度 出口温度	CP-6-5	センサ	DDC						2				
GAR-01	熱源機瞬時流量 積算流量	CP-6-5	センサ	DDC								1	1	
GAR-02	熱源機瞬時熱量 積算熱量	CP-6-5	センサ	DDC								1	1	
ACR-01	熱源機瞬時流量 積算流量	CP-6-5	センサ	DDC								1	1	
GAR-01	熱源機瞬時熱量 積算熱量	CP-6-5	センサ	DDC								1	1	
GAR-02	熱源機瞬時熱量 積算熱量	CP-6-5	センサ	DDC								1	1	
ACR-01	熱源機瞬時熱量 積算熱量	CP-6-5	センサ	DDC								1	1	
	熱源負荷瞬時流量	CP-6-5	流量計	PMX1								1		
	熱源負荷積算流量	CP-6-5		PMX1									1	
	熱源負荷瞬時熱量	CP-6-5		PMX1								1		
	熱源負荷積算熱量	CP-6-5		PMX1									1	
	冷温水往温度 還温度	CP-6-5	センサ	PMX1						2				
	冷温水戻ヘッダー温度	CP-6-5	センサ	PMX1						1				
	冷温水2次ポンプ群発停	CP-6-5		PMX2	1									
	冷温水2次ポンプ 自動/手動切替	CP-6-5		PMX2	1									
	冷温水2次ポンプ送水圧力	CP-6-5	センサ	PMX2								1		
	冷温水2次ポンプ送水圧力設定	CP-6-5												
2CHP-01	冷温水2次ポンプ	CP-6-5	M-S6-6	PMX2	1				1					
	冷温水2次ポンプ1NV周波数	CP-6-5	M-S6-6	PMX2								1		
	冷温水2次ポンプ1NV故障	CP-6-5	M-S6-6	PMX2					1					
2CHP-02	冷温水2次ポンプ	CP-6-5	M-S6-6	PMX2	1				1					
	冷温水2次ポンプ1NV周波数	CP-6-5	M-S6-6	PMX2								1		
	冷温水2次ポンプ1NV故障	CP-6-5	M-S6-6	PMX2					1					
OAC-103	冷温水末端差圧	CP-6-5	センサ	DDC								1		
OAC-103	冷温水末端差圧設定	CP-6-5		PMX2								1		
	冷温水2次ポンプバイパス弁開度	CP-6-5		PMX2								1		
TE-CH-01	膨張タンク圧力異常	CP-6-5		DDC					1			1		
TE-CH-02	膨張タンク圧力異常	CP-6-5		DDC					1			1		
	【外調機制御（1）（2）】23sets													
	外調機発停指令	CP-*		DDC	23									
	外調機給気ファン	CP-*	動力盤	DDC	23				23					
	外調機給気ファン1NV周波数	CP-*	動力盤	DDC								23		
	外調機給気ファン1NV警報	CP-*	動力盤	DDC					23					
	外調機還気ファン	CP-*	動力盤	DDC					23	23				
	外調機還気ファン1NV周波数	CP-*	動力盤	DDC								23		
	外調機還気ファン1NV警報	CP-*	動力盤	DDC					23					
	外調機全熱交換機	CP-*	動力盤	DDC	23				23					
	給気温度	CP-*	センサ	DDC						23				
	給気温度設定	CP-*		DDC	23									
	還気温度	CP-*	センサ	DDC						23				
	還気湿度	CP-*	センサ	DDC								23		
	還気湿度設定	CP-*		DDC	23									
	還気エンタルピー	CP-*		DDC								23		
	還気〇〇2濃度	CP-*	センサ	DDC								23		
	還気〇〇2濃度設定	CP-*		DDC	23									
	外気温度	CP-*	センサ	DDC						23				

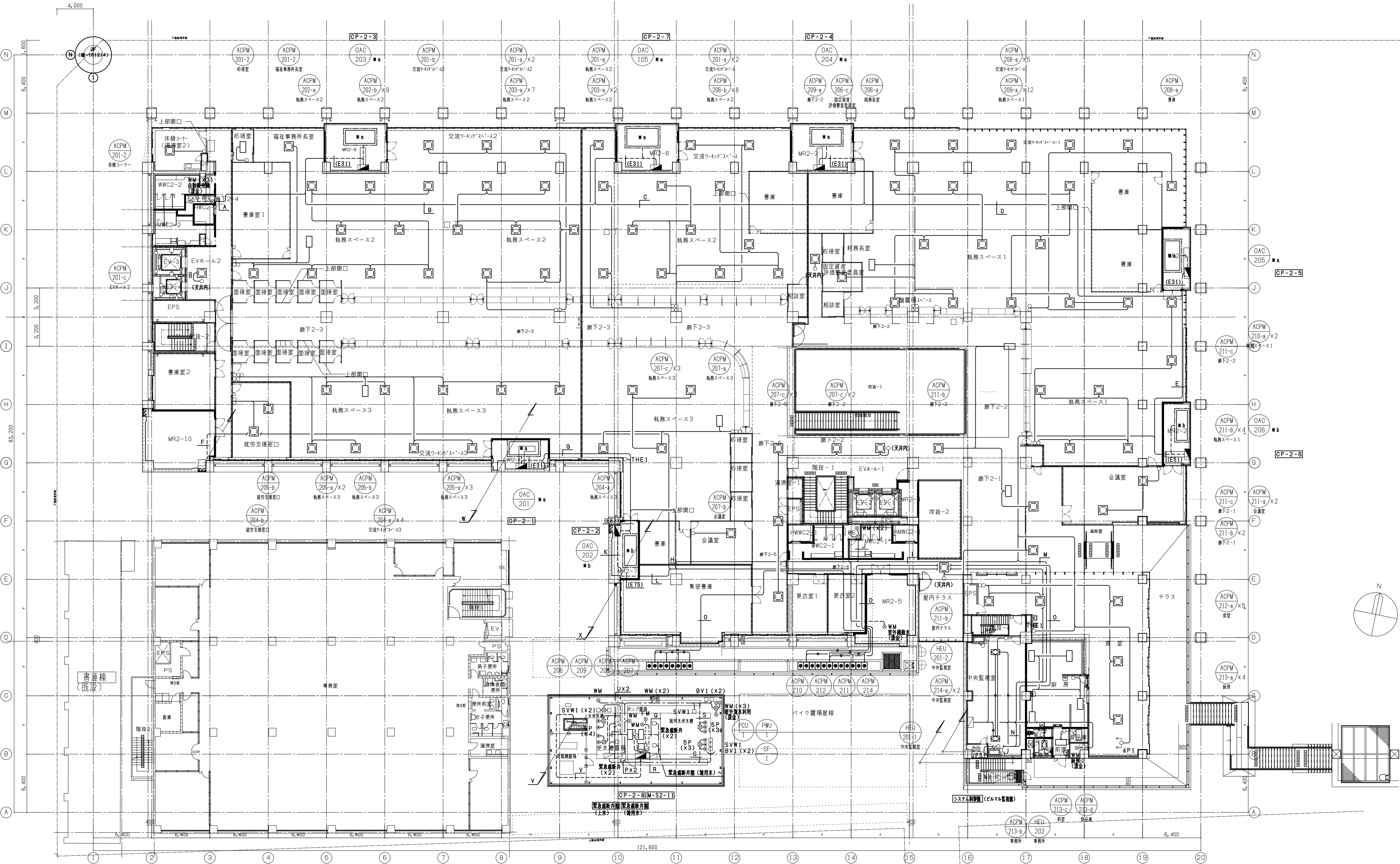
設備記号	名 称	自動制御盤	信号取合先	リモート 種別	操 作 表 示 計 測							備 考			
					設定	オン 状態	オフ	状態	警報	温度	湿度		その他	計量	
	外気湿度	CP-*	センサ	DDC							23				
	外気エンタルピー	CP-*		DDC								1			代表点を通信にて取得
	冷温水コイル往温度	CP-*		DDC						23					
	冷温水コイル還温度	CP-*		DDC						23					
	冷温水コイル瞬時流量	CP-*	センサ	DDC								23			
	冷温水コイル積算流量	CP-*		DDC									23		
	冷温水コイル瞬時熱量	CP-*		DDC								23			
	冷温水コイル積算熱量	CP-*		DDC									23		
	フィルター目詰まり警報	CP-*	差圧スイッチ	DDC					23						
	冷房/暖房切替指令	CP-*		DDC		23									
	加湿 許可/禁止指令	CP-*		DDC		23									
	加湿弁	CP-*		DDC		23									
	通常運転中	CP-*		DDC					23						
	アフターラン制御 許可/禁止指令	CP-*		DDC		23									
	アフターラン制御中	CP-*		DDC					23						
	全熱交換機制御 許可/禁止指令	CP-*		DDC		23									
	全熱交換機圏欠運転制御 許可/禁止指令	CP-*		DDC		23									
	ナイトバージ 許可/禁止指令	CP-*		DDC		23									
	ナイトバージ中	CP-*		DDC					23						
	室内換気制御 許可/禁止指令	CP-*		DDC		23									
	室内換気制御中	CP-*		DDC					23						
	夜間・休日換気モード 運転指令	CP-*		DDC		15									
	夜間・休日換気モード 運転中	CP-*		DDC					15						
	凍結防止制御	CP-*		DDC					23						
	外気ダンパ開度	CP-*		DDC									23		
	【外調機制御（3）】5sets														
	外調機給気ファン	CP-*	動力盤	DDC					5	5					
	外調機給気ファン1NV周波数	CP-*	動力盤	DDC									5		
	外調機給気ファン1NV警報	CP-*	動力盤	DDC						5					
	給気温度	CP-*	センサ	DDC							5				
	給気温度設定	CP-*		DDC	5										
	室内温度	CP-*	センサ	DDC							5				
	室内湿度	CP-*	センサ	DDC								5			
	室内湿度設定	CP-*		DDC	5										
	外気温度	CP-*	センサ	DDC							5				
	外気湿度	CP-*	センサ	DDC								5			
	冷温水コイル往温度	CP-*	センサ	DDC							5				
	冷温水コイル還温度	CP-*	センサ	DDC							5				
	冷温水コイル瞬時流量	CP-*	バルブ	DDC									5		
	冷温水コイル積算流量	CP-*		DDC										5	
	冷温水コイル瞬時熱量	CP-*		DDC										5	
	冷温水コイル積算熱量	CP-*		DDC										5	
	井水コイル往温度	CP-*	センサ	DDC							5				
	井水コイル還温度	CP-*	センサ	DDC							5				
	井水コイル瞬時流量	CP-*	バルブ	DDC									5		
	井水コイル積算流量	CP-*		DDC										5	
	井水コイル瞬時熱量	CP-*		DDC										5	
	井水コイル積算熱量	CP-*		DDC										5	
	井水利用配管切替指令	CP-*	CP-*	DDC		5									
	井水利用切替制御 配管切替完了	CP-*	CP-*	DDC					5						
	井水コイルバイパス弁	CP-*		DDC					5						
	井水コイルバイパス弁状態	CP-*		DDC					5						
	プレコイル往温度	CP-*	センサ	DDC							5				
	プレコイル還温度	CP-*	センサ	DDC							5				
	プレコイル瞬時流量	CP-*	バルブ	DDC									5		
	プレコイル積算流量	CP-*		DDC										5	
	プレコイル瞬時熱量	CP-*		DDC										5	
	プレコイル積算熱量	CP-*		DDC										5	
	フィルター目詰まり警報	CP-*	差圧スイッチ	DDC					5						
	冷房/暖房切替指令	CP-*		DDC		5									
	加湿 許可/禁止指令	CP-*		DDC		5									
	加湿弁	CP-*		DDC		5									
	通常運転中	CP-*		DDC					5						
	アフターラン制御 許可/禁止指令	CP-*		DDC		5									
	アフターラン制御中	CP-*		DDC					5						
	室内換気制御 許可/禁止指令	CP-*		DDC		5									
	室内換気制御中	CP-*		DDC					5						
	夜間・休日換気モード 運転指令	CP-*		DDC		5									
	夜間・休日換気モード 運転中	CP-*		DDC					4						
	凍結防止制御	CP-*		DDC					4						
	外気ダンパ開度	CP-*		DDC									5		

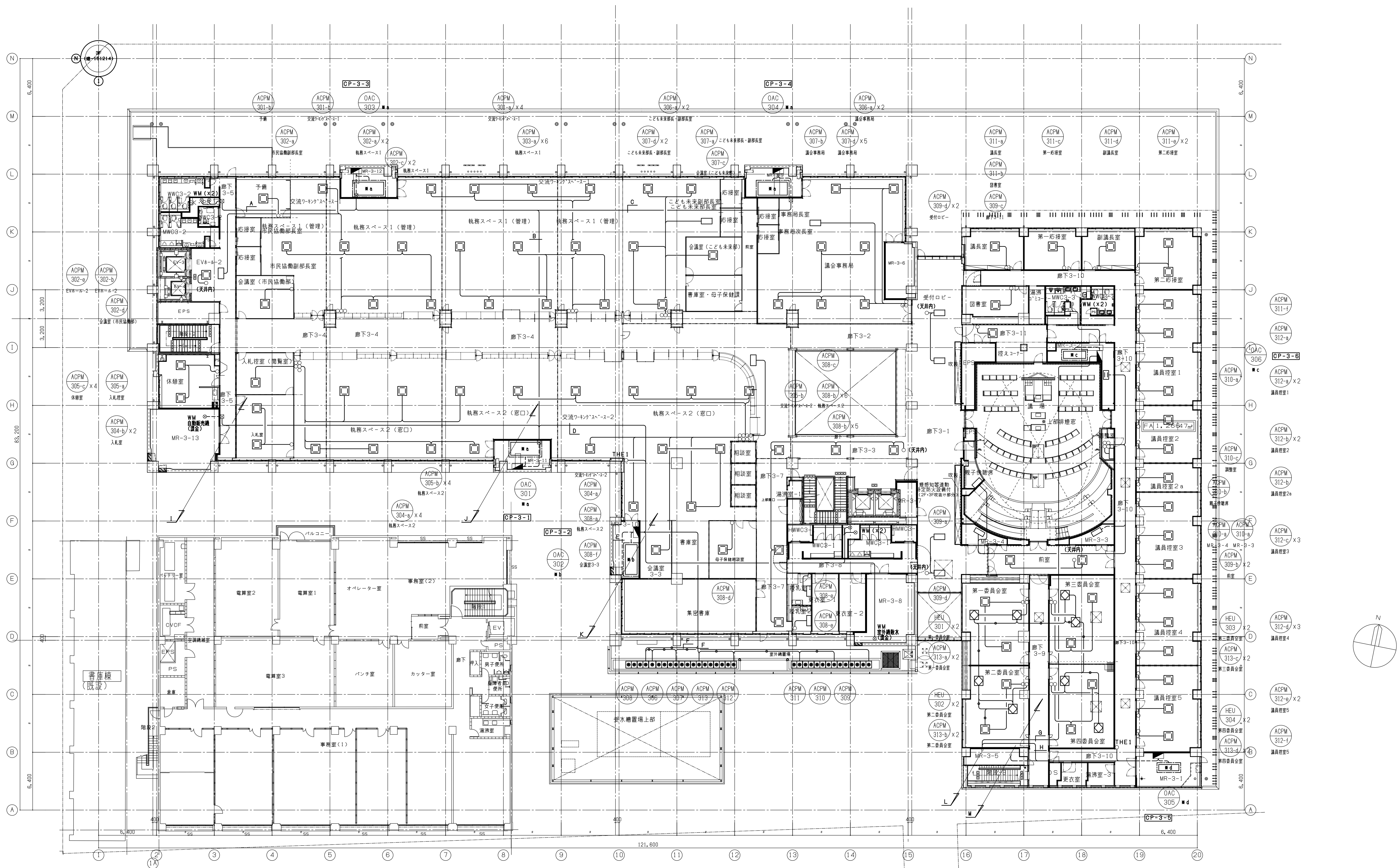
設備記号	名 称	自動制御盤	信号取合先	リモート 種別	操 作 表 示 計 測								計量	備 考
					設定	オンオフ 状態	オンオフ	状態	警報	温度	湿度	その他		
FE-B102	排気ファン B1F 駐車場(2)	CP-B1-2	M-SB1-4	DDC		1			1					
	駐車場排気ファン I NV周波数	CP-B1-2	M-SB1-4	DDC							1			
	駐車場排気ファン I NV警報	CP-B1-2	M-SB1-4	DDC					1					
	駐車場ファン(東)CO制御 許可/禁止指令	CP-B1-2	-	DDC			1							
	B1F駐車場CO濃度(西)計測	CP-B1-1	センサ	DDC	1						1			
	B1F駐車場CO濃度(西)設定	CP-B1-2	センサ	DDC	1									
FE-B103	排気ファン B1F 駐車場(3)	CP-B1-1	M-SB1-2	DDC		1			1					
	駐車場排気ファン I NV周波数	CP-B1-1	M-SB1-2	DDC							1			
	駐車場排気ファン I NV警報	CP-B1-1	M-SB1-2	DDC					1					
	駐車場ファン(西)CO制御許可/禁止指令	CP-B1-2	-	DDC			1							
	【PAC～ファン制御】													
	6F 電気室1・2 外冷-PAC温度制御	CP-6-4	-			1								
	6F 電気室1 温度	CP-6-4	センサー	DDC						1				
	6F 電気室1 温度設定	CP-6-4	-	DDC	1									
	6F 電気室2 温度	CP-6-4	センサー	DDC						1				
	6F 電気室2 温度設定	CP-6-4	-	DDC	1									
FS-603	給気ファン 6F 電気室1、2	CP-6-4	M-S6-2	DDC		1			1					
FE-603	排気ファン 6F 電気室1、2	CP-6-4	M-S6-2	DDC				1	1					
ACP-601a	PAC 6F 電気室1	CP-6-4	機側盤	DDC		1			1					
ACP-602a	PAC 6F 電気室1	CP-6-4	機側盤	DDC		1			1					
ACP-603a	PAC 6F 電気室2	CP-6-4	機側盤	DDC		1			1					
ACP-604a	PAC 6F 電気室2	CP-6-4	機側盤	DDC		1			1					
	6F MDF室 外冷-PAC温度制御	CP-6-4	-	DDC		1								
	6F MDF室 温度	CP-6-4	センサー	DDC						1				
	6F MDF室 温度設定	CP-6-4	-	DDC	1									
FS-604	給気ファン 6F MDF室	CP-6-4	M-S6-2	DDC		1			1					
FE-604	排気ファン 6F MDF室	CP-6-4	M-S6-2	DDC				1	1					
ACP-605a	PAC 6F MDF室	CP-6-4	機側盤	DDC		1			1					
ACP-606a	PAC 6F MDF室	CP-6-4	機側盤	DDC		1			1					
	6F 9-ハ'-室 外冷-PAC温度制御	CP-6-4	-	DDC		1								
	6F 9-ハ'-室 温度	CP-6-4	センサー	DDC						1				
	6F 9-ハ'-室 温度設定	CP-6-4	-	DDC	1									
	6F 9-ハ'-室 湿度	CP-6-4	センサー	DDC							1			
	6F 9-ハ'-室 湿度設定	CP-6-4	-	DDC	1									
FS-605	給気ファン 6F 9-ハ'-室	CP-6-4	M-S6-2	DDC		1			1					
FE-605	排気ファン 6F 9-ハ'-室	CP-6-4	M-S6-2	DDC		1			1					
ACP-607a	PAC 6F 9-ハ'-室	CP-6-4	機側盤	DDC		1			1					
ACP-608a	PAC 6F 9-ハ'-室	CP-6-4	機側盤	DDC		1			1					
HAU-601	加湿器 6F 9-ハ'-室	CP-6-4	加湿器本体	DDC		1			1					
	【フィルター目詰まり警報監視】2sets													
AFU-201	給気ファンフィルター目詰まり警報	CP-2-6	センサ	RS					1					
CFU-201	脱臭装置フィルター目詰まり警報	CP-3-5	センサ	RS					1					
	【上水受水槽溢り制御】													
PCU-01	上水加圧給水ポンプ	CP-2-8	機側盤	RS				1	1					
	雑用水槽 満水・減水警報	CP-2-8	電極リレー	RS					2					
	上水感震器作動出力	CP-2-8	制御盤	RS					1					
	【雑用水槽溢り制御】													
PWU-01	雑用水加圧給水ポンプ	CP-2-8	機側盤	RS					1	1				
	雑用水槽 満水・減水警報	CP-2-8	電極リレー	RS					2					
	雑用水感震器作動出力	CP-2-8	制御盤	RS					1					
	井水利用切替制御 許可/禁止	CP-2-8	RS		1									
	井水利用切替制御 配管切替完了	CP-2-8	RS						1					
	井水切替弁(全閉信号)	CP-2-8	RS						4					
PW-01	井水ポンプ	CP-2-8	CP-2-8	RS		1			1					
	井戸内 湯水(空転防止)状態	CP-2-8	CP-2-8	RS					1					
	井戸内 空転防止解除	CP-2-8	CP-2-8	RS					1					
CF-01	塩素減菌装置警報	CP-2-8	薬注装置	RS					1					
	【漏水警報監視】													
	2F中央監視室漏水	空調B-BC盤	漏水センサー	RS					1					
	6F 電気室1 漏水	CP-6-4	漏水センサー	DDC					1					
	6F 電気室2 漏水	CP-6-4	漏水センサー	DDC					1					
	6F MDF室 漏水	CP-6-4	漏水センサー	DDC					1					
	6F 9-ハ'-室 漏水	CP-6-4	漏水センサー	DDC					1					
	6F 9-ハ'-室 加湿器配管漏水	CP-6-4	漏水センサー	DDC					1					

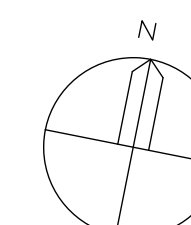
0 - 140004 - F

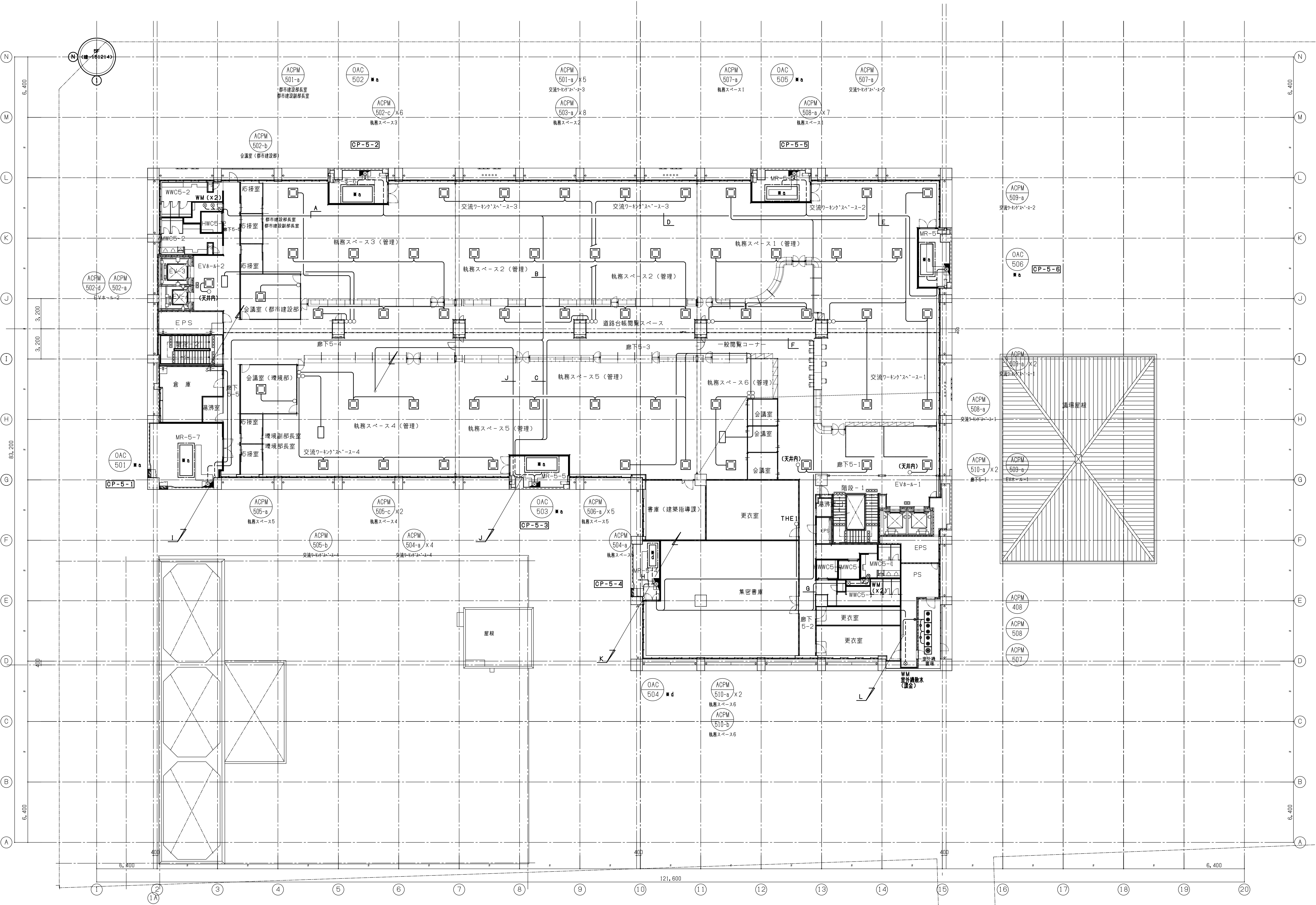


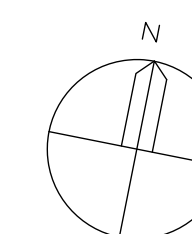












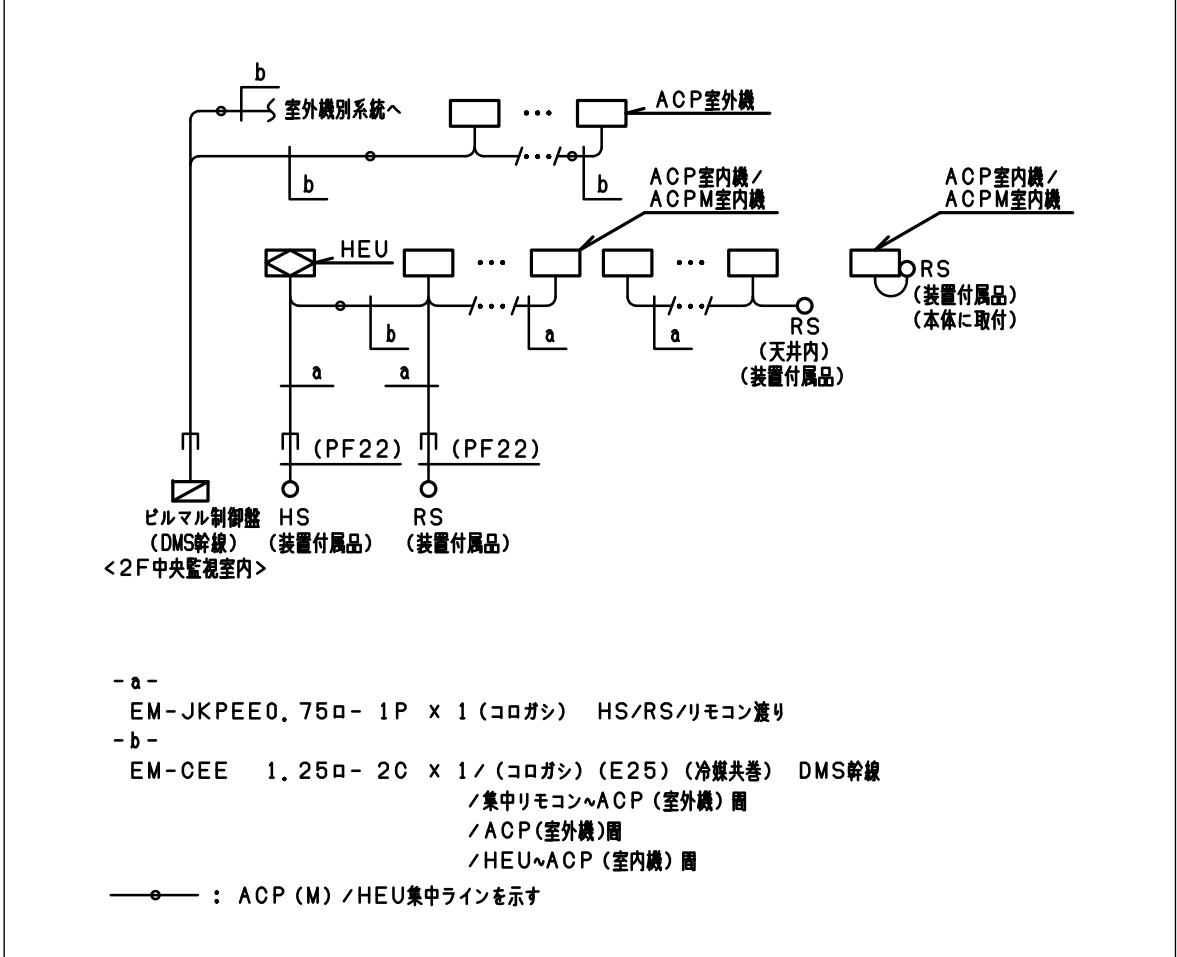
平面図記号凡例

平面図記号	内 容
----	露 出 配 管
----	天井内ケーブルころがし配線
----	ノスラフ打込配管／冷媒失着配線
----	ケーブルラック上配線
----	地中埋設配管
----	床スラブ打込配管
↑ ↓	漏水ケーブル
↑ ↓	立上げ、立下げ
□	プルボックス
□	ジャンクションボックス5P
■	自動制御盤
○	BOX付マンホール

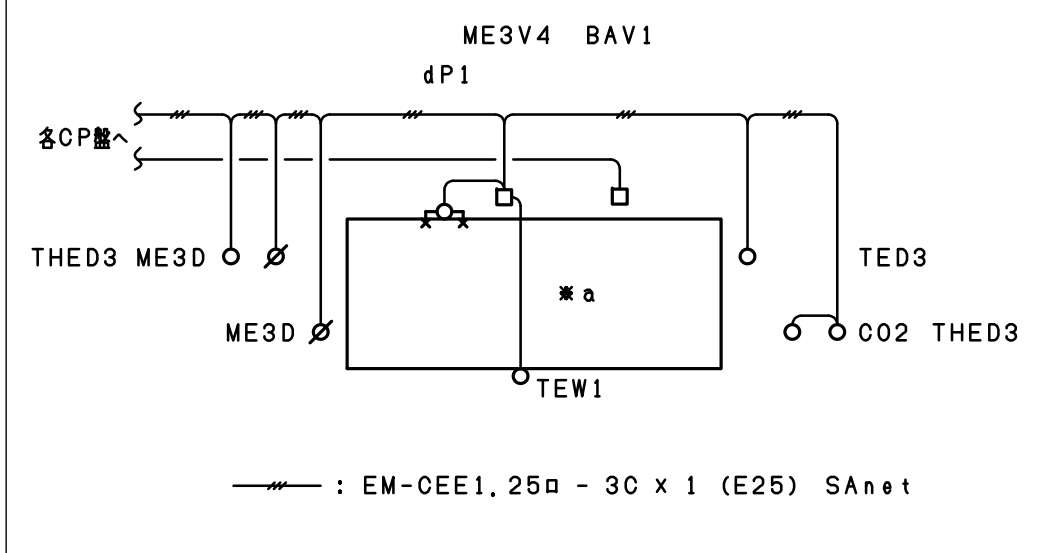
（機器凡例）

シンボル	記号・名称	配 線	配 管	備 考
○	TE1	EM-CEE1, 25□ - 3C x 1 (PF22)		
○	CO	EM-OEE1, 25□ - 2C x 1 (PF22)	(E25)	(Q22)
○	TEW1	EM-CEE1, 25□ - 3C x 1 (E25)		(Q22)
○	THE1	EM-CEE1, 25□ - 7C x 1 (PF22)		
○	THED1	EM-OEE1, 25□ - 7C x 1		(Q22)
○	(石炭線)			
○	CO2	EM-OEE1, 25□ - 4C x 1 (E25)		
□	ME1V1	EM-OEE1, 25□ - 4C x 1		(Q22)
□	BAV1	EM-OEE1, 25□ - 2C x 1 (E25)		(E25)
□	BAV2	EM-OEE1, 25□ - 5C x 1 (E25)		
□	SVW1	EM-OEE 2□ - 2C x 1		(Q22)
□	緊急遮断弁	EM-OEE 2□ - 10C x 1		(Q22)
□	BV1	EM-OEE 2□ - 10C x 1		(Q22)
⊙	WM	EM-FCPEE0, 75□ - 3P x 1 (PF22)	(Q22)	
⊙	PE1	EM-FCPEE0, 75□ - 1P x 1	(Q22)	
⊙	FM	EM-OEE1, 25□ - 2C x 1	(Q22)	
⊙	FM (兼注)	専用ケーブル	x 1	(Q22)
○	dP1	EM-CEE1, 25□ - 2C x 1	(E25)	
○	dPE1	EM-CEE1, 25□ - 2C x 1	(E25)	
□	JB5P	EM-CEE1, 25□ - 2C x 1		
○	3P	EM-HP1, 2 - 3P x 1 (PF22)		
○	5P	EM-CEE1, 25□ - 5C x 1	(Q22)	
○	TED3	EM-CEE1, 25□ - 3C x 1 (E25)		SAnet
○	THED3	EM-CEE1, 25□ - 3C x 1 (E25)		SAnet
□	ME3V4	EM-CEE1, 25□ - 3C x 1 (E25)		SAnet
○	ME3D	EM-CEE1, 25□ - 3C x 1 (E25)		SAnet

パッケージ・全熱交換器廻り凡例（ACP／ACPM／HEU）

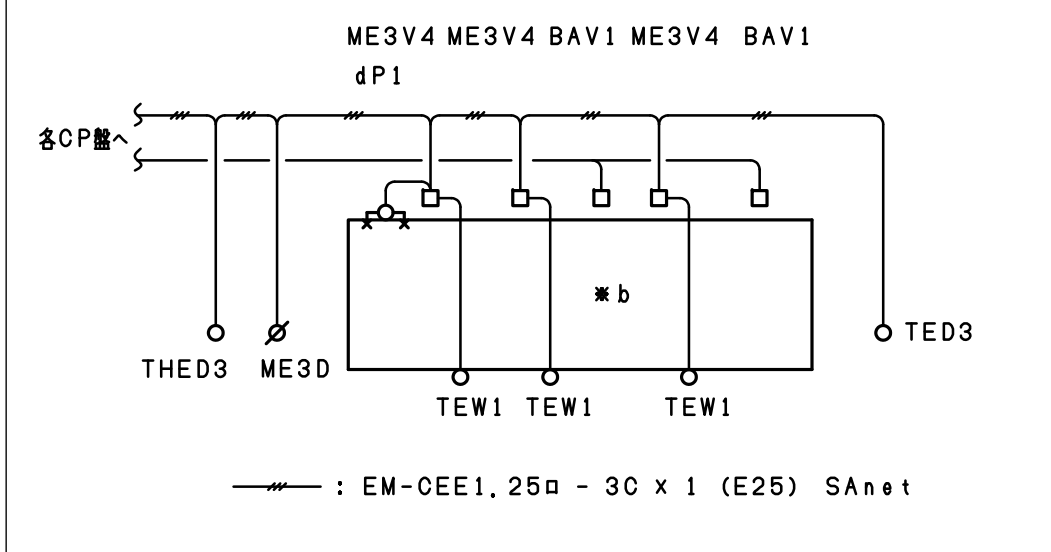


外調機廻り凡例（※a）



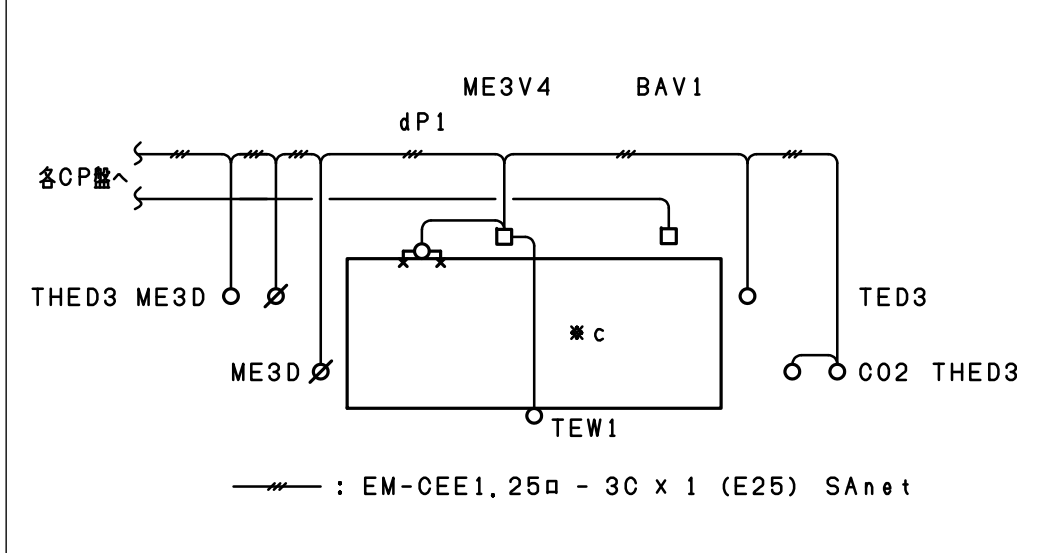
・0A0-103~105, 201, 203~205, 301, 303, 304, 401~403, 405, 406, 501~503, 505, 506, 601~603

外調機廻り凡例（※b）



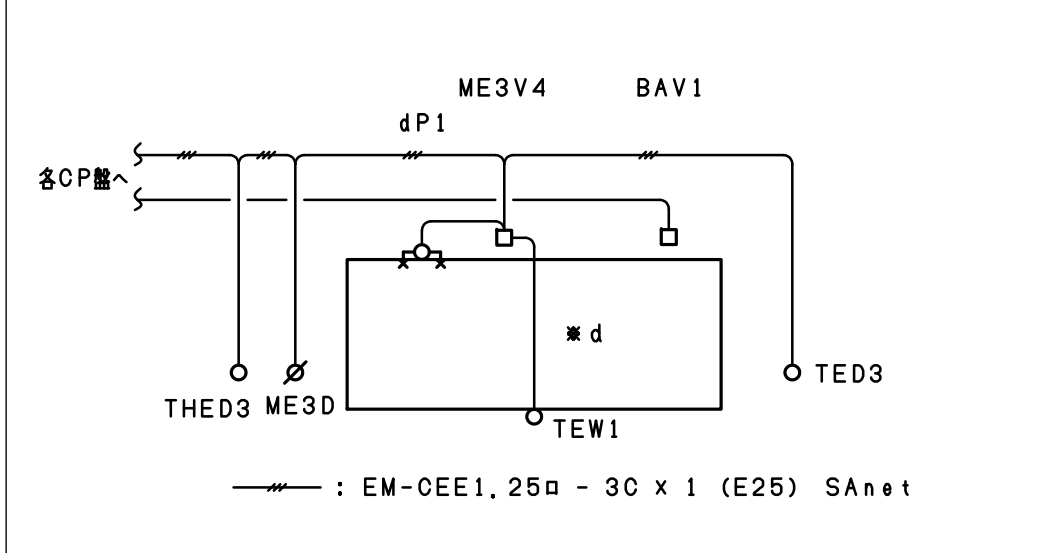
・0A0-101, 202, 206, 302, 404

外調機廻り凡例（※c）



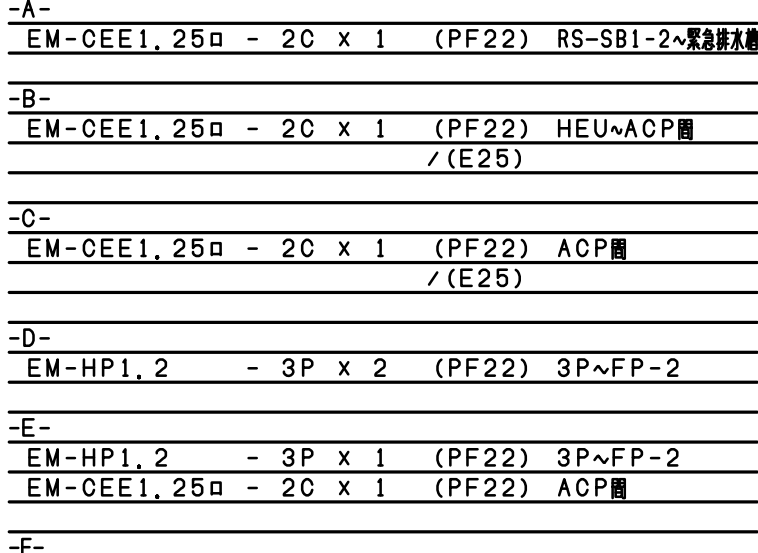
・0A0-102, 306

外調機廻り凡例（※d）

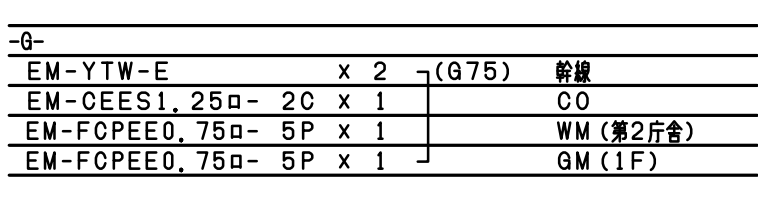


・0A0-305, 504, 604

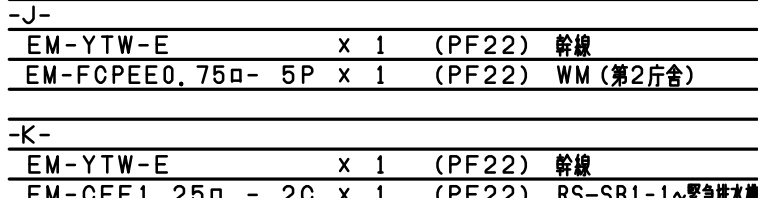
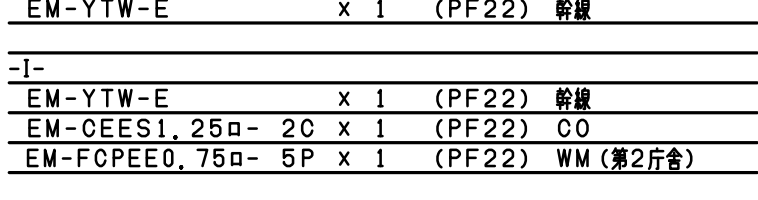
[B1F]



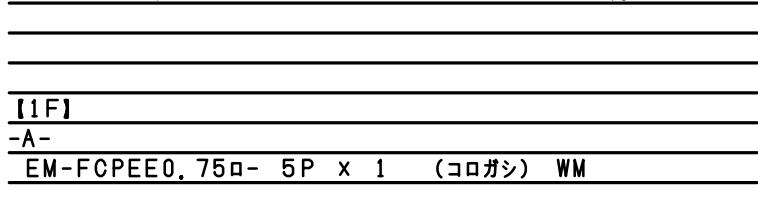
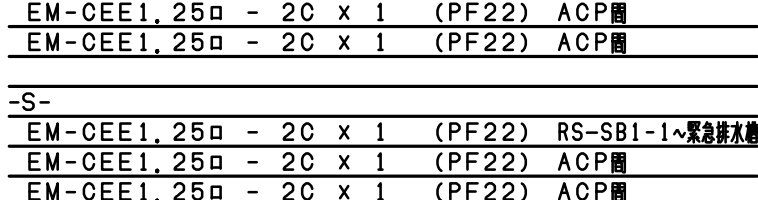
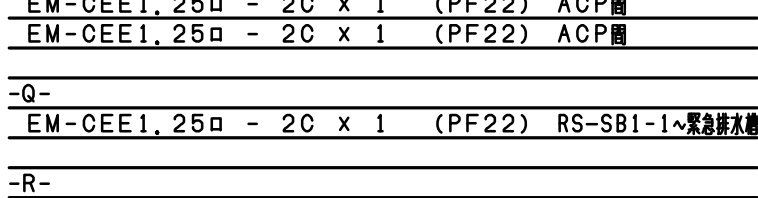
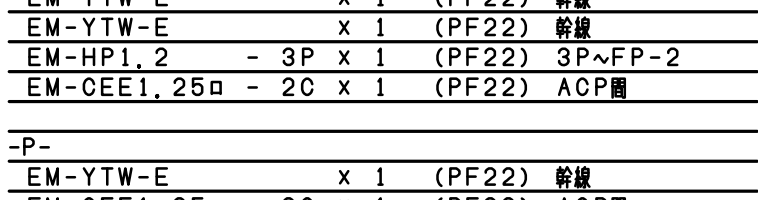
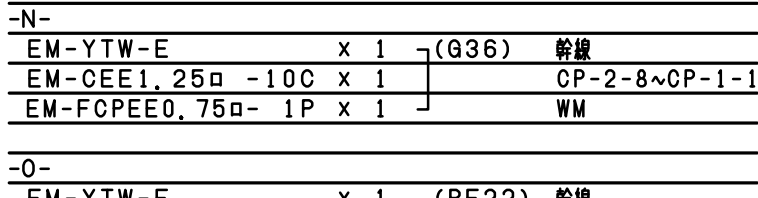
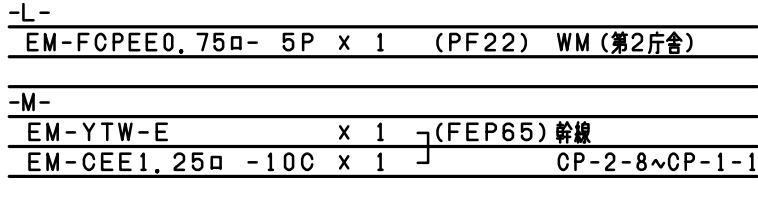
EM-FCPEE0, 75□ - 5P x 1 (PF22) GM (1F)



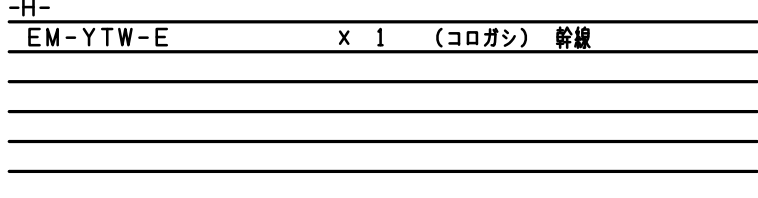
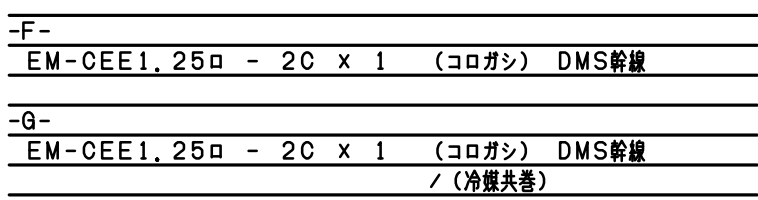
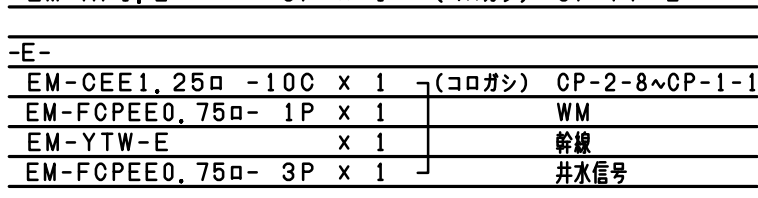
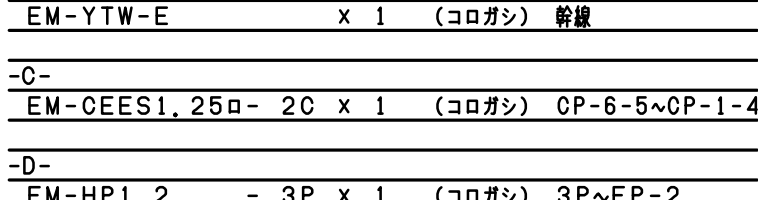
EM-YTW-E x 1 (PF22) 幹線



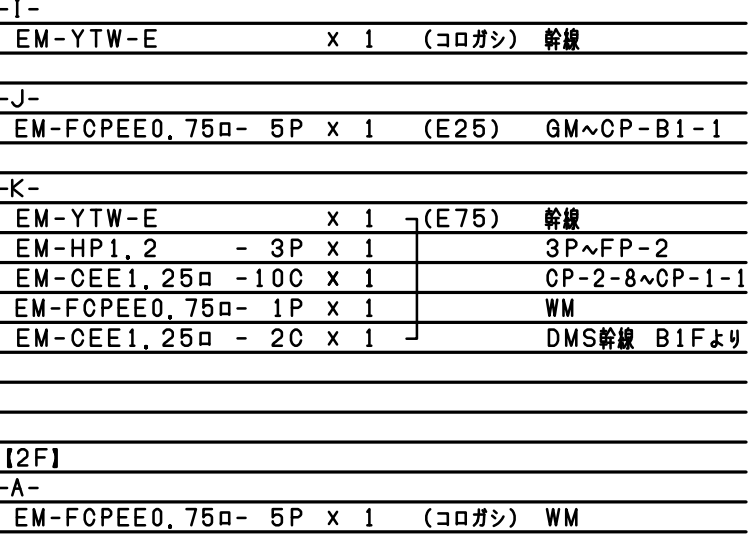
EM-FCPEE0, 75□ - 5P x 1 (PF22) WM (第2庁舎)



EM-CEE1, 25□ - 2C x 1 (コロガシ) DMS幹線



[1F続き]



EM-FCPEE0, 75□ - 5P x 1 (コロガシ) WM

EM-YTW-E x 1 (PF22) 幹線

EM-YTW-E x 1 (PF22) 幹線

EM-YTW-E x 1 (PF22) 幹線

EM-YTW-E x 1 (コロガシ) 幹線

EM-YTW-E x 1 (コロガシ) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

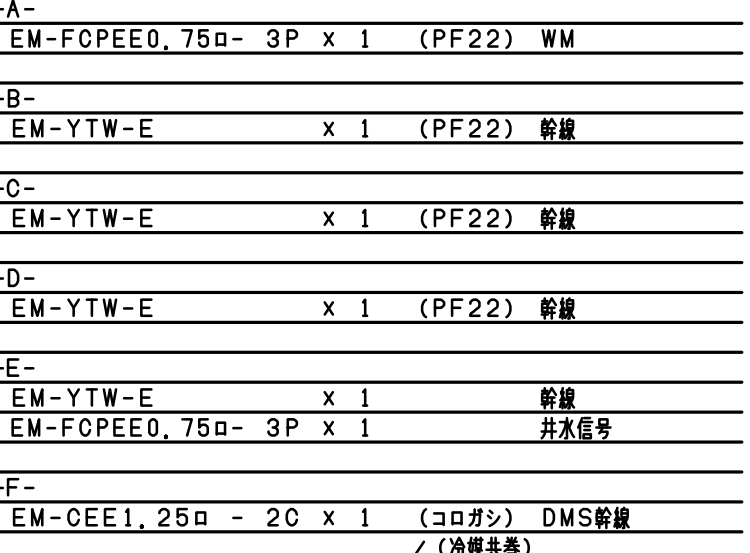
EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

[3F]



EM-FCPEE0, 75□ - 5P x 1 (コロガシ) WM

EM-YTW-E x 1 (PF22) 幹線

EM-YTW-E x 1 (PF22) 幹線

EM-YTW-E x 1 (PF22) 幹線

EM-YTW-E x 1 (コロガシ) 幹線

EM-YTW-E x 1 (コロガシ) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75) 幹線

EM-YTW-E x 1 (E75)